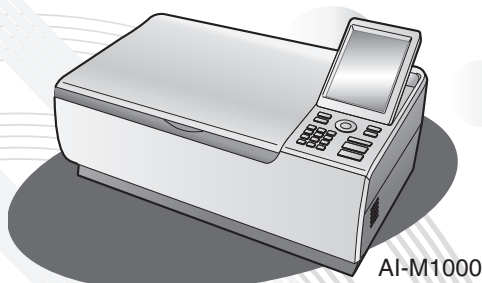
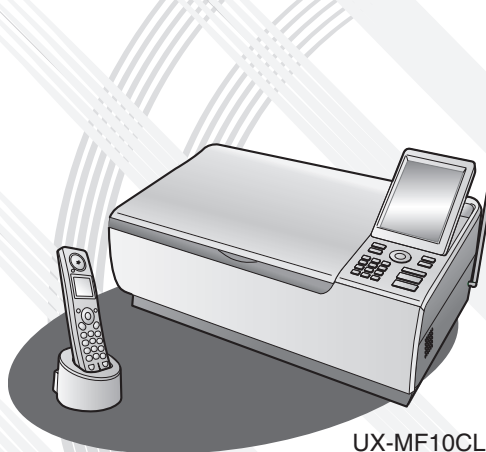
SHARP

カラー液晶ファクシミリ複合機
取扱説明書

形名 AI-M1000（エー アイ エム）
UX-MF10CL（ユーエックス エム エフ シー エル）
UX-MF10CW（ユーエックス エム エフ シー ダブル）

AI-M1000

UX-MF10CL

UX-MF10CW

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

技術基準適合品

もくじ

ご使用の前に

<取　付>

<設　定>

電話帳

コピー／ファクス

<コピー>

<ファクス>

フォトプリント

ナンバー・ディスプレイ

留守番・子機（UX-MF10CL ／ CW のみ）

こまったときは

ご参考に

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号について

⚠危険 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

⚠警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

上の記号は、気をつける必要があることを表しています。

上の記号は、してはいけないことを表しています。

上の記号は、しなければならないことを表しています。

⚠危険

UX-MF10CL／CWに付属の、子機充電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。正しく使用しないと、充電池の液漏れ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

■充電池をネックレス・ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

■充電池を水や火の中に捨てたり、加熱したりしないでください。

■充電池ふたを取り付けるときは、充電池のコードをはさまないようにしてください。

■充電池の⊕⊖端子を金属などで接触させないでください。

■充電池は、当社推奨品を使用してください。

■充電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

失明のおそれがあります。

⚠警告

■**水や薬品などの液体をこぼさないでください。**
火災・感電の原因になります。液体をこぼした場合は、差し込みプラグを抜いて販売店へご相談ください。

■**浴そうなど、湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。**
絶縁が悪くなり火災・感電の原因になります。

■**ご自身での分解や修理・改造は絶対にしないでください。**
火災・感電の原因になります。修理は販売店へご相談ください。

■**UX-MF10CL／CWに付属の充電池のビニールカバーを、はがしたりしないでください。**
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因になります。

■**電源コード・差し込みプラグを破損するようなことはしないでください。**
次のようなことはしないでください。
- 傷つける
- 無理に曲げる
- 加工する
- 無理にねじる
- 熱器具に近づける
- 重い物を載せる
- 無理に引っ張る
- 束ねる

傷んだまま使用すると、感電や火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店へご相談ください。

■**差し込みプラグは根元まで確実に差し込んでください。**
感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。**
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■**雷が鳴り始めたら、安全のため早めに差し込みプラグをコンセントから抜いてください。**
火災・感電・故障の原因になります。

■**内部に金属物を入れないでください。**
火災・感電の原因になります。金属物が入った場合は、差し込みプラグを抜いて販売店へご相談ください。

■**煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したりした場合は使用を中止してください。**
火災・感電の原因になります。差し込みプラグを抜いて販売店へご相談ください。

■**この製品を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。**
けがの原因になります。
万一、この製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

■**差し込みプラグを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持ってください。**
感電の原因になります。

■**ぬれた手で差し込みプラグの抜き差しはしないでください。**
感電の原因になります。

■**この製品は国内電源仕様です。必ず家庭用電源電圧（交流100V）に接続してください。**
海外や交流100V以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

■**UX-MF10CL／CWに付属の子機を充電するときは、専用の充電器を使用してください。**
指定以外のものを使用すると、充電池の液漏れ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因になります。

■**医療用電気機器の近くでは使用しないでください。**
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

⚠注意

■水平でない場所や振動の激しい場所には置かないでください。
落下により破損・けがの原因になることがあります。

■表示部（画面）へ物を落としたり、強く押さえたり、爪や硬いものや先のとがったもので押さないでください。
破損・けがの原因になることがあります。

■風通しの悪いところや、じゅうたんなどの上に置かないでください。
通気孔をふさぎ本体の放熱が悪くなり、じゅうたんなどの変色、火災の原因になることがあります。

■UX-MF10CL／CWに付属の充電器の上に、コインやクリップなどの金属物を置かないでください。
また、磁力線がでていますので、磁気に弱い物（キャッシュカード、テレホンカード、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど）を近づけないでください。
やけど、けがの原因となります。また、磁気に弱い物は使えなくなることがあります。

■暑い場所や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近くには置かないでください。
35℃以上、5℃以下では、誤動作・変形・故障の原因になります。

■万一漏電した場合の感電事故防止のため、アース線を取り付けてください。
○アース線を取り付けられるところ
電源コンセントのアース端子
銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
設置工事（D種）が行われている接地端子
○アース線を取り付けてはいけないところ
ガス管
電話専用アース
避雷針
水道管や蛇口

■カバーを閉めるときに、指などをはさまないように注意してください。
けがの原因になることがあります。

■UX-MF10CL／CWに付属の充電池は、幼児の手の届かない所に保管してください。

■火気や熱器具に近づけないでください。
変形や故障、火災の原因になることがあります。

■UX-MF10CL／CWに付属の充電器を布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になることがあります。

■この製品を移動するときは、アンテナ（UX-MF10CL／CWのみ）をたたんで、差し込みプラグ・電話機コードを抜いてください。
事故の原因になることがあります。

■点検・清掃（お手入れ）は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。
感電やけがの原因になることがあります。

■原稿台（ガラス面）を強く押さえたり、上から物を落としたりしないでください。
破損やけがの原因になることがあります。

■コピーやスキャン時に、読み取り部の光源を直視しないでください。
目を痛めるおそれがあります。

■インクキャリッジが移動しているときは、手を触れないでください。
けがの原因になることがあります。

■プリントカートリッジを取り扱う際は、インクが目や皮膚に付着しないように注意してください。
付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。万が一異常が残る場合は、直ちに医師に相談してください。失明のおそれがあります。

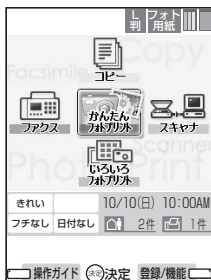
■プリントカートリッジを強く振ったり、分解したりしないでください。
インクが漏れて衣服や周囲を汚す原因となることがあります。

■プリントカートリッジは小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
けがの原因となることがあります。

特長

大きな5型カラー液晶画面

大きな5型TFTカラー液晶なので、写真も文字も大きく見やすく表示できます。

例：UX-MF10CL／CWのとき

パソコンからのプリント・スキャン（☞「AI-M／UX-MFシリーズ パソコン活用マニュアル」）

お使いのパソコンに接続して、プリンタやスキャナとしてご利用になれます。
くわしくは、付属のCD-ROM内の「AI-M／UX-MFシリーズ　パソコン活用マニュアル」をご覧ください。

メモリーカードスロット採用

メモリーカード対応のデジタルカメラや携帯電話で撮影した写真を、メモリーカードを利用して大きな画面で見ることができます。
また、メモリーカード対応携帯電話の電話帳をこの製品に取り込むこともできます。
※メモリーカードは付属していません。

見てからプリント機能（☞ 70 ～ 72 ページ）

カラーもモノクロも受信ファクスを大きな画面で確認してから必要なものだけ印刷できるので経済的です。
※FAX受信はすべて「見てからプリント」機能での受信となります。

かんたんフォトプリント

メモリーカードを挿入し「かんたんフォトプリント」を選べば、液晶画面に撮った写真画像を一覧表示。後はカーソルで写真を選んで「プリント」するだけです。

いろいろフォトプリント

欲しい写真を欲しい枚数だけ自由にプリントしたり、指定範囲をまとめてプリントすることが可能。また、シールやアルバム、ハガキへの印刷もパソコンを使わずにできます。

カラー液晶操作ガイド（☞ 46 ページ）

基本的な操作や、エラーが起こったときの操作方法などを文字とアニメーションでガイドします。

カラー・モノクロファクス

カラーでもモノクロでもファクス送受信ができます。

コードレス電話（UX-MF10CL／CWのみ）

金属端子がないのでお手入れがカンタンな無接点充電方式を採用したコードレス子機で電話もできます。

ナンバー・ディスプレイ／キャッチホン・ディスプレイ／ネーム・ディスプレイ対応（☞ 91 ～ 108 ページ）

電話に出る前やキャッチホンでかかってきた相手の方の番号を確認できます。また、親機はネーム・ディスプレイ対応ですので、番号と同時に相手の名前も確認できます。
NTTとの契約が必要です。（有料）
キャッチホン・ディスプレイは、UX-MF10CL／CWのみです。

カラー・モノクロコピー

カラーでもモノクロでもコピーができます。
また、25%～400%まで1%刻みで拡大・縮小コピーもできます。

※ 本商品には、当社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計した LC フォントを搭載しています。ただし、絵記号など、一部 LC フォントでないものもあります。

※ 本ソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

※ Microsoft® Windows® operating system は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※ Windows® 98SE、Windows® Me、Windows® 2000 および Windows® XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※ Datalight is a registered trademark of Datalight,Inc.
FlashFX™ is a trademark of Datalight,Inc.
Copyright 1993-2004 Datalight,Inc.,All Rights Reserved
U.S.Patent Office 5,860,082/6,260,156
※ その他、マニュアルの中で記載されている会社名や商品名は各社の商標または登録商標です。

取扱説明書の見かた

親機でファクスを送る

ダイヤルしてファクスを送る

親機でファクスを送るときは、相手の方にダイヤルし、お話ししないでファクスを送ります。相手の方とお話ししてからファクスを送りたいときは、子機（UX-MF10CL／CWのみ）や増設電話機（AI-M1000に増設時のみ）で電話をかけてから、親機の操作でファクスを送ります。

操作のしかた

1 原稿をセットする（☞57ページ）
●送信する面を下にしてセットします。

2 待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ
●このあとダイヤルボタンでダイヤルして、読み込み（☞手順5）に進むこともできます。

3 決定 を押し、 で「ファクスを送る」を選ぶ

4 決定 を押し、ダイヤルボタンでダイヤルする
●モノクロ送信時の画質を選ぶときは、（画質）を押します。くわしくは、「ファクス送信時の画質について」（☞63ページ）をご覧ください。

5 モノクロで送信するときは モノクロスタート 、カラーで送信するときは カラースタート を押す
●複数の原稿があるときは、読み込みが終了したあと、次の原稿をセットして、もう一度 モノクロスタート または カラースタート を押す、という操作をくり返します。
●読み込みを途中でやめるときは、（読込み中止）を押します。

6 読み込みが終了したら、決定（送信）を押す
●送信が始まります。
●送信中、途中でやめるときは 停止 を押します。
●ファクス送信が終わると終了音が聞こえ、自動的に回線が切れます。

■ 送信前に途中でやめるときは
停止 を押します。

■ 1つ前に戻るときは
戻る/クリア を押します。

■ 子機や増設電話機で通話中にファクスを送るときは
子機や増設電話機でお話し中に、親機で下記の操作をします。
① 親機に原稿をセットする
② 親機の待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ
③ 決定 を押し、 で「ファクスを送る」を選ぶ
④ 決定 を押す
画質を選ぶときは、（画質）を押します。
⑤ モノクロスタート または カラースタート を押す

■「通信エラーがありました。」と聞こえたら（UX-MF10CL／CWのみ）（☞163ページ）

■ ファクスを送信したときの終了音を切り替えるときは
「終了音を鳴らす」（☞75ページ）で切り替えます。

■ 海外へファクスを送るときは
ダイヤルするとき、「電話会社の識別番号」「010」「国番号」「市外局番」「ファクス番号」の順にダイヤルします。

お知らせ
● 読み込み中にメモリーがいっぱいになると（当社標準原稿で99枚まで）、読み込みの終了した分の原稿を送信します。1枚も読み込めなかったときは待受画面に戻ります。
● 相手側のファクスがカラープリント対応機（ITU-T準拠カラーファクシミリ）でないときは、カラー送信をすると通信エラーになり、「カラー機能がありません」と表示されます。
● ファクスを送ったとき、相手側の用紙に日付と時刻、曜日をプリントするので、日付・時刻は正しく設定してください。（☞27ページ）

62

タイトル
項目の大まかな内容を表しています。

中見出し
説明している操作などの具体的な内容を表しています。

機能説明
機能の内容を説明しています。

操作手順
基本的な操作を説明しています。

インデックス
操作したい項目を簡単に検索できます。

追加説明
操作の途中や、こまったときのアドバイスなど追加操作について説明しています。

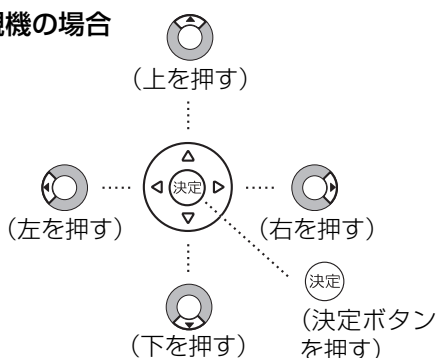
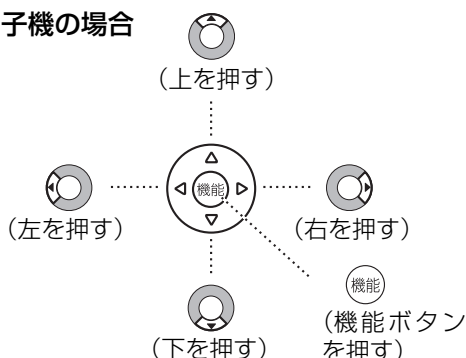
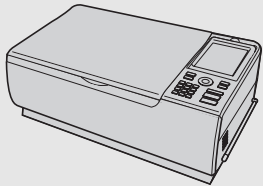
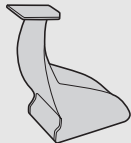
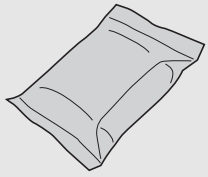
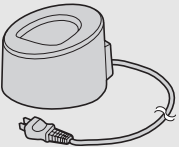
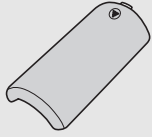
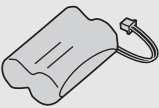
補足説明
操作に関する補足事項を説明しています。

お知らせ
制約事項や便利で役立つ内容を説明しています。

操作手順でのボタンやマークの意味

取扱説明書内では次のように表記しています。

■ （操作ガイド）や （登録 / 機能）などは、ソフトボタン（ ）を押す操作です。ソフトボタンは、操作によって画面に表示される機能名が切り替わりますので、（操作ガイド）や（登録 / 機能）のように機能名をつけて表記しています。また、決定 ボタンも、画面に「採用」などの機能名が表示される場合があります。通常は 決定 と表記しますが、その場合のみ 決定（採用）のように表記します。

■ マルチファンクションキーの4方向（左・右・上・下）を押す操作を、下図のように示しています。決定 は親機の決定ボタン、機能 は子機の機能ボタンを押す操作を示しています。

付属品の確認

このたびは、「カラー液晶ファクシミリ複合機」をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
まず、次のものがすべてそろっているか、確認してください。もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

AI-M1000／UX-MF10CL／UX-MF10CW共通

親機　1台	インクカートリッジカバー 1個 ※インクカートリッジの保管用に使います。（☞36ページ）	インクカートリッジ（カラー・フォト）　各1個

UX-MF10CL／CWのみ

子機　UX-MF10CL ：1台 UX-MF10CW：2台	充電器（子機用） UX-MF10CL　：1個 UX-MF10CW　：2個	充電池ふた UX-MF10CL　：1個 UX-MF10CW　：2個
充電池　UX-MF10CL ：1個 UX-MF10CW：2個	電話機コード（約2m）　1本	

取扱説明書 . . . . 1冊　保証書 1部
CD-ROM（「AI-M／UX-MFシリーズ　パソコン活用マニュアル」・プリンタドライバ・スキャナドライバなど）. . . 1枚

※ プリント用紙は付属していませんので、市販のものをお買い求めください。（☞173ページ）
※ USBケーブルは付属していませんので、市販のノーマル（ABタイプ）で長さ2m以内のものをお買い求めください。
※ AI-M1000には電話機コードを付属していませんので、市販のものをお買い求めください。

お知らせ

- この製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（☞207～208ページ）
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

ご使用の前に知っていただきたいこと

ご使用にあたってのお願い

UX-MF10CL ／ CW のご使用にあたって、NTT のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT へご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、**「機器使用料」は、不要** となります。
詳しくは、**局番なしの 116 番（無料）** へお問い合わせください。

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。
This facsimile is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

この装置について

● この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

TFT カラー液晶パネルについて

● TFTカラー液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がある場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさむらが見える場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

留守番電話と子機の機能について

● UX-MF10CL／CWをお使いのときのみ、109～148ページの、留守番電話および子機の機能をご利用になれます。
AI-M1000をお使いのときは、お手持ちの電話機を増設電話機として接続することで（☞176ページ）、電話をかけたり受けたりすることができます。

Windows® Me/98SE をご利用の方へ

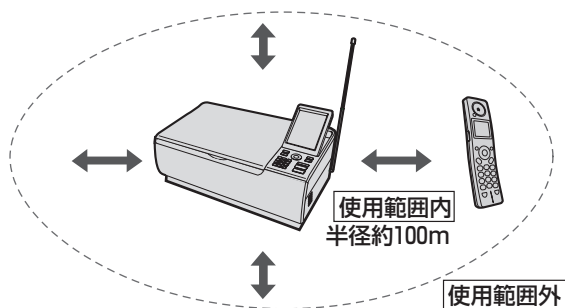
Windows® Me/98SE をご利用の方は、付属のCD-ROM上の「AI-M/UX-MFシリーズ パソコン活用マニュアル」で説明しています「本機をパソコンのリムーバブルディスクとして使用する」の機能はご利用になれませんので、あらかじめご了承ください。

Windows® 2000 Service Pack1/ Service Pack2 をご利用の方へ

Windows® 2000 SP1/SP2 をご利用の方は、付属のCD-ROM上の「AI-M/UX-MFシリーズ パソコン活用マニュアル」で説明しています「本機をパソコンのリムーバブルディスクとして使用する」の機能はご利用になれませんので、あらかじめご了承ください。Windows® 2000 SP3以降をご利用の方は、通常どおりお使いいただけます。

UX-MF10CL／CWご利用時のご注意

■ **使用範囲を確かめる**

子機と親機間の電波の届く距離は、周囲の環境によっても異なりますが、半径約100mです。（直線見通し距離）

子機間でのトランシーバー方式内線通話は親機を経由して行います。子機と子機が近くても、親機から離れすぎると通話できなくなります。

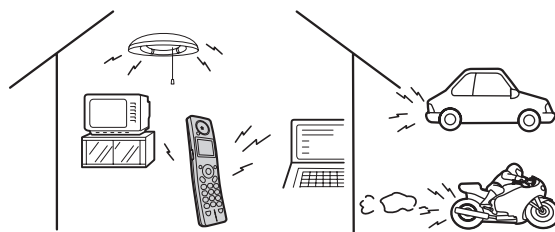
■ **子機はいつも充電器に戻しておく**

子機は使わないときも、充電器に戻しておいてください。充電のしすぎによって、故障することはありません。正常に充電されるよう子機を充電器に確実に戻してください。

■ **親機と子機の間に障害物のある場所で使わない**

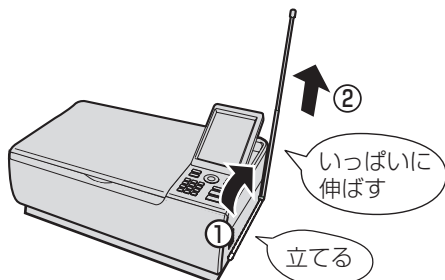
マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅や大型の金属製家具の近くなどは、電波の届く距離が短くなることがあります。

■ **雑音が入ることがあります**

自動車やオートバイが近くを通ったときや、蛍光灯のスイッチを「入」「切」したときなど、雑音が入ることがあります。

■ **“傍受”にご注意ください**

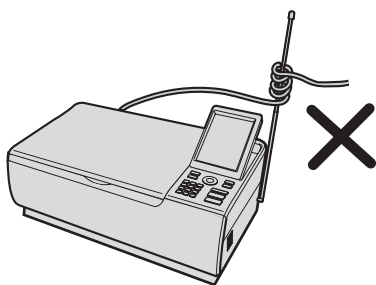
この商品は盗聴防止スクランブル機能を搭載していません。
コードレス子機を使っての通話は、電波を利用していますので第三者が故意または偶然に受信することも考えられます。
傍受（ぼうじゅ）とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

■ **親機のアンテナは立てて伸ばす**

電波の届く距離が短かったり、雑音が入ることがありますので、親機のアンテナは必ず立てて伸ばしてください。

■ **子機の着信音は、遅れて鳴ります**

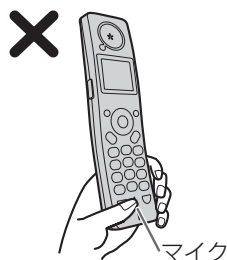
電話がかかってくると、はじめに親機の着信音が鳴って、そのあと、少し遅れて子機の着信音も鳴ります。

■ **アンテナにコードを巻き付けない**

親機の電源コードや電話機コード、充電器の電源コードをアンテナに巻き付けないでください。
着信時に子機の着信音が鳴らなくなったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。また、アンテナが破損する原因となります。

■ **子機の受話口やスピーカーの穴をふさがない**

受話口やスピーカーの穴をふさぐと音が聞こえにくくなります。

■ **子機のマイクをふさがない**

こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

■ **子機や充電器を設置するときは**

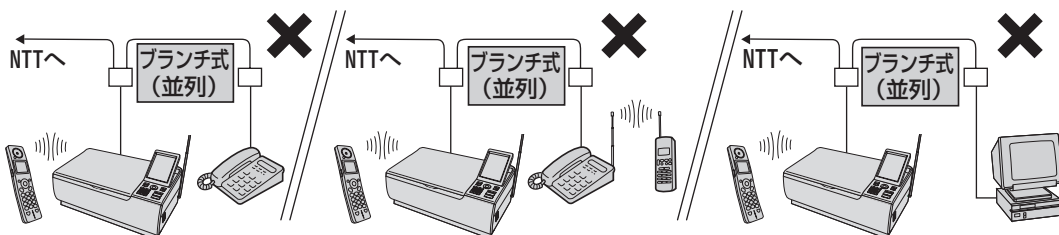
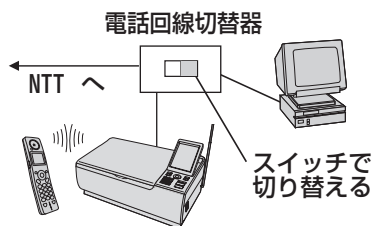
親機や他の増設子機、PHS／携帯電話の充電器、その他の電気製品などと一緒に置かないでください。（できるだけ離してください。）
子機の着信音が鳴らなくなることがあります。

■ **クイック通話は設定されていません**

クイック通話とは、子機を充電器から取り上げるだけで、通話ボタンを押さなくても電話を受けることができる機能です。
お買いあげ時には、クイック通話は設定されていません。設定のしかたは137ページをごらんください。

接続について

■ ブランチ式（並列）に接続しない

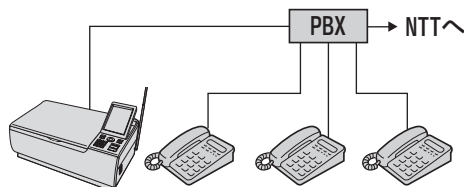
● 下図のように、一つの電話回線を２つ以上に分けて並列に接続しないでください。共鳴したり、正常に機能が動作しなくなったりすることがあります。また、他のコードレス電話機と並列に接続すると、電波が干渉し合って子機の着信音が鳴らないことがあります。同様にパソコン等を並列に接続しないでください。パソコンを並列に接続すると、パソコンでメールやインターネットをお使いのとき伝送速度が遅くなることがあります。

● パソコン等を接続する場合は、市販の電話回線切替器を接続すれば、一つの電話回線を切り替えて使用できます。

■ 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンへの接続について

● 構内交換機(PBX)やビジネスホン、ホームテレホンなどへ接続する場合は工事が必要です。

● お使いになるホームテレホンや交換機などの機種によって接続方法が異なります。

● 構内交換機(PBX)やビジネスホン、ホームテレホンに接続した場合、機種によってはナンバー・ディスプレイをご利用になれない場合があります。ご利用になれない場合は、ナンバー・ディスプレイの設定を「使用しない」にしてお使いください。(☞91ページ)

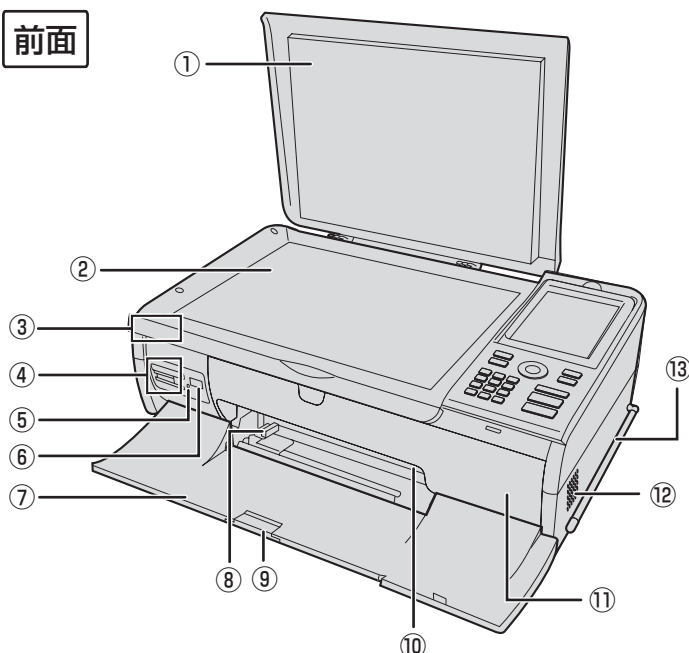
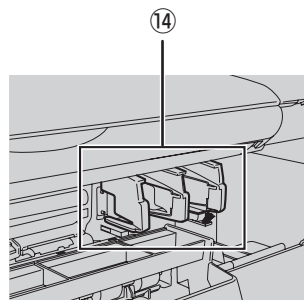
● 構内交換機 (PBX) やビジネスホン、ホームテレホンに接続した場合、本商品以外の電話機で受けたあとファクスに切り替えることができないことがあります。

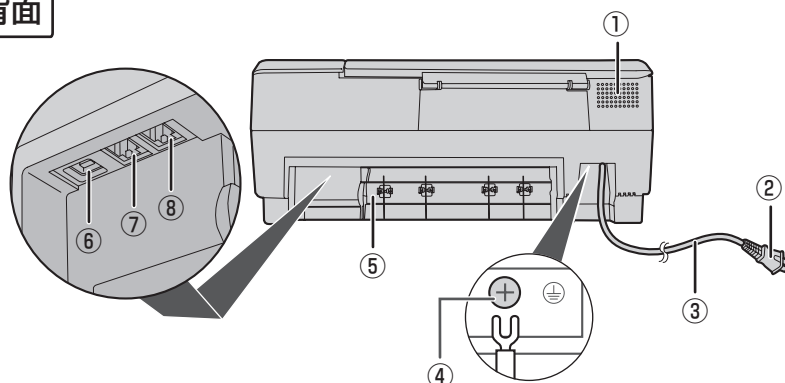
構内交換機(PBX)の場合

● **ホームテレホンとは**
電話回線１本で複数の電話機を設置できて、内線通話などもできる家庭用の簡易交換機です。

● **ビジネスホンとは**
電話回線を２本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

親機各部の名前とはたらき

各部の名前

前面

プリンタカバー（⑪）を開いているとき

番号	名前・説明
①	**原稿カバー（保護マット付き）** 原稿をセットするときに開きます。
②	**原稿台** ここに原稿をセットします。
③	**このカラー液晶ファクシミリ複合機の形名が入ります。（AI-M1000またはUX-MF10CL／CW）**
④	**メモリーカードスロット** 別売のメモリーカードを取り付けます。メモリーカードの種類によって差し込むスロットが異なります。（☞77ページ）
⑤	**カードアクセスランプ** メモリーカード内のデータを読み込んでいるときに点灯します。
⑥	**デジタルカメラ接続端子** PictBridge対応のデジタルカメラを接続することができます。
⑦	**用紙トレイ（フロントカバー兼）** プリント用紙をセットします。 用紙をセットしていないときは閉じてお使いください。
⑧	**用紙ガイド** セットするプリント用紙の幅に合わせます。
⑨	**用紙補助トレイ** 排出される用紙の補助に使います。
⑩	**用紙排出口** プリント用紙がここから出てきます。
⑪	**プリンタカバー** インクカートリッジを交換するときに開きます。
⑫	**ブザー（AI-M1000）／ スピーカー（UX-MF10CL／CW）** キータッチ音やエラー音、録音再生時の音声などは、ここから聞こえます。
⑬	**アンテナ（UX-MF10CL／CWのみ）**
⑭	**インクキャリッジ** 左側にカラーインク、右側に黒インクまたはフォトインクをセットします。プリンタカバーを開けると、自動的に右端へ移動します。

背面

①	通気孔

②	差し込みプラグ

③	電源コード

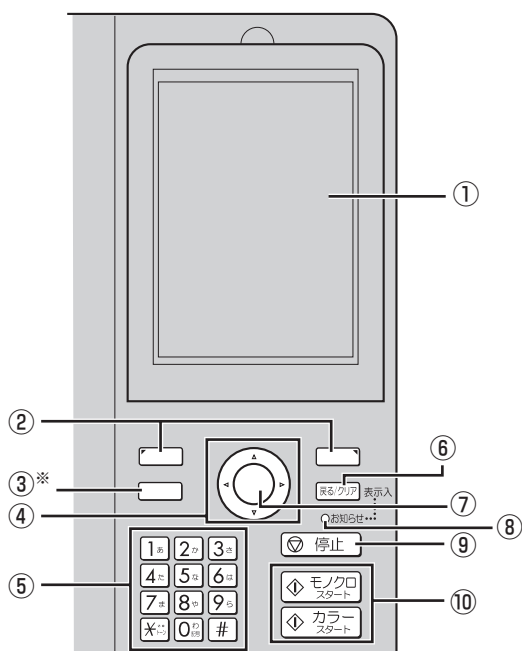
④	アース端子
	電源コード接続部のとなりにあります。

⑤	Uターンユニット
	紙づまりが起きたときは、この部分を取り外して、つまった紙を取り除きます。

⑥	パソコン接続端子
	USBケーブルを差し込んで、パソコンと接続します。

⑦	回線接続端子（回線差込口）
	電話機コードを差し込みます。

⑧	増設電話端子（AI-M1000のみ）
	お手持ちの電話機を、増設電話機として接続することができます。

操作パネル

※AI-M1000では かんたん
（かんたんフォトプリントボタン）
UX-MF10CL／CWでは 留守
（留守ボタン）

①	カラー液晶ディスプレイ（☞21ページ）

②	ソフトボタン（☞21ページ）
	画面に表示される機能を実行するときに押します。

③	かんたん かんたんフォトプリントボタン（☞80ページ）
	「かんたんフォトプリント」機能を使用するときに使います。
	または
	留守 留守ボタン（表示ランプ兼用）（☞109、111ページ）
	外出時、留守番電話にするときに使います。 留守設定時に赤色に点灯しています。

④	マルチファンクションキー
	各種の項目を選ぶときや、ディスプレイに表示した画像をスクロールさせるときに使います。 また、◁ は電話番号の登録時に待ち時間を入れるときに使います。（ポーズ）

⑤	ダイヤルボタン
	ダイヤルするときや、文字入力、登録操作を行うときに使います。 ＊ はダイヤル回線で、プッシュホンサービスを利用するときに使います。

⑥	戻る/クリア 戻る／クリアボタン
	１つ前のメニュー項目に戻ったり、入力した文字を消去するときなどに使います。 また、ディスプレイの消灯中に押すと、ディスプレイが点灯します。

⑦	決定 決定ボタン
	選択や入力した内容の決定に使います。

⑧	お知らせランプ（☞163～164ページ）
	お知らせやエラーメッセージの表示中に、ディスプレイが消灯していると点滅します。表示させるときは 戻る/クリア を押してください。

⑨	停止 停止ボタン
	操作や送信を途中で止めるときに使います。

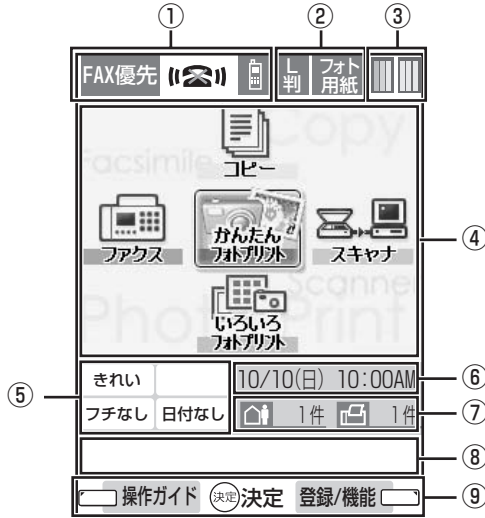
⑩	モノクロスタート モノクロスタートボタン
	ファクス送信やプリントを、モノクロで行うときに使います。
	カラースタート カラースタートボタン
	ファクス送信やプリントを、カラーで行うときに使います。

ディスプレイ表示

待受画面（通話や操作などをしていないとき）では下記のように表示します。
ディスプレイは、待受画面になってから、約3分間バックライトが点灯していますが、その後消灯します。
節電のため、バックライトが消灯するまでの時間を短くすることができます。（☞22ページ）

①	設定状態表示エリア
	FAX優先 （UX-MF10CL／CWのみ） FAX優先に設定されているときに表示します。（☞180ページ） FAX専用 （UX-MF10CL／CWのみ） FAX専用に設定されているときに表示します。（☞180ページ） 着信音を鳴らさない設定にしているときに表示します。（☞42ページ） （UX-MF10CL／CWのみ） 携帯とくとくダイヤル（☞120～121ページ）設定時に表示します。

②	用紙設定表示エリア
	設定されている用紙のサイズやタイプを表示します。

③	インクカートリッジ状態表示エリア
	セットしているインクカートリッジの種類や、インクの残量を表示します。 ※表示するインクの残量は目安です。

④	機能選択エリア
	コピー・ファクス・フォトプリント・スキャナの、各機能の入り口を表示します。

⑤	プリント設定表示エリア
	各機能を使用して、原稿の読み取りやプリントを行うときの設定内容を表示します。

⑥	日付・時間表示エリア
	日付・時刻を表示します。

⑦	メモリー表示エリア
	（留守録音件数表示）（UX-MF10CL／CWのみ） 留守録音の件数を表示します。 （ファクス受信件数表示） ファクスを受信している件数を表示します。

⑧	エラー／メッセージ表示エリア
	「通信エラー」などのエラー表示や「受信FAXがあります。…」などのメッセージを表示します。

⑨	ボタン機能名表示エリア
	左右のソフトボタン（ ）および 決定 ボタンに割り当てられている機能名が表示されます。 決定 を押すと、表示されている機能を実行します。

お知らせ

- エラー／メッセージ表示エリアに表示されるメッセージが長いときは、文字が自動的に流れて全文表示されます。そのとき、文字がにじんで見えることがありますが、故障ではありません。

ディスプレイを調節する

ディスプレイの表示について、以下の設定ができます。

■ バックライトの明るさを調整する

液晶ディスプレイのバックライトの明るさを調整することができます。（8段階）

① （登録/機能）を押し、 で「画面設定」を選ぶ

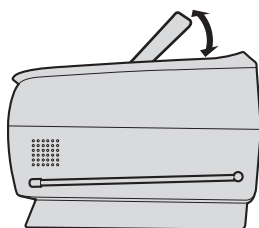
② 決定 を押し、 で「バックライト明るさ調整」を選ぶ

③ 決定 を押し、 で明るさを調整する

④ 決定 を押す

⑤ 停止 を押す

■ ディスプレイの角度を調節する

液晶ディスプレイは見やすい角度に調節することができます。

※ 液晶ディスプレイの角度を調節するときは、ゆっくりと調節できる範囲で動かしてください。
速く動かしたり、調節できる範囲を超えて起こそうとすると、故障の原因になります。

■ バックライトの点灯時間を変更する

液晶ディスプレイが消灯するまでの時間を変更することができます。

① （登録/機能）を押し、 で「画面設定」を選ぶ

② 決定 を押し、 で「バックライト点灯時間」を選ぶ

③ 決定 を押し、ダイヤルボタンで点灯時間（1分～5分）を入力する

④ 決定 を押す

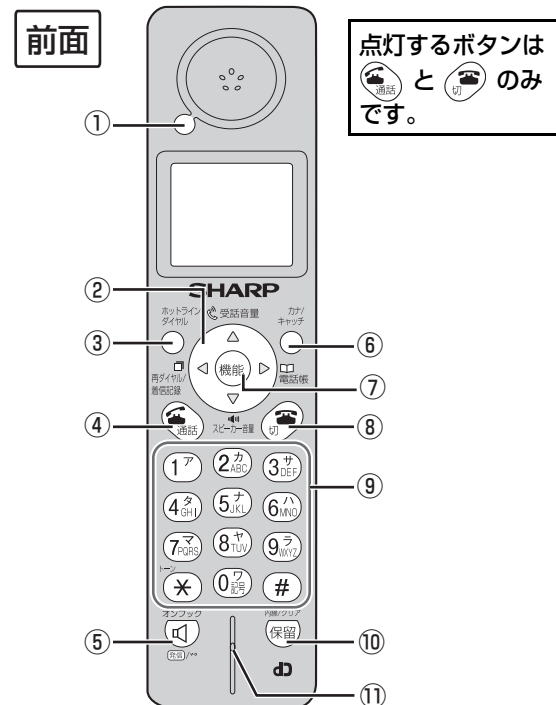
⑤ 停止 を押す

お知らせ

● バックライトの明るさ調整を行うと、液晶ディスプレイから「ブーン」という音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

子機各部の名前とはたらき（UX-MF10CL／CWのみ）

各部の名前

前面

点灯するボタンは 通話 と 切 のみです。

①	着信ランプ
	着信があったときに緑色のランプが点滅します。

②	マルチファンクションキー
	電話帳で相手の方を選ぶときや、登録操作をするときに使います。 また、押す方向によって、次の機能を兼用しています。 ● △ は、（受話音量）（☞118ページ） お話し中に、受話音量を変えるときに使います。 ● ▽ は、（スピーカー音量）（☞118ページ） スピーカーから音声が出ているときに、スピーカー音量を変えることができます。 ● ◁ は、（再ダイヤル／着信記録）／ポーズ（☞101～102、125、126ページ） 同じ相手の方にもう一度、電話をかけ直すときに使います。（再ダイヤル） ナンバー・ディスプレイをご利用時は、着信した相手の方の番号や名前を表示できます。 また、電話番号の登録や発信の途中で、待ち時間を入れるときに使います。（ポーズ） ● ▷ は、（電話帳）（☞126ページ） 電話帳に登録するときなどに使います。

③	ホットラインダイヤルボタン（☞133 ページ）
	ホットラインダイヤルを使って電話をかけるときに使います。

④	通話ボタン（表示ランプ兼用）（☞122 ページ）
	外へ電話をかけるときや受けるときに使います。

⑤	オンフックボタン
	子機を置いたままダイヤルするときに使います。

⑥	カナ／キャッチボタン（☞128 ～ 130、147 ページ）
	文字を入力するとき、入力モード(カナ、英字、数字)を切り替えるときに使います。 また、キャッチホンを利用するときに使います。

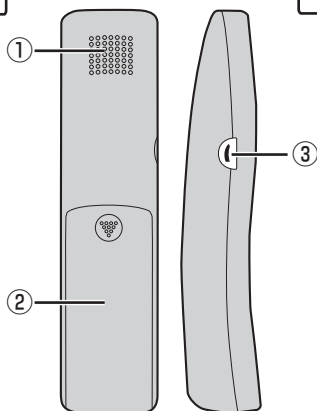
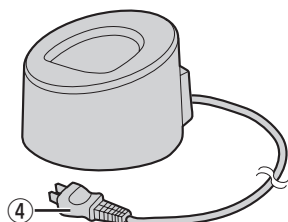
⑦	機能（ファクス）ボタン（☞135、137 ページ）
	登録操作や、ファクスを受信するときに使います。

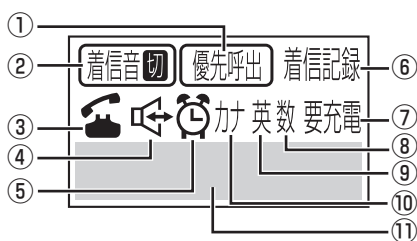
⑧	切ボタン（表示ランプ兼用）
	通話をやめるとき、また、登録操作を途中でまちがえたときや、やめるときに使います。

⑨	ダイヤルボタン
	電話をかけるときや、文字を入力するときに使います。また、次の機能を兼用しています。 5 は、戻し（☞134 ページ） 再生中に録音内容を聞き直したり、１つ前の録音を聞いたりするときに使います。 6 は、送り（☞134 ページ） 再生中に次の録音内容を聞くときに使います。 9 は、早聞き（☞134 ページ） 録音内容を早く聞くときに使います。(約1.5倍速) トーン ＊ は、トーン（☞146 ページ） ダイヤル回線で、プッシュホンサービスを利用するときに使います。 ※ダイヤルボタンは点灯しません。

⑩	保留 / 内線 / クリアボタン（☞124、130 ページ）
	通話中に、相手の方をお待たせするときに使います。 また、入力した文字を消すときにも使います。

⑪	マイク
	相手の方とお話しするときに使います。

子機各部の名前とはたらき（UX-MF10CL／CWのみ）

①	**スピーカー** 留守録音の再生などがここから聞こえます。
②	**充電池ふた**
③	**トランシーバーボタン** **（☞140 ～ 143 ページ）** 子機間内線通話（トランシーバー方式）をするときに使います。
④	**電源プラグ** コンセントに差し込みます。

ディスプレイ表示

①	優先呼出を設定しているときに表示します。
②	着信音を「キリ」に設定しているときに表示します。
③	通話ボタンを押すと表示します。
④	スピーカーから音が出ているときに表示します。 ※スピーカーホンとしてはご利用になれません。
⑤	アラームを設定しているときに表示します。
⑥	着信記録の確認中に表示します。
⑦	充電池の残量が不足しているときに表示します。
⑧	数字入力モードに設定しているときに表示します。
⑨	英字入力モードに設定しているときに表示します。
⑩	カナ入力モードに設定しているときに表示します。
⑪	電話番号、現在時刻、電話帳、通信時間などを表示します。

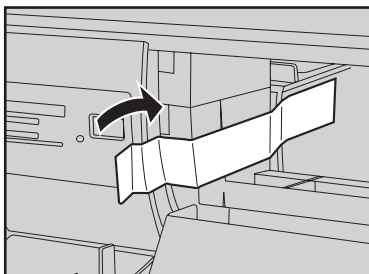
※ 上の図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

子機のディスプレイにバックライトはありません。

親機を接続する

<電源を入れる前に>

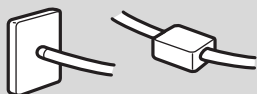
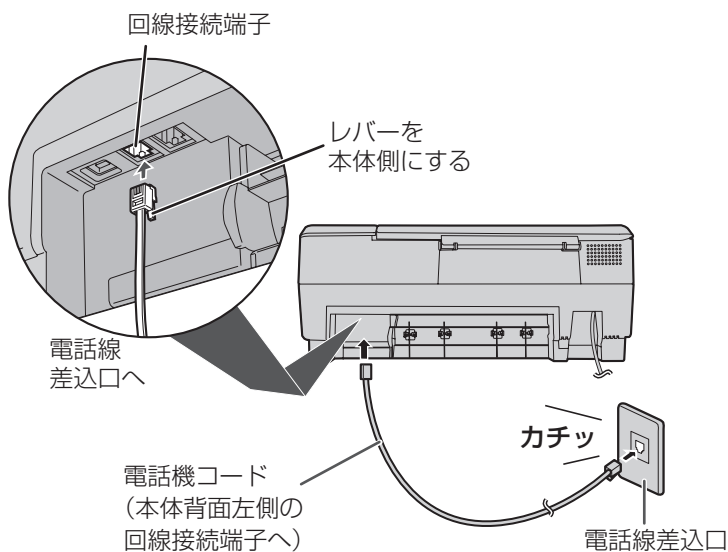
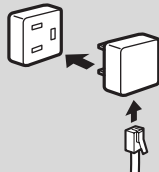
お買いあげ時は、本体内部のインクキャリッジが、テープで仮止めされています。電源を入れる前に、必ず取り除いてください。

テープのはがしかた

電話回線に接続する／日付・時刻を設定する

操作のしかた

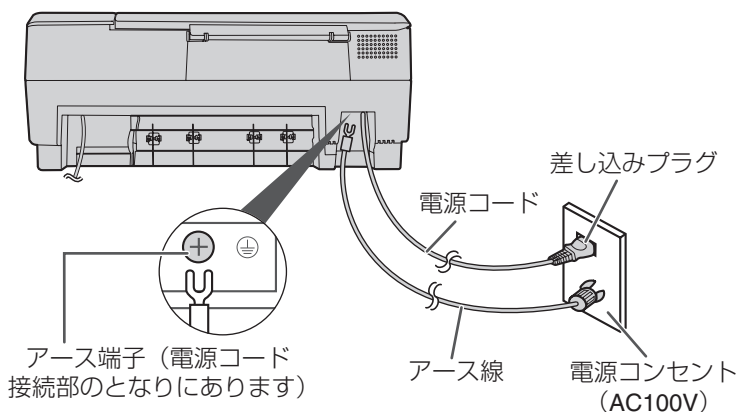
1 電話機コードを、回線接続端子とご家庭の電話線差込口に差し込む

●コンセントのタイプについて

直接配線（ローゼット／プレート）の場合、最寄りのNTTにご相談ください。

３ピンプラグ式コンセントの場合、市販のモジュラー付の電話キャップをお買い求めください。

次ページへ→

→つづき

2 差し込みプラグを電源コンセントに差し込む

●AI-M1000をお使いのときは、以降の手順はありません。
●AI-M1000で日付・時刻を設定するときは、「あとで日付・時刻を設定するときは」(☞27ページ)をごらんください。

万一、漏電した場合の感電事故防止のため、アース線をアース端子へネジ止めします。
アース線は、付属しておりませんので市販のものをご購入ください。

3 電源が入り、右記の画面が表示されたら (決定) を押す

●画面が表示される前に、お知らせランプが点灯します。お知らせランプが消灯したあと、画面が表示されます。

日付・時刻を
設定してください。
[決定]で設定に
入ります。

4 ダイヤルボタンで日付を入れる

●ファクスを送ったとき、相手側の用紙に日付と時刻、曜日をプリントするので日付・時刻は正しく設定します。

例：0 4 1 0 1 0
２００４年 １０月 １０日

● 数字を入れまちがえたときは、戻る/クリアボタンを押して、もう一度入れ直します。
● 年は西暦年の下２桁を入れます。
【年入力】 ２００４年 ⇒ ０４
～
２０４８年 ⇒ ４８

5 ダイヤルボタンで時刻を入れる

時刻は24時間制で入れます。
待受画面での表示は12時間制（AM／PM）になります。

例：1 5 4 5
午後3時 ４５分

6 (決定) を押す

●０秒から時計がスタートします

次ページへ→

→つづき

7 電話回線が自動的に設定される

●10PPSの回線を使われているときは、手動で設定してください。

●回線種別とは…

電話回線の種類にはダイヤル回線（20PPS、10PPS）とプッシュホン回線（トーン）とがあります。
回線の種類が正しく合っていないと、電話やファクスを使用できません。
（利用している回線の種類は、NTTとの契約によります。）

●「回線種別選択」と表示されたときは

回線種別自動設定ができませんでした。回線の状態によって自動的に設定できないことがあります。
回線種別が合っていないと、電話やファクスを使用できなかったり、ちがう相手にかかったりすることがあります。
こんなときは 1あ ～ 3さ で回線を選んでください。

20PPS	▶ 1あ
トーン（プッシュホン）	▶ 2か
10PPS	▶ 3さ

■ **回線の種類がわからないときは（☞34ページ）**

■ **回線を手動で設定するときは（☞34ページ）**

■ **あとで日付・時刻を設定し直すときは**

① 待受画面で [ ]（登録/機能）を押す
② ◎ で「初期登録」を選ぶ
③ 決定 を押し、◎ で「日付・時刻」を選ぶ
④ 決定 を押し、「電話回線に接続する／日付・時刻を設定する」の手順4～6（☞26ページ）の操作を行う
⑤ 停止 を押す

お知らせ

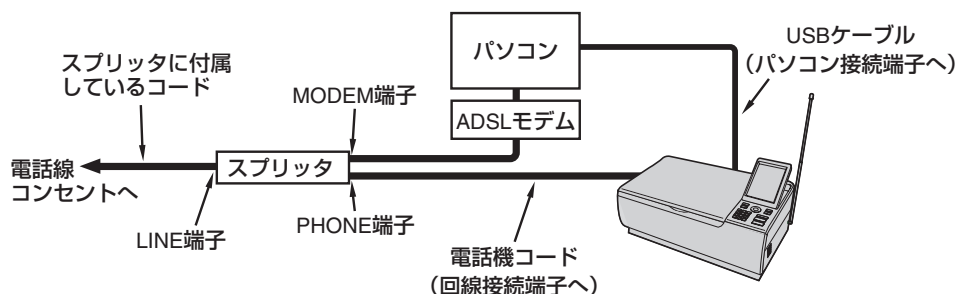
- 電源コードを抜いたり、停電などで電源が切れると、日付・時刻の設定は保持されません。また、日付・時刻を設定中に設定を中断したり、操作の途中で約3分間何もしないでいると、日付・時刻は設定されずに待受画面に戻ります。
「あとで日付・時刻を設定し直すときは」（☞上記）をご覧になって日付・時刻を合わせてください。
- 時刻表示は、めやすとしてご利用ください。なお、誤差が生じた場合は設定をやり直してください。（時計精度：平均月差±60秒以内）
- 日付が入れば、曜日は自動的に設定されます。年は送信したファクスにプリントされます。
- 構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンなどに接続されている場合は、回線種別が正しく合わないことがあります。
- IP電話（インターネットを使った電話）サービスをご利用のときは、回線種別が正しく合わないことがあります。ご契約されている回線種別をご確認の上、手動で回線種別を設定してください。（☞34ページ）
- 電源を入れると、親機の側面等が部分的にあたたかくなりますが、故障ではありません。
- 電源コードと電話機コードはできるだけ離して設置してください。雑音が入ることがあります。
- この商品のプラスチック部分には、光の具合によってキズのように見える箇所があります。これはプラスチックの製作過程で生じるもので、構造上および機能上の問題はありません。

※電話回線をADSLやISDNに変更する場合は、「電話回線をADSLやISDNに変更したときは」（☞169〜172ページ）をご覧ください。

ADSL回線をご利用のときは

インターネットやパソコン通信にADSLを利用する場合は、スプリッタに本商品とパソコンの両方を接続します。ADSLを利用するには、ADSL各サービス会社への申し込みが必要です。

●ADSLには加入電話と共有するタイプ（タイプ１）と共有しないタイプ（タイプ２）があります。
タイプ２のときは本製品のファクス機能をお使いになることができません。（IP電話としてモデムを使用する場合を除く）
タイプ１のときは、下図のようにスプリッタの「PHONE端子」（各ADSLサービス会社によって名称の異なることがあります）に親機を接続します。

●本商品の回線種別はご契約の回線種別に設定してください。お使いのADSLモデムによっては回線種別が合っていなくても電話やファクスがお使いになれますが、NTT回線での0120（フリーダイヤル）などがご利用になれない場合があります。

※ADSLモデムによってはスプリッタが内蔵されているものがあります。
お使いになるADSLモデムの説明書もご覧ください。

※ IP 電話をご利用の場合は、接続方法が異なることがあります。
くわしくは、お使いになるIP電話やADSL機器の説明書をご覧ください。

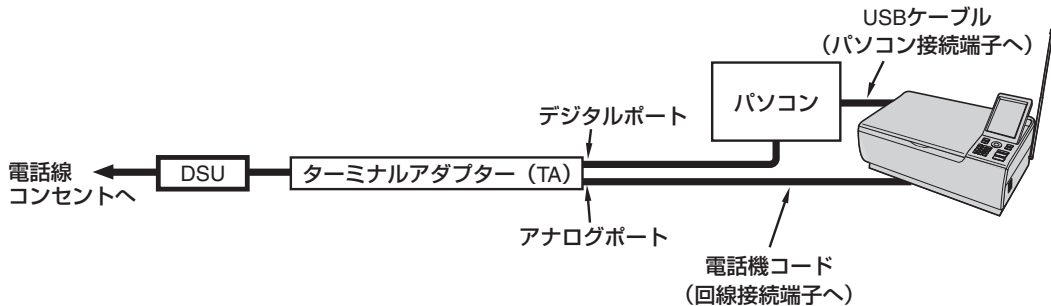
お知らせ

一般回線やISDNからADSLに変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。

- FAXが送受信できなくなったり、電話にノイズが入ったりすること等があります。その場合は、各ADSLサービス会社にご相談ください。また、IP電話をご利用のときは、NTTを選択して送信するとエラーにならないことがあります。
- 電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHS に発信した場合は、非通知になることがあります。
通知したいときは、NTTを選択して発信してください。（NTT網で発信する方法はADSLのサービス提供会社にご確認ください。）
- 発信時、局番の頭に0000、0120、0570、0990等をつけた場合、また110、119、177、117、186、184、122等の番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、契約されている回線種別と機器の回線設定が合っているかどうかを確認いただき、合っていない場合は手動で設定しなおしてください。（☞ 34ページ）
- ADSLをご利用のときは、電話の音量が大きくなりすぎる場合があります。こんなときは「TA対応」の設定を変更してください。（☞ 181ページ）

ISDN回線をご利用のときは

インターネットやパソコン通信にNTTのISDN回線（INSネット64）を利用する場合は、ISDNターミナルアダプター（TA）に本商品とパソコンの両方を接続します。ISDN回線を利用するには、NTTへの申し込みが必要です。

●ISDNターミナルアダプター（TA）の「アナログポート」（TAメーカーにより名称の異なることがあります）に親機を接続します。
●ターミナルアダプターとISDN回線間の接続には、デジタルサービスユニット（DSU）が必要です。あらかじめご用意ください。なお、ターミナルアダプターによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書をご覧ください。
●回線種別は「トーン」に設定してください。
●ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプターを使用してください。対応状況は、お使いのTAメーカーにお問い合わせください。
●ナンバー・ディスプレイに対応していないターミナルアダプターをお使いのときは、本商品のナンバー・ディスプレイの利用設定を「使用しない」に設定してください。（☞91ページ）
●ネーム・ディスプレイを利用するときは、ネーム・ディスプレイ対応のターミナルアダプターを使用してください。対応状況は、お使いのTAメーカーにお問い合わせください。
●ISDNをご利用のときは、ターミナルアダプターによって電話の音量が大きくなりすぎる場合があります。こんなときは「TA対応」の設定を変更してください。（☞181ページ）

※ターミナルアダプター（TA）によってはDSUが内蔵されているものもあります。
お使いになるターミナルアダプター (TA)の説明書もご覧ください。

パソコンを接続する

本機にパソコン（Windows®機）を接続し、プリンタやスキャナとしてお使いになるときは、付属のCD-ROMからドライバやソフトウェアをインストールしてください。
ドライバとは、本機のプリンタ機能やスキャナ機能を、パソコンから使用できるようにするためのソフトウェアです。インストール後の操作については、付属のCD-ROM内の「AI-M／UX-MFシリーズ　パソコン活用マニュアル」をご覧ください。（Manualフォルダ内の「AIM_UXMF_online_Verxx.pdf」ファイルをご覧ください）

インストールの前に

インストールを始める前に、下記の内容をお確かめください。また、USBケーブルは付属していませんので、市販のUSBケーブル（ABタイプ）で長さ2m以内のものをお買い求めください。

■ パソコン側で必要な動作環境

本機を接続して正しくお使いになるには、パソコン側に以下の動作環境が必要です。

対応パソコン（OS／インターフェース）
USBインターフェースを標準装備しているWindows® 98SE／Me／2000／XP プレインストールモデル（Windows® 98、Mac OSには対応しておりません）
必要CPU
Pentium®Ⅱ プロセッサ 300MHz以上（Pentium®Ⅲ以上推奨）
必要メモリ
128MB以上（256MB以上推奨）
必要ハードディスク空き容量
300MB以上
USBインターフェース
USB1.1とUSB2.0（フルスピード）に対応※
CD-ROMドライブ
必要

※USB2.0ハイスピード対応のパソコンとも接続できますが、フルスピード（12Mbps）での接続となります。ただし、USBインターフェースを装備したパソコンのすべての動作を保証するものではありません。

■ インストール時の注意事項

・ パソコン上で動作しているソフトウェア（ウィルスチェックなどの常駐ソフト含む）は全て終了してからインストールを行ってください。
・ 本機とパソコンとは直接接続してください。ハブなどを中継しての接続はしないでください。
・ パソコンに接続している他の USB 機器は取り外してからインストールを行ってください。

お知らせ

● Windows® 98SE／Me／2000 SP1／SP2では本体に挿入したメモリーカードをパソコンのリムーバブルディスクとして使用することはできません。

ドライバをインストールする

下記の手順で、お使いのパソコンにドライバをインストールします。
操作方法や画面例は、OSがWindows® XPの場合のものです。その他のOSをお使いのときは、項目名などが異なる場合がありますが、そのときは画面表示に従って操作してください。

操作のしかた

本機とパソコンは、まだ接続しないでください。

1 パソコンを起動する

2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

3 [スタート]ボタンをクリックして[マイコンピュータ]（ ）をクリックし、[CD-ROM]アイコン（ ）をダブルクリックする

●Windows® 98SE/Me/2000をお使いの場合は、[マイコンピュータ]をダブルクリックし、[CD-ROM]アイコンをダブルクリックします。

4 Windows® XP/2000の場合
[DRV2K_XP]フォルダをダブルクリックして、[Setup]アイコン（ ）をダブルクリックする

●InstallShieldウィザードが起動します。

4 Windows® 98SE/Meの場合
[DRV98_ME]フォルダをダブルクリックして、[Setup]アイコン（ ）をダブルクリックする

●InstallShieldウィザードが起動します。

5 「次へ」をクリックする

6 インストーラ以外のプログラムを終了し、「次へ」をクリックする

7 本機とパソコンがUSBケーブルで接続されていないことを確認し、「次へ」をクリックする

●ドライバのインストールが始まります。

次ページへ→

→つづき

8「完了」をクリックする

- 「USBケーブル接続を待っています」というメッセージが表示されます。

9 本機の電源コードをコンセントに接続する

10 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

- ドライバのインストールが始まり、すべてのドライバのインストールが完了します。

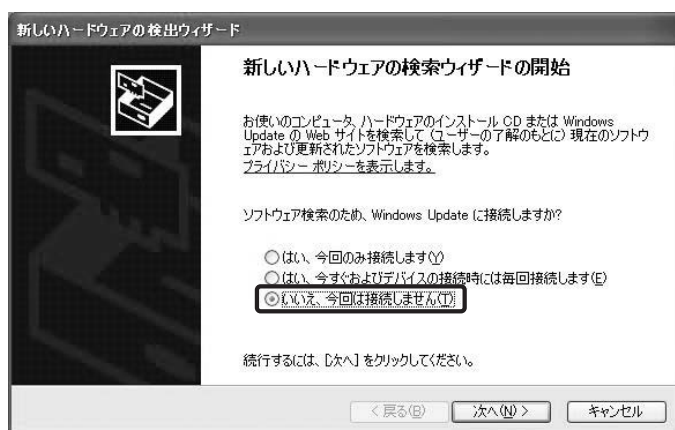
■ **警告ウインドウが表示されるときは**

Windows®ロゴテスト、またはデジタル署名に関する警告ウインドウが表示されたときは、必ず「続行」または「はい」をクリックし、インストールを続けてください。

プリンタ・スキャナの機能を使うには

本機のプリンタ・スキャナ機能をパソコンから利用するときは、付属のCD-ROMのManualフォルダ内の「AIM_UXMF_online_Verxx.pdf」ファイル（「AI-M／UX-MFシリーズ　パソコン活用マニュアル」）をご覧ください。

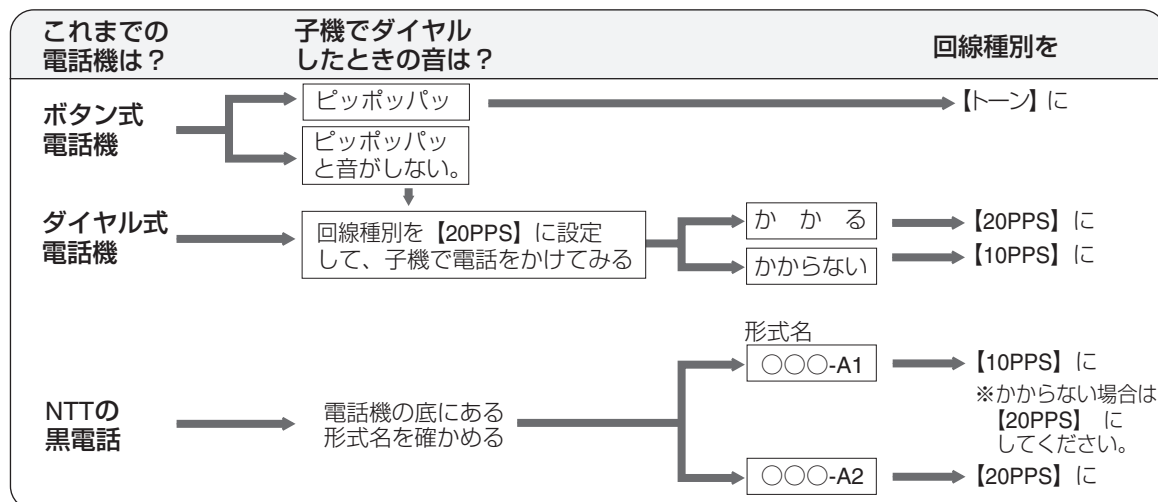
Windows® XP Service Pack2 をご利用の方へ

付属のCD-ROMから、プリンタ／スキャナドライバをパソコンにインストールするとき、Windows® XP SP2の場合は下記の画面が表示されることがあります。そのときは「いいえ、今回は接続しません」をクリックして、インストールを続けてください。

お知らせ

● ドライバをアンインストールするときは、パソコン側の「プログラムの追加と削除」で、「AI-M／UX-MF」をアンインストールしてください。

回線種別を合わせる（変える）ときは

回線種別を親機が自動的に設定できなかったときや、電話やファクスを使用できないときは、回線種別が正しく設定されていないことがあります。もう一度、回線種別を設定し直してください。
また、10PPS回線をご利用の方も、この設定で10PPSに設定を変えてからお使いください。

●回線の種類がわからないときは
回線の種類は、次の方法で調べることができます。UX-MF10CL／CWでは、子機で電話をかけて調べることができます。わからないときは、最寄りのNTT支店、営業所にお問い合わせください。

インクカートリッジを取り付ける

インクカートリッジを取り付ける

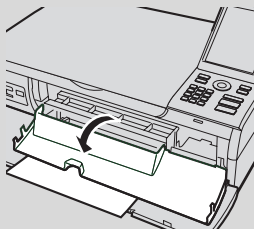
はじめてお使いになるときは、下記の操作でインクカートリッジを取り付けてください。
写真などを印刷するときは、カラーインクとフォトインクのどちらのカートリッジもセットしてください。6色インクで印刷するため、より高画質な印刷に仕上がります。

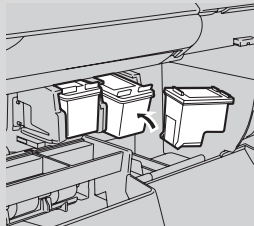
操作のしかた

あらかじめインクカートリッジの保護テープをはがしておいてください。

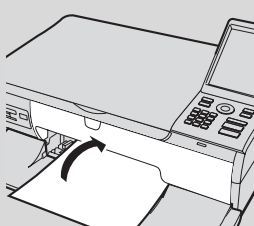
1 A4サイズの用紙をセットする（☞37ページ）

●新しいカートリッジを取り付けたあと、自動的にプリンタ位置調整を行ってプリントしますので、A4サイズの用紙をセットしてください。

2 親機前面のプリンタカバーを開く

●インクキャリッジが右端まで移動します。

3 インクカートリッジを取り付ける

左側にカラーインク、右側にフォトインクまたは黒インクをセットします。

●「カチッ」と音がして、カートリッジが動かなくなるまで押し込んでください。
●カートリッジをまちがえていると、正しく取り付けられません。

4 プリンタカバーを閉じる

●プリンタ位置調整が始まります。
プリント中はプリンタカバーを絶対に開けないでください。

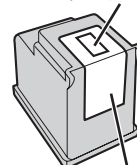
⚠注意
インクキャリッジが移動しているときは、手を触れないでください。けがの原因となるおそれがあります。

■ **インクカートリッジの取り付けについて**

インクカートリッジを取り付けるときはカートリッジの種類をお確かめのうえ、下記のように取り付けてください。
カラーインクカートリッジ：
インクキャリッジの左側
フォトインクおよび黒インクカートリッジ：
インクキャリッジの右側

■ **黒インクカートリッジをご使用になるときは**

推奨品をお買い求めください（☞173～174ページ）。
モノクロファクスの出力など、鮮明なカラーを必要としないプリント時には、フォトインクカートリッジのかわりに黒インクカートリッジを取り付けても、充分なプリント品質が得られます。

■ **インクカートリッジの保護テープをはがすときは**

インクカートリッジのインクノズルや、銅製の電極部分には手を触れないでください。インク詰まり、損傷、電気の接触不良の原因となります。また、銅板の部分をはがさないでください。この部分はインクカートリッジが動作するために必要な部分です。

インクカートリッジを交換する

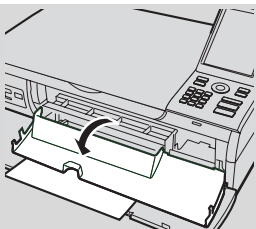
インクが残り少なくなると、親機のディスプレイにメッセージを表示してお知らせします。
インク残量が少ないまま印刷を行うと、かすれなどが発生しやすくなりますので、メッセージが表示されたら、早めにインクカートリッジの交換を行ってください。

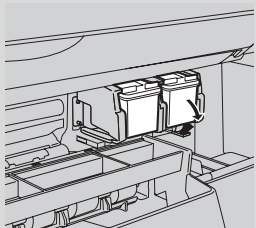
操作のしかた

あらかじめインクカートリッジの保護テープをはがしておいてください。

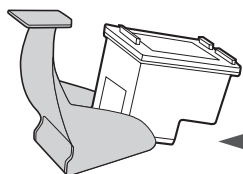
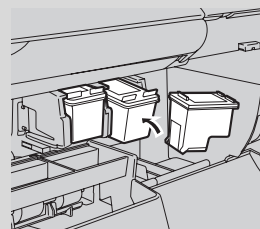
1 A4サイズの用紙をセットする（☞37ページ）

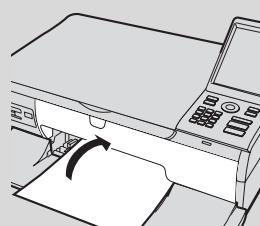
新しいカートリッジに交換したあと、自動的にプリンタ位置調整を行ってプリントします。

2 親機前面のプリンタカバーを開く

●インクキャリッジが右端まで移動します。

3 古いインクカートリッジを取り外す

●インクカートリッジを押し下げて、インクキャリッジから取り外します。

■ インクカートリッジの保管について

インクカートリッジを親機から取り外したときは、インクカートリッジを安全に保護し、インクノズルの乾燥を防ぐために、付属のインクカートリッジカバーに取り付けて保管してください。

4 新しいインクカートリッジを取り付ける

●「カチッ」と音がして、カートリッジが動かなくなるまで押し込んでください。
●左側にカラーインク、右側にフォトインクまたは黒インクをセットします。カートリッジをまちがえていると、正しく取り付けられません。

5 プリンタカバーを閉じる

●プリンタ位置調整が始まります。プリント中はプリンタカバーを開けないでください。

■ 使用済みインクカートリッジの取り扱いについて

ご使用済みのインクカートリッジは、再資源化処理を行って再利用するため、店頭に設置されている日本ヒューレット・パッカード社（HP社）の回収ボックスにて回収しております。
※ご使用済みインクカートリッジの回収および回収ボックスの設置店舗リストにつきましては、HP社のホームページにてご確認ください。
http://www.hp.com/jp/supply_recycle

回収ボックスのない地域で、使用済みのインクカートリッジを廃棄するときは、インクが飛び散らないように注意し、お住まいの地域の規則にしたがって、「プラスチック製容器包装」として廃棄してください。

お知らせ

● インクカートリッジは必ず当社推奨品をお使いください（☞173〜174ページ）。当社推奨品以外のインクカートリッジをご使用になると、故障や印刷かすれの原因になることがあります。

プリント用紙をセットする

お使いの用途に合わせた用紙をセットします。

プリント用紙は付属していませんので当社推奨品をお買い求めください。**(☞173ページ)**
推奨品以外の用紙を使用するとプリントがかすれたり、濃く、または薄くプリントされることがあります。

セットできる用紙の枚数

用　　紙	一度にセットできる枚数	用　　紙	一度にセットできる枚数
フォト用紙・光沢紙 ※1	30枚まで	コート紙、マット紙 ※1	30枚まで
はがき ※2	30枚まで	普通紙 ※3	100枚まで
OHPフィルム ※1	30枚まで	封筒 ※4	10枚まで
シール用紙（ラベル紙）※1	1枚づつ	アイロンプリント紙 ※1	12枚まで
名刺用紙 ※1	1枚づつ		

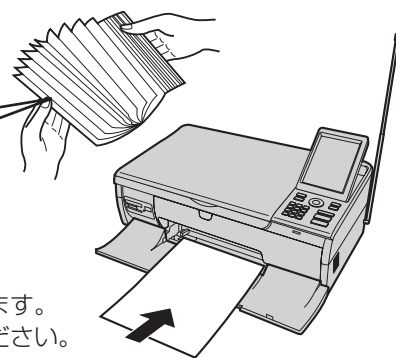
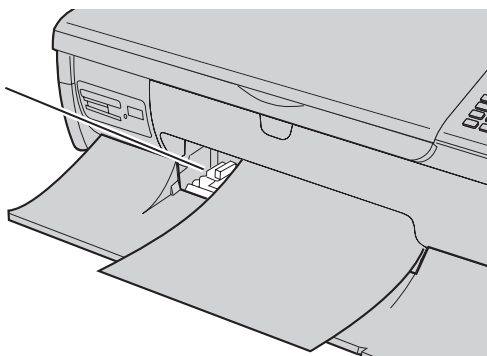
※1 当社推奨品をご使用ください。
※2 官製はがき、インクジェット官製はがき、当社推奨品（はがき）をご使用ください。
※3 坪量60～90g/㎡の用紙をご使用ください。
※4 長形3号（120×135mm）／長形4号（90×205mm）かつ坪量75～90g/㎡の封筒をご使用ください。光沢紙を使った封筒、エンボス加工された封筒、留め具付きの封筒、窓付き封筒は使用しないでください。

用紙のセットのしかた

操作のしかた

1 印刷する面を下向きにし、用紙トレイにセットする

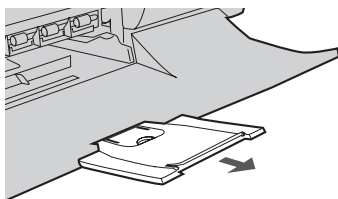
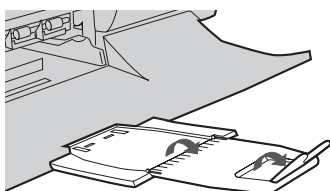
用紙をよくさばいて紙の先端をそろえてから、用紙の先端が挿入口の奥にあたるまで挿入してください。
さばかずに紙の先端をそろえないでセットすると、用紙が正常に送られないことがあります。

●用紙はトレイの右側に合わせます。
●用紙を強く差し込まないでください。

2 用紙ガイドをスライドさせて、セットする用紙サイズに合わせる

■ **用紙を追加するときは**

いったん用紙を全部抜き取ってから、再度セットしてください。
プリント中は、用紙を追加しないでください。

■ **用紙がつまったときは（☞ 152ページ）**

■ **用紙補助トレイを使うときは**

排出される用紙の補助のために、用紙補助トレイを使うときは、以下の手順で用紙トレイから引き出してご使用ください。
① 用紙トレイから引き出す

② たたまれている部分を伸ばす（2ヶ所）

用紙補助トレイを使用しないときは、元通りに折りたたんで、用紙トレイに戻しておいてください。

■ **排紙される普通紙の枚数について**

プリント後の普通紙は、用紙トレイに30枚以上溜まらないようにしてください（枚数に関係なく、できるだけこまめに取り除いてください）。

■ **おもな用紙の用途について**

本機で使用できるおもな用紙は、それぞれ下記のような用途に適しています。

・フォト用紙／光沢紙：
写真などのカラー印刷全般に適しています。
・コート紙：
厚手でこしがあり、カラーのレポートやプレゼンテーション資料などに適しています。
・普通紙：
モノクロでのコピーや、受信したファクスのモノクロ出力に適しています。

お知らせ

● しわや折り目のあるもの、反っているもの、また破れている用紙はセットしないでください。紙づまりの原因になります。
● 長期間、用紙トレイに用紙をセットしたままにしないでください。用紙が湿気などを含み、劣化する原因になります。劣化した用紙をそのままお使いになると、給紙不良や紙づまりなどの原因になることがあります。

子機を充電する（UX-MF10CL／CWのみ）

充電池をセットして子機を充電する

はじめてお使いになるときは、

必ず10時間以上充電 してください。

充電池の寿命

- 充電池にも寿命があります。古くなると充電しても使えなくなります。
- 使用頻度にもよりますが、約２年程度で使用できなくなります。長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときは新しい別売の充電池に交換してください。（別売品／消耗品 ☞ 173～174ページ）

通話時間について

いっぱいに充電した状態（10時間以上）で通話できる時間は

- 通話状態で **約６時間** です。
- 通話中や登録操作中に、充電容量がなくなると、“ピッピッ…”と警報音が鳴り、約１分後に通話が切れます。（子機のディスプレイに“要充電”が表示されます。）このときは、いったん電話を切って充電してください。

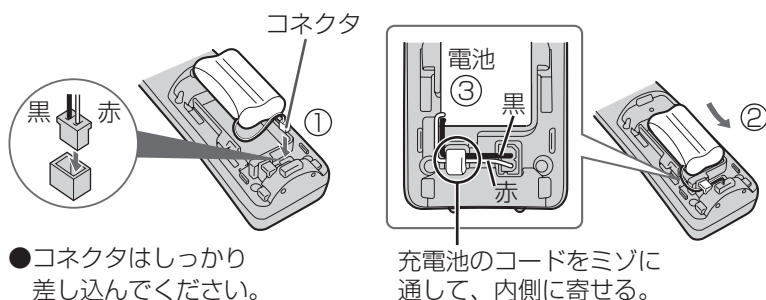
操作のしかた

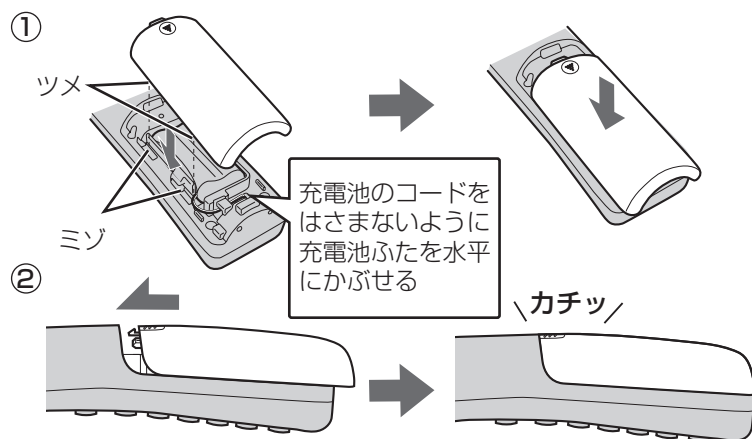
1 充電池のコネクタを接続して充電池を入れる

- 充電池のコネクタが正しく接続されていないと、充電器に置いたとき、「ポッ…ポッ…」と鳴って充電できません。

- コネクタはしっかり差し込んでください。

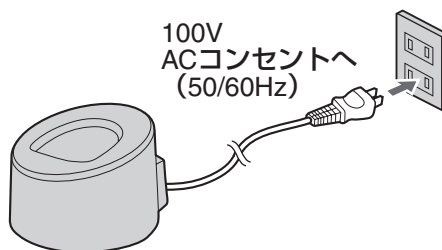
充電池のコードをミゾに通して、内側に寄せる。

⚠ 警　告

充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

2 充電池ふたを取り付ける

「カチッ」と音がするまで充電池ふたをスライドさせて閉める

次ページへ→

→つづき

3 電源コードをコンセントに差し込む

⚠ 注　意

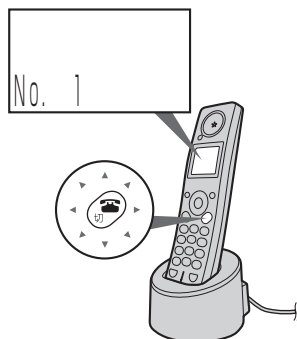
●充電器の上にコインやクリップなどの金属物を置かないでください。金属物が熱くなることがあり、やけど、けがの原因となります。
●磁力線がでていますので、磁気に弱い物を近づけないでください。キャッシュカード、テレホンカード、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど使えなくなることがあります。

4 子機を充電器に置く

はじめてお使いになるときは、切ボタンが点灯してから

10時間以上充電

してください。

子機を充電器に置くだけで、自動的に電源が入り（切ボタン点灯）、充電が始まります。充電が完了しても切ボタンは点灯したままです。

●子機を使わないときは、いつも充電器に戻してください。
●はじめて子機を充電するときは、切ボタンが点灯しても、液晶ディスプレイに“No.1”が表示されるまで時間がかかることがあります。
●充電中は充電器や子機があたたかくなりますが、異常ではありません。
●ディスプレイに表示される“No.1”などの番号は、子機の内線番号です。
内線通話やとりつぎ転送するときに使います。

■ 内線通話や通話転送をするときは
（☞ 140～145ページ）

お知らせ

● 旅行や長期不在により子機を使用されないときは、充電池のコネクタを外しておくことをおすすめします。
● 充電中は子機や充電器があたたかくなりますが、異常ではありません。
● 子機や充電器を設置するときは、親機やPHS／携帯電話の充電器、その他の電気製品などと一緒に置かないでください。（できるだけ離してください。）子機の着信音が鳴らなくなることがあります。
● 電磁誘導による充電の方式をとっています。（無接点充電）AMラジオなどが近くにあると雑音が聞こえることがありますので、向きを変えるか、離してご使用ください。また親機で通信中のときも雑音やノイズが入ることがありますので、親機と充電器とを50cm以上離してください。

親機と充電器とを**50cm以上**離してご使用ください

充電池を交換する

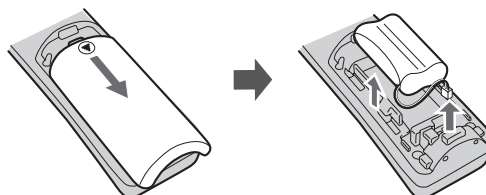
長時間充電しても通話できる時間が短いときは、新しい別売りの充電池と交換してください。

充電池を交換すると次の項目データが消えたり、初期状態に戻ったりします。これ以外の内容は変わりません。
- 時刻、アラーム設定、着信音量、受話音量、再ダイヤル、優先呼出の表示、着信音の種類、着信鳴り分けの設定、ホットラインダイヤルの設定、スピーカー音量

約2年程度で交換してください

子機に内蔵している専用の充電池は消耗品です。
使用頻度にもよりますが、約2年程度で充電池の容量が減少していきます。
そのときは、いっぱいに充電された状態でも、続けて使用できる時間が、短くなってきます。長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときには、新しい別売りの充電池（☞173ページ）に交換してください。

操作のしかた

1 充電池ふたを外して、充電池を取り外す

充電池ふたの を押さえながら、ずらします。　充電池のコネクタを外します。

2 新しい充電池を入れる

- 「充電池をセットして子機を充電する」（☞39～40ページ）をご覧ください

■ 充電池について

- 充電池は使わないで放置しておいても自己放電します。
  このため、新しい充電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、全くないことがあります。
  これは、充電池の不良ではありません。
- 充電池をはじめて使うときや、長時間使わなかったときは、必ず充電してください。
- 充電池が自己放電したときは、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。
  このようなときは、充電と通話（充電・放電）を何回か繰り返すと通常の状態に戻ります。

■ 充電式電池のリサイクルご協力のお願い

この商品には、ニッケル水素電池を使用しています。
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

- 交換後不要になった電池、及び使用済み製品から取外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店へのお問い合わせは、下記へお願いします。
  - この商品またはニッケル水素電池をお買い求めいただいた販売店または「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱い店
  - （社）電池工業会小型二次電池再資源化推進センタ、および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局
    詳しくは、（社）電池工業会ホームページ「http://www.baj.or.jp/」をご覧ください。
- 電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。
- リサイクル時のご注意
  - 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
  - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池を分解しないでください。

親機の着信音量や着信音の種類を変える

着信音量を変える／鳴らさないようにする

ファクスや電話を着信したときの着信音の大きさを変えることができます。
AI-M1000では「入」（鳴らす）または「切」（鳴らさない）のどちらかに設定できます。
UX-MF10CL／CWでは5段階の音量と、「切」（鳴らさない）の中から選ぶことができます。

AI-M1000のとき

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「音の設定」を選ぶ

2 決定 を押し、で「着信音」を選ぶ

3 決定 を押し、で「入」「切」のどちらかを選ぶ

4 決定 を押す

5 停止 を押す

■ 途中でやめるときは

停止 を押します。

UX-MF10CL／CWのとき

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「音の設定」を選ぶ

2 決定 を押し、で「親機着信音」を選ぶ

3 決定 を押し、で「親機着信音量」を選ぶ

4 決定 を押し、で音量を調整する

親機着信音量
小 ▮▮▮ 大

- をくり返し押して、音量の目盛りが表示されていない状態にすると、「音量：切」（鳴らさない設定）になります。
- （音量確認）を押すと、現在の音量が確認できます。

5 決定 を押す

6 停止 を押す

■ 1つ前に戻るときは

戻る/クリア を押します。

着信音の種類を変える（UX-MF10CL／CWのみ）

ファクスや電話を着信したときの着信音の種類を変えることができます。
3種類の着信音が内蔵されています。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、 で「音の設定」を選ぶ

2 決定 を押し、 で「親機着信音」を選ぶ

3 決定 を押し、 で「親機着信音選択」を選ぶ

4 決定 を押し、 で着信音を選ぶ

親機着信音選択
1 電話ベル音
2 鳥の声
3 電子音

● 「電話ベル音」「鳥の声」「電子音」のいずれかを選べます。

5 決定 を押す

6 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

お知らせ

● UX-MF10CL／CWで、受信モードの設定（☞ 180ページ）を「FAX優先」にすると親機の着信音は「電話ベル音」になります。

あなたの電話番号や名前を登録する

あなたの電話番号を登録する

登録した電話番号は、ファクスを送ったとき、相手の方の用紙にプリントされます。

操作のしかた

1 (登録/機能) を押し、 で「初期登録」を選ぶ

2 決定 を押し、 で「発信元番号」を選ぶ

3 決定 を押し、 で「登録」を選ぶ

4 決定 を押す

5 ダイヤルボタンで電話番号を入れる（最大20ケタ）

発信元番号
NO.=0312345678

●番号を入れまちがえたときは戻る／クリアボタンを押して、もう一度入れ直します。
●スペース（空白）を入れるときは # を押します。
プラス（+）を入れるときは ＊ を押します。

6 決定 を押す

7 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **登録した電話番号を消すときは**

① 手順1～2の操作を行う（☞左記）
② 決定 を押し、 で「消去」を選ぶ
③ 決定 を押し、 で「する」を選ぶ
④ 決定 を押す
⑤ 停止 を押す

■ **登録した電話番号を変えるときは**

一度消してから、もう一度登録します。

あなたの名前を登録する

登録した名前は、電話番号と同じく相手の方の用紙にプリントされます。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「初期登録」を選ぶ

2 決定 を押し、で「発信元名」を選ぶ

3 決定 を押し、で「登録」を選ぶ

4 決定 を押す

5 名前を入れる（最大全角12文字／半角24文字）

<発信元名>［漢/かな］
池田　悟
>

●文字の入力方法は51～54ページをご覧ください。

6 決定 を押す

7 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **登録した名前を消すときは**

① 手順1～2の操作を行う（☞左記）
② 決定 を押し、で「消去」を選ぶ
③ 決定 を押し、で「する」を選ぶ
④ 決定 を押す
⑤ 停止 を押す

■ **登録した名前を変えるときは**

一度消してから、もう一度登録します。

操作ガイドを使う

待受画面で［　］(操作ガイド）を押すと、液晶操作ガイドを表示することができます。
操作ガイドでは、基本的な操作やエラーの対処方法などをご案内します。

操作ガイドで使用するボタン

 項目の選択やページ送りに使用します。

 選んだ項目の表示に使います。

［停止］ 操作ガイドを終了し、待受画面に戻るときに使います。

操作ガイドのもくじ（UX-MF10CL／CWのとき）

お知らせ

- 操作ガイドを表示しているときは、子機で電話をかけることはできません（UX-MF10CL／CWご利用時のみ）。
  また、増設電話機で電話をかけることはできません（AI-M1000ご利用時のみ）。

親機の電話帳に登録する

電話帳に登録する

よく利用する番号を、電話帳に登録しておくことができます。親機には最大200人分の番号を登録できます。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、
で「電話帳」を選ぶ

例：UX-MF10CL／CWのとき

登録/機能
① 初期登録
② 音の設定
③ 電話帳
④ 画面設定
⑤ プリンタメンテナンス
⑥ 着信記録
⑦ 留守録再生

2 決定 を押し、
で「登録」を選ぶ

3 決定 を押す

4 名前を入れる
（最大全角10文字／半角20文字）

- 文字の入力方法は51～54ページをご覧ください。
- 名前の入力を省略するときは、決定ボタンを押して手順7に進みます。
名前を入力しないで電話番号を登録すると、名前のところに電話番号が表示されます。

5 決定 を押す

- 「読み」に変更があれば修正します。
「読み」は半角文字で最大20文字まで入力できます。
- 名前に「。」や「、」があるときは自動的に「読み」は半角のスペースに変わっています。

6 「読み」が正しければ
決定 を押す

7 電話番号を入れる（最大32ケタ）

- 番号を入れまちがえたときは、戻る／クリアボタンを押すと、１つ前の番号が消えるので、もう一度入れ直します。
- ナンバー・ディスプレイご利用時に、電話帳に登録した相手先を登録した名前で表示させるとき（☞93ページ）や、着信鳴り分けをさせるとき（☞103ページ）は、同じ市内でも必ず市外局番から登録してください。

8 決定 を押す

- 続けて登録するときは手順３～８をくり返し行ってください。

9 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **登録した内容の一覧を表示するときは**

① 待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ

② 決定 を押す

③ （電話帳）を押す

登録した内容が一覧表示されます。

④ 確認後、停止 を押す

■ **電話帳の一覧画面から登録するときは**

① 待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ

② 決定 を押す

③ （電話帳）を押す

④ （新規登録）を押す

⑤「電話帳に登録する」の手順４以降の操作で登録する（☞47ページ）

■ **親機の電話帳の内容をプリントするときは**

① （登録/機能）を押し、 で「リストプリント」を選ぶ

② 決定 を押し、 で「電話帳リストプリント」を選ぶ

③ 決定 を押し、 で「する」を選ぶ

④ 決定 を押す

■ **親機の電話帳の内容を子機にも登録するときは（UX-MF10CL／CWのみ）（☞55ページ）**

■ **ポーズについて**

番号の入力中に を押すと、約３秒間の待ち時間（ポーズ）が入力できます。続けて入力することもできます。

ポーズを入力するのは、構内交換機から０発信するときだけにしてください。
それ以外のときにポーズを入力すると、正しく電話やファクスを使用できないことがあります。また、子機に電話帳を転送したとき、子機でナンバー・ディスプレイを利用していても番号が表示されません。
ディスプレイには－（ハイフン）で表示されます。

お知らせ

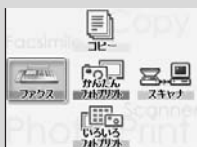
● 電話帳に番号を登録するときは、ディスプレイ表示を見ながら正しく登録してください。また、登録後は電話番号の一覧を表示して確認してください。

● SD メモリーカードから電話帳データを取り込むこともできます。（☞56ページ）

電話帳を修正する

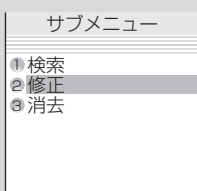
登録した電話帳の番号や名前を修正することができます。

操作のしかた

1 待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ

2 決定 を押す

3 （電話帳）を押す

4 で修正する相手の方を選ぶ

5 （サブメニュー）を押し、で「修正」を選ぶ

6 決定 を押す

7 名前を入れ直す

- 文字の入力方法は51～54ページをご覧ください。
- 名前を修正しないときは手順８に進んでください。

■ 途中でやめるときは

停止 を押します。

■ １つ前に戻るときは

戻る/クリア を押します。

8 決定 を押す

9 「読み」を入れ直す

- 「読み」を修正しないときは手順10に進んでください。

10 決定 を押す

11 電話番号を入れ直す

- 戻る／クリアボタンを押すたびに、表示されている最後の数字から順に消えます。そのあと、ダイヤルボタンで入れ直します。
- 電話番号を修正しないときは手順12に進んでください。

12 決定 を押す

13 停止 を押す

電話帳を消去する

登録した電話帳の内容を１件ずつ消去することができます。

操作のしかた

1 **待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ**

2 **決定 を押す**

3 **（電話帳）を押す**

4 **で消去する相手の方を選ぶ**

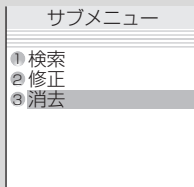
5 **（サブメニュー）を押し、で「消去」を選ぶ**

6 **決定 を押す**

7 **（消去）を押す**

8 **停止 を押す**

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **親機の電話帳をすべて消去するときは**

① 待受画面で 戻る/クリア を押す

② で「電話帳」を選ぶ

③ 決定 を押し、で「全消去する」を選ぶ

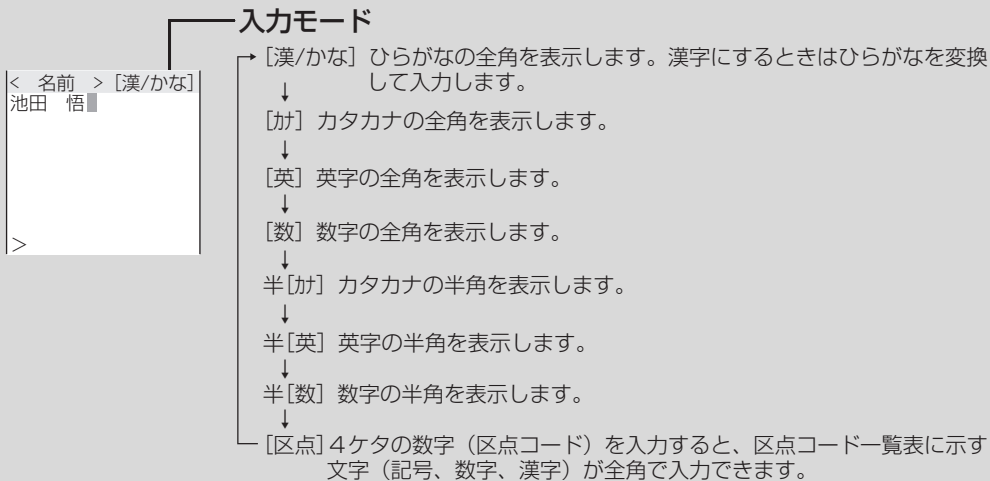
④ 決定 を押す

親機で文字を入力する

電話帳に名前を登録するとき（☞47ページ）など、文字を入力する場合は、ダイヤルボタンを使って入力します。

文字の種類（入力モード）を選ぶ

操作のしかた

1 （文字切換）を押して入力モードを切り替える

2 入力モードを選んだあと、ダイヤルボタンを押して文字を選ぶ

[漢]（ひらがな）モード

ダイヤルボタンを押した回数により、文字入力一覧表（☞52ページ）のひらがなが全角表示されます。漢字にするときは、ひらがなを変換して入力します。

（例）1ぁ を押したとき

押すたびに表示される文字が切り替わります。

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ

[カナ]、[英]、半［カナ］、半［英］モード

ダイヤルボタンを押した回数により、文字入力一覧表の文字が全角または半角で入力できます。

[数]、半［数］モード

ダイヤルボタンに表示されている数字が全角または半角で入力できます。

[区点］モード

区点コード一覧表（☞187～192ページ）を見ながら、ダイヤルボタンで4ケタの数字を入れます。
（例）区点コード：4567の「翼」を入れるとき

■ **漢字を入力するときは（☞53ページ）**

文字入力一覧表

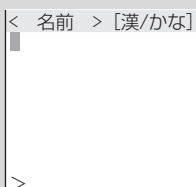
入力モード／入力ボタン	全角				半角			全角
	ひらがな [漢]	カタカナ [カナ]	英字 [英]	数字 [数]	カタカナ 半[ｶﾅ]	英字 半[英]	数字 半[数]	区点 コード [区点]
1 あ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@．／ー＿	1	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	@./-_	1	「区点コード一覧表」参照（※）
2 か	かきくけこ	カキクケコ	ABC abc	2	ｶｷｸｹｺ	ABC	2	
3 さ	さしすせそ	サシスセソ	DEF def	3	ｻｼｽｾｿ	DEF	3	
4 た	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHI ghi	4	ﾀﾁﾂﾃﾄ ｯ	GHI	4	
5 な	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL jkl	5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKL	5	
6 は	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO mno	6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNO	6	
7 ま	まみむめも	マミムメモ	PQRS pqrs	7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRS	7	
8 や	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	TUV tuv	8	ﾔﾕﾖ ｬｭｮ	TUV	8	
9 ら	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZ	9	
0 わ 記号	わをんー （スペース） 。、	ワヲンー （スペース） 。、	，：！？＆ ／（）［］ （スペース）	0	ﾜｦﾝｰ （スペース）	, : ! ? & / ( ) [ ] （スペース）	0	
* ﾟﾞ トーン	濁点/半濁点		無効	*	濁点/ 半濁点	無効	*	無効
#	無効			#	無効		#	無効
十字キー	カーソル左右移動							
（変換）	かな漢字変換（[漢／かな] モード時のみ表示）							
戻る/クリア	カーソル上、または前の１文字を消去／かな漢字変換の取り消し							
（文字切換）	文字の種類の切り替え							

（※）：区点コードについては187～192ページをごらんください。

ひらがな／漢字を入力する

「池田」と入力するときは次のように入力します。

操作のしかた

1 **（文字切換）で文字の種類［漢／かな］を選ぶ**

●はじめ、電話帳に登録するときや発信元名を登録するときは、［漢／かな］になっています。（かなは一度に９文字まで入力できます。）

2 **1あ を２回押す（「い」を入力）**

●くり返して押すと
あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ
の順に切り替わります。

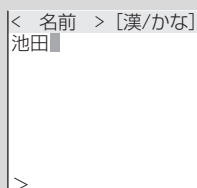
3 **2か を４回押す（「け」を入力）**

4 **4た を１回押す（「た」を入力）**

5 **＊ を押す（「た」に「゛」を付ける）**

6 **（変換）を押して「池田」を選ぶ**

●ボタンを押すたびに切り替わります。
● を押して選ぶこともできます。

7 **決定（採用）を押す**

●文字を採用します。
●続けて文字を入力するときは手順１～７をくり返し操作します。
● を押してカーソルを移動して文字を入力すると、その間に半角スペースが入ります。

■ **文字の種類を選ぶときは（☞51ページ）**

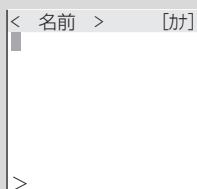
■ **変換の区切りを変えたいときは**
ひらがなを入力したあと、 を押して変換する部分を変更します。

■ **ひらがなを入力するときは**
［漢／かな］モードでひらがなを入力したあと、漢字に変換せずに 決定（採用）を押します。

カタカナ／英字／数字を入力する

「イケダ」と入力するときは次のように入力します。

操作のしかた

1 （文字切換）で文字の種類［カナ］を選ぶ

●はじめ、電話帳に登録するときや発信元名を登録するときは、［漢／かな］になっています。

2 1あ を2回押す（「イ」を入力）

●くり返して押すと
ア→イ→ウ→エ→オ→ァ→ィ→ゥ→ェ→ォ
の順に切り替わります。

3 2か を4回押す（「ケ」を入力）

4 4た を1回押す（「タ」を入力）

5 ＊ を押す（「タ」に「゛」を付ける）

■ **文字の種類を選ぶときは（☞51ページ）**

■ **カタカナ（半角）、英字（全角／半角）、数字（全角／半角）を入力するときは**
（文字切換）で入力する文字の種類に切り替えたあと、ダイヤルボタンで入力してください。

文字を修正する

■ **文字を消すには**
戻る/クリア を押すと、カーソルの1つ前が消えます。（カーソルが文字の上にあるときは、その文字が消えます。）
すべての文字を一度に消すことはできません。

■ **文字を入れ直すには**
訂正したい文字を ◀▶ で選んだあと、戻る/クリア を押して消去します。そのあとダイヤルボタンで正しい文字を入力してください。

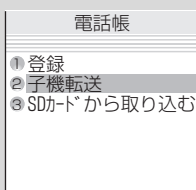
親機から子機へ電話帳を転送する（UX-MF10CL／CWのみ）

UX-MF10CL／CWご利用時は、親機で登録した電話帳を子機に転送することができます。
親機から子機へ転送すると、電話帳の内容（「読み」と電話番号）が子機に追加されます。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、
で「電話帳」を選ぶ

2 決定 を押し、
で「子機転送」を選ぶ

3 決定 を押す

すべて転送するときは

4 で「全件転送」を選ぶ

1件ずつ転送するときは

4 で「1件毎転送」を選ぶ
↓
決定 を押し、
で転送したい電話帳データを選ぶ

5 決定 を押し、
で転送先の子機を選ぶ

6 決定 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **「転送できないデータがあります　操作を続けますか？「決定」で転送します」と表示されたときは**

この表示は、親機に17ケタ以上の番号を登録している相手先を転送したときに表示されます。
決定 を押すと、その相手先以外を転送します。

お知らせ

- 転送する件数を確認して、子機の電話帳が100件を超えないようにしてください。100件を超えた電話帳の内容は転送されません。
- 100件登録された時点で「ピピピピ」と鳴り、画面に「件数が一杯です」と表示されます。
- 同じ名前、同じ電話番号で登録している電話帳の内容は転送されません。
ただし、1か所でも修正した電話帳の内容は別のデータとして扱われて転送されます。
- 親機の電話帳を転送しても、子機に登録されていた電話帳の内容は上書きされません。
- 転送を行っても、登録されていた電話帳の内容は消えません。

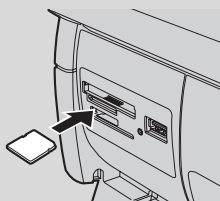
メモリーカードの電話帳を取り込む

下記の携帯電話の電話帳データを、メモリーカードを使って取り込むことができます（miniSDカードをご利用時は、専用のアダプタが必要です）。

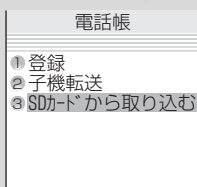
● NTTドコモ　ムーバ SH505i
ムーバ SH505iS
ムーバ SH506iC
FOMA SH900i
FOMA SH901iC
（2005年2月現在）

操作のしかた

1 メモリーカードを親機に取り付ける

2 ［　］（登録/機能）を押し、［操作キー］で「電話帳」を選ぶ

3 ［決定］を押し、［操作キー］で「SDカードから取り込む」を選ぶ

例：UX-MF10CL／CWのとき

電話帳
① 登録
② 子機転送
③ SDカードから取り込む

4 ［決定］を押し、［操作キー］で取り込みたいデータを選ぶ

5 ［決定］を押して登録する内容を確認する

6 ［決定］を押す

●メモリーカードから親機へ電話帳データが取り込まれます。
●電話帳データは1件ずつ取り込みます。続けて取り込むときは、手順4〜6をくり返します。
●停止ボタンを押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

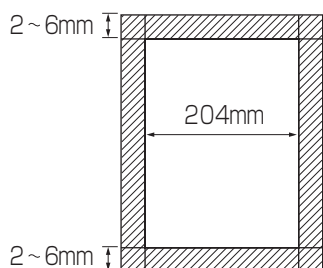
● 絵文字や特殊文字は親機には取り込めません。（スペースに置きかわります。）
● 携帯電話によっては電話番号を1件以上入力できるものがありますが、1件目以降は親機へ取り込むことはできません。また、メールアドレスも取り込むことはできません。
● 親機の電話帳にない項目は、メモリーカードから取り込むことはできません。
● 電話帳には200件まで登録することができます。
● 携帯電話からパソコンなどにバックアップされた電話帳データは扱えません。

コピー／ファクスをする前に

使用できる原稿

■ 原稿を読み取れる範囲

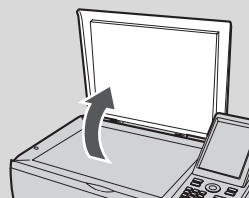
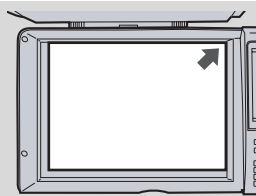
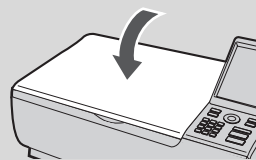
原稿を読み取るときは、実際に読み取れる範囲が決まっています。原稿の端の部分は読み取れませんので、ご注意ください。
原稿台にA4サイズの原稿をセットした場合は、下記のようになります。

- ●最大読み取り幅　204mm
- ●最大読み取り長　送信原稿長 (297mm) から上下とも 2 ～ 6mm を引いた長さ※

※ パソコンのアプリケーションでスキャナとして使用しているときは、上下とも紙の端まで読み取りが可能です。

原稿をセットする

コピーや送信する面をウラ向きにして、原稿台にセットしてください。

操作のしかた

1 原稿カバーを開ける

2 原稿台の右上に合わせて、原稿をセットする

3 原稿カバーを閉じる

お知らせ

- ● 原稿に糊や修正液、ボールペンのインクなどが付いているときは、よく乾かしてからセットしてください。原稿台が汚れたときは151ページをご覧ください。
- ● 本や雑誌などをコピーするときは、原稿台に密着していない部分は読み取れません。

コピーの禁止について

本商品で原稿をコピーする場合、コピーしたものを所有するだけで法律で罰せられるものがあります。
ご注意ください。

■ 法律で禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券をコピー（複製）する事は禁止されています。たとえ、見本の印が押してあっても、複製してはいけません。
（通貨及証券模造取締法、紙幣類似証券取締法）
- 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピー（複製）もできません。
（外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律）
- 未使用の郵便切手、官製はがきなどは政府の許可を受けないでコピー（複製）することは禁じられています。
（郵便切手類模造等取締法）
- 政府発行の印紙および酒税法や物品税法などで規定されている証紙などもコピー（複製）できません。
（印紙等模造取締法）

■ コピー（複製）する場合に注意を要するもの

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券などは、事業会社が業務用に最低必要部数をコピー（複製）する以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。
- 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられています。

■ 著作権に注意するもの

- 著作権の目的となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用するため以外は、コピー（複製）を禁止されています。

コピーのしかた

コピーをするときは、あらかじめ「コピー設定メニュー」で、倍率や画質などをくわしく設定しておくことができます。

コピー設定メニューを利用する

操作のしかた

1 待受画面で ◎ を押し、「コピー」を選ぶ

2 (決定) を押す

3 [　　　](設定変更）を押す

■ **途中でやめるときは**

[停止] を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

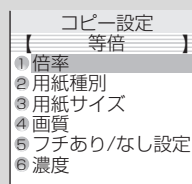
[戻る/クリア] を押します。

■ **設定の内容を初期値に戻すときは**

① 待受画面で ◎ を押し、「コピー」を選ぶ

② (決定) を押す

③ [　　　](初期値に戻す）を押す

4 ◎ で項目を選び、(決定) を押して決定する

●項目の内容については、「設定できる項目について」(☞60ページ）をご覧ください。

5 設定が終わったら、[　　　](設定完了）を押す

●コピーをするときに、設定した内容が適用されます。

■ **設定できる項目について**

コピー設定メニューでは、「倍率」「用紙タイプ」「用紙サイズ」「画質」「フチあり/なし設定」「濃度」の各項目を設定することができます。
コピー設定メニューを表示してから、下記の表を参照して設定してください。

操作に使用するボタン

 … 項目を選ぶ　　決定 … 項目を決定する　　ダイヤルボタン … 任意倍率の入力

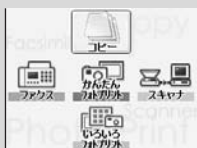
（設定完了）… 変更した内容を適用して、設定を終了する

項目名と内容	選択できる項目
倍率 原稿に対するコピー後の倍率を設定します。	**等倍：**サイズを変更せずにコピーします。 **A4⇒ハガキ：**約46%に縮小コピーします。 **A4⇒B5：**約86%に縮小コピーします。 **L判⇒ハガキ：** 約112%に拡大コピーします。 **B5⇒A4：**約116%に拡大コピーします。 **ハガキ⇒A4：**約210%に拡大コピーします。 **任意倍率：** 25%から400%まで（1%単位で指定）の倍率を指定してコピーします。※ ※「任意倍率」を選択して 決定 を押し、ダイヤルボタンで倍率を入力したあと、もう一度 決定 を押して決定します。
用紙種別 印刷する用紙のタイプに合わせて設定します。	**自動：**用紙タイプを自動で判別させるときに使います。 **フォト用紙：**フォト用紙をセットするときに選びます。 **光沢紙：**光沢紙をセットするときに選びます。 **コート紙：**コート紙をセットするときに選びます。 **普通紙：**普通紙をセットするときに選びます。
用紙サイズ 印刷する用紙のサイズに合わせて設定します。	**A4：**210mm×297mm **B5：**182mm×257mm **L判：**89mm×127mm **2L判：**127×178mm **ハガキ：**100mm×148mm
画質 コピーの画質を設定します。	**ふつう：**標準的な画質でコピーするときに選びます。 **きれい：**写真などを高画質でコピーするときに選びます。 **はやい：**コピー速度を優先するときに選びます。用紙種別を「フォト用紙」および「光沢紙」に設定していると表示されません。
フチあり/なし設定 用紙の端の部分に印刷しない領域（フチ）を設けるかどうかを設定します。 用紙種別が「光沢紙」か「フォト用紙」になっているときのみ設定できます。	**フチあり：**用紙の上下左右の辺から、内側に約3mmずつフチを設けます。 **フチなし：**フチを設けません。
濃度 コピーの濃度を設定します。	で濃度を変更（5段階）したあと、決定 で決定します。

コピーする

操作のしかた

1 原稿をセットする（☞57ページ）

2 待受画面で ◎ を押し、「コピー」を選ぶ

●このあとダイヤルボタンを押して、枚数入力（☞手順4）に進むこともできます。

3 決定 を押す

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

4 ダイヤルボタンでコピー枚数を入力する

●［　］(設定変更）を押すと、コピー設定メニュー（☞59～60ページ）を表示することができます。

5 モノクロでコピーするときは モノクロスタート 、カラーでコピーするときは カラースタート を押す

●コピーが始まります。

■ **1枚だけコピーするときは**
待受画面で「コピー」が選択されている状態で、モノクロスタート または カラースタート を押すと、1枚だけコピーすることができます。
コピーの設定は、前回のコピー時に設定されていた内容になります。

お知らせ
●「フチなし」の設定にしているときは、モノクロコピーはできません。

親機でファクスを送る

ダイヤルしてファクスを送る

親機でファクスを送るときは、相手の方にダイヤルし、お話ししないでファクスを送ります。相手の方とお話ししてからファクスを送りたいときは、子機（UX-MF10CL／CWのみ）や増設電話機（AI-M1000に増設時のみ）で電話をかけてから、親機の操作でファクスを送ります。

操作のしかた

1 原稿をセットする（☞57ページ）

●送信する面を下にしてセットします。

2 待受画面で ◎ を押し、「ファクス」を選ぶ

●このあとダイヤルボタンでダイヤルして、読み込み（☞手順5）に進むこともできます。

3 決定 を押し、◎ で「ファクスを送る」を選ぶ

4 決定 を押し、ダイヤルボタンでダイヤルする

●モノクロ送信時の画質を選ぶときは、［ ］(画質) を押します。くわしくは、「ファクス送信時の画質について」(☞63ページ) をご覧ください。

5 モノクロで送信するときは モノクロスタート 、カラーで送信するときは カラースタート を押す

●複数の原稿があるときは、読み込みが終了したあと、次の原稿をセットして、もう一度 モノクロスタート または カラースタート を押す、という操作をくり返します。

●読み込みを途中でやめるときは、［ ］(読込み中止) を押します。

6 読み込みが終了したら、決定（送信）を押す

●送信が始まります。

●送信中、途中でやめるときは 停止 を押します。

●ファクス送信が終わると終了音が聞こえ、自動的に回線が切れます。

■ **送信前に途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **子機や増設電話機で通話中にファクスを送るときは**

子機や増設電話機でお話し中に、親機で下記の操作をします。

① 親機に原稿をセットする

② 親機の待受画面で ◎ を押し、「ファクス」を選ぶ

③ 決定 を押し、◎ で「ファクスを送る」を選ぶ

④ 決定 を押す

画質を選ぶときは、［ ］(画質) を押します。

⑤ モノクロスタート または カラースタート を押す

■ **「通信エラーがありました。」と聞こえたら（UX-MF10CL／CWのみ）（☞163ページ）**

■ **ファクスを送信したときの終了音を切り替えるときは**

「終了音を鳴らす」(☞75ページ) で切り替えます。

■ **海外へファクスを送るときは**

ダイヤルするとき、「電話会社の識別番号」「010」「国番号」「市外局番」「ファクス番号」の順にダイヤルします。

お知らせ

- 読み込み中にメモリーがいっぱいになると（当社標準原稿で99枚まで）、読み込みの終了した分の原稿を送信します。1枚も読み込めなかったときは待受画面に戻ります。
- 相手側のファクスがカラープリント対応機（ITU-T準拠カラーファクシミリ）でないときは、カラー送信をすると通信エラーになり、「カラー機能がありません」と表示されます。
- ファクスを送ったとき、相手側の用紙に日付と時刻、曜日をプリントするので、日付・時刻は正しく設定してください。(☞27ページ)

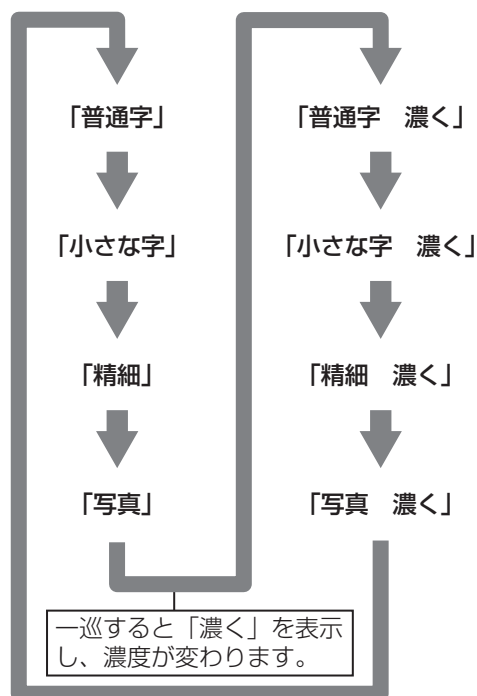
■ **ファクス送信時の画質について**

ダイヤル中の画面で [ ](画質)を押すと、モノクロ送信時の画質を8種類から選ぶことができます（右のように切り替わります）。画質を選ばなかったときは「普通字」で送信されます。
原稿の文字などが薄いときは、「濃く」の付いている設定を選びます。
カラー送信時には、画質の設定は無効となります。

「普通字」「普通字 濃く」:
原稿の文字が大きくはっきりと見えるときに選びます。

「小さな字」「小さな字 濃く」:
「普通字」の2倍の密度で読み取ります。原稿の文字が小さいときに選びます。
文字が小さくなることはありません。

「精細」「精細 濃く」:
「普通字」の4倍の密度で読み取ります。原稿に非常に小さい文字や、細い線を使った図面などがあるときに選びます。

「写真」「写真 濃く」:
濃淡のある原稿（カラーの原稿）や、写真を送信するときに選びます。

※選択されている画質は、ディスプレイ上部に表示されます。

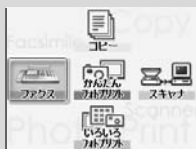
電話帳や再ダイヤルでファクスを送る

電話帳に番号を登録（☞47ページ）しておくと、電話帳から相手の方を選んでファクスを送ることができます。また、直前にダイヤルした番号にかけ直す再ダイヤルを使って、簡単にファクスを送ることもできます。

操作のしかた

1 原稿をセットする（☞57ページ）

●送信する面を下にしてセットします。

2 待受画面で ◎ を押し、「ファクス」を選ぶ

3 決定 を押す

電話帳でファクスを送るとき

4 （電話帳）を押し、◎ で相手の方を選んだあと、決定 を押す

●モノクロ送信時の画質を選ぶときは、（画質）を押します（☞63ページ）。

再ダイヤルでファクスを送るとき

4 （再ダイヤル）を押す

●画質を選ぶときは、（画質）を押します（☞63ページ）。

5 モノクロで送信するときは モノクロスタート 、カラーで送信するときは カラースタート を押す

●複数の原稿があるときは、読み込みが終了したあと、次の原稿をセットして、もう一度 モノクロスタート または カラースタート を押す、という操作をくり返します。

●読み込みを途中でやめるときは、（読込み中止）を押します。

6 読み込みが終了したら、**決定（送信）を押す**

●送信が始まります。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **「通信エラーがありました」と聞こえたら（☞163ページ）**

■ **電話帳から相手先を検索してファクスを送るときは**

電話帳の一覧表示画面から、相手先を検索してファクスを送ることができます。
検索は、電話帳に登録されている「読み」を入力して行います。

① 原稿をセットする
② 待受画面で ◎ を押し、「ファクス」を選ぶ
③ 決定 を押す
④ （電話帳）を押す
このあとダイヤルボタンを押して、読みの入力（☞手順⑦）に進むこともできます。
⑤ （サブメニュー）を押し、◎ で「検索」を選ぶ
⑥ 決定 を押す
⑦ 相手先の名前の「読み」を入力する
⑧ ◎ を押す
入力された「読み」に最も近い相手先が選択されます。
⑨ 目的の相手先が選ばれていないときは、◎ で選ぶ
⑩ 決定 を押す
モノクロ送信時の画質を選ぶときは （画質）を押す（☞63ページ）
⑪ モノクロで送信するときは モノクロスタート、カラーで送信するときは カラースタート を押す
⑫ 読み込みが終了したら、決定（送信）を押す

お知らせ

● ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、着信記録からファクスを送ることもできます（☞99ページ）。

● 相手側のファクスがカラープリント対応機（ITU-T準拠カラーファクシミリ）でないときは、カラー送信をすると通信エラーになり、「カラー機能がありません」と表示されます。

親機でのファクスの受けかた

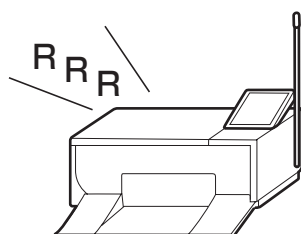
AI-M1000をお使いのときは、自動的にファクスを受信できます。
UX-MF10CL／CWをお使いのときは、ファクスの受けかたを「在宅モード」と「留守モード」の2種類に設定できます。
※FAX受信はすべて「見てからプリント」機能での受信となります（☞70ページ）。

AI-M1000をお使いのとき

設定した回数の着信音が鳴ったあと、自動的にファクスを受信できます。着信音の回数は変更することもできます（☞68ページ）。また、増設電話（☞176ページ）をご利用になると、着信音が鳴っているあいだに受話器を取って、ファクスを受信することができます。

UX-MF10CL／CWを「在宅モード」でお使いのとき

■ 在宅モード時の操作（☞67ページ）

お買いあげ時は、着信音の回数が「無制限呼出」になっています。着信音が鳴っているあいだに子機を取って、ファクスを受信することができます。
また、着信音が一定の回数（1～25回）鳴ったあと、ファクス受信に切り替える設定にすることもできます。（☞69ページ）
ただし、相手の方が「ポー・ポー…」という音を出さずに送信するファクスをご使用の場合や、相手の方がスタートボタンを押さなかったときは、自動的に受信できません。子機で電話に出たあと受信してください（☞135ページ）。

ファクスを受信するまで
着信音が鳴り続ける

（着信音の回数：無制限）

子機の操作で受信します
（☞135ページ）

■ 子機（UX-MF10CL ／ CW のみ）や増設電話機（AI-M1000に増設時のみ）で通話中にファクスを受けるときは

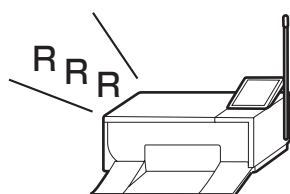
子機や増設電話機でお話し中に、親機で下記の操作をします。

① 親機の待受画面で ◁ を押し、「ファクス」を選ぶ
② 決定 を押し、▲▼ で「ファクスを受ける」を選ぶ
③ 決定 を押す
④ モノクロスタート または カラースタート を押す

お知らせ

- UX-MF10CL／CWでは、着信音の回数を1回に設定すると、すぐに応答メッセージが流れてファクス受信になります。また、応答メッセージを流さないように設定することはできません。
- UX-MF10CL／CWでは、お買いあげ時、着信音の回数が「無制限呼出」になっていますので、ご不在のときは自動でFAXを受信することはできません。ご不在のときは「留守モード」にしておくことをお勧めします。

UX-MF10CL／CWを「留守モード」でお使いのとき

■ **留守モード時の動作**（☞109～110ページ）

設定した回数の着信音が鳴る

応答メッセージが流れる
「ただ今、留守にしております。ピーと鳴りましたらお名前とご用件を…」

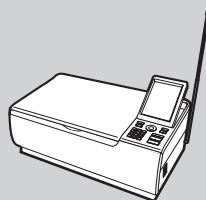
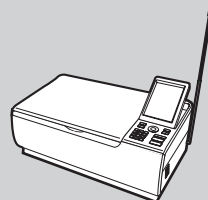
相手がスタートボタンを押すと自動的に受信します。

※着信音の回数は変更することができます。（☞110ページ）
※お買いあげ時、着信音の回数は「４回」になっています。

送られてきた原稿は、プリントするとき、全体を約95%に縮小します。

ファクスを受信するときに、受信日付や相手の方のファクスに登録されている電話番号をプリントするため、全体を約95%に縮小します。縮小しないでプリントしたいときは、**縮小受信**の設定（☞180ページ）を「なし」にします。
※ただし、「なし」に設定をされても相手の方の機械や回線、こちら側の機械や用紙の状態によって、正確に１対１にならない場合があります。

在宅モードでファクスを受ける（UX-MF10CL／CWのみ）

着信音の回数を設定（☞69ページ）すると、一定の回数の着信音が鳴ったあと、自動的にファクス受信に切り替えることができます。

お知らせ

- 着信音の回数を7回以上に設定すると、相手の方が自動送信やダイヤルしたあと、すぐにスタートボタンを押されたときに、ファクスに切り替わらないことがあります。こんなときは着信音の回数（☞69ページ）を6回以下に設定してください。
- 留守モードでお使いのときは動作が異なります。（☞109～110ページ）

着信音の回数を変える（AI-M1000のみ）

着信音の回数を設定しておくと、設定した回数の呼び出しが終わったあと、自動的にファクスを受信できます。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「音の設定」を選ぶ

2 決定 を押し、で「コール回数」を選ぶ

音の設定
【 回数選択：4 回 】
① 着信音
② コール回数
③ FAX/コピー終了音
④ キータッチ音

3 決定 を押し、で「回数選択」を選ぶ

4 ダイヤルボタンで着信音の回数を入力する（01～25回）

例：6回 0 6

回数選択
在宅時コール回数= 06回

5 決定 を押す

6 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **「無制限呼出」に設定するには**

① （登録/機能）を押し、で「音の設定」を選ぶ

② 決定 を押し、で「コール回数」を選ぶ

③ 決定 を押し、で「無制限呼出」を選ぶ

④ 決定 を押す

⑤ 停止 を押す

「無制限呼出」に設定していると、着信音が鳴り続けて、応答しません。
（お買いあげ時の着信音の回数は、「4回」になっています。）

■ **受信メモリーがなくなって受信できないときは**

着信音が鳴り続けて、応答しません。

在宅モードの着信音の回数を変える（UX-MF10CL／CWのみ）

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、
で「音の設定」を選ぶ

2 決定 を押し、
で「親機着信音」を選ぶ

3 決定 を押し、
で「在宅時コール回数」を選ぶ

親機着信音
【　無制限呼出　】
① 親機着信音選択
② 親機着信音量
③ 在宅時コール回数
④ 留守時コール回数

4 決定 を押し、
で「回数選択」を選ぶ

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

■ **「無制限呼出」に設定するときは**
① （登録/機能）を押し、で「音の設定」を選ぶ
② 決定 を押し、で「親機着信音」を選ぶ
③ 決定 を押し、で「在宅時コール回数」を選ぶ
④ 決定 を押し、で「無制限呼出」を選ぶ
⑤ 決定 を押す
⑥ 停止 を押す

「無制限呼出」に設定していると、着信音が鳴り続けて、応答しません。
（お買いあげ時は「無制限呼出」になっています。）

5 決定 を押す

6 ダイヤルボタンで着信音の回数を入力する（01〜25回）

例：6回 0 6

回数選択
在宅時コール回数= 06回

7 決定 を押す

8 停止 を押す

■ **受信メモリーがなくなって受信できないときは**
着信音が鳴り続けて、応答しません。

■ **着信音の種類を変えるときは**
（☞43ページ）

受信したファクスを画面で見る（見てからプリント機能）

本機は、受信したファクスを画面に表示して確認してから、必要なものをプリントする方式です。
FAX受信はすべて「見てからプリント」機能での受信となります。

受信したファクスを画面に表示する

ファクスを受信すると、受信内容を画面に表示して確認することができます。

操作のしかた

1 「受信FAXがあります」と表示される

例：UX-MF10CL／CWのとき

受信されている件数が表示されます。

●待受画面に受信件数が表示されます。

2 （カーソルキー）を押し、「ファクス」を選ぶ

3 （決定）を押し、（カーソルキー）で「受信ファクスを見る」を選ぶ

■ **途中でやめるときは**

（停止）を押します。

■ **受信FAX一覧について**

未確認の受信データのときは「未」、確認済みの受信データのときは「済」と表示します。

受信した日付・時刻を表示します。

受信した枚数（ページ数）を表示します。

ナンバー・ディスプレイ利用時には相手の方の番号を表示します。
ネーム・ディスプレイ利用時や電話帳に登録しているときは名前を表示します。

4 （決定）を押す

●受信FAX一覧が表示されます。
●６件目以降は（カーソルキー）でカーソルを移動して表示させます。

5 （カーソルキー）で表示したい受信データを選び、（決定）（表示）を押す

●受信したデータを表示します。
●表示している受信データをスクロール／拡大／縮小／回転／ページ切替／プリント／消去することができます（☞72ページ）。

6 （停止）を押す

●待受画面に戻ります。

■ **「データがありません」と表示したときは**

受信されているデータはありません。

■ **受信枚数・受信件数について**

A4サイズの当社標準原稿（英字で文字数が700字程度の原稿）を「普通字」で約60枚まで受信できます。カラーの場合、A4サイズの当社標準原稿を約7枚まで受信できます。ただし、原稿の内容によって、受信できる枚数は変わります。
受信メモリーと録音用のメモリーは同じメモリーを使用しています（UX-MF10CL／CWのとき）。録音などが残っていると、受信できない場合があります。

■ **受信情報を確認したいときは**

① （登録/機能）を押し、 で「詳細設定」を選ぶ
② 決定 を押し、 で「メモリー残量表示」を選ぶ
③ 決定 を押す
受信FAXの件数、留守録音メッセージの件数（UX-MF10CL／CWのみ）、メモリー残量（%）が約５秒間表示されます。
④ 停止 を押す（待受画面に戻ります）

■ **メモリーがいっぱいになったときは**

受信の途中でメモリーがいっぱいになると、受信が止まり通信エラーになります（「通信エラー（１～１５）」と表示されます）。受信した内容や、不要な録音メッセージを消去してください（☞74、113ページ）。

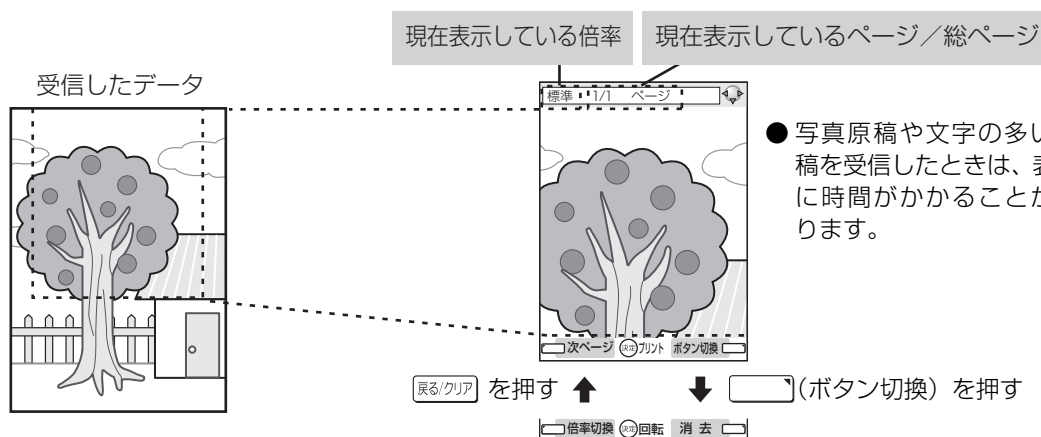
お知らせ

● A4サイズの長さを超える受信データは、A4サイズまでしか表示できません。送信元の原稿の内容が、A4サイズより長くなるときは、２ページに分けての送信などを依頼してください。
● 受信したデータによっては表示されるまでに時間がかかる場合もあります。

表示したファクスの見かた

データの表示部分を上下左右に動かしたり（スクロール）、拡大、縮小したりすることができます。

受信したデータは、下記のように表示されます。
（受信内容が複数ページあるときは、はじめに１ページ目を表示します。）

● 写真原稿や文字の多い原稿を受信したときは、表示に時間がかかることがあります。

■ **データの表示部分を上下左右に動かす（スクロールする）ときは**

を押します。押したボタンの方向へ、表示部分が移動します。

データの端まで表示すると、それ以上同じ方向へは動かなくなります。

■ **表示ページを変えるときは**

複数ページを受信しているデータのときは、（次ページ）を押すたびに次のページを表示します。最後のページで（次ページ）を押すと、１ページ目に戻ります。

■ **表示中のページをプリントするときは**

① 表示中に 決定（プリント）を押す

（設定変更）を押すと、用紙タイプを変更することができます。（☞73ページ 「用紙タイプを変更するには」）

② もう一度、決定（プリント）を押す

表示中のページをプリントします。（プリントしたあとは、待受画面に戻ります。）

■ **データの表示部分の倍率を切り換えるときは**

①（ボタン切換）を押す

②（倍率切換）を押す

押すたびに表示倍率が拡大→縮小→標準→拡大…と切り換わります。

■ **データの表示部分を回転させるときは**

①（ボタン切換）を押す

② 決定（回転）を押す

押すたびに、表示部分が右回りに90度ずつ回転します。

■ **表示中のページを消去するときは**

①（ボタン切換）を押す

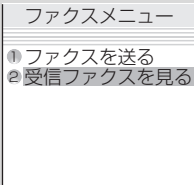
②（消去）を2回押す

■ **受信したデータを１件ずつ消去するときは（☞74ページ）**

お知らせ

● 拡大／縮小表示中にプリントしても等倍でプリントします。

● A4サイズの長さを超えるデータは、A4サイズまでしか表示できません。送信元の原稿の内容が、A4サイズより長くなるときは、２ページに分けての送信などを依頼してください。

受信したファクスをプリントする

受信した内容をプリントするときの操作です。

操作のしかた

1 待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ

2 決定 を押し、 で「受信ファクスを見る」を選ぶ

3 決定 を押し、 でプリントしたい受信データを選ぶ

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1ページずつプリントするときは**

「表示中のページをプリントするときは」（☞72ページ）をご覧ください。

■ **プリント中にインクがなくなったときは**

受信した内容はメモリーに残っていますので、プリント中の用紙を取り出してから、インクカートリッジを交換（☞36ページ）してください。

4 (プリント) を押す

● (設定変更) を押すと、用紙タイプを変更することができます。（☞下記「用紙タイプを変更するには」）

5 決定(プリント) を押す

●プリントを開始します。

■ **用紙タイプを変更するには**

セットしているプリント用紙に合わせた用紙タイプを選択することができます。

① 用紙設定の確認画面（☞上記手順４のあと）で、(設定変更) を押す

② で選ぶ

自動	用紙タイプを自動で判別させるときに選びます。
光沢紙	光沢紙をセットしているときに選びます。
コート紙	コート紙をセットしているときに選びます。
普通紙	普通紙をセットしているときに選びます。

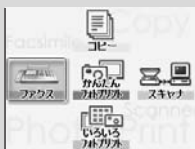
③ 決定 を押す

選択した用紙タイプに設定されます。変更を取り消したいときは、(初期値に戻す) を押します。

受信したファクスを消去する

受信した内容を、受信FAX一覧から選んで消去することができます。

操作のしかた

1 待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ

2 決定 を押し、 で「受信ファクスを見る」を選ぶ

3 決定 を押し、 で消去したい受信データを選ぶ

4 （消去）を押す

もう一度[消去]を押すと、選択中の受信FAXデータを消去します

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **確認済みの受信データを消去するときは**

① 待受画面で 戻る/クリア を押し、 で「確認済受信FAX」を選ぶ

② 決定 を押す

③ で「全消去する」を選んで、決定 を押す

■ **すべての受信データを消去するときは**

① 待受画面で 戻る/クリア を押し、 で「受信FAX」を選ぶ

② 決定 を押す

③ で「全消去する」を選んで、決定 を押す

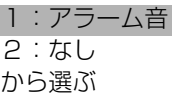
5 もう一度 （消去）を押す

●選んだ受信データが消去されます。

6 停止 を押す

●他に受信データがないときは待受画面に戻りますのでこの操作をする必要はありません。

■ **1ページずつ消去するときは**

「表示中のページを消去するときは」（☞72ページ）をご覧ください。

親機をもっと便利に使う

親機をもっと便利に使うために、いろいろな登録や設定ができます。

各項目（ディスプレイ表示）を選ぶときはマルチファンクションキーの　で選びます。
工場出荷時は　　　　に設定されています。

終了音を鳴らす

キータッチ音を鳴らす

■ 途中でやめるときは

停止 を押します。

■ 1つ前に戻るときは

戻る/クリア を押します。

フォトプリント機能を使う前に

この製品では、市販のメモリーカードやPictBridge対応デジタルカメラをご利用になって次のことができます。

- メモリーカード対応携帯電話やデジタルカメラなどで撮った写真を見たり、印刷ができます。画像データは、DCF規格に準拠している必要があります。

  ※DCFは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）で主として、デジタルスチルカメラ等の画像ファイル等を、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格『Design rule for Camera File system』の略称です。
  ただし、「DCF規格」は、機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

- メモリーカードを利用して、メモリーカード対応携帯電話の電話帳データ（vCARD形式）を、この製品に取り込むことができます。

推奨メモリーカードについて

この製品では、以下のタイプのメモリーカード（3.3V用）を推奨しています。

- コンパクトフラッシュ（タイプ 1）：最大 2GB まで
- スマートメディア：最大 128MB まで
- メモリースティック／メモリースティック DUO※：最大 128MB まで
  メモリースティック PRO ／メモリースティック PRO Duo※：最大 1GB まで
  （マジックゲートの著作権保護機能には対応していません。）
- SD メモリーカード／ miniSD カード※：最大 512MB まで
- マルチメディアカード：最大 512MB まで
- xD-Picture カード※：最大 512MB まで

※本機との接続には専用のアダプタが必要です。

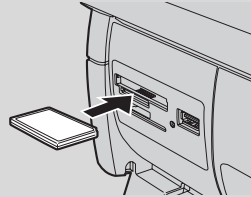
お知らせ

- メモリーカードは、お客様が直接ご利用できる部分（ユーザー領域）と著作権保護などに使用する部分があります。たとえば、8MBのSDメモリーカードのときは、ユーザー領域は約6.5MBになります。
- メモリーカードの登録内容は、使い方を誤ったときや、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします（パソコンへコピーするなど）。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- メモリーカードは推奨のものをご使用ください。推奨以外のものでは、使用できない場合や正しく動作しない場合があります。
- マイクロドライブには対応していません。
- JPEG形式以外の画像データ（TIFF形式など）は、扱えません。
- デジタルカメラなどで記録された動画は扱えません。
- コンパクトフラッシュ（CompactFlash）は、米SanDisk社の登録商標であり、CFA（CompactFlash Association）へライセンスされます。
- スマートメディア（SmartMedia）は株式会社東芝の登録商標です。
- メモリースティック（Memory Stick）、メモリースティックDUO、メモリースティックPRO、メモリースティックPRO Duoはソニー株式会社の商標、または登録商標です。
- SDメモリーカードは松下電器産業株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
- miniSDはSDアソシエーションの商標です。
- マルチメディアカード（MultiMediaCard）は独Infineon Technologies AG社の登録商標です。
- xD-pictureカードは、富士写真フィルム株式会社の登録商標です
- PictBridgeは、デジタルスチルカメラをプリンタにダイレクト接続してデジタル画像を印刷するためにCIPA（カメラ映像機器工業会）が策定した規格です。

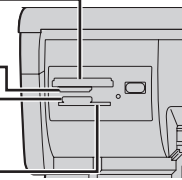
メモリーカードを取り付ける

操作のしかた

待受画面の表示中に操作します。

1 裏表を間違わないようにして、カードが止まるまでメモリーカードスロットへ挿入する

例：コンパクトフラッシュを取り付けるとき

■ **メモリーカードの取り付け位置について**

各メモリーカードの取り付けスロットは以下の通りです。

メモリーカードによって、取り付ける向きが異なります。

コンパクトフラッシュ：
表裏を確認してから、表面を上にしてスロット①へ

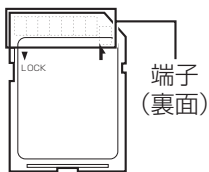
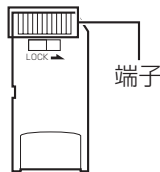
SDメモリーカード・マルチメディアカード：
端子面を下にして、スロット②へ

メモリースティック：
端子面を上にして、スロット③へ

スマートメディア：
端子面を上にして、スロット④へ

例：SDメモリーカード

端子面を下にして
スロット②へ

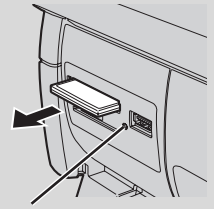
例：メモリースティック

端子面を上にして
スロット③へ

xD-Pictureカード、メモリースティックDUO、miniSDカードを本機に接続するには専用のアダプタが必要です。アダプタによって規格が異なりますので、アダプタの取扱説明書をお確かめのうえ、規格に合ったスロットに接続してください。

メモリーカードを取り外す

データの読み出し中（カードアクセスランプ点灯中）は、絶対にメモリーカードを取り外さないでください。この製品やメモリーカードが破損する恐れがあります。

操作のしかた

1 まっすぐに、ゆっくりメモリーカードを抜き取る

お知らせ

- フロントカバーを閉めるときは、必ずメモリーカードを取り外してください。
- メモリーカード以外のものを挿入すると、破損する恐れがあります。
- セットできるメモリーカードは１枚のみです。同時に２種類以上のメモリーカードをセットすることはできません。異なる種類のメモリーカード内の写真をプリントしたいときは、１枚目のプリント終了後、挿入されているメモリーカードを取り出し、２枚目のメモリーカードをセットしてプリントしてください。
- メモリーカードを無理に抜き取ると、この製品やメモリーカードが破損することがあります。
- メモリーカードは精密電子機器です。強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- 金属端子部分を手や金属で触れないでください。
- 高温多湿の場所、またホコリの多いところや腐食性のガスが発生するようなところでの使用・保管はしないでください。
- 電源を入れた直後は、メモリーカードを挿入しても、しばらくの間、読み込みができません。
- アダプタを使用して本機に取り付けたメモリーカードを取り外すときは、アダプタごと完全に取り外してください。カードだけを取り外して、アダプタが本機に残っていると、正しく動作しなくなることがあります。

■ **メモリーカードの書き込み設定を変更するには**

本機に取り付けているメモリーカードに、パソコンからのデータ書き込みを許可する・しないの設定ができます。
メモリーカードの書き込み禁止スイッチでロックされている場合は、「許可する」に設定しても書き込みはできません（☞右記）。

① ［　　］(登録/機能）を押し、⊚で「詳細設定」を選ぶ
② 決定 を押し、⊚で「PCカード書き込み設定」を選ぶ
③ ⊚でどちらかの項目を選ぶ
④ 決定 を押す

■ **書き込み禁止スイッチについて**

SDメモリーカードおよびメモリースティックには、データの誤消去を防止するために「書き込み禁止スイッチ」がついています。「LOCK」側にすると、データの消去や登録ができなくなります。

SD メモリーカード：
スイッチを下へずらすとロックされます

メモリースティック：
スイッチを右へずらすとロックされます。

お知らせ

● フォトプリント機能を使用すると、パソコンからメモリーカードが見えなくなります。こんなときは、いったんメモリーカードを本機から抜き取ってもう一度挿入してください。
● フォトプリント機能を使用する場合、パソコンと接続しているUSBケーブルを取り外しておくことをおすすめします。

PictBridge対応のデジタルカメラについて

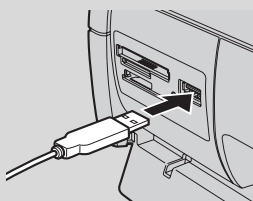
本機では、PictBridgeに対応しているデジタルカメラを接続し、メモリーカードと同様に、カメラ側に保存されている画像のプリントなどができます。

デジタルカメラを接続する

お使いのPictBridge対応デジタルカメラと、カメラに付属のケーブルで接続してください。

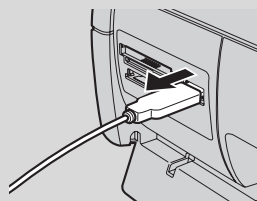
操作のしかた

待受画面の表示中に操作します。

1 本機前面のデジタルカメラ接続端子に、デジタルカメラ付属のケーブルで接続する

■ **デジタルカメラの操作については**
お持ちのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

デジタルカメラを取り外す

操作のしかた

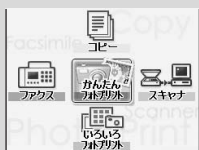
1 本機前面のデジタルカメラ接続端子からケーブルを取り外す

お知らせ

- デジタルカメラを接続するときは、同時にメモリーカードを取り付けないでください。
- デジタルカメラ側での設定などについては、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- デジタルカメラ側でもプリントの設定ができる場合がありますが、本機では設定どおりにプリントできないことがあります。

かんたんフォトプリントで印刷する

かんたんフォトプリントで画像を印刷するときは、プリントしたい画像を選ぶだけで、すぐにプリントすることができます。

操作のしかた

1 待受画面で「かんたんフォトプリント」を選ぶ

2 決定 を押す

●最新の画像が表示されます。

3 でプリントしたい画像を選ぶ

4 決定 (プリント)を押す

●選択した画像データが印刷されます。

■ **かんたんフォトプリントの設定について**

かんたんフォトプリントの印刷設定は下記のようになります。お好みの設定でプリントしたいときは、「いろいろフォトプリント」をご利用ください。

プリント枚数：1枚
用紙タイプ：フォト用紙
用紙サイズ：L判
レイアウト：フチなし
画質：きれい
日付印刷：日付なし

■ **かんたんフォトプリントボタンを押してから操作するときは**

AI-M1000をお使いのときは、待受画面で かんたん を押すと、かんたんフォトプリントで画像を選ぶ手順（☞上記手順3）から操作することができます。

■ **画像の表示を切り替えるには**

画像表示中に （拡大表示/一覧表示）を押すと、交互に切り替わります。

■ **画像を指定して表示させるには**

保存されている画像の位置を指定して、その画像を表示させることができます。

① 画像の表示中に （サブメニュー）を押す

② で選ぶ

先頭へ移動： 保存されている画像のうち、先頭のものを表示します。
指定位置へ移動： ダイヤルボタンで入力した位置の画像を表示します。
末尾へ移動： 保存されている画像のうち、末尾のものを表示します。

③「指定位置へ移動」を選んだときは、決定 を押したあとダイヤルボタンで移動する位置を入力する。

④ 決定 を押す

お知らせ

● 本商品で扱える画像サイズは次のとおりです。
縦長の画像のとき
　縦4096ドット×横3072ドット以下
横長の画像のとき
　縦3072ドット×横4096ドット以下
また、ファイルサイズが6MBを超える画像は表示されません。

● DCF規格に対応していない画像（パソコンで編集された画像も含む）や上記のサイズ以外の画像、✕ 表示したり、正しく表示されない画像は、印刷できません。

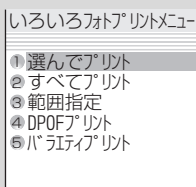
● 画像の表示中や印刷中に、メモリーカードやデジタルカメラの接続ケーブルを取り外さないでください。

いろいろフォトプリントで印刷する

いろいろフォトプリント機能では、さまざまな目的にあったプリント方法が選べます。
使用できるプリント機能は以下の通りです。

- 選択した画像だけプリントする（☞81ページ）
- すべての画像を一度にプリントする（☞82ページ）
- まとめて選択した範囲の画像をプリントする（☞83ページ）
- DPOF形式の画像をプリントする（☞84ページ）
- さらに詳細な設定でプリントする（☞85ページ）

選んでプリントを使う

プリントしたい画像だけを選び、それぞれに枚数を指定してプリントすることができます。

操作のしかた

1 待受画面で （ダイヤル）を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ

2 （決定）を押し、（ダイヤル）で「選んでプリント」を選ぶ

いろいろフォトプリントメニュー
①選んでプリント
②すべてプリント
③範囲指定
④DPOFプリント
⑤バラエティプリント

3 （決定）を押す

4 （ダイヤル）でプリントしたい画像を選び、ダイヤルボタンで枚数を入力する

- 選択されている画像に ✔ が付きます。
- プリントするすべての画像について、上記の操作を行います。
- 枚数は1～99枚の範囲で選択できます。

5 （決定）（選択完了）を押す

- プリントの設定を変更するときは、［ ］（設定変更）を押して、プリント設定メニューを表示します（☞85ページ）。

6 （決定）（プリント）を押す

- 選択した画像データが印刷されます。

■ **途中でやめるときは**
（停止）を押します。

■ **1つ前に戻るときは**
（戻る/クリア）を押します。

■ **画像の表示を切り替えるには**
画像表示中に［ ］（拡大表示/一覧表示）を押すと、交互に切り替わります。

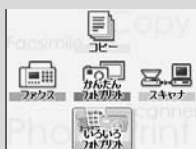
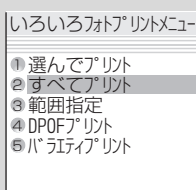
■ **画像を指定して表示させるには**
保存されている画像の位置を指定して、その画像を表示させることができます。
① 画像の表示中に［ ］（サブメニュー）を押す
② （ダイヤル）で選ぶ
　先頭へ移動：　保存されている画像のうち、先頭のものを表示します。
　指定位置へ移動：　ダイヤルボタンで入力した位置の画像を表示します。
　末尾へ移動：　保存されている画像のうち、末尾のものを表示します。
③「指定位置へ移動」を選んだときは、（決定）を押したあとダイヤルボタンで移動する位置を入力する。
④ （決定）を押す

■ **画像をすべて選択してプリントするには**
① 画像の表示中に［ ］（サブメニュー）を押す
② （ダイヤル）で「全画像選択」を選ぶ
③ （決定）を押す
④ すべての画像のプリント枚数をダイヤルボタンまたは （ダイヤル）で入力する（1～99枚）ただし、セットできるフォト用紙や光沢紙の最大枚数は30枚です。
⑤ （決定）を押す

すべてプリントを使う

メモリーカード内の画像を一括でプリントすることができます。

操作のしかた

1 待受画面で （ボタン）**を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ**

2 決定 **を押し、** （ボタン）**で「すべてプリント」を選ぶ**

3 決定 **を押し、ダイヤルボタンですべての画像のプリント枚数を入力する**

●（ボタン）で枚数を選ぶこともできます。

●枚数は1～99枚の範囲で選択できます。

4 決定 **を押す**

●プリントの設定を変更するときは、（ボタン）（設定変更）を押して、プリント設定メニューを表示します（☞85ページ）。

5 決定 **（プリント）を押す**

●すべての画像データが印刷されます。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

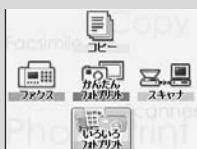
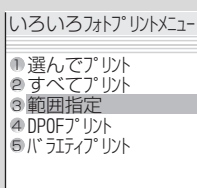
■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

範囲指定プリントを使う

プリントしたい画像をまとめて選択してプリントすることができます。

操作のしかた

1 待受画面で ◯ を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ

2 決定 を押し、◯ で「範囲指定」を選ぶ

3 決定 を押す

4 ◯ で選択範囲の先頭の画像を選び、決定 を押す

●選択した画像に ✔ が付きます。

5 ◯ で選択範囲の最後の画像を選ぶ

●選択範囲内の画像に ✔ が付きます。

6 決定 を押し、ダイヤルボタンで範囲選択した画像のプリント枚数を入力する

●◯ で枚数を選ぶこともできます。
●枚数は1〜99枚の範囲で選択できます。

7 決定 を押す

●プリントの設定を変更するときは、［　］(設定変更）を押して、プリント設定メニューを表示します（☞85ページ)。

8 決定(プリント）を押す

●選択した画像データが印刷されます。

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

■ **画像の表示を切り替えるには**
画像表示中に［　］(拡大表示/一覧表示）を押すと、交互に切り替わります。

■ **画像を指定して表示させるには**
保存されている画像の位置を指定して、その画像を表示させることができます。
① 画像の表示中に［　］(サブメニュー）を押す
② ◯ で選ぶ

先頭へ移動：保存されている画像のうち、先頭のものを表示します。
指定位置へ移動：ダイヤルボタンで入力した位置の画像を表示します。
末尾へ移動：保存されている画像のうち、末尾のものを表示します。

③「指定位置へ移動」を選んだときは、決定 を押したあとダイヤルボタンで移動する位置を入力する。
④ 決定 を押す

DPOFプリントを使う

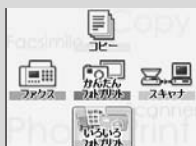
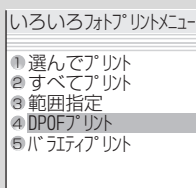
DPOF（Digital Print Order Format）形式とは、DPOF対応のデジタルカメラで撮影した画像に対して、プリントする画像や、プリントする枚数などの指定を記録するための形式です。DPOF形式の画像は、本機から画像や枚数の指定をせずにプリントすることができます。

操作のしかた

1 待受画面で ◯ を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ

2 決定 を押し、◯ で「DPOFプリント」を選ぶ

いろいろフォトプリントメニュー
1 選んでプリント
2 すべてプリント
3 範囲指定
4 DPOFプリント
5 バラエティプリント

3 決定 を押す

4 決定（プリント）を押す

- 画像データが印刷されます。
- プリントの設定を変更するときは、［　］（設定変更）を押して、プリント設定メニューを表示します（☞85ページ）。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

お知らせ

- DPOF プリントができるのは DPOF 対応のデジタルカメラで撮影した画像のみです。DPOFの設定についてはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- インデックス印刷やレイアウト印刷には対応していません。

プリント設定メニューを使う

いろいろフォトプリント機能で印刷するときは、「プリント設定メニュー」で、セットする用紙サイズや用紙タイプなどをくわしく設定することができます。

操作のしかた

1 いろいろフォトプリント機能の各操作を行い、「現在のプリント設定」画面を表示させる

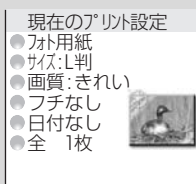
現在のﾌﾟﾘﾝﾄ設定
フォト用紙
ｻｲｽﾞ:L判
画質:きれい
フチなし
日付なし
全　1枚

2 （設定変更）を押す

3 で項目を選び、決定 を押して決定する

●項目の内容については、「設定できる項目について」（☞86ページ）をご覧ください。

4 設定が終わったら、（設定完了）を押す

●プリントをするときに、設定した内容が適用されます。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **設定を元に戻すときは**

「現在のプリント設定」画面（☞左記手順1）で（初期値に戻す）を押します。

■ 設定できる項目について

プリント設定メニューでは、「用紙種別」「用紙サイズ」「画質」「フチあり/なし設定」「日付印刷」の各項目を設定することができます。操作によっては変更できない、または表示されない項目もあります。
プリント設定メニューを表示してから、下記の表を参照して設定してください。

操作に使用するボタン

 … 項目を選ぶ　　(決定) … 項目を決定する

(設定完了）… 変更した内容を適用して、設定を終了する

項目名と内容	選択できる項目
用紙種別 印刷する用紙のタイプに合わせて設定します。	**自動**：用紙を自動で判別するときに選びます。 **フォト用紙**：フォト用紙をセットするときに選びます。 **光沢紙**：光沢紙をセットするときに選びます。 **コート紙**：コート紙をセットするときに選びます。 **普通紙**：普通紙をセットするときに選びます。
用紙サイズ※1 印刷する用紙のサイズに合わせて設定します。	**A4**：210mm×297mm **L判**：89mm×127mm **2L判**：127×178mm **ハガキ**：100mm×148mm
画質 プリントの画質を設定します。	**ふつう**：標準的な画質でプリントするときに選びます。 **きれい**：写真などを高画質でプリントするときに選びます。 **はやい**：プリント速度を優先するときに選びます。用紙種別を「フォト用紙」や「光沢紙」に設定していると表示されません。
フチあり/なし設定※2 用紙の端の部分に印刷しない領域（フチ）を設けるかどうかを設定します。	**フチあり**：用紙の上下左右の辺から、内側に約3mmずつフチを設けます。 **フチなし**：フチを設けません。
日付印刷 日付を用紙にプリントするかどうかを設定します。	**日付あり**：日付をプリントするときに選びます。 **日付なし**：日付をプリントしないときに選びます。

※1 ハガキについては、当社推奨品もしくは官製ハガキをお使いください。DPEショップ等で販売されている写真貼り合わせハガキや喪中ハガキなど、厚みのあるものは給紙できない場合があります。
※2 用紙種別が「光沢紙」または「フォト用紙」の場合に設定できます。ただし、用紙サイズが「ハガキ」の場合は、用紙種別に関係なくフチなし印刷を設定できます。

バラエティプリントで印刷する

いろいろフォトプリント機能では、さらに以下のようなプリント機能が使用できます（バラエティプリント）。各機能に専用のメニューが用意されています。

- アルバム風にプリントする（☞87ページ）
- シールとして使えるようにプリントする（☞88ページ）
- 画像をハガキの上半分にプリントする（☞89ページ）
- 2枚の画像を1枚の用紙にプリントする（☞90ページ）

アルバムプリントを使う

用紙1枚につき、画像を3点ずつ、アルバム風にプリントできます。

操作のしかた

A4サイズの用紙をセットします。

1 待受画面で [ボタン] を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ

2 (決定) を押し、[ボタン] で「バラエティプリント」を選ぶ

いろいろフォトプリントメニュー
1 選んでプリント
2 すべてプリント
3 範囲指定
4 DPOFプリント
5 バラエティプリント

3 (決定) を押し、[ボタン] で「アルバムプリント」を選ぶ

バラエティプリント
1 アルバムプリント
2 シールプリント
3 写真ハガキプリント
4 2in1プリント

4 (決定) を押し、[ボタン] でプリントしたい画像を選び、ダイヤルボタンで枚数を入力する

- 選択されている画像に ✔ が付きます。
- プリントするすべての画像について、上記の操作を行います。
- 枚数は1～99枚の範囲で選択できます。

5 (決定)（選択完了）を押す

- プリントの設定を変更するときは、[ボタン]（設定変更）を押して、プリント設定メニューを表示します（☞85ページ）。

6 (決定)（プリント）を押す

- 選択した画像データが印刷されます。

■ **途中でやめるときは**

[停止] を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

[戻る/クリア] を押します。

■ **画像の表示を切り替えるには**

画像表示中に [ボタン]（拡大表示/一覧表示）を押すと、交互に切り替わります。

■ **画像を指定して表示させるには**

保存されている画像の位置を指定して、その画像を表示させることができます。

① 画像の表示中に [ボタン]（サブメニュー）を押す

② [ボタン] で選ぶ

先頭へ移動：保存されている画像のうち、先頭のものを表示します。
指定位置へ移動：ダイヤルボタンで入力した位置の画像を表示します。
末尾へ移動：保存されている画像のうち、末尾のものを表示します。

③「指定位置へ移動」を選んだときは、(決定) を押したあとダイヤルボタンで移動する位置を入力する。

④ (決定) を押す

■ **画像をすべて選択してプリントするには**

① 画像の表示中に [ボタン]（サブメニュー）を押す

② [ボタン] で「全画像選択」を選ぶ

③ (決定) を押す

④ すべての画像のプリント枚数をダイヤルボタンまたは [ボタン] で入力する（1～99枚）

⑤ (決定) を押す

お知らせ

- アルバムプリントでは、プリント設定メニューで「用紙種別」「画質」以外の項目を変更することはできません。
- 画像を回転することはできないため、縦向きで撮影した写真は横向きに印刷されます。

シールプリントを使う

指定した画像を縮小して、シール用に複数プリントすることができます。シール用紙1枚につき、16点の縮小画像をプリントします。

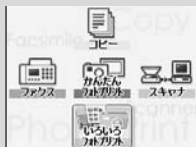
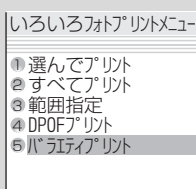
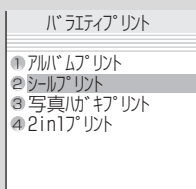
操作のしかた

シール紙をセットします。

1 待受画面で（ボタン）を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ

2 （決定）を押し、（ボタン）で「バラエティプリント」を選ぶ

いろいろフォトプリントメニュー
1 選んでプリント
2 すべてプリント
3 範囲指定
4 DPOFプリント
5 バラエティプリント

3 （決定）を押し、（ボタン）で「シールプリント」を選ぶ

バラエティプリント
1 アルバムプリント
2 シールプリント
3 写真ハガキプリント
4 2in1プリント

4 （決定）を押し、（ボタン）でプリントしたい画像を選ぶ

5 （決定）を押す

6 （決定）（プリント）を押す

●選択した画像データが印刷されます。

■ 途中でやめるときは

（停止）を押します。

■ 1つ前に戻るときは

（戻る/クリア）を押します。

■ 画像の表示を切り替えるには

画像表示中に（ボタン）（拡大表示/一覧表示）を押すと、交互に切り替わります。

■ 画像を指定して表示させるには

保存されている画像の位置を指定して、その画像を表示させることができます。

① 画像の表示中に（ボタン）（サブメニュー）を押す

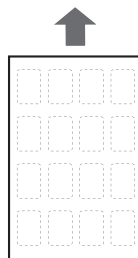
② （ボタン）で選ぶ

先頭へ移動：保存されている画像のうち、先頭のものを表示します。
指定位置へ移動：ダイヤルボタンで入力した位置の画像を表示します。
末尾へ移動：保存されている画像のうち、末尾のものを表示します。

③「指定位置へ移動」を選んだときは、（決定）を押したあとダイヤルボタンで移動する位置を入力する。

④ （決定）を押す

■ シール用紙をセットするときは

下図のように、印刷面を裏向きにして、短い辺を本体に向けてセットしてください。

※ 画像を印刷する面を裏向きに

お知らせ

● シールプリントでは、プリント設定メニューで設定を変更することはできません。

写真ハガキプリントを使う

画像をハガキ上半分のサイズに合わせてプリントすることができます。年賀状やあいさつ状を作るときに便利です。

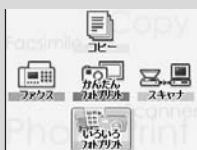
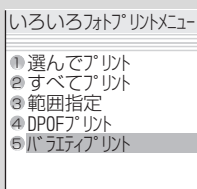
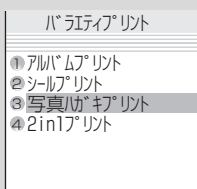
操作のしかた

ハガキをセットします。

1 待受画面で（ボタン）を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ

2 決定 を押し、（ボタン）で「バラエティプリント」を選ぶ

いろいろフォトプリントメニュー
1 選んでプリント
2 すべてプリント
3 範囲指定
4 DPOFプリント
5 バラエティプリント

3 決定 を押し、（ボタン）で「写真ハガキプリント」を選ぶ

バラエティプリント
1 アルバムプリント
2 シールプリント
3 写真ハガキプリント
4 2in1プリント

4 決定 を押し、（ボタン）でプリントしたい画像を選ぶ

5 決定 を押し、ダイヤルボタンでプリント枚数を入力する

- （ボタン）で枚数を選ぶこともできます。
- 枚数は1～99枚の範囲で選択できます。

6 決定 を押す

- プリントの設定を変更するときは、（ボタン）（設定変更）を押して、プリント設定メニューを表示します（☞85ページ）。

7 決定（プリント）を押す

- 選択した画像データが印刷されます。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **ハガキをセットするときは**

下図のように、印刷面を裏向きにして、短い辺を本体に向け、ハガキの上が奥になるようにセットしてください。

※ 画像を印刷する面を裏向きに

■ **画像の表示を切り替えるには**

画像表示中に（ボタン）（拡大表示/一覧表示）を押すと、交互に切り替わります。

■ **画像を指定して表示させるには**

保存されている画像の位置を指定して、その画像を表示させることができます。

① 画像の表示中に（ボタン）（サブメニュー）を押す

② （ボタン）で選ぶ

先頭へ移動：保存されている画像のうち、先頭のものを表示します。

指定位置へ移動：ダイヤルボタンで入力した位置の画像を表示します。

末尾へ移動：保存されている画像のうち、末尾のものを表示します。

③「指定位置へ移動」を選んだときは、決定 を押したあとダイヤルボタンで移動する位置を入力する。

④ 決定 を押す

お知らせ

- 写真ハガキプリントでは、プリント設定メニューで「用紙種別」「画質」「フチあり/なし設定」以外の項目を変更することはできません。
- 画像を回転することはできないため、縦向きで撮影した写真は横向きに印刷されます。

2in1プリントを使う

1枚の用紙に、指定した画像を2点ずつプリントすることができます。

操作のしかた

A4サイズの用紙をセットします。

1 待受画面で（ボタン）を押し、「いろいろフォトプリント」を選ぶ

2 決定 を押し、（ボタン）で「バラエティプリント」を選ぶ

いろいろフォトプリントメニュー
1 選んでプリント
2 すべてプリント
3 範囲指定
4 DPOFプリント
5 バラエティプリント

3 決定 を押し、（ボタン）で「2in1プリント」を選ぶ

バラエティプリント
1 アルバムプリント
2 シールプリント
3 写真ハガキプリント
4 2in1プリント

4 決定 を押し、（ボタン）でプリントしたい画像を選び、ダイヤルボタンで枚数を入力する

- 選択されている画像に ✔ が付きます。
- プリントするすべての画像について、上記の操作を行います。
- 枚数は1～99枚の範囲で選択できます。

5 決定（選択完了）を押す

- プリントの設定を変更するときは、（ボタン）（設定変更）を押して、プリント設定メニューを表示します（☞85ページ）。

6 決定（プリント）を押す

- 選択した画像データが印刷されます。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **画像の表示を切り替えるには**

画像表示中に（ボタン）（拡大表示/一覧表示）を押すと、交互に切り替わります。

■ **画像を指定して表示させるには**

保存されている画像の位置を指定して、その画像を表示させることができます。

① 画像の表示中に（ボタン）（サブメニュー）を押す

② （ボタン）で選ぶ

先頭へ移動：保存されている画像のうち、先頭のものを表示します。
指定位置へ移動：ダイヤルボタンで入力した位置の画像を表示します。
末尾へ移動：保存されている画像のうち、末尾のものを表示します。

③「指定位置へ移動」を選んだときは、決定 を押したあとダイヤルボタンで移動する位置を入力する。

④ 決定 を押す

■ **画像をすべて選択してプリントするには**

① 画像の表示中に（ボタン）（サブメニュー）を押す

② （ボタン）で「全画像選択」を選ぶ

③ 決定 を押す

④ すべての画像のプリント枚数をダイヤルボタンまたは（ボタン）で入力する（1～99枚）

⑤ 決定 を押す

お知らせ

- 2in1 プリントでは、「用紙種別」「画質」以外の項目を変更することはできません。
- 画像を回転することはできないため、縦向きで撮影した写真は横向きに印刷されます。

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイとは、かかってきた相手の方の電話番号を表示するサービスです。
親機や子機（UX-MF10CL／CWご利用時のみ）の電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは、親機では電話帳に登録している名前と電話番号を交互に表示します。
子機では電話帳に登録している名前を表示します。

このサービスをご利用の際は、利用契約が必要ですので、詳しくはNTTの窓口へお問い合わせください。
サービスを契約したあとは、必ずナンバー・ディスプレイを使用する設定にしてください。
ナンバー・ディスプレイの初期設定は、AI-M1000が「本体で使用」、UX-MF10CL／CWが「使用する」になっています。

ナンバー・ディスプレイを利用設定する

設定を変更するときは、下記の手順で変更してください。

操作のしかた

1 **［　］（登録/機能）を押し、［#］を４回押す**

2 **◎で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ**

例：UX-MF10CL／CWのとき

特別設定
【　使用する　】
① 留守録
② FAX/コピー
③ TA対応
④ ナンバ゛ー・デ゛ィスプ゛レイ
⑤ キャッチホン切替時間
⑥ 増設子機設定
⑦ 携帯とくとくダ゛イヤル

3 **（決定）を押し、◎でいずれかの設定を選ぶ**

- 工場出荷時は、AI-M1000は「本体で使用」に、UX-MF10CL／CWは「使用する」になっています。
- **ナンバー・ディスプレイを利用しないとき**は、「使用しない」を選び、決定ボタンを押します。

4 **（決定）を押す**

- 選んだ項目に設定されます。

5 **［停止］を押す**

■ **途中でやめるときは**

［停止］を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

［戻る/クリア］を押します。

お知らせ

- AI-M1000で、ナンバー・ディスプレイを「増設電話で使用」に設定されているときは、親機での「着信あり表示」や「着信記録」の機能が働きません。
- 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続してお使いのときは、ナンバー・ディスプレイを「使用しない」に設定してください。
- ナンバー・ディスプレイをISDN回線でお使いのときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタ（TA）をお使いください。

着信鳴り分けを設定したときは（UX-MF10CL／CWのみ）

電話がかかってきたときに、親機は、親機の電話帳に登録されている方に、子機は、着信の種類に合わせて着信音の鳴り方を変えてお知らせします。（☞103～105ページ）

非通知お断りを設定したときは（UX-MF10CL／CWのみ）

相手の方が番号非通知（「184をダイヤル」または、「通常非通知」（回線ごと非通知））で、電話をかけてくると、こちら側では着信音が鳴らずにお断りのメッセージを流すことができます。（☞106～107ページ）

公衆電話お断りを設定したときは（UX-MF10CL／CWのみ）

相手の方が公衆電話から電話をかけてくると、こちら側では着信音を鳴らさずにお断りメッセージを流すことができます。（☞106～107ページ）

表示圏外お断りを設定したときは（UX-MF10CL／CWのみ）

相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたとき、また、サービスの契約条件等により番号が表示できないとき（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など）、こちら側では着信音を鳴らさずにお断りメッセージを流すことができます。（☞106～107ページ）

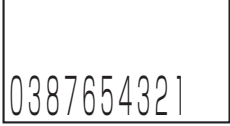
お断りする番号を登録したときは（UX-MF10CL／CWのみ）

あらかじめ特定の番号を登録しておくと、登録した相手の方から電話がかかってきたときに着信音を鳴らさずに、お断りのメッセージを流すことができます。（☞108ページ）

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、着信音の回数（☞68、69、110ページ）を２回以上に設定してください。
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。
- 相手の方が、ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、発信時に相手の方につながるまでの時間が長くなることがあります。
- １本の電話回線に２台以上の電話機などを接続（ブランチ式接続）してご利用の場合は、発信電話番号が正確に表示されないことがあります。

電話がかかってきたときの画面表示について

表　示	着　信　情　報
親機　子機 「0387654321」など （電話番号）	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
親機 「池田 悟」など （相手の方の名前） 子機 「イケダ サトシ」など （相手の方の名前）	親機および子機の電話帳に登録されている相手の方が、番号を通知して電話をかけてきたときは、名前と電話番号を交互に表示します（子機では名前のみ）。親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。 **親機や子機の電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
親機 「非通知」 子機 「ーヒツウチー」	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
親機 「表示圏外」 子機 「ーヒョウジケンガイー」	相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときやサービスの契約条件等により、番号が表示できないときに表示します。（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP 電話など）
親機 「公衆電話」 子機 「ーコウシュウデンワー」	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
親機 「受信エラー」 子機 「ージュシンエラーー」	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。
親機 「外線使用中」 子機 「チャクシン」	着信音が鳴る前に、NTT から相手の電話番号データを受信しています。この表示のときは、電話に出ることもかけることもできません。

ネーム・ディスプレイを利用する

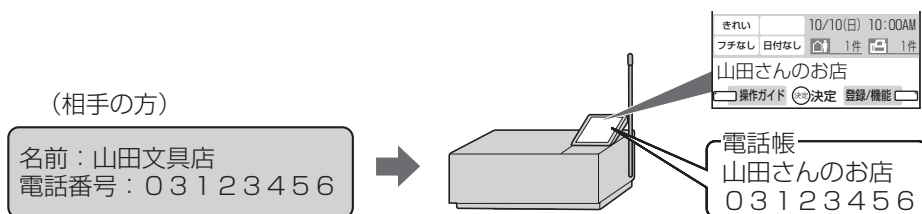
ネーム・ディスプレイを契約（有料）すると、電話に出る前に、かけてきた方の名前や会社名を画面に表示させることができます。（かけてきた方が番号通知・発信者通知を選択している場合のみ表示されます。）
UX-MF10CL／CWに付属の子機は、ネーム・ディスプレイに対応していません。（通常の着信と同じ表示になります。）

このサービスをご利用の際は、ネーム・ディスプレイの利用契約のほかにナンバー・ディスプレイの利用契約（有料）が必要です。
サービスを契約したあとは、「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「使用する」（UX-MF10CL／CW）または「本体で使用」（AI-M1000）になっていることを確認してください。（☞91ページ）

電話がかかってきたときの画面表示について

ディスプレイ表示		着　信　情　報
親　機（UX-MF10CL ／ CW のとき）	子　機（UX-MF10CL ／ CW のみ）	
きれい 10/10(日) 10:00AM フチなし 日付なし 1件 1件 池田 商店 操作ガイド 決定 登録/機能 ⇔ きれい 10/10(日) 10:00AM フチなし 日付なし 1件 1件 0387654321 操作ガイド 決定 登録/機能	0387654321	電話帳に登録していなくても、かけてきた相手の方の名前（または会社名）と番号を交互に表示します。このとき子機は番号のみを表示します。

● かかってきた電話番号が電話帳に登録している方と一致したときは、親機の電話帳に登録している名前を表示します。（かけてきた方が発信者名の情報を通知しなくても発信者番号が親機の電話帳に登録している電話番号と一致すると親機の電話帳に登録している名前を表示します。）親機の電話帳に登録していない方のときは、受信した発信者名を表示します。

例：UX-MF10CL／CWのとき

お知らせ

- **電話をかけてきた方が発信者名を表示する設定にしていない場合、名前は表示されません。**ただし、その場合でも、電話番号が親機の電話帳に登録している番号と一致すると、親機の電話帳に登録している名前を表示します。
- 親機の電話帳に登録している内容によって発信者名の表示が異なることがあります。
- ネーム・ディスプレイでは、相手の方の名前または会社名を全角10ケタまで記録・表示します。
- 携帯電話・PHS・国際電話・公衆電話からの着信時、発信者名は表示されません。
- 本商品で表示できる漢字（JIS 第1水準およびJIS 第2水準）以外の漢字コードを受信した場合は、画面上に「※」を表示します。
- キャッチホン・ディスプレイ（☞95～97ページ）を利用されているときは、通話中にかかってきた相手の方の名前を表示します。

キャッチホン・ディスプレイを利用する (UX-MF10CL／CWのみ)

UX-MF10CL／CWをご利用のときは、NTTのキャッチホン・ディスプレイを契約（有料）すると、子機で通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができます（設定は親機で行います）。
また、子機の電話帳に登録されている相手の方からの場合は、電話帳に登録されている名前を表示します。

■ このサービスをご利用の際は、①〜③のサービスへの利用契約が必要です。

①ナンバー・ディスプレイ（有料）
②キャッチホン・ディスプレイ（有料）
③キャッチホン／キャッチホンⅡ／マジックボックス／ボイスワープ／話中転送サービス

※ ③についてはいずれかの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

■ サービスを契約したあとは、2つの設定をする必要があります。

必ずキャッチホン・ディスプレイを「使用する」に設定してください。(☞下記)
また、ナンバー・ディスプレイが「使用する」になっていることを確認してください。(☞91ページ)

キャッチホン・ディスプレイを利用設定する

「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の時は、設定を必ず「使用する」にしてください。
（はじめは、「使用しない」に設定されています。）
※ サービスを契約しているのに、「使用しない」に設定していると、電話を受けられないことがあります。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、
で「詳細設定」を選ぶ

2 決定 を押し、 で
「ナンバー・ディスプレイ」
を選ぶ

3 決定 を押し、
で
「キャッチホン・
ディスプレイ」
を選ぶ

ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
【　使用しない　】
①着信鳴り分け
②鳴り分け時の着信音
③非通知お断り
④公衆電話お断り
⑤表示圏外お断り
⑥お断り番号設定
⑦ｷｬｯﾁﾎﾝ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ

■ 途中でやめるときは
停止 を押します。

4 決定 を押し、
で「使用する」を選ぶ

●キャッチホン・ディスプレイを利用しないときは、「使用しない」を選び、決定ボタンを押します。

5 決定 を押す

●「使用する」に設定されます。

6 停止 を押す

■ 1つ前に戻るときは
戻る/クリア を押します。

キャッチホン・ディスプレイを利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイのサービスをご利用のとき、子機で電話を受けると、通話中にかかってきた電話も着信記録に残ります。（通話中にかかってきた電話に出ても出なくても、記録は残ります。）（☞101ページ）
- 保留中、留守番電話動作中、ファクス送受信中は、電話番号や相手の方の名前などをディスプレイに表示しません。
- キャッチホン・ディスプレイは、NTT の他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、次の点に注意ください。
  - ・ファクス送信中／受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、通信エラーになることがあります。
  - ・キャッチホンⅡを利用して、割り込み回数を「0」回に設定すると、割り込みが入らなくなりますので番号表示されません。
  - ・子機のカナ／キャッチボタンを利用した後のみ、「おまかせ受信」機能が働きません。（ファクス受信するときは、機能ボタンを押してください。）
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポートや構内交換機（PBX）に接続すると、キャッチホン・ディスプレイが使えない場合があります。
- キャッチホン・ディスプレイを契約後に、「使用しない」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに「ピポッ・ビュッ」という音が鳴ったあとキャッチホンの着信音が鳴ります。
- キャッチホン・ディスプレイで着信したときは、ナンバー・ディスプレイ機能の中の非通知お断りや公衆電話お断り、表示圏外お断り、お断り番号などは働きません。（相手の方にメッセージは聞こえません。）
- キャッチホン・ディスプレイをご利用にならない場合は、利用設定を「使用しない」に設定してください。お話し中の声で、キャッチホン・ディスプレイが働いて通話が途切れてしまうことがあります。
- １本の電話回線に２台以上の電話機などを接続（ブランチ式接続）してご利用の場合は、発信電話番号が正常に表示されないことがあります。
- 通話中の声により通話が途切れる場合があります。
- キャッチホン着信時には、１秒程度の無音状態が発生します。
  また、従来の着信表示音に加えて「ピッ」といった割り込み音が入ります。この割り込み音とお話し中の声が重なりますと電話番号の表示ができないことがあります。

通話中に電話がかかってきたときの画面表示について

着信の種類に合わせて、この部分に番号などを表示します。

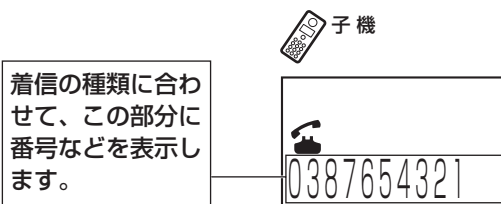



表　示	着　信　情　報
「0387654321」など **（電話番号）**	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
「イケダ サトシ」など **（相手の方の名前）**	子機の電話帳に登録されている相手の方が、番号を通知して電話をかけてきたときは名前を表示します。 **子機の電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
「ーヒツウチー」	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
「ーヒョウジケンガイー」	相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときや、サービスの契約条件等により、番号が表示できないとき表示します。 （国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP 電話など）
「ーコウシュウデンワー」	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
「ージュシンエラーー」	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイの割り込み着信表示は、約30秒間表示されたあと、通話中表示に戻ります。
- 次のようなときは、電話番号を表示しない場合があります。
  - ·大きな声で通話しているとき
  - ·周囲が騒がしいとき
  - ·設置場所からNTTの交換機まで距離が離れすぎているとき

親機で着信記録を使う

ナンバー・ディスプレイやネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ（☞91～97ページ）を契約（有料）すると、着信記録が最大20件まで記録されます（キャッチホン・ディスプレイはUX-MF10CL／CWのみ）。着信記録の番号や、電話帳に登録している名前をディスプレイに表示することができます。20件を超えると古い着信記録から消去されます。
また、着信記録の番号にファクスを送る、着信記録の番号を電話帳に登録する、などの操作ができます。

着信記録を表示する

操作のしかた

1 [　](登録/機能)を押し、〔カーソル〕で「着信記録」を選ぶ

例：UX-MF10CL／CWのとき

登録/機能
① 初期登録
② 音の設定
③ 電話帳
④ 画面設定
⑤ プリンタメンテナンス
⑥ 着信記録
⑦ 留守録再生

2 〔決定〕を押して着信記録一覧を表示する

- 着信した相手の方の番号（電話帳に登録しているときやネーム・ディスプレイを利用されているときは名前）と日付・時刻を表示します。
- 〔下〕を押すと１件古い着信記録が選択されます。
- 〔上〕を押すと１件新しい着信記録が選択されます。

■ **着信記録の表示をやめるときは**
〔停止〕を押します。

■ **着信記録の一覧をプリントするときは**
① [　](登録/機能) を押し、〔カーソル〕で「リストプリント」を選ぶ
② 〔決定〕を押し、〔カーソル〕で「着信記録リストプリント」を選ぶ
③ 〔決定〕を押し、〔カーソル〕で「する」を選ぶ
④ 〔決定〕を押す

■ **親機の着信記録を１件ずつ消去するときは**
① [　](登録/機能) を押し、〔カーソル〕で「着信記録」を選ぶ
② 〔決定〕を押して着信記録一覧を表示する
③ 〔カーソル〕で、消去する着信記録を選び、[　](消去)を押す
④ もう一度、[　](消去) を押す
（選択されている着信記録が一件、消去されます。）
⑤ 〔停止〕を押す

■ **着信あり表示を設定するには**
着信あり表示を「あり」に設定しておくと、着信を受けられなかったり、UX-MF10CL／CWで留守応答する前に切れてしまった場合などに、「着信がありました」と待受画面に表示してお知らせします。はじめは「なし」に設定されています。設定を変更するときは、下記の手順で変更してください。

AI-M1000のとき

① [　](登録/機能) を押し、〔カーソル〕で「詳細設定」を選ぶ
② 〔決定〕を押し、〔カーソル〕で「着信あり表示」を選ぶ
③ 〔決定〕を押し、〔カーソル〕でどちらかの項目を選ぶ
④ 〔決定〕を押す
⑤ 〔停止〕を押す

UX-MF10CL／CWのとき

① [　](登録/機能) を押し、〔カーソル〕で「詳細設定」を選ぶ
② 〔決定〕を押し、〔カーソル〕で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ
③ 〔決定〕を押し、〔カーソル〕で「着信あり表示」を選ぶ
④ 〔決定〕を押し、〔カーソル〕でどちらかの項目を選ぶ
⑤ 〔決定〕を押す
⑥ 〔停止〕を押す

■ **親機の着信記録をすべて消すときは**
① 待受画面で〔戻る/クリア〕を押し、〔カーソル〕で「着信記録」を選ぶ
② 〔決定〕を押す。
③ 〔カーソル〕で「全消去する」を選び、〔決定〕を押す

着信記録を使ってファクスを送る

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。

操作のしかた

1 原稿をセットする
(☞57ページ)

●送信する面を下にしてセットします。

2 ［　　］(登録/機能）を押し、
で「着信記録」を選ぶ

3 決定 を押す

●最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。（親機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。）

4 で選び、
決定 を押す

ファクスを送る
相手先番号
0312345678

● を押すと１件古い着信記録が選択されます。

● を押すと１件新しい着信記録が選択されます。

5 モノクロで送信するときは モノクロスタート 、カラーで送信するときは カラースタート を押す

●複数の原稿があるときは、読み込みが終了したあと、次の原稿をセットして、もう一度 モノクロスタート カラースタート を押す、という操作をくり返します。

●読み込みを途中でやめるときは、［　　］(読込み中止）を押します。

6 決定(送信）を押す

●送信が始まります。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **「通信エラーがありました。」と聞こえたら**
(☞163ページ)

お知らせ

● 着信記録は親機と子機（UX-MF10CL ／ CW のみ）で別々に記録しています。
● 着信を受けられなかったり、電話を受ける前に相手が切った場合でも着信記録が表示されます。
●「非通知お断り」「公衆電話お断り」「表示圏外お断り」「お断り番号」を設定している場合も、着信記録が表示されます。
● 親機では、ナンバー・ディスプレイを契約していないときでも、着信のあった日付・時刻を表示します。
● 読み込み中にメモリーがいっぱいになると、読み込みの終了した分の原稿を送信します。１枚も読み込めなかったときは待受画面に戻ります。

着信記録を電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を親機の電話帳に登録することができます。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「着信記録」を選ぶ

2 決定 を押す

3 で登録する番号を選ぶ

- を押すと１件古い着信記録が選択されます。
- を押すと１件新しい着信記録が選択されます。

4 （新規登録）を押す

5 名前を入れる（最大全角10文字／半角20文字）

```
<  名前  >［漢/かな］
池田 悟

>
```

6 決定 を押す

- 「読み」に変更があれば修正します。

7 「読み」が正しければ
決定 を2回押す

- 着信記録の番号が電話番号として登録されます。
- 続けて登録するときは手順３～７をくり返し行ってください。

8 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

■ **文字を入力するときは（☞51～54ページ）**

■ **親機の電話帳の内容を１件ずつ消すときは（☞50ページ）**

■ **親機の電話帳の内容をすべて消去するときは（☞177ページ）**

お知らせ

- 発信電話番号情報がない場合や、受信エラーなどのときは、電話帳に登録することはできません。

子機で着信記録を使う（UX-MF10CL／CWのみ）

ナンバー・ディスプレイやキャッチホン・ディスプレイ（☞91～97ページ）を契約（有料）すると、着信記録が最大20件まで記録されます。着信記録の番号や電話帳に登録している名前を、ディスプレイに表示することができます。20件を超えると古い着信記録から消去されます。
また、着信記録の番号に電話をかける、着信記録の番号を電話帳に登録する、などの操作ができます。

着信記録を表示する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 **を2回押す**

着信記録
0312345678

●最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。子機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。
●再ダイヤルを消去しているときは を1回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま2回目を押すと着信記録を表示します。

2 **で選ぶ**

● を押すと1件古い着信記録を表示します。
● を押すと1件新しい着信記録を表示します。
●選んだあと を押すと着信のあった日付・時刻を表示します。

■ **着信記録の表示をやめるときは**
（切）を押します。

■ **子機の着信記録をすべて消すときは**
① （通話）を消灯させた状態で、（機能）を押す
② で「チャクシンキロククリア」を選ぶ
③ （機能）を押す
④ もう一度、（機能）を押す

着信記録を使って電話をかける

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示して電話をかけることができます。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 **を2回押す**

着信記録
0312345678

●最後にかかってきた番号を表示します。子機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。
●再ダイヤルを消去しているときは を1回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま2回目を押すと着信記録を表示します。

2 **で選び、（通話）を押す**

● を押すと1件古い着信記録を表示します。
● を押すと1件新しい着信記録を表示します。

3 通話が終わったら
充電器に戻す

●充電器に戻さないときは切ボタンを押します。

■ **途中でやめるときは**
（切）を押します。

お知らせ

● 発信電話番号情報がない場合や、受信エラーなどのときは、電話をかけることはできません。
● 着信記録は親機と子機で別々に記録しています。
● 電話に出られなかったり、電話を受ける前に相手が切った場合でも着信記録が表示されます。
●「非通知お断り」「公衆電話お断り」「表示圏外お断り」「お断り番号」を設定している場合も、着信記録が表示されます。

着信記録を電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を子機の電話帳に登録することができます。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 を2回押す

着信記録
0312345678

2 で登録する番号を選び、機能を押す

ナマエ?

3 名前を入れる（最大12文字）

ミウラ サオリ

●名前の入力を省略するときは機能ボタンを押すと登録を完了します。

4 機能を押す

ノコリ 16

●「ピー」と鳴って、残りの登録可能件数が表示され、待受画面に戻ります。

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

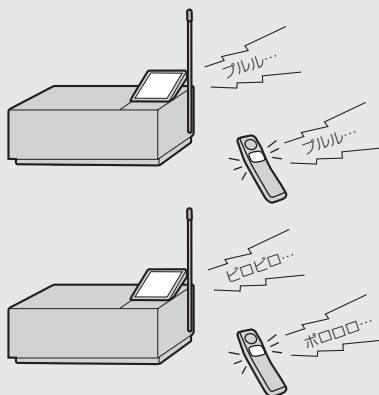
■ **子機の電話帳の内容を消すときは（☞127ページ）**

■ **文字を入力するときは（☞128〜130ページ）**

お知らせ

● 発信電話番号情報がない場合や、受信エラーなどのときは、電話帳に登録することはできません。
● 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。はじめからやり直してください。

着信鳴り分けを利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

NTTのナンバー・ディスプレイを契約（有料）すると、電話がかかってきたときに、親機では、「親機の電話帳に登録されている相手の方」からの着信に合わせて着信音を変えることができます。子機では、「子機の電話帳に登録している方」、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」からの着信に合わせて着信音を変えることができます。はじめは、親機は「2：なし」、子機は「解除」に設定されています。

着信鳴り分けを設定していない相手の方のとき

親機では、43ページで設定した着信音が鳴ります。
子機では、117ページで設定した着信音が鳴ります。

着信鳴り分けを設定した相手の方のとき

親機では、親機の電話帳に登録されている方のみ104ページで設定した着信音が鳴ります。
子機では、着信の種類に合わせて105ページで設定した着信音が鳴ります。

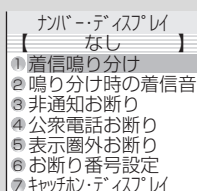
親機の鳴り分けを設定する

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「詳細設定」を選ぶ

2 決定 を押し、で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

3 決定 を押し、で「着信鳴り分け」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
【　なし　】
① 着信鳴り分け
② 鳴り分け時の着信音
③ 非通知お断り
④ 公衆電話お断り
⑤ 表示圏外お断り
⑥ お断り番号設定
⑦ キャッチホン・ディスプレイ

4 決定 を押し、で「あり」を選ぶ

● 「なし」を選んで決定ボタンを押すと「親機の着信鳴り分け」を解除します。

5 決定 を押す

● 「あり」に設定されます。

6 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

お知らせ

● かかってくる相手の方ごとに着信音を変えることはできません。

親機の鳴り分け時の着信音を選ぶ

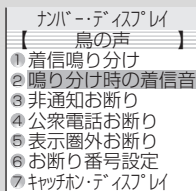
着信鳴り分け時の着信音を選びます。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「詳細設定」を選ぶ

2 決定 を押し、で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

3 決定 を押し、で「鳴り分け時の着信音」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
【　鳥の声　】
①着信鳴り分け
②鳴り分け時の着信音
③非通知お断り
④公衆電話お断り
⑤表示圏外お断り
⑥お断り番号設定
⑦キャッチホン・ディスプレイ

4 決定 を押し、で着信音を選ぶ

● 「電話ベル音」「鳥の声」「電子音」の3種類から選べます。

5 決定 を押す

6 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

子機の鳴り分けを設定する／着信音を選ぶ

「子機の電話帳に登録している方」「非通知の電話」「公衆電話」「表示圏外」の４項目ごとに着信音を変えることができます。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 機能 を押し、（カーソル）で「チャクシンナリワケ」を選ぶ

チャクシンナリワケ

2 機能 を押し、（カーソル）で鳴り分けをしたい項目を選ぶ

- 「デンワチョウ」「ヒツウチ」「コウシュウデンワ」「ヒョウジケンガイ」の4項目から選べます。

3 機能 を押す

▲▼：ネイロセンタク

- すでに設定している場合は、設定している着信音が鳴ります。

■ **途中でやめるときは**

切 を押します。

■ **子機の着信鳴り分けを解除するときは**

着信音を選ぶ手順（☞上記手順４）で、「ピピッ」と鳴るまで（カーソル）を押して、機能 を押します。

4 （カーソル）で着信音を選ぶ

- 選ぶたびに、着信音（確認音）が鳴ります。

01	「プルルル　プルルル」
02	「ポロロロ　ポロロロ」
03	「ピロン　ピロン」
04	「ショートメロディー①」
05	「ショートメロディー②」
06	「展覧会の絵」
07	「エリーゼのために」
08	「のばら」
09	「春」
10	「森のくまさん」

5 機能 を押す

- 「ピー」と鳴って着信鳴り分けが設定され、待受画面に戻ります。

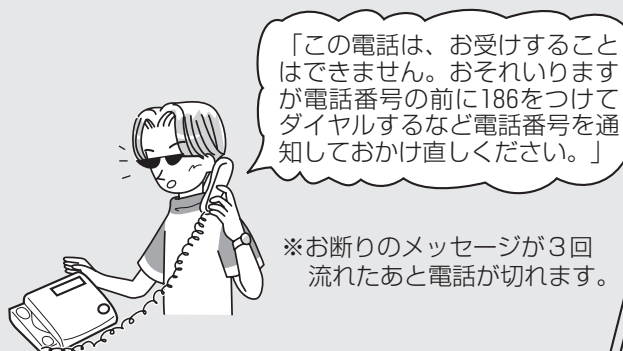
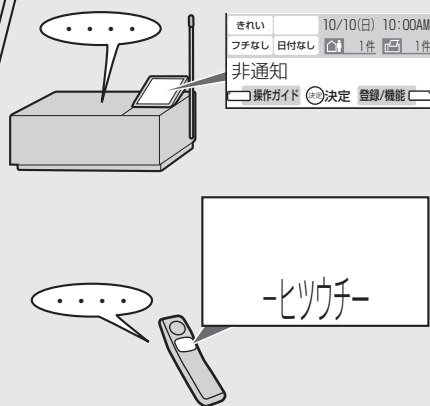
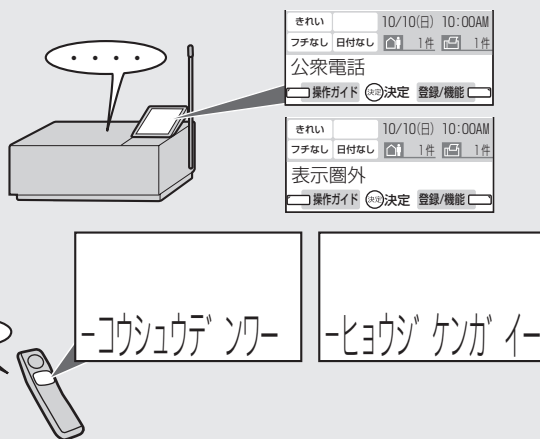
お知らせ

- かかってくる相手の方ごとに鳴り分けを設定することはできません。

着信お断りを使う（UX-MF10CL／CWのみ）

電話がかかってきたときに、「非通知の電話」「公衆電話からの電話」「表示圏外からの電話」など着信の種類に合わせて、お断りのメッセージを流すことができます。こちら側では着信音は鳴りません。
お買い求め時は「1：なし」に設定されています。

お断りに設定すると

「非通知お断り」のとき

「公衆電話お断り」「表示圏外お断り」のとき

お知らせ

● お断り応答にしたときは、緊急の用件でも着信音が鳴りませんのでご注意ください。

非通知・公衆電話・表示圏外お断りを設定する

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、
で「詳細設定」を選ぶ

2 決定 を押し、 で
「ナンバー・ディスプレイ」
を選ぶ

非通知お断りを設定するとき

3 決定 を押し、
で「非通知
お断り」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
【 なし 】
① 着信鳴り分け
② 鳴り分け時の着信音
③ 非通知お断り
④ 公衆電話お断り
⑤ 表示圏外お断り
⑥ お断り番号設定
⑦ キャッチホン・ディスプレイ

公衆電話お断りを設定するとき

3 決定 を押し、
で「公衆電話
お断り」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
【 なし 】
① 着信鳴り分け
② 鳴り分け時の着信音
③ 非通知お断り
④ 公衆電話お断り
⑤ 表示圏外お断り
⑥ お断り番号設定
⑦ キャッチホン・ディスプレイ

表示圏外お断りを設定するとき

3 決定 を押し、
で「表示圏外
お断り」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
【 なし 】
① 着信鳴り分け
② 鳴り分け時の着信音
③ 非通知お断り
④ 公衆電話お断り
⑤ 表示圏外お断り
⑥ お断り番号設定
⑦ キャッチホン・ディスプレイ

4 決定 を押し、
で「お断り」を選ぶ

- 「なし」　：お断りを使用しません。
- 「お断り」：お断りメッセージを流して、電話を切ります。

5 決定 を押す

6 停止 を押す

- 「お断り」にしたときは相手の方には着信音が２回鳴ったあと、メッセージが３回流れて電話が切れます。

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

お知らせ

- 非通知・公衆電話・表示圏外お断りを設定しても、ナンバー・ディスプレイの契約をしていない場合は、お断りのメッセージは流れません。

特定番号お断りを使う（UX-MF10CL／CWのみ）

電話を受けたくない相手先の電話番号を、「お断り番号」として登録することができます。
登録した相手先から電話がかかってくると、こちら側の着信音を鳴らさずに、相手先へお断りのメッセージを流すことができます。

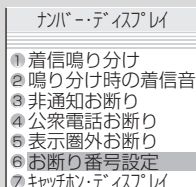
お断りしたい番号を登録する

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「詳細設定」を選ぶ

2 決定 を押し、で「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ

3 決定 を押し、で「お断り番号設定」を選ぶ

ナンバー・ディスプレイ
① 着信鳴り分け
② 鳴り分け時の着信音
③ 非通知お断り
④ 公衆電話お断り
⑤ 表示圏外お断り
⑥ お断り番号設定
⑦ キャッチホン・ディスプレイ

4 決定 を押す

5 （新規登録）を押す

6 電話番号を入れる（最大20ケタ）

- 電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。市外局番を登録しないと通常の着信となり、着信音が鳴ります。
- 番号を入れまちがえたときは、戻る／クリアボタンを押して、もう一度入れ直します。

7 決定 を押す

- 手順５～７をくり返して、最大30件までの番号を登録できます。

8 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**

戻る/クリア を押します。

■ **登録したお断り番号を１件ずつ消すときは**

① （登録/機能）を押し、で「詳細設定」を選ぶ
② 決定 を押し、「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ
③ 決定 を押し、で「お断り番号設定」を選ぶ
④ 決定 を押す
⑤ で消去するお断り番号を選ぶ
⑥ （消去）を２回押す
（続けて他の登録番号を消すときは、⑤～⑥をくり返す）
⑦ 停止 を押す

■ **登録したお断り番号をすべて消すときは**

① 待受画面で 戻る/クリア を押し、で「お断り番号」を選ぶ
② 決定 を押す
③ で「全消去する」を選び、決定 を押す

お知らせ

- お断りする番号を登録したときは、緊急の用件でも着信音が鳴りませんので、ご注意ください。（親機のディスプレイが点灯します。）
- お断り番号の登録（最大30件）ごとに別々の受けかたを設定することはできません。
- お断り番号を登録しても、ナンバー・ディスプレイに契約していない場合は、お断りのメッセージは流れません。
- お断りする番号からの着信があった場合の着信音の回数は２回です。変更することはできません。

留守に設定する（UX-MF10CL／CWのみ）

外出中に相手の方の伝言を録音したり、ファクスを自動受信することができます。
相手の方の用件は、１件につき最大約３分間録音できます。すべての録音を合わせて、最大約21分間、または30件まで録音できます。

操作のしかた

1 ［留守］を押して点灯させる

●留守ボタンが点灯し、固定応答メッセージが流れます
●録音できる残り時間が５分以下のときは、「残り約○分、録音できます。」と流れます。

固定応答メッセージ
「ただ今、留守にしております。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。」

固定応答メッセージの内容は、本機の状態によって変わります。

ファクス受信できるが、録音できないとき	「ただ今留守にしております。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますが、後程おかけ直しください。」
録音はできるが、ファクス受信できないとき（インクがないときなど）	「ただ今留守にしております。ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください。」
ファクス受信も録音もできないとき	着信音が鳴り（25回）、「ただ今留守にしております。恐れ入りますが後程おかけ直しください。」（３回流れます。） ※ ただし、リモート操作（☞114～116ページ）するための暗証番号が登録されていないと応答しません。

■ **固定応答メッセージが流れたあと「ピー」と鳴るまでの時間を変えるときは**
はじめは２秒に設定されています。１秒または４秒に変更することができます。
（発信音待ち時間 ☞179ページ）

お知らせ

● 留守設定したときに「メモリーがもうすぐいっぱいです。」と音声でお知らせしたときは、不要な録音を消してください。（☞113ページ）
● ファクスの受信データがあると、録音できる時間が少なくなります。
● 留守設定中は、他の受信モード（FAX優先/FAX専用）は働きません。留守設定が優先されます。

■ **応答メッセージが流れるまでの着信音の回数を変えるときは（留守モード時のコール回数）**

応答メッセージが流れるまでの着信音の回数を設定します。

① （登録/機能）を押し、 で「音の設定」を選ぶ
② 決定 を押し、 で「親機着信音」を選ぶ
③ 決定 を押し、 で「留守時コール回数」を選ぶ
④ 決定 を押し、 で「回数選択」を選ぶ
⑤ 決定 を押し、ダイヤルボタンでコール回数を入力する（01回～25回）
⑥ 決定 を押す
⑦ 停止 を押す

■ **相手の方が自動送信でファクスを送っているときは**

「ポー・ポー…」という音を検出すると、自動的にファクス受信に切り替わります。（ファクス受信可能な場合のみ）

■ **留守設定中に相手の方の録音中の声を聞くときは（お声拝聴）（☞179ページ）**

お声拝聴の設定を「あり」にすると留守録音中に相手の方の録音中の声と応答メッセージがスピーカーから聞こえます。（工場出荷時は「あり」に設定されています。）
「なし」に設定すると録音中の声と応答メッセージは聞こえません。

着信音の回数とトールセーバー

留守モードでは、着信音の回数を設定するか、「トールセーバー」という機能を選択できます。
トールセーバーを選択すると、外出先から留守番電話のメッセージが入っているかどうかを確認できます。

<外出先からメッセージの有無を確認する（トールセーバーのとき）>
外出先から自宅に電話をかけて、留守番メッセージが再生されるまでの着信回数を確認します。

メッセージがあるとき…着信音２回で着信
メッセージがないとき…着信音５回で着信

着信音が３回鳴った時点で、メッセージが録音されていないことがわかります。３回鳴った時点で電話を切れば通話料はかかりません。２回鳴って電話がつながったときは、リモート操作（☞114～116ページ）によって音声メッセージを確認するなど、親機を操作することができます。

■ **留守モード時のコール回数を「トールセーバー」にするときは**

① （登録/機能）を押し、 で「音の設定」を選ぶ
② 決定 を押し、 で「親機着信音」を選ぶ
③ 決定 を押し、 で「留守時コール回数」を選ぶ
④ 決定 を押し、 で「トールセーバー」を選ぶ
⑤ 決定 を押す
⑥ 停止 を押す

お知らせ

- 応答メッセージが流れている間や録音している間でも、子機で電話に出ることができます。
- メモリー容量がないとき（メモリーがいっぱいのとき）は、ファクス受信や録音ができませんので、応答メッセージが自動的に切り替わります。もとの応答メッセージに戻すときは、受信データを消去するか（☞74ページ）、不要な録音を消去してください。（☞113ページ）
- 録音とファクス受信には同じメモリーを使用しています。受信データがあると録音できる時間が少なくなります。

留守設定を解除する（UX-MF10CL／CWのみ）

帰宅したあと留守設定を解除するだけで、留守中に録音されたメッセージを聞くことができます。

操作のしかた

1 留守設定中に 留守 を押す

留守設定中に録音があると点滅しています。

録音されている件数が表示されます。

- ●留守ボタンが消灯します。
- ●留守を解除すると、留守設定中にかかってきた録音内容を自動的に１回再生します。
- ●再生中は「早聞き」「遅聞き」「次の録音にとばす」「１つ前の録音に戻す」ことができます。
- ●録音内容を１件再生するごとに、録音された日時を音声でお知らせします。

留守設定以降の再生について

留守設定以後の録音を再生します。留守設定以後の録音がない場合は自動再生はしません。

■ 留守設定を解除せずに留守録を聞くには
（☞112ページ）

■ 再生中の操作について**（☞112ページ）**

■ 親機のディスプレイに「受信FAXがあります。…」と表示しているときは

送られてきたファクスがメモリーに残っています。すべての受信データを表示すると「受信FAXがあります。…」の表示が消えます。
（☞70ページ）

■ 再生を途中でやめるときは

停止 を押します。

■ 留守ボタンが点滅しているときは

- ●留守設定中に１回点滅しているときは、新しく入った録音があります。
- ●留守を解除したあとでも、２回点滅しているときは、まだ再生していない（未再生）録音があります。約３秒以上再生すると再生済みになります。全て再生済みになると消灯します。
- ●まだ再生していない録音を聞くときや、録音をもう一度聞き直すときは、「録音されている内容を再生する（UX-MF10CL／CWのみ）」（☞112ページ）の操作をします。

お知らせ

- ● 一度聞いた不要な用件は消去してください。録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、新しく録音することやファクスを受けることができなくなることがあります。
- ● 消去しない限り、新しく録音される用件は、前の用件の最後に続けて録音されます。
- ● 親機の日付と時刻の設定がまちがっていると、まちがった日付と時刻が記録されます。正しく合わせてください。（☞26～27ページ）

録音されている内容を再生する（UX-MF10CL／CWのみ）

親機で留守中に録音されたメッセージを再生するときの操作です。

親機で録音内容を再生する

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、 で「留守録再生」を選ぶ

登録/機能
1 初期登録
2 音の設定
3 電話帳
4 画面設定
5 プリンタメンテナンス
6 着信記録
7 留守録再生

2 決定 を押す

●約３秒以上再生した内容は、再生スミになります。

■ **再生を途中でやめるときは**

停止 を押します。

再生中は次のような操作ができます。

次の録音にとばすときは

再生中に、 を押す

早聞きや遅聞きするときは

再生中に、決定（再生速度）を押す（速くなる）

もう一度、決定（再生速度）を押す（遅くなる）

もう一度、決定（再生速度）を押す（もとに戻る）

今聞いている録音を聞き直すときは

再生中に、 を押す

１つ前の録音に戻すときは

再生中に、 を２回続けて押す

今聞いている録音の１件前から再生します。
聞きたい録音まで戻すときは、更にくり返して を押します。（１回押すごとに１件ずつ）

■ **再生中に電話がかかってきたら**

再生が止まります。このあと子機を取ると、通話できます。

録音されている内容を消去する（UX-MF10CL／CWのみ）

留守中に録音されたメッセージを消去します。

録音を1件消去する

操作のしかた

消したい録音の再生中に操作します。

1 ［　　］**（消去）を2回押す**

■ **親機の録音メモリーの残量を確認するときは（FAX/録音メモリー残量表示）**

① ［　　］（登録/機能）を押し、◎で「詳細設定」を選ぶ

② （決定）を押し、◎で「メモリー残量表示」を選ぶ

③ （決定）を押す

受信FAXの件数、留守録音メッセージの件数、メモリー残量（%）が約5秒間表示されます。

④ ［停止］を押す（待受画面に戻ります）

録音をすべて消去する

操作のしかた

1 ［戻る/クリア］**を押し、◎で「一般録音」を選ぶ**

2 （決定）**を押し、◎で「全消去する」を選ぶ**

3 （決定）**を押す**

外出先から用件や伝言を聞く（UX-MF10CL／CWのみ）

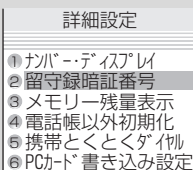
外出先から録音されたメッセージを聞くなどの操作ができます（リモート操作）。
リモート操作をするには、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。

暗証番号を登録する

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、で「詳細設定」を選ぶ

2 決定 を押し、「留守録暗証番号」を選ぶ

詳細設定
1 ナンバー・ディスプレイ
2 留守録暗証番号
3 メモリー残量表示
4 電話帳以外初期化
5 携帯とくとくダイヤル
6 PCカード書き込み設定

3 決定 を押し、で「登録」を選ぶ

4 決定 を押す

5 ダイヤルボタンで暗証番号を入れる（4ケタ）

●番号を押しまちがえたときは、戻る/クリアボタンを押して、もう一度入れ直します。

6 決定 を押す

7 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

■ **登録した暗証番号を消すときは**
① （登録/機能）を押し、で「詳細設定」を選ぶ
② 決定 を押し、で「留守録暗証番号」を選ぶ
③ で「消去」を選び、決定 を押す
④ で「する」を選ぶ
⑤ 決定 を押す
⑥ 停止 を押す

■ **暗証番号を変えるときは**
もう一度暗証番号を登録（上書き）します。

■ **暗証番号を忘れたときは**
忘れた暗証番号の確認はできません。新しい暗証番号を登録（上書き）します。新しい暗証番号を登録（上書き）しても、録音内容は消えません。

外出先からリモート操作する

操作のしかた

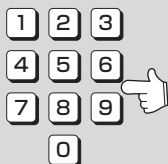
1 自宅に電話をかける

●ダイヤル回線の電話機からリモート操作するときは、ダイヤルしたあとにトーン信号に切り替えます。（トーン信号の切り替えかたは、電話機の取扱説明書をご覧ください。）

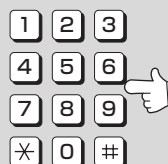
2 応答メッセージが聞こえている間に ＃ を押す

●＃ を押すと流れている応答メッセージが止まります。このあと「暗証番号とシャープを押してください。」と聞こえます。聞こえないときは、もう一度 ＃ を押してください。

3 暗証番号（4ケタ）を押す

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

4 ＃ を押す

5 音声メッセージを聞いたあと **リモート操作番号を押す**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 ＃

（例）録音内容を聞くときは、1 ＃ と押します。

6 リモート操作が終わったら **電話を切る**

■ **リモート操作表**

操作内容	リモート操作番号
録音内容を聞くには	1 #
早聞きや遅聞きをするには	再生中に 1 #（早聞き）→ 1 #（遅聞き）→ 1 #（元に戻る）
今聞いている録音内容を聞き直すには	再生中に 3 #
今聞いている録音内容の１件前を聞くには	再生中に 3 # 3 #
次の録音内容を聞くには	再生中に 4 #
止めるには	再生中に 5 #
再生済みの録音内容を消すには	停止中に 0 1 #
録音内容をすべて消すには（未再生の録音も消えます）（応答メッセージは消えません）	停止中に 0 2 #
留守を設定／解除するには	停止中に 6 # ※ 留守設定するには、親機の「在宅時コール回数」を「回数選択」に設定しておく必要があります。（☞ 110ページ）

■ **暗証番号を押すときは**

- ●10秒以上あいだをあけると「ピー」という音が聞こえます。手順３からやり直してください。（２回まちがえると電話は切れます。）
- ●番号をまちがえると、「暗証番号がまちがっています。」と聞こえます。正しく入れ直します。（２回まちがえると電話は切れます。）

■ **録音の内容を聞くときは**

留守に設定されているときに再生すると、留守設定以降に入った録音を一番古いものから順番に再生します。
留守に設定されていないときは、未再生の一番古い録音から、それ以降の録音を順番に再生します。

●留守設定しているとき

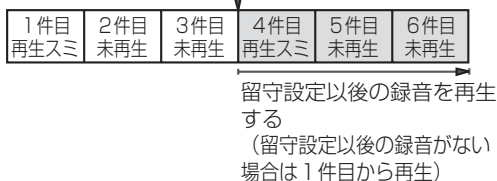
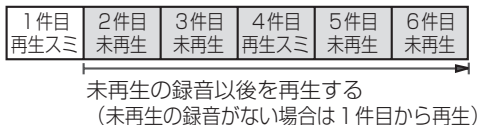
留守設定（4件目の前）

1件目	2件目	3件目	4件目	5件目	6件目
再生スミ	未再生	未再生	再生スミ	未再生	未再生

留守設定以後の録音を再生する
（留守設定以後の録音がない場合は１件目から再生）

●留守設定していないとき

1件目	2件目	3件目	4件目	5件目	6件目
再生スミ	未再生	未再生	再生スミ	未再生	未再生

未再生の録音以後を再生する
（未再生の録音がない場合は１件目から再生）

■ **トールセーバーとは**

外から電話して、留守録の有無を確かめることができる機能です。トールセーバーに設定すると新しい録音があるときは、着信音が２回（新しい録音がないときは５回）で留守応答します。（留守モード時のコール回数の設定で、トールセーバーにします。☞ 110ページ）

■ **トールセーバー機能の使いかた**

着信音が２回鳴ってもつながらないときは、留守設定後に新しく録音されていないことがわかります。３回目の着信音が聞こえたらすぐに電話を切ると通話料金がかかりません。

お知らせ

- ● 外出時には操作のしかたを記載した「リモート操作手順カード」をご利用ください。（☞ 209〜210ページ）
- ● 暗証番号を知らない人でも、偶然番号が合い盗聴されることがあります。機密の連絡用としてではなく、便利な伝言板としてお使いになることをおすすめします。
- ● 操作は１分以内に行ってください。（１分以上あけると電話が切れます。）
- ● 親機が在宅モードで「在宅時コール回数」が「無制限呼出」のときはリモート操作できません。

子機の着信音量や着信音の種類を変える（UX-MF10CL／CWのみ）

着信音量を変える／鳴らさないようにする

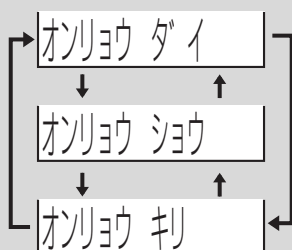
操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 機能 を押し、 で「チャクシンオンリョウ」を選ぶ

チャクシンオンリョウ

2 機能 を押す

3 で音量を選ぶ

●「オンリョウ ダイ」「オンリョウ ショウ」「オンリョウ キリ」のいずれかを選びます。着信音を鳴らさないようにするときは、「オンリョウ キリ」を選びます。

●「キリ」に設定すると 着信音切 が表示されます。このとき電話がかかってくると、着信ランプが点滅し、「チャクシン」と表示されて着信がわかります。

4 機能 を押す

●「ピー」と鳴って待受画面に戻ります。

着信音の種類を変える

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 機能 を押し、 で「チャクシンネイロ」を選ぶ

チャクシンネイロ

2 機能 を押す

▲▼:ネイロセンタク

●現在設定されている着信音が鳴ります。

3 で着信音の種類を選ぶ

●選ぶたびに、着信音（確認音）が鳴ります。
●着信音の種類は表示されません。

01	「プルルル　プルルル」
02	「ポロロロ　ポロロロ」
03	「ピロン　ピロン」
04	「ショートメロディー①」
05	「ショートメロディー②」
06	「展覧会の絵」
07	「エリーゼのために」
08	「のばら」
09	「春」
10	「森のくまさん」

4 機能 を押す

●「ピー」と鳴って待受画面に戻ります。

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

お知らせ

● 子機増設時に、他の子機から呼び出しを受けた場合、着信音を「キリ」にしていても、着信音が「ショウ」の大きさで鳴ります。
● 優先呼出（☞123ページ）を設定した子機の着信音を「キリ」にしているときは、外から電話がかかってきても、親機、子機ともに着信音は鳴りません。
● 親機、子機ともに着信音を鳴らさない設定にしているときは、外から電話がかかってきても着信音は鳴りません。
● 内線からの着信音は、常に「プルルル、プルルル」です。
● 子機増設時に、他の子機から呼び出しを受けた場合の着信音は変わりません。

子機の受話音量やスピーカーの音量を変える（UX-MF10CL／CWのみ）

受話音量を変える

通話中に受話口から聞こえる相手の方の声の大きさを変えることができます。

操作のしかた

1 通話中に

を押す

●はじめは「標準」になっています。
標準 ⟷ 特大の２段階に設定できます。（押すたびに切り替わります。音を聞きながら設定してください。）

■ **相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変えたいときは（子機送話音量を調整する ☞148ページ）**

■ **子機の受話音量を全体的にさらに大きくしたいときは（子機受話音量を調整する ☞148ページ）**

■ **子機のボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音を鳴らさないようにするときは（キータッチ音を鳴らす ☞137ページ）**

スピーカー音量を変える

録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音声の大きさを変えることができます。

操作のしかた

1 スピーカーから音が聞こえているときに

を押す

●はじめは「標準」になっています。
標準 ⟷ 大の２段階に設定できます。（押すたびに切り替わります。音を聞きながら設定してください。）

お知らせ

● 受話音量を「特大」にしているとき、音が歪む場合があります。
このときは、音量を「標準」にしてください。

子機の時刻を合わせる（UX-MF10CL／CWのみ）

子機の時刻を合わせるとディスプレイに時刻を表示します（親機の日付・時刻とは別に設定が必要です）。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 **機能 を押し、**
で「トケイトウロク」を選ぶ

トケイトウロク

2 **機能 を押す**

00:00

3 **ダイヤルボタンで時刻を入れる**

15:00

●時刻は24時間制で入れます。（表示も24時間制です。）

例：1 5 0 0
午後3時　00分

●1ケタのときは、最初に「0」をつけて入れます。

例：0 9 0 8
午前9時　8分

●数字を入れまちがえたときは、 でまちがえた数字を選んで、もう一度、入力し直します。

4 **機能 を押す**

15:00

No. 1　15:00

●「ピー」と鳴ったあと待受画面に戻り、0秒から時計がスタートします。

■ **途中でやめるときは**

切 を押します。

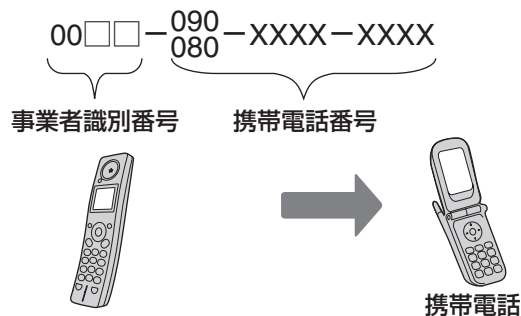
■ **「ピピピピ」と鳴ったときは**

時刻として入力できる範囲を超えた数字が入力されています。はじめから入力をやり直してください。

お知らせ

- 時計の精度は、１ヵ月に±60秒ほどの誤差があります。（25℃の常温の場合）
- 充電池のコネクタが外れたり、充電池の容量がなくなると、設定した時刻は消えてしまいます。再度、登録してください。
- 操作の途中で約2分間何もしないでいると、待受画面に戻ります。そのときは、はじめからやり直してください。

携帯とくとくダイヤル機能を利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

携帯電話への通話料金がおトクになるサービス※は、携帯電話番号の前に「事業者識別番号」（例：NTT東日本0036、NTT西日本0039など）をつけてダイヤルすることにより、事業者が設定した通話料を選ぶことができるサービスです。
利用者は各社の電話料金を比べて、安い料金を選ぶことができます。

携帯とくとくダイヤル機能を使えば、発信ごとのダイヤル操作や個別の電話帳に登録をしなくても、あらかじめ登録しておいた「事業者識別番号」を自動的につけて、携帯電話へ発信します。

IP電話をご利用の方へ

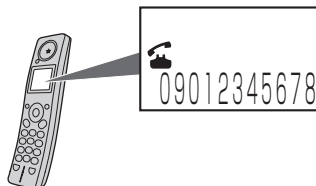
IP電話と本サービス実施事業者の料金を比較してご利用ください。IP電話事業者によっては、お安くならない場合があります。
機能をご利用になるときは、「IP電話の解除設定をする（携帯とくとくダイヤル機能ご利用時）」（☞183ページ）の設定で、「IP電話利用」を「あり」に設定してお使いください。

※ 通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者へ詳細をご確認ください。

携帯とくとくダイヤル機能とは

事業者識別番号を登録することで、自動的に「事業者識別番号」をつけて発信することができます。
工場出荷時は、携帯とくとくダイヤル機能を、利用しない設定（「設定なし」）になっています。

（例）「NTT東日本0036」を設定したとき

※携帯とくとくダイヤル設定マーク（ ）が親機ディスプレイに表示されます。

携帯とくとくダイヤル機能を利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

携帯とくとくダイヤル機能を設定する

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、
で「詳細設定」を選ぶ

2 決定 を押し、
で「携帯とく
とくダイヤル」
を選ぶ

詳細設定
【　設定なし　】
1 ナンバー・ディスプレイ
2 留守録暗証番号
3 メモリー残量表示
4 電話帳以外初期化
5 携帯とくとくダイヤル
6 PCカード書き込み設定

**NTT東日本、NTT西日本の
サービスをご利用の場合**

3 決定 を押し、 で
「NTT東日本0036」または
「NTT西日本0039」を選ぶ

- NTT東日本のサービスはNTT東日本サービス提供エリア内のみとなります。
- NTT西日本のサービスはNTT西日本サービス提供エリア内のみとなります。

**NTT東日本、NTT西日本以外の
その他の事業者をご利用の場合**

3 決定 を押し、 で
「その他事業者」を選ぶ

↓

決定 を押し、事業
者番号を入れる
（最大6ケタ）

その他事業者番号
NO.=0000

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

■ **携帯とくとくダイヤル機能を利用しないときは**
サービス業者を選ぶ手順（☞上記手順3）で「設定なし」を選び、決定 を押します。

4 決定 を押す

5 停止 を押す

- 事業者番号が正しく設定されていないときなど、電話がかからないことがあります。
- 携帯電話をお持ちの方は、設定したあと、携帯電話へ電話をかけてお確かめになることをおすすめします。

IP電話をお使いで、携帯電話へのダイヤルをIP電話ではなく携帯とくとくダイヤルでご利用になる場合は、「IP電話の解除設定をする（携帯とくとくダイヤルご利用時）」（☞183ページ）の設定をしてください。

■ **一時的に携帯とくとくダイヤル機能を利用しないときは**
解除番号「0000」を発信の前にダイヤルすると、事業者識別番号は発信されません。

NTT東日本、NTT西日本のサービス提供エリア外から電話をかけたときや、事業者識別番号が正しく入力されていないときは、正しく電話がかからないことがあります。

お知らせ
- 通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者にお問い合わせください。
- 通話先･通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部安くならない場合があります。
- 携帯電話事業者の留守番電話サービスなど、一部ご利用いただけない番号があります。
こんなときは「0000」をダイヤルしてからご利用ください。
- 本サービスを利用した場合、携帯電話への通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 本サービスは、マイラインの対象になりません。
- 他のサービスと同時には、ご利用になれないことがあります。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせください。

子機で電話する（UX-MF10CL／CWのみ）

電話をかける

子機で電話をかけるときの操作です。

操作のしかた

1 充電器から取って
ダイヤルする

2 （通話）**を押す**

- ●通話ボタンが点灯します。
- ●通話ボタンを押してからダイヤルして電話をかけることもできます。
  まちがい電話を防ぐために、通話ボタンを押したあと、「ツー」音を確かめてから正しくダイヤルしてください。

3 **相手の方とお話しする**

- ●ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

4 通話が終わったら
充電器に戻す

- ●通話ボタンが消灯します。
- ●充電器に戻さないときは、切ボタンを押します。
- ●通話時間の表示は、約５秒後に消え、待受画面に戻ります。

■ **子機を取らずに電話をかけるときは**

（オンフック 発信／ﾊﾟﾎﾟ）を押してからダイヤルします。スピーカーから相手の声が聞こえますので、天気予報や時報を聞くときに便利です（オンフックダイヤル）。
通話するときは子機を取ってお話しください。

■ **途中でやめるときは**

（切）を押します。

■ **「ピーピー」という音が聞こえるときは**
（☞166ページ）

■ **着信音の大きさを変えるときは（☞117ページ）**

■ **通話中や相手の方が保留中に突然ファクス受信に切り替わるときは**

声などに反応して、まれにおまかせ受信が働くことがあります。
頻繁におこるときは、おまかせ受信を「なし」にします。（☞179ページ）

電話を受ける

子機で電話を受けるときの操作です。
電話がかかってくると、最初に親機の着信音が鳴って、少し遅れて子機の着信音が鳴ります。

操作のしかた

1 着信音が鳴ったら
充電器から取って
 を押す

- ●通話ボタンが点灯します。

2 **相手の方とお話しする**

- ●ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

3 通話が終わったら
充電器に戻す

- ●通話ボタンが消灯します。
- ●充電器に戻さないときは、切ボタンを押します。
- ●通話時間の表示は、約５秒後に消え、待受画面に戻ります。

お知らせ

- ● ご使用環境によっては子機から電話がかからないことがあります。少し場所を移動してみてください。
- ● 親機や他の子機が使用中のときは、子機で電話をかけることはできません。
- ● クイック通話の設定を「ON」にしているときは、子機を充電器から取るだけで、通話ボタンを押さなくても電話を受けることができます。（クイック通話を設定する　☞137ページ）
- ● 子機や充電器を設置するときは、親機やPHS／携帯電話の充電器、その他の電気製品などからできるだけ離してください。子機の着信音が鳴らなくなることがあります。
- ● ナンバー・ディスプレイを契約すると、電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号などがディスプレイに表示されます。（☞93ページ）

特定の子機に優先呼出を設定する（UX-MF10CL／CWのみ）

優先呼出を設定すると、電話がかかってきたとき、設定された子機だけに着信音が鳴ります。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 （機能）**を押し、（カーソル）で「ユウセン ヨビダシ」を選ぶ**

ユウセンヨビダシ

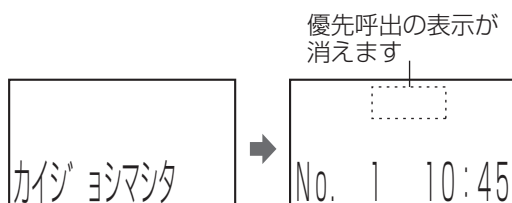
2 （機能）**を押す**

- 「ピー」と鳴り、ディスプレイに 優先呼出 が表示されて、優先呼出が設定されます。
- 「優先呼出を設定しました」と音声メッセージが流れます。

■ 途中でやめるときは

（切）を押します。

■ 優先呼出を解除するときは

ディスプレイに 優先呼出 が表示されているときに、もう一度設定の操作をします。
「ピピッ」と鳴り、ディスプレイの 優先呼出 が消えます。
「優先呼出を解除しました」と音声メッセージが流れます。

お知らせ

- 設定後、9時間経過したときは優先呼出が自動的に解除されます。
- 優先呼出を設定できる子機は、１台のみです。子機増設時に、すでに他の子機が優先呼出に設定されていると、「ピピピピ」とアラームが鳴り、優先呼出を設定することはできません。
- 優先呼出を設定したあとで、子機の充電池を交換すると、優先呼出 の表示は消えますが優先呼出は設定されたままになります。優先呼出 を表示させるときは、解除してもう一度設定し直してください。
- 優先呼出を設定しているときは、他の子機（子機増設時）で電話を受けることはできません。
- 優先呼出を設定していても、留守設定時は留守機能が働き、親機で自動応答します。

子機で通話中にお待たせする（UX-MF10CL／CWのみ）

子機で通話中、相手の方をお待たせする（保留）ときに、メロディーを流します。
保留メロディーの曲名：「ビューティフルドリーマー」

操作のしかた

1 通話中に
を押す

- 保留メロディーが流れ、お互いの声が聞こえなくなります。
- 通話ボタンが点滅します。

2 再び通話するときは
を押す

- 保留メロディーが止まり、お話しできるようになります。
- 通話ボタンが点灯します。

■ **保留中に他の子機で電話に出るときは**
（ひとり転送 ☞143ページ）

子機の再ダイヤルを使う（UX-MF10CL／CWのみ）

相手の方がお話し中などで、もう一度電話をかけ直すときは、再ダイヤルボタンを使って簡単に電話をかけ直すことができます。
子機では、再ダイヤルは最大３件記憶されています。また、再ダイヤルの記憶を電話帳に登録することもできます。

子機で電話をかけ直す

操作のしかた

1 子機を充電器から取って 再ダイヤル/着信記録 **を押す**

0312345678

●最後にかけた相手の方が表示されます。

2 **で選び、** 通話 **を押す**

☎ 09087654321

●通話ボタンが点灯し、選んだ電話番号にダイヤルされます。
●子機で再ダイヤルできる番号は最大24ケタまでです。

3 **相手の方とお話しする**

4 通話が終わったら **充電器に戻す**

●充電器に戻さないときは、切ボタンを押します。

■ **途中でやめるときは**

切 を押します。

■ **子機の再ダイヤルの記憶をすべて消去するときは**

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

① 機能 を押し、 で「サイダイヤルクリア」を選ぶ
② 機能 を押す
③ もう一度、機能 を押す（「ピー」と鳴ったあと、すべての再ダイヤルの記憶を消去し、待受画面に戻ります。）

再ダイヤルの記憶を電話帳に登録する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 再ダイヤル/着信記録 **を押す**

●最後にかけた相手の方を表示します。

2 **で登録する電話番号を選んだあと、** 機能 **を押す**

ナマエ?

3 **名前を入れる（最大12文字）**

●名前の入力を省略するときは手順4へ進みます。

4 機能 **を押す**

ノコリ　95

●「ピー」と鳴り、残りの登録可能件数を表示して登録を完了します。

■ **文字を入力するときは**
（☞128～130ページ）

お知らせ

● 呼び出し中や通話中に誤ってダイヤルボタンを押すと、次に再ダイヤルしたとき、ちがうところに電話がかかることがあります。このときは、ダイヤルボタンを押してかけ直してください。
● 再ダイヤルの番号は、親機と子機で別々に記憶しています。親機でかけた番号を子機で再ダイヤルすることや、子機でかけた番号を親機や他の子機で再ダイヤルすることはできません。
● 子機の再ダイヤルの記録を、１件ずつ消去することはできません。
● 親機では、再ダイヤルの記憶を電話帳に登録することはできません。

子機の電話帳に登録する（UX-MF10CL／CWのみ）

電話帳に登録する

よく利用する電話番号を、電話帳に登録しておくことができます。
子機では、１台につき最大100人分の番号を登録できます。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 電話帳 を押す

ナマエ?

2 名前を入れる（最大12文字）

イケダ　サトシ

●名前の入力を省略するときは、機能ボタンを押して手順４に進みます。
名前を入力しないで登録すると、名前のところに電話番号が表示されます。
（12ケタまで）
●内線/クリア/保留ボタンを２秒以上押すと、すべての文字が消えます。

3 機能 を押す

バンゴウ?

4 電話番号を入れる（最大16ケタ）

●番号を入力せずに、電話帳に登録することはできません。
●番号を入れまちがえたときは内線/クリア/保留ボタンを押して番号を消したあと、もう一度、入れ直します。
●内線/クリア/保留ボタンを２秒以上押すと、すべての番号が消えます。
●「ハイフン（－）」や「スペース」は入力できません。

5 機能 を押す

●「ピー」と鳴って残りの登録可能件数が表示され、待受画面に戻ります。
●続けて登録するときは手順１～５をくり返し行ってください。

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

■ **文字を入力するときは（☞128～130ページ）**

■ **子機で登録した電話帳の内容を親機にも登録するときは（☞132ページ）**

■ **ポーズについて**
番号の入力中に 再ダイヤル/着信記録 を押すと、約3秒間の待ち時間（ポーズ）ができます。続けて入力することもできます。
ポーズを入力するのは、構内交換機から０発信するときだけにしてください。
それ以外のときにポーズを入力すると、正しく電話がかからないことがあります。
ディスプレイには＿（アンダーバー）で表示されます。

お知らせ

● 着信記録から電話番号を選び、電話帳に登録することができます。（☞102ページ）
● 子機の電話帳には、あらかじめ次の３人分の電話番号が登録されています。あらたに登録できるのは97人分です。100人分登録したいときは、この内容を消してください。
「≫ジホウ　117」
「≫テンキヨホウ　177」
「≫バンゴウアンナイ　104」
● まちがい電話を防ぐため、電話帳に番号を登録するときは、ディスプレイ表示を見ながら正しく登録してください。
● ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳に登録した相手の方を名前で表示させるとき（☞93ページ）や着信鳴り分けをさせているとき（☞105ページ）は、同じ市内の番号でも必ず市外局番から登録してください。
● 市外局番の前に「184」「186」などの番号を登録すると、ナンバー・ディスプレイご利用時の名前表示（☞93ページ）や着信鳴り分け（☞105ページ）が働かなくなります。
● 電話帳を登録するときに、名前を入力しなかったときは、電話番号が名前として登録されます。

電話帳を修正する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 で相手の方を選ぶ

イケダ　サトシ

2 機能 を2回押す

0312345678

●現在登録されている番号が表示されます。

3 電話番号を入れ直す

0387654321

●内線/クリア/保留ボタンを押すたびに、表示されている最後の数字から順に消えます。そのあと、ダイヤルボタンで入れ直します。
●内線/クリア/保留ボタンを2秒以上押し続けると、表示されている数字をすべて消すことができます。

4 機能 を押す

ノコリ　95

●「ピー」と鳴って残りの登録可能件数が表示され、待受画面に戻ります。

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

電話帳を消去する

登録した電話帳の内容を1件ずつ消去することができます。電話帳の内容を一度にすべて消去することはできません。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 で相手の方を選ぶ

2 機能 を押し、 で「ショウキョ」を選ぶ

ショウキョ

3 機能 を2回押す

●「ピー」と鳴り消去が完了します。残りの登録可能件数が表示され、待受画面に戻ります。

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

お知らせ

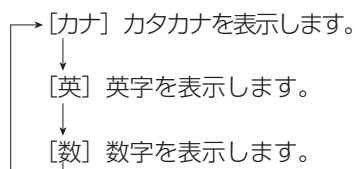
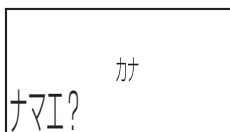
● 子機に登録した名前を修正することはできません。名前をまちがえて登録したときは、電話帳から消去したあと、もう一度登録し直してください。

子機で文字を入力する（UX-MF10CL／CWのみ）

子機ではカナ/キャッチボタンで文字の種類を替えてダイヤルボタンで入力します。

文字の種類（入力モード）を選ぶ

1 カナ/キャッチボタンを押すたびに文字の種類が切り替わる

- はじめは、カナ入力モードになっています。
  ボタンを押すごとに、下記のように切り替わります。

2 文字の種類を選んだあと、ダイヤルボタンを押して文字を選ぶ

［カナ］モード
ダイヤルボタンを押した回数により、文字入力一覧表のカタカナが表示されます。

［英］モード
ダイヤルボタンを押した回数により、文字入力一覧表の英字が表示されます。

［数］モード
ダイヤルボタンに表示されている数字が入力できます。

■ **子機の文字一覧表を見る（☞129ページ）**

文字入力一覧表

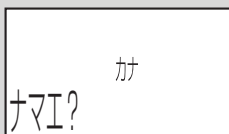
入力モード／入力ボタン	カタカナ [カナ]	英字 [英]	数字 [数]
1 ｱ	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	無効	1
2 ｶ ABC	ｶｷｸｹｺ	ABC abc	2
3 ｻ DEF	ｻｼｽｾｿ	DEF def	3
4 ﾀ GHI	ﾀﾁﾂﾃﾄ ｯ	GHI ghi	4
5 ﾅ JKL	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKL jkl	5
6 ﾊ MNO	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNO mno	6
7 ﾏ PQRS	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRS pqrs	7
8 ﾔ TUV	ﾔﾕﾖ ｬｭｮ	TUV tuv	8
9 ﾗ WXYZ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZ wxyz	9
0 ﾜ 記号	ﾜ ｦ ﾝ ⊟ □ (ｽﾍﾟｰｽ)	⊟□ (ｽﾍﾟｰｽ) / [ ] : , . ! ( ) & ? @	0
トーン ＊	無効		＊
#	無効		＃
オンフック 発信/ﾞﾟ	濁点/半濁点	無効	
(カーソルキー)	カーソル左右移動		
内線/クリア 保留	カーソルの１文字を消去（２秒以上押し続けると、すべての文字を消去）		
カナ/キャッチ	文字の種類の切り替え		

文字を入力する

「イケダ」と入力するときは次のように入力します。
ディスプレイは電話帳に登録する（☞126ページ）ときのものです。

操作のしかた

1 カナ/キャッチ で文字の種類を選ぶ

ナマエ？　カナ

●はじめは「カナ入力モード」になっています。

2 1ア を2回押す

イ

●くり返して押すと
ア→イ→ウ→エ→オ→ァ→ィ→ゥ→ェ→ォ
の順に切り替わります。

3 2カABC を4回押す

イケ

●同じボタンを使って入力する文字（例：「ア」と「エ」、「ワ」と「ー（長音）」など）を続けて入力するときは１文字目を入力したあと、 を押して、カーソルを移動してから２文字目を入力します。

4 4タGHI を押す

イケタ

● を押してカーソルを移動して、文字を入力すると、その間にスペースが入ります。

5 オンフック 発信/゛゜ を押す

イケダ

●濁点（゛）や半濁点（゜）をつけるときは、文字を入力したあと、オンフックボタンを押します。「ハ」行の文字では、オンフックボタンを続けて押すと、濁点・半濁点が切り替わります。

6 機能 を押す

●文字入力が終了します。

■ **文字の種類を選ぶときは（☞128ページ）**

■ **英字、数字を入力するときは**
手順１で入力したい文字の種類を選んで、手順２以降の操作をしてください。

■ **入力した文字を消すときは**
① 消したい文字を で選ぶ
② 内線/クリア 保留 を押す

■ **入力した文字を訂正したいときは**
① 訂正したい文字を で選ぶ
② 内線/クリア 保留 を押して文字を消す
③ 正しい文字を入力する

子機の電話帳で電話をかける（UX-MF10CL／CWのみ）

電話帳に登録すると、マルチファンクションキーの操作だけで相手の方を選ぶことができます。
電話帳は、次の順に自動的に並べ換えられます。
数字（0→9）→英字（A→Z）→50音順

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 で相手の方を選ぶ

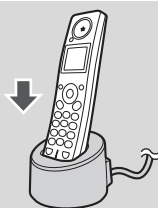
イケダ　サトシ

●相手の方を選んだあと、を押すと電話番号を表示して確認することができます。

2 を押す

●通話ボタンが点灯します。
●ダイヤルを始めます。

3 相手の方とお話しする

4 通話が終わったら
充電器に戻す

●充電器に戻さないときは、切ボタンを押します。

■ 途中でやめるときは

を押します。

■ 17ケタ以上の番号をダイヤルするときは

電話帳には、電話番号を最大16ケタまでしか登録できません。17ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます。
（チェーンダイヤル機能）

① で最初の番号を選ぶ
② を押す
③ を押す
④ で次の番号を選ぶ
⑤ を押す

■ 電話帳から相手先を検索して電話をかけるときは

電話帳からダイヤルボタンで相手先を検索して電話をかけることができます。検索は、電話帳に登録されている「名前」の頭文字をダイヤルボタンで入力して行います。入力した文字で始まる相手先のうち、最も上にあるものを表示します。

① を押す
② 相手先の「名前」の頭文字をダイヤルボタンで入力する
③ を押す
④ 目的の相手先が選ばれていないときは、で選ぶ
⑤ を押す
⑥ 相手の方とお話しする
⑦ 通話が終わったら充電器に戻す

子機から親機へ電話帳を転送する（UX-MF10CL／CWのみ）

子機の電話帳をすべて親機に転送する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 機能 **を押し、** ◎ **で「デンワチョウテンソウ」を選ぶ**

デ゛ンワチョウテンソウ

2 機能 **を押す**

カンリョウシマシタ

●親機が使用中などで転送できないときは、「ピーピー」と鳴って転送できません。
●転送が完了すると、「ピー」と鳴って、「カンリョウシマシタ」と約30秒間表示されたあと、待受画面に戻ります。（切ボタンを押しても、待受画面に戻ります。）

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

子機の電話帳を1件ずつ親機に転送する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 ◎ **で転送したい相手の方を選んだあと、** 機能 **を押す**

バ゛ンゴ゛ウヘンコウ

2 ◎ **で「デンワチョウテンソウ」を選んだあと、** 機能 **を押す**

カンリョウシマシタ

●親機が使用中などで転送できないときは、「ピーピー」と鳴って転送できません。
●転送が完了すると、「ピー」と鳴って、「カンリョウシマシタ」と約30秒間表示されたあと、待受画面に戻ります。（切ボタンを押しても、待受画面に戻ります。）

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

お知らせ

● 転送するときはできるだけ、まわりに他の子機や電気製品などがない場所で行ってください。電波障害などで転送できないことがあります。
● 電源コードを子機や充電器の近くにたばねて置くと、転送できないことがあります。
この場合、コードを伸ばすなどしてコードの位置を変えてください。
● 転送中は、子機に衝撃を与えないようにしてください。転送できないことがあります。
● 名前の先頭が”》”ではじまっているものは、転送動作は完了しますが、親機の電話帳には登録されません。
● 転送中に電話がかかってくると、転送を中断し、電話の着信音が鳴ります。
● 子機から他の子機へ転送することはできません。
● 転送する件数と登録できる件数を確認して、親機の電話帳が200件、子機の電話帳が100件を超えないようにしてください。件数を超えた電話帳の内容は転送されません。
● 工場出荷時にあらかじめ登録されている電話番号（天気予報、時報、番号案内）を転送することはできません。
● 同じ名前、同じ電話番号で登録している電話帳の内容は転送されません。
ただし、1か所でも修正した電話帳の内容は別のデータとして扱われて転送されます。
● 子機の電話帳を転送しても、親機に登録されていた電話帳の内容は上書きされません。
● 転送を行っても登録されていた電話帳の内容は消えません。

ホットラインダイヤルを利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

よく電話をかける相手の方をホットラインダイヤル（１件）に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。
ホットラインダイヤルを登録するにはあらかじめ子機の電話帳に登録しておく必要があります。(☞126ページ)

ホットラインダイヤルに番号を登録する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 で登録したい相手の方を電話帳から選ぶ

イケダ　サトシ

2 ホットラインダイヤル を押す

●「ピー」と鳴り、選んだ相手の方の電話番号を登録します。

3 切 を押す

■ **ホットラインダイヤルの登録を変更するときは**
操作のしかた の手順１からやり直します。
先に登録されていた内容は消去されます。

■ **ホットラインダイヤルの登録を消すときは**
ホットラインダイヤル を２秒以上押します。
(「ピー」と鳴ったあと、ホットラインダイヤルの登録は自動的に解除されます。)

ホットラインダイヤルで電話をかける

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 ホットラインダイヤル を押す

0312345678

●オンフックダイヤルで電話をかけます。
●通話ボタンが点灯し、ディスプレイの マークが表示されて、自動的にダイヤルを始めます。

2 相手の方が電話に出たら
オンフック（発信/）を押して相手の方とお話しする

3 通話が終わったら
切 を押す

■ **途中でやめるときは**
切 を押します。

お知らせ

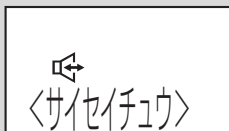
● ホットラインダイヤルの登録は、それぞれの子機に１つです。親機には登録できません。
● 通話ボタンを押したあと、ホットラインダイヤルボタンを押しても、電話をかけることができます。
● ホットラインダイヤルに登録した、元の電話帳の内容を変更・消去すると、ホットラインダイヤルの内容も変更・消去されます。

子機で録音内容を再生する（UX-MF10CL／CWのみ）

留守設定中に録音された内容は、子機でも再生することができます。

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 (機能) を2回押す

- 録音された内容がスピーカーから聞こえます。
- 「留守」に設定しているときと、していないときでは再生する内容が変わります。
(約３秒以上再生した内容は再生スミになります。)
- 子機で録音内容を再生しても、留守設定は解除されません。

留守設定しているとき

留守設定

1件目	2件目	3件目	4件目	5件目	6件目
再生スミ	未再生	未再生	再生スミ	未再生	未再生

留守設定以後の録音を再生する（留守設定以後の録音がない場合は１件目から再生）

留守設定していないとき

1件目	2件目	3件目	4件目	5件目	6件目
再生スミ	未再生	未再生	再生スミ	未再生	未再生

未再生の録音以後を再生する
（未再生の録音がない場合は１件目から再生）

■ **再生を途中でやめるときは**

(切) を押します。

再生中は次のような操作ができます。

次の録音にとばすときは

再生中に、(6) を押す

早聞きするときは

再生中に、(9) を押す

もとに戻すときは、もう一度、(9) を押す

今聞いている録音を聞き直すときは

再生中に、(5) を押す

１つ前の録音に戻すときは

再生中に、(5) を２回続けて押す

今聞いている録音の１件前から再生します。
聞きたい録音まで戻すときは、更にくり返して(5)を押します。（1回押すごとに1件ずつ）

３秒以上再生したあと、(5)ボタンを２回続けて押すと

1件目	2件目	3件目	4件目	5件目	6件目
再生スミ	未再生	未再生	再生スミ	未再生	未再生

聞きたい録音まで戻すときは、さらに (5) をくり返し押す

１つ前の録音に戻る

■ **再生中に電話がかかってきたら**

再生が止まってから着信音が聞こえます。このあと (通話) を押すと通話できます。

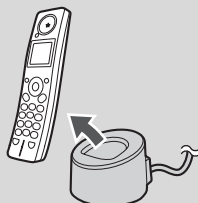
お知らせ

- 一度聞いた不要な用件は消去してください。(☞113ページ) 録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、新しく録音することやファクスを受けることができなくなることがあります。
- 消去しない限り、新しく録音される用件は、前の用件の最後に続けて録音されます。
- 親機の日付と時刻の設定がまちがっていると、まちがった日付と時刻が記録されます。正しく合わせてください。(☞26～27ページ)

子機でファクスを受信する（UX-MF10CL／CWのみ）

子機では電話に出たあと、ファクス受信に切り替えることができます。

操作のしかた

1 着信音が鳴ったら、
充電器から取って
 を押す

●通話ボタンが点灯します。

2 相手の方にファクスに切り替えることを伝えて
（機能） **を押して、充電器に戻す**

■ **おまかせ受信について**

電話を受けたとき「ポー・ポー…」という音が聞こえると「ファクスを受信します。」とメッセージが流れて自動的にファクスを受けます。
（「おまかせ受信」を解除するには ☞179ページ）

※回線の状態でおまかせ受信が働かないことがあります。そのときは「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら（機能）を押してください。

お知らせ

- キャッチホンをご利用のときは、ファクス通信中に回線からの信号で通信ができなかったり、画像に線が入ったりすることがあります。
- プリント中はファクスを受けることはできません（パソコンからのプリントを除く）。
- 相手の方がファクスを手動送信で送ってきたとき、子機で電話を受けても無音の場合がありますので、呼びかけて応答がないことを再度確認してから、機能ボタンを押してください。

子機のモーニングコールを利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

子機で、モーニングコールを設定することができます。設定時刻になると、「ピッ・ピッ…」とアラーム音が鳴ってお知らせします。（約５分間隔で1分間鳴り７回くり返します。）

モーニングコールを設定する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 （機能）を押し、（カーソル）で「アラーム セッテイ」を選ぶ

アラームセッテイ

2 （機能）を押し、（カーソル）で「ON」を選ぶ

3 （機能）を押す

4 アラーム時刻を ダイヤルボタンで入力する（24時間制で４ケタ入力します）

●すでに設定している時刻を変更するときは、（カーソル）で変更する時刻にカーソルを移動し、新しい時刻を入力します。

5 （機能）を押す

●マークが表示されます。

■ **途中でやめるときは**

（切）を押します。

■ **毎日モーニングコールをご利用になるときは**

モーニングコールの設定は、アラーム音でのお知らせを７回くり返したあとは自動的に解除されますので、毎日ご利用になるときは毎日設定してください。

モーニングコールを解除する

操作のしかた

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 （機能）を押し、（カーソル）で「アラーム セッテイ」を選ぶ

2 （機能）を押し、（カーソル）で「OFF」を選ぶ

3 （機能）を押す

●マークが消えます。

■ **モーニングコールの音を途中で止めるときは**

モーニングコールのアラーム音が鳴っているときに子機のいずれかのボタンを押すと、アラーム音はいったん止まります。（クイック通話の設定を「ON」にしているときは、充電器に戻したり、取り上げたりしても止まります。）このあと約５分後には再びアラーム音が鳴り始めます。

お知らせ

- 子機の時計を設定（☞119ページ）していないときは、モーニングコールの設定はできません。
- 子機の時刻が正しく合っていないと、モーニングコール設定を行っても正しい時刻にアラーム音は鳴りません。子機の時刻を合わせてから、モーニングコールを設定してください。
- モーニングコールを設定したあとに、子機の時刻合わせを行うと、モーニングコールは解除されます。
- アラーム音は、子機で設定した呼び出し音量と同じ大きさで鳴ります。「キリ」に設定しているときは「ショウ」の大きさで鳴ります。
- アラームが動作中に子機を充電器から取るなど何かの操作を行うと、アラームは停止し子機を使用することができます。また、電話やファクスの着信があった場合もアラームは停止します。

子機をもっと便利に使う（UX-MF10CL／CWのみ）

子機をもっと便利に使うために、いろいろな登録や設定ができます。
各項目（ディスプレイ表示）を選ぶときはマルチファンクションキーの で選びます。
工場出荷時は に設定されています。

クイック通話を設定する

はたらき

子機を充電器から取り上げるだけで通話ボタンを押さなくても電話を受けることができます。

・ON　着信時に子機を充電器から取り上げるだけで、すぐに通話できます。
・OFF　子機を充電器から取り上げたあと、通話ボタンを押してから通話します。

手順

子機で設定します

  「**クイックツウワ**」を選ぶ

マルチファンクションキーの で 「ON」「OFF」のどちらかを選ぶ

キータッチ音を鳴らす

はたらき

子機のボタンを押したときに、「ピッ」という音（キータッチトーン）を鳴らします。

・ON　子機のボタンを押したときに「ピッ」という音（キータッチトーン）が鳴ります。
・OFF　「ピッ」という音（キータッチトーン）は鳴りません。

手順

子機で設定します

 「**キータッチトーン**」を選ぶ

マルチファンクションキーの で 「ON」「OFF」のどちらかを選ぶ

待ち受け時間を選ぶ

はたらき

充電完了後に、子機を充電器に置いていない状態で、待ち受けられる時間を長くすることができます。

・**ヒョウジュン**　待ち受け時間は約 200 時間になります。
・**チョウジカン**　待ち受け時間は約 240 時間になります。
（「チョウジカン」にすると「ヒョウジュン」のときよりも子機の着信音が遅れて鳴ることがあります。）

待ち受け時間とは充電完了後に子機を充電器に置かずに一度も通話しない状態で待ち受けられる時間です。通話したり着信音が鳴ったりすると待ち受け時間は短くなります。

手順

子機で設定します

 「**マチウケジカン**」を選ぶ

マルチファンクションキーの で 「**ヒョウジュン**」「**チョウジカン**」のどちらかを選ぶ

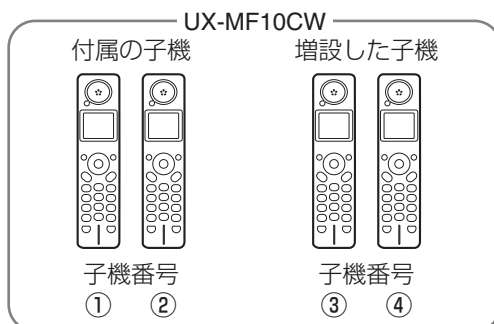
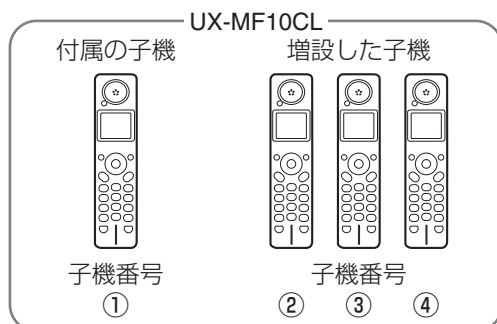
■ **途中でやめるときは**

切 を押します。

子機を増設する（UX-MF10CL／CWのみ）

増設できる子機について

UX-MF10CLをお使いのときは、付属の子機以外に３台まで子機を増設することができます。
UX-MF10CWをお使いのときは、付属の子機以外に２台まで子機を増設することができます。

子機を増設すると子機を呼び出すときの子機番号は次のようになります

- 増設できる子機はCJ-KS50、CJ-KS80、CJ-KS4、CJ-KS7です。また、BS/CSチューナー用コードレス通信ユニット（CJ-KBS1）が増設できます。他の子機は増設できませんのでご注意ください。
- CJ-KS4、CJ-KS7を増設したときは、子機間通話はできません。
  CJ-KS50、CJ-KS80を増設すると、子機間通話（トランシーバー方式）ができます。
- 機種によっては、生産が完了している場合もあります。あらかじめ在庫等を販売店にお確かめの上、お買い求めください。
- 子機を増設したときは、操作が異なりますので、詳しくは増設子機の取扱説明書をご覧ください。

●UX-MF10CL／CWに増設した場合の機能比較

	機種名 / 機能名	付属の子機	CJ-KS50	CJ-KS80	CJ-KS4	CJ-KS7	この取扱説明書の参照ページ
電話機能	電話帳機能	○（100人）	○（100人）	○（100人）	○（100人）	○（100人）	126
	漢字表示	×	×	○	×	○	―――
	電話帳転送（親機⇔子機）	○	○	○	○	○	55、132
	再ダイヤル	○（3件）	○（3件）	○（10件）	○（3件）	○（10件）	125
	ダイヤルボタン点灯	×	×	○	×	○	―――
	優先呼出	○	○	○	○	○	123
	モーニングコール	○	○	○	○	○	136
	子機間通話（トランシーバー方式）	○	○	○	×	×	140
	子機間ひと声通知	×	×	×	○	○	144
	受話音量切換	特大・標準	特大・標準	特大・大・標準	特大・標準	特大・標準	118
ナンバーディスプレイ関連	番号・名前表示	○	○	○	○	○	93
	着信記録	○	○	○	○	○	101
	着信鳴り分け	○	○	○	○	○	105

子機を増設する

UX-MF10CLやUX-MF10CWに、さらに子機を増設してお使いになるときは、下記の操作で増設してください。
子機増設は、まず子機の操作を完了させ、その後2分以内に親機の操作を完了させてください。

操作のしかた

1 子機

内線/クリア 保留 **を2秒以上押し続ける**

- ディスプレイに<ゾウセツ>と表示されます。

2 親機

（登録/機能）を押す

3 親機

を4回押す

4 親機

で「増設子機設定」を選ぶ

5 親機

決定 **を押す**

- 「完了しました」と表示され、子機が「ピー」と鳴ったら増設は完了です。
- 「失敗です！」と表示されたら、手順1からやり直してください。

■ 増設登録を消去するには

親機で下記の操作を行って、増設登録を取り消してください。

① 留守 を押しながら電源を入れて、「子機/ID消去：」と表示されるまで押し続ける。
② ダイヤルボタンで消去する子機番号を入力する
③ # を2回押す
消去が完了します。

お知らせ

- 増設子機には、増設のしかたを記載した増設説明書が付属していますが、本機に子機を増設するときは、このページの操作で増設してください。

子機間でトランシーバー方式内線通話をする（UX-MF10CL／CWのみ）

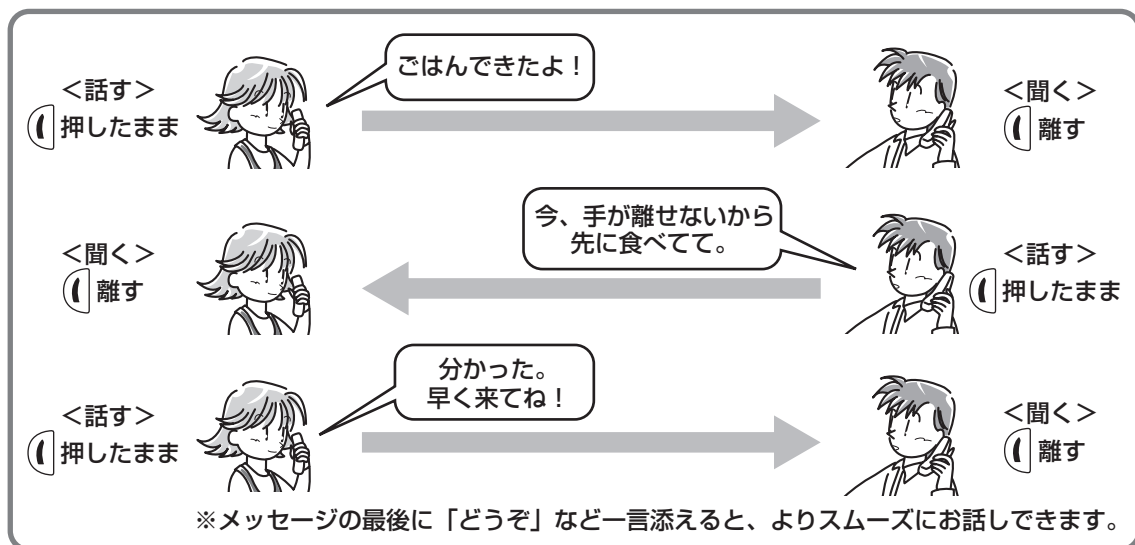
UX-MF10CLにトランシーバー方式の内線通話に対応している子機（CJ-KS50／CJ-KS80）を増設してお使いのときや、UX-MF10CWをお使いのときは、子機と子機で通話をすることができます。

トランシーバー方式とは、一人ずつ交互に通話する方式です。同時にはお話しできません（一方で話している間は、相手の声は聞こえません）。相手側にメッセージを伝えるときは、側面の（ボタン）を押したまま話し、伝え終わったら（ボタン）を離します。下図のように、交互にこの操作をくり返して通話します。

※メッセージの最後に「どうぞ」など一言添えると、よりスムーズにお話しできます。

操作のしかた

※画面表示はCJ-KS50のものです。

1 子機

子機を充電器から取って 内線/クリア 保留 を押し、「ナイセン:」と表示されたら呼び出したい子機の内線番号を押す

例：子機２を呼び出したとき

ナイセン: 2

●通話ボタンが点滅します。
●呼び出した子機が応答するまで「ププププ…」と鳴ります。

■呼び出された子機の操作■

着信音が鳴ったら
充電器から取って 通話 を押す

●「プップッ　プップッ」と鳴ります。

2 子機

呼び出した子機の方が電話に出たら（「プップッ プップッ」と鳴る）

側面の（ボタン）を押し続けながらメッセージを伝える

●「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
●相手の方の声は聞こえません。

メッセージが聞こえる

●こちらの声は相手の方へは聞こえません。

次ページへ→

子機間でトランシーバー方式内線通話をする（UX-MF10CL／CWのみ）

→つづき

3 子機

メッセージが
終わったら

を離す

●「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。

4 子機

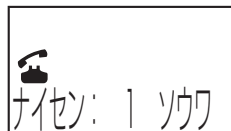
相手の方が を
押したら
（「プップッ プップッ」
と鳴らなくなります）

お話しを聞く

ナイセン: 2 ジュワ

●こちらの声は相手の方へは聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

相手の方がお話しを終えて を離したら
（「プップッ プップッ」と鳴る）

**側面の を
押し続けながら
メッセージを
伝える**

●「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
●相手の方の声は聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

メッセージが終わったら

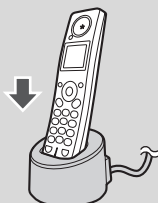
を離す

●「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。

5 手順2～4をくり返してお話しする

6 子機

通話をやめるときは

**子機を充電器に
戻す**

●どちらの子機からでも通話をやめることができます。
●充電器に戻さないときは切ボタンを押します。

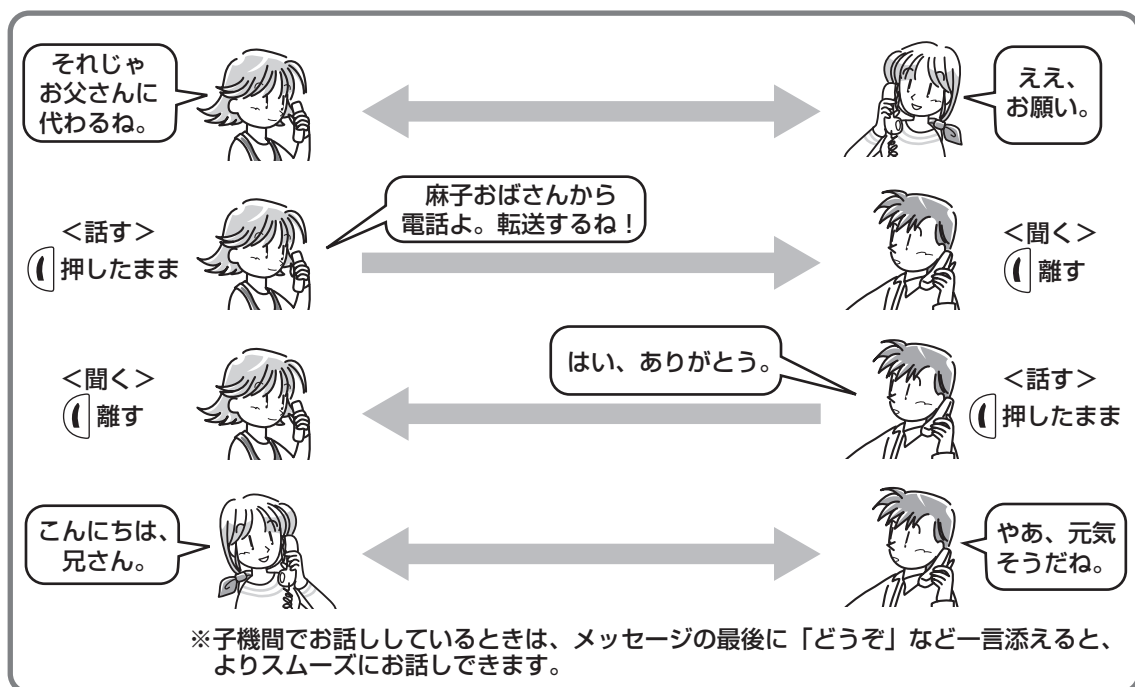
お知らせ

● 相手の方のお話しを聞いているときは、トランシーバーボタンを押さないでください。通話が切れることがあります。
● 子機間でのトランシーバー方式内線通話は親機を経由して行います。子機と子機が近くても、親機から離れすぎると通話できなくなります。
● お話し中に電話がかかってきたときは
　·呼び出し中や両者がトランシーバーボタンを押していないとき
　…内線通話が切れ、外線着信状態になります。
　　通話ボタンを押すと電話に出ることができます。
　·どちらかがトランシーバーボタンを押してお話しているとき
　…お話を聞いている方の受話口から着信音が聞こえます。
　　相手がメッセージを伝え終えてトランシーバーボタンを離したあと、切ボタンを押し、外線着信状態になってから通話ボタンを押すと、電話に出ることができます。
● 増設子機CJ-KS4／CJ-KS7をご使用のときは、子機間ひと声通知ができます。（☞144ページ）

子機間でトランシーバー方式転送をする（UX-MF10CL／CWのみ）

UX-MF10CLにトランシーバー方式の内線通話に対応している子機（CJ-KS50／CJ-KS80）を増設してお使いのときや、UX-MF10CWをお使いのときは、子機にかかってきた電話を他の子機へトランシーバー方式でお話ししてから転送することができます。

トランシーバー方式とは、一人ずつ交互に通話する方式です。同時にはお話しできません（一方で話している間は、相手の声は聞こえません）。相手側にメッセージを伝えるときは、側面の を押したまま話し、伝え終わったら を離します。下図のように、交互にこの操作をくり返して通話します。

※子機間でお話ししているときは、メッセージの最後に「どうぞ」など一言添えると、よりスムーズにお話しできます。

操作のしかた

1 子機

子機で外線通話中に 内線/クリア（保留） を押し、呼び出したい子機の内線番号を押す

- 通話ボタンが点滅します。
- 呼び出した子機が応答するまで「ププププ…」と鳴ります。
- 外線通話中の相手の方には保留メロディーが流れます。

次ページへ→

子機間でトランシーバー方式転送をする（UX-MF10CL／CWのみ）

→つづき

※画面表示はCJ-KS50のものです。

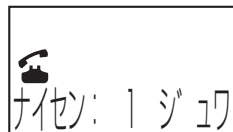
2 子機

呼び出した子機の方が電話に出たら
（「プップッ プップッ」と鳴る）

側面の を押し続けながら電話をとりつぐことを伝える

- 「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
- 相手の方の声は聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

メッセージが聞こえる

- こちらの声は相手の方へは聞こえません。

3 子機

メッセージが
終わったら

を離す

- 「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。

■呼び出された子機の操作■

相手の方がお話しを終えて を離したら
（「プップッ プップッ」と鳴る）

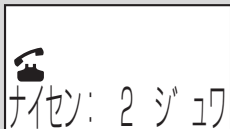
側面の を押し続けながらメッセージを伝える

- 「ピポッ」と鳴り、押し続けている間、メッセージを伝えることができます。
- 相手の方の声は聞こえません。

4 子機

相手の方が を
押したら
（「プップッ プップッ」
と鳴らなくなります）

お話しを聞く

- こちらの声は相手の方へは聞こえません。

■呼び出された子機の操作■

メッセージが終わったら **を離す**

- 「ピポッ」と鳴ったあと、「プップッ プップッ」と鳴ります。

5 **さらに、子機間でお話しするときは、手順2～4をくり返す**

■呼び出された子機の操作■

保留メロディーが聞こえたら

（通話）または 内線/クリア（保留） を押す

- 外線の相手の方と通話できます。

6 子機

子機を充電器に戻す

- 充電器に戻さないときは切ボタンを押します。

■ 呼び出している子機が出ないときは

内線/クリア（保留） を押すと、呼び出しをやめて保留になります。このあと 内線/クリア（保留） または （通話） を押すと外線の相手の方との通話に戻ります。

■ 電話をひとりでとりつぐには（ひとり転送）

① 通話中に 内線/クリア（保留） を押し、充電器に戻す
② とりつぎ先の子機を取って、（通話） を押す

お知らせ

- 子機間でお話し中に、相手の方のお話しを聞いているときは、トランシーバーボタンを押さないでください。通話が切れることがあります。
- 子機間でのトランシーバー方式内線通話は親機を経由して行います。子機と子機が近くても、親機から離れすぎると通話できなくなります。
- 増設子機CJ-KS4／CJ-KS7をご使用のときは、子機間ひと声転送ができます。（☞145ページ）

子機から子機へメッセージを伝える（UX-MF10CL／CWのみ）

CJ-KS4、CJ-KS7を増設してお使いのときは、子機から子機へメッセージを伝える（ひと声通知）ことができます。（一方的にメッセージを伝えるだけです。お話しはできません。）なお、CJ-KS50、CJ-KS80を増設したときは、トランシーバー方式で子機間通話ができます。（☞140ページ）

操作のしかた

1 子機

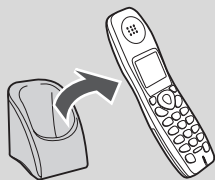
子機を充電器から取って 内線/クリア 保留 を押す

2 子機

呼び出したい子機の内線番号を押す

- 通話ボタンが点滅します。
- 呼び出した子機が応答するまで「ププププ…」と鳴ります。

3 呼び出された子機

着信音が鳴ったら、
充電器から取る

- 充電器に置いていないときや、クイック通話を「OFF」にしているときは通話ボタンを押します。
- 通話ボタンが点灯します。

4 子機

呼び出した子機の方が電話に出たら、メッセージを伝える（約10秒以内）

- 呼び出した子機の方とお話しはできず、声も聞こえません。

5 呼び出された子機

メッセージが聞こえる

6 子機

メッセージが終わったら
切 **を押す**

- この操作をしなくても約10秒後には自動的に電話は切れます。

■ **途中でやめるときは**

通話 を押します。

子機から子機へ電話を転送する（UX-MF10CL／CWのみ）

CJ-KS4、CJ-KS7を増設してお使いのときは、子機にかかってきた電話をひと声だけメッセージを伝えて他の子機へ転送する（ひと声転送）ことができます。（一方的にメッセージを伝えるだけです。お話しはできません。）
なお、CJ-KS50やCJ-KS80を増設したときは、トランシーバー方式で子機間通話をしたあと、転送することができます。（☞142ページ）

操作のしかた

1 子機

子機で外線通話中に

 を押す

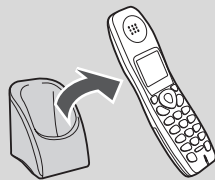
2 子機

呼び出したい子機の内線番号を押す

- 外線通話中の相手の方には保留メロディーが流れます。
- 呼び出した子機が応答するまで「ププププ…」と鳴ります。
- 通話ボタンが点滅します。

3 呼び出された子機

着信音が鳴ったら、

充電器から取る

- 充電器に置いていないときや、クイック通話を「OFF」にしているときは通話ボタンを押します。
- 通話ボタンが点灯します。

■ 呼び出している子機が出ないときは

内線/クリア（保留）を押すと、呼び出しをやめて保留になります。このあと 内線/クリア（保留） または （通話） を押すと外線の相手の方との通話に戻ります。

4 子機

呼び出した子機の方が電話に出たら、メッセージを伝える（約10秒以内）

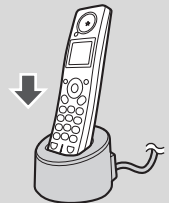
- 呼び出した子機の方とお話しはできず、声も聞こえません。

5 呼び出された子機

メッセージが聞こえる

6 子機

メッセージが終わったら

子機を充電器に戻す

- 充電器に戻さないときは切ボタンを押します。
- この操作をしなくても約10秒後には自動的に転送されます。

7 呼び出された子機

（通話） **を押す**

または

内線/クリア（保留） **を押す**

- 外線の相手の方と通話できます。

子機でプッシュホンのサービスを利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

ダイヤル回線でご使用の場合でも相手を呼び出した後にトーンボタンを押すことにより、プッシュホンサービス（銀行ANSER、クレジット通話サービス、ポケットベルサービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御　等）を利用することができます。

操作のしかた

1 （通話）**を押す**

●子機を置いたまま電話をかけるときは、オンフックボタンを押します。

2 各種サービスにダイヤルする

3 （トーン ＊）**を押す**

●このあと、アナウンスにしたがって操作します。

●これ以降は、ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られます。

●電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

■ トーン信号とは

プッシュホン回線（トーン）で電話をかけるときの「ピッ、ポッ、パッ」という音のことです。
ダイヤル回線でご契約されている方でも、（トーン ＊）を押すと、このトーン信号を出すことができます。

お知らせ

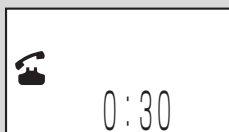
● サービスの種類によっては、トーンボタンを使っても受けられないものがありますので、詳しくは各サービスの提供先に確かめてください。

● トーン信号をうまく受け付けないサービスもあります。

子機でキャッチホンを利用する（UX-MF10CL／CWのみ）

キャッチホン（通話中着信サービス）は、NTTが行っているサービスのひとつで、電話でお話しをしているときでも、別の人からかかってきた電話をとることができるサービスのことです。
キャッチホンを利用するにはNTTとの契約（有料）が必要です。

操作のしかた

1 通話中に着信音が聞こえたら カナ/キャッチ **を押す**

●キャッチホン･ディスプレイを契約しているときは、相手の方の電話番号や名前が表示されます。

2 もとの通話に戻るときはもう一度 カナ/キャッチ **を押す**

■ **キャッチホン・ディスプレイを契約するときは（☞95ページ）**

■ **キャッチホンを利用すると電話が切れてしまうときは／切り替わらないときは（☞182ページ）**
キャッチホンの切替時間を変えることができます。

お知らせ

● ファクス受信中に電話がかかってくると、用紙に線が入ったり、送受信が中断されたりすることがあります。
● 通話中にキャッチホンでファクスを受信すると、電話が切れて、もとの相手の方との通話には戻れません。
● キャッチホンⅡを利用して、割り込み音の回数を「0」回に設定すると、ファクス受信中に電話がかかってきても異常なく通信できます。なお、詳しくはNTTにお問い合わせください。
● キャッチホン・ディスプレイを契約すると、着信音が鳴ると同時にディスプレイに相手の方の電話番号などが表示されます。（☞95～97ページ）

子機で声が聞こえにくいときは (UX-MF10CL／CWのみ)

118ページの操作で、受話音量、スピーカーの音量を調整しても、まだ声が聞こえにくいときは、次の操作で音量を変更してください。
各項目（ディスプレイ表示）を選ぶときはマルチファンクションキーの で選びます。
工場出荷時は に設定されています。

子機送話音量を調整する

はたらき	子機使用中、こちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、親機で音量を切り替えることができます。
手順	親機で設定します （登録／機能） → 「**音の設定**」を選ぶ → 決定 → 「**子機音量調整**」を選ぶ → 決定 → 「**子機送話音量切替**」を選ぶ → 決定 → 1：**小** 2：**標準** 3：**大** から選ぶ → 決定 → ●続けて「子機受話音量」の設定ができます。 ●終了するときは 停止 を押す

子機受話音量を調整する

はたらき	子機使用中、相手の方の声が聞こえにくいときに、親機で音量を切り替えることができます。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） → 「**音の設定**」を選ぶ → 決定 → 「**子機音量調整**」を選ぶ → 決定 → 「**子機受話音量切替**」を選ぶ → 決定 → 1：**小** 2：**標準** 3：**大** から選ぶ → 決定 ●続けて「子機送話音量」の設定ができます。 ●終了するときは 停止 を押す

■ **途中でやめるときは**
停止 を押します。

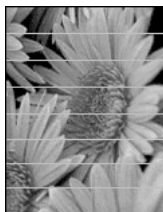
■ **1つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

お知らせ
● TA対応（☞181ページ）の設定を「TA接続」にすると、子機の送話・受話音量がすべて「小」に変更されます。（「回線接続」にすると、すべて「標準」に変更されます。）

印刷の画質が悪いときは

印刷物に横縞が目立つなど、コピーやプリント時の画質に問題があるときは、下記の操作でカートリッジクリーニングやプリンタの位置調整を行ってください。

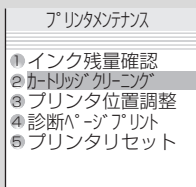
カートリッジクリーニングをする

インクカートリッジをクリーニングし、画質を向上させる操作です。
図のような状態になったら操作してください。

操作のしかた

A4サイズの用紙をセットしてから操作してください。

1 （登録/機能）を押し、
で「プリンタメンテナンス」を選ぶ

2 決定 を押し、
で
「カートリッジクリーニング」を選ぶ

プリンタメンテナンス
1 インク残量確認
2 カートリッジクリーニング
3 プリンタ位置調整
4 診断ページプリント
5 プリンタリセット

3 決定 を押し、で
クリーニングのレベルを選ぶ

- レベル1〜3を選択します。レベルが高くなるにつれて細部にわたりクリーニングしますが、インクの使用量とクリーニングにかかる時間が増えます。レベル1はインクの使用量、時間ともに最少です。レベル1のクリーニングを行っても画質が不十分なときに、レベル2もしくはレベル3を実行してください。

4 決定 を押し、で「する」を選ぶ

5 決定 を押す

- カートリッジクリーニングが始まります。終了するとクリーニング結果をプリントします。「診断ページをプリントする」（☞150ページ）手順4の、図Bのような状態になればクリーニングは完了です。

プリンタ位置調整をする

カートリッジクリーニングをしても画質が改善しないときに操作してください。プリンタの位置調整を自動で行います。調整後に自動で調整結果をプリントします。

操作のしかた

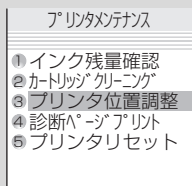
A4サイズの用紙をセットしてから操作してください。

1 （登録/機能）を押し、
で「プリンタメンテナンス」を選ぶ

2 決定 を押し、
で
「プリンタ位置調整」を選ぶ

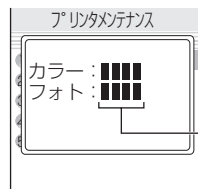
プリンタメンテナンス
1 インク残量確認
2 カートリッジクリーニング
3 プリンタ位置調整
4 診断ページプリント
5 プリンタリセット

3 決定 を押し で「する」を選ぶ

4 決定 を押す

- 調整が始まり調整結果をプリントします。調整中やプリント中は、プリンタカバーを開けないでください。

■ インクの残量を確認するときは

① （登録/機能）を押し、で「プリンタメンテナンス」を選ぶ
② 決定 を押し、で「インク残量確認」を選ぶ
③ 決定 を押す
インク残量（めやす）が表示されます。

（例）

プリンタメンテナンス
カラー：▮▮▮▮
フォト：▮▮▮▮

▮の数が残量のめやすです。（4つが最大）

④ 停止 を押す

診断ページをプリントする

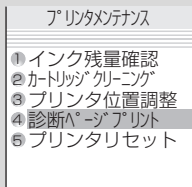
印刷の状態を確認するための、診断ページをプリントする操作です。
印刷の画質が良くないときに、診断ページをプリントして確認ください。

操作のしかた

用紙をセットしてから操作してください。

1 （登録/機能）を押し、
で「プリンタメンテナンス」を選ぶ

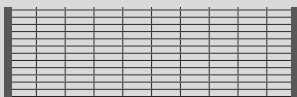
2 決定 を押し、
で
「診断ページプリント」を選ぶ

プリンタメンテナンス
1 インク残量確認
2 カートリッジクリーニング
3 プリンタ位置調整
4 診断ページプリント
5 プリンタリセット

3 決定 を押し で「する」を選ぶ

4 決定 を押す

●診断ページをプリントします。下図Aのように、プリントされたパターンに印刷されていない部分があるときは、カートリッジクリーニング（☞149ページ）を行ってください。
下図Bのような状態になれば、印刷状態に問題はありません。

A（印刷されていない部分がある状態）

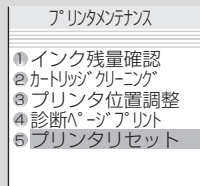
B（正常な状態）

プリンタリセットをする

プリンタエラーが発生したときや、つまった記録紙を取りのぞいたあとに操作してください。

操作のしかた

1 （登録/機能）を押し、
で「プリンタメンテナンス」を選ぶ

2 決定 を押し、
で
「プリンタリセット」を選ぶ

プリンタメンテナンス
1 インク残量確認
2 カートリッジクリーニング
3 プリンタ位置調整
4 診断ページプリント
5 プリンタリセット

3 決定 を押し で「する」を選ぶ

4 決定 を押す

●プリンタリセットを行います。

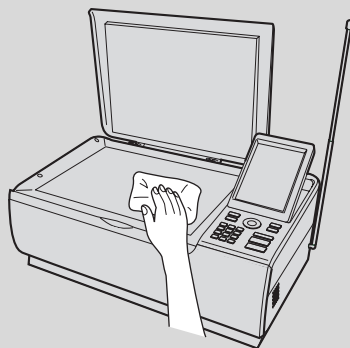
お手入れのしかた

親機や子機本体、充電器を清掃する

親機の表面や、子機・充電器（UX-MF10CL／CWのみ）の表面のお手入れには、乾いた柔らかい布をお使いください。

汚れのひどいときは、水を含ませて硬くしぼった布でふいてください。その後、もう一度乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。
ローラーや内部の機構にはさわらないように注意してください。

原稿台を清掃する

原稿台のガラス面が汚れていると、ファクス送信時やコピー時の画質が悪くなります。こまめにお手入れしてください。

ガラス面は、水を含ませて硬くしぼった布でふいてください。

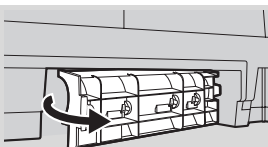
お知らせ

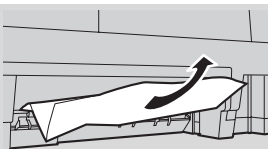
- アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。
（変色、変形、変質や故障の原因になります。）

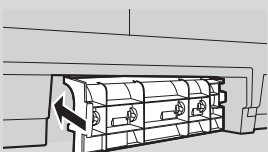
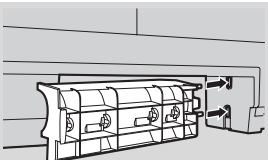
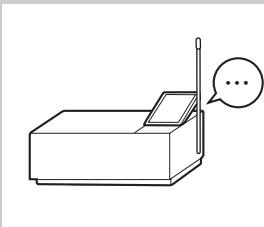
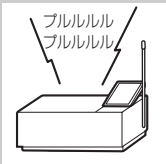
用紙がつまったときは

用紙がつまったときは、下記の手順で取り除いてください。無理に引っぱって破かないように注意してください。

操作のしかた

1 本体背面のUターンユニットを取り外す

●左側のノブを持って、右側に寄せてから右手前に引くようにして取り外します。

2 つまった紙を取り除く

●破れた紙片が親機の中に残らないように、注意して取り除いてください。

3 Uターンユニットを取り付ける

●右側の突起を、親機背面の穴に差し込んでから、左側を押し込みます。

4 プリンタリセット（☞150ページ）を行う

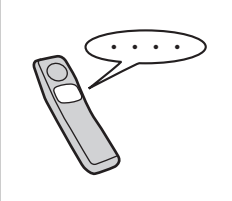
●待受画面に戻っていないときは、［停止］を押してください。

こんなときは（親機）

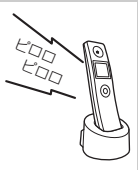
こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
動作しない		●電話機コードや電源コードがはずれていませんか？ →電話機コード、電源コードをしっかりと接続します。それでも動作しないときは、お買いあげの販売店にご相談ください。 全く動作しないときなど、「強制リセット」すると正常に動作することがあります。	25 168
着信音が…	鳴らない（聞こえにくい）	●着信音を「切」に設定していませんか？（着信音が小さすぎませんか？） →着信音の音量を変えます。 ●子機を優先呼出に設定していませんか（UX-MF10CL ／ CW のみ）？ →優先呼出を解除します。 ●「受信モード」の設定を「FAX 優先」または「FAX 専用」に設定していませんか（UX-MF10CL ／ CW のみ）？ →「設定しない」に設定します。	42 123 180
	設定している音とちがう（UX-MF10CL／CW のみ）	●ナンバー･ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分けの機能が働いている可能性があります。 ●受信モードを「FAX 優先」に設定していると相手の方から電話がかかってきたときは「電話ベル音」が鳴ります。	103 180
用紙が…	よく詰まる（送り込まれない）	●よくさばいてからセットしていますか？ →よくさばいて紙の先端をそろえてから、そっと置くようにセットします。 ●用紙を入れすぎていませんか？ →一度に入れすぎないようにしてください。 ●当社推奨品をお使いですか？ →当社推奨品をお使いください。	― 37 173 ～ 174
	白紙で出てくる	●コピーをしているときは、原稿を裏向きにセットしていますか？ →正しくセットしてください。 ●ファクス受信をしているときは、相手の方が原稿の裏表をまちがえてセットしているかもしれません。 →相手の方に確認します。	57 ―

ブルルルルル
ブルルルルル

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
コピーすると…	白紙で出てくる	●原稿が表向きにセットされていませんか？ →裏向きにセットします。	57
	画像が悪い	●原稿台（ガラス面）が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。 ●用紙やインクカートリッジは当社の推奨品をお使いですか？ →当社の推奨品をご使用ください。	151 173～174
ファクスを…	送れない	●電話機コードは正しく接続されていますか？ →正しく接続します。 ●回線種別は合っていますか？ →正しく設定します。 ●原稿は正しくセットされていますか？ →正しくセットしてください。 ●相手の方のファクスの用紙がなくなっているかもしれません。 →相手の方に確認します。	25 34 57 —
	受けられない	●電話機コードは正しく接続されていますか？ →正しく接続します。 ●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →受信データを消去します。 不要な録音を消去します（UX-MF10CL ／ CW のみ）。 ●在宅モード時のコール回数を 7 回以上でお使いのとき（UX-MF10CL ／ CW のみ）、相手の方が自動送信していませんか？ （相手の方のファクシミリが送信を中止してしまうことがあります。） →在宅モード時のコール回数を６回以下に設定してください。 ●着信音の回数が「無制限呼出」になっていませんか？ UX-MF10CL ／ CW では、お買いあげ時の設定が「無制限呼出」になっています。 →着信音が鳴っているあいだに子機を取って、ファクスを受信してください。	25 74、113 69 65、135

※ ADSL をご利用の場合、ADSL の影響を受けて上記の現象が起こることがあります。162 ページも参照してください。

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
ファクスを送信したが…	終了音が鳴らない	●終了音を「なし」にしていませんか？ →終了音を「アラーム音」にします。	75
	相手の方の用紙に何もプリントされない	●原稿を表向きにセットしていませんか？ →原稿の送る面を裏向きにセットします。	57
	相手の方に届いたファクスの画像が悪い	●原稿台（ガラス面）が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。	151
	「応答がありません」と表示される	●電話帳を使ってファクスを送るときは、相手の方がファクス受信に切り替わっていないと送れないことがあります。 →相手の方に確認して、ファクスが届いていないときは、もう一度送信します。	―
	「通信エラー」と表示されている	●ファクス送信が正しく行われていません。回線の状態や相手のファクシミリの状態（用紙がないなど）によって正しく送信できないことがあります。 →相手の方に確認して、ファクスが届いていないときは、もう一度送信します。 ●キャッチホンをご利用のときでファクス通信中に、他の方から着信がありませんでしたか？ →相手の方に確認して、ファクスが届いていないときは、もう一度送信します。	― ―
ファクスを受信したが…	受信内容が白紙になっている	●相手の方がファクスを送るときに原稿の向きを裏表逆にセットしている場合もあります。 →相手の方に確認します。	―
	ファクスの画像が悪い	●用紙やインクカートリッジは当社の推奨品をお使いですか？ →当社の推奨品をご使用ください。 ●雷が鳴っていませんでしたか？ →回線の状態が悪くなっていることがあります。相手の方に、もう一度送信を依頼します。 ●キャッチホンを利用していませんか？（受信中に電話がかかると画像が乱れることがあります。） →相手の方に、もう一度送信を依頼します。	173～174 ― ―
ファクスを受信したが…	「通信エラー」と表示されている	●ファクス受信が正しく行われていません。回線の状態や相手のファクシミリの状態によって正しく受信できないことがあります。 →相手の方に、もう一度送信を依頼します。	―

※ ADSL をご利用の場合、ADSL の影響を受けて上記の現象が起こることがあります。162 ページも参照してください。

こんなときは	●原因　→対応	参照ページ
プリントできない	●電源コードがはずれていませんか？ →電源コードをしっかりと接続します。	25
	●メモリーカードやデジタルカメラは正しく接続されていますか？ →メモリーカードやデジタルカメラを正しく接続します。	77、79
	●インクカートリッジは正しく取り付けられていますか？ →インクカートリッジを正しく取り付けます。	35
	●プリンタカバーは閉じていますか？ →プリンタカバーを閉じます。	35
	●用紙トレイに用紙をセットしていますか？ →用紙をセットします。	37
プリントの画質が悪い	●インクカートリッジのクリーニングをおこないます。	149
	●用紙やインクカートリッジは当社の推奨品をお使いですか？ →当社の推奨品をご使用ください。	173～174
	●インクカートリッジがインク残量不足になっていませんか？ →インク残量不足になっているカートリッジがあれば交換します。	36

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
留守モード（UX-MF10CL ／ CW のみ）に設定しても…	用件録音できない（用件録音されていない）	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →受信データを消去します。 不要な録音を消去します。	74、113
	留守モードを解除して再生しても留守ボタンが2回点滅している	●未再生の録音がありませんか？ →未再生の録音を再生します。	112
ディスプレイにFAX優先/FAX専用の表示が出ない（UX-MF10CL ／ CW のみ）		●留守モードに設定していませんか？ →留守設定を解除します。	111
FAX優先やFAX専用にしているのに、着信時、留守の応答メッセージが流れてしまう（UX-MF10CL ／ CW のみ）		●留守モードに設定していませんか？ →留守設定を解除します。	111
リモート操作で応答メッセージが流れない(UX-MF10CL ／ CWのみ)		●暗証番号を登録していますか？ →暗証番号を登録します。	114

こんなときは（子機　UX-MF10CL／CWのみ）

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
動作しない		●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。	39
		●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電します。	40
電話を…	かけられない／受けられない	●親機の電源コードや電話機コードは正しく接続されていますか？ →正しく接続します。	25
		●停電になっていませんか？ →停電のときは電話をかけることはできません。	167
		●別の所で親機や他の子機を使用していませんか？ →使用が終わってから電話をかけます。	―
		●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。	39
		●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電します。	40
		●親機から離れすぎていませんか？ →電波が届く範囲で使います。	15
		●電波が干渉しやすい環境で使っていませんか？ →少し動かしてみるか、場所を少し移動してみます。	―
充電が…	できない	●充電器の電源コードがコンセントから外れていませんか？ →正しく接続します。	40
		●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。	39

※ ADSL をご利用の場合、ADSL の影響を受けて上記の現象が起こることがあります。162 ページも参照してください。

こんなときは（子機　UX-MF10CL／CWのみ）

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
着信音が…	鳴らない （聞こえにくい）	●着信音を「キリ」や「ショウ」に設定していませんか？ →着信音の音量を変えます。 ●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。 ●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電します。 ●親機や他の子機、PHS、携帯電話の充電器などと一緒に置いていませんか？ →できるだけ離して設置してください。	117 39 40 ―
	設定している音とちがう	●ナンバー･ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分け機能が働いている場合があります。 →着信鳴り分けを解除します。	105
スピーカー音が…	聞こえにくい	●音量の設定が小さくなっていませんか？ →適当な大きさに調節します。	118
通話中に…	相手の方の声が聞こえにくい	●受話音量が小さすぎませんか？ →受話音量を大きくします。	118、148
	こちら側の声が相手の方に届かない	●子機の送話口（マイク）を手でふさいでいませんか？ →ふさがないように正しく持ちます。 ●回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 →送話音量を大きくします。	― 148
	雑音が入る	●親機と子機が離れすぎていませんか？ →雑音が入らない位置で子機を使用します。 ●親機やPHS、携帯電話の充電器、その他の電気製品の近くで通話していませんか？ →他の電気製品から離れて子機を使用します。 ●親機のアンテナに電源コードや電話機コードを巻き付けていませんか？ →アンテナから電源コード、電話機コードを取ります。	― ― ―
通話中や相手の方が保留中に…	突然ファクス受信に切り替わる	●声などに反応して、まれに、おまかせ受信が働くことがあります。 →頻繁におこるときは、おまかせ受信を「なし」にします。（ファクスを受けるときは機能ボタンを押します。）	179

こんなときは（ナンバー・ディスプレイ）

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
ナンバー･ディスプレイで…	相手の方の電話番号が表示されない	●ナンバー･ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー･ディスプレイの契約が必要です。 ●ナンバー･ディスプレイの設定を「本体で使用」（AI-M1000）や「使用する」（UX-MF10CL ／ CW）にしていますか？ →上記の設定に変更します。 ● ISDN をご利用で、ターミナルアダプタ（TA）が「ナンバーディスプレイを使用しない」設定になっていませんか？ →ターミナルアダプタ（TA）の設定を変更してください。	91 91 —
	電話帳に登録した相手の方の着信音が変わらない（着信鳴り分けができない） 	●着信鳴り分けの設定を「あり」にしていますか？ →「あり」に設定します。 ●電話帳に登録した番号は市外局番から登録しましたか？ →着信鳴り分け機能をご使用のときは、相手の方の電話番号を市外局番から登録してください。	103 47、126
	こちら側の電話番号が相手の方の電話機等に表示されない	●こちら側の電話番号を相手の方の電話機やファクシミリに表示する（通知する）／しないは、こちら側で現在お選びの通知方法によります。 また、相手の方がナンバー･ディスプレイ対応の電話機やファクシミリで、ナンバー･ディスプレイなどのサービスをご利用になっていることが必要です。	—

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
ネーム・ディスプレイで…	相手の方の名前や電話番号が表示されない	●ネーム･ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー･ディスプレイの契約とネーム・ディスプレイの契約が必要です。	94
		●相手の方が発信者名の通知を申し込んでいないときは表示されません。ただし、電話番号が親機の電話帳に登録している番号と一致すると、親機の電話帳に登録している名前を表示します。	—
		●相手の方が公衆電話･携帯電話･PHSや国際電話から電話をかけていませんか？ →相手の方が公衆電話・携帯電話・PHSや国際電話から電話をかけているときは、発信者名は表示されません。	—
キャッチホン・ディスプレイ(UX-MF10CL／CWのみ）で…	相手の方の電話番号が表示されない	●キャッチホン･ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー･ディスプレイの契約とキャッチホン・ディスプレイおよび「キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープ、話中転送」サービスの中から、いずれかの契約が必要です。	95
		●キャッチホン・ディスプレイとナンバー･ディスプレイを正しく設定していますか？ →ナンバー･ディスプレイを「使用する」、キャッチホン・ディスプレイを「使用する」に設定します。	91、95

こんなときは（ADSL/ISDN）

●ADSLやISDNをご利用の場合、ファクスを正しく設定し、動作に必要なサービス（ナンバー・ディスプレイなど）を契約していても、下記の現象が発生することがあります。

こんなときは		●原因　→対応	参照ページ
ADSLを使っていると…	電話をかけられない	●契約されている回線種別が合っていないと、0120（フリーダイヤル）などの番号にかからないことがあります。 →契約されている回線種別に設定してください。	34
	ファクスの送受信ができない	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して､改善されるか確認してください。 →改善されるときは､ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	— 207～208
	電話やファクスを使っていないのに「外線使用中」などの表示が出る		
	ナンバー・ディスプレイが動作しない		
	電話の声が聞こえにくい・雑音が入る	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して､改善されるか確認してください。また、回線からスプリッタまでの配線を短くして､改善されるか確認してください。 →改善されるときは､ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	— 207～208
ISDNを使っていると…	電話の声が聞こえにくい・雑音が入る	●ターミナルアダプター（TA）の送話・受話音量を調節してください｡それでも改善しないときは、TAのメーカーへお問い合わせください。	181
BBフォンを使っていると…	ファクスの送受信ができない	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して､ファクスを送受信できるか確認してください。 →送信できるときは､ADSL業者にご相談ください。送信できないときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	— 207～208

こんなときは（エラー表示／アラーム音）

親機を使っているとき

表示／アラーム音	●原因　→対応	参照ページ
受信FAXがあります	●内容を確認していないファクスの受信データがあります。 →受信したデータを表示してください。	70
通信エラー　1～15	●回線の状態などで送信や受信ができていないことがあります。 →相手の方に確認の上、もう一度送信するか、相手の方に送信してもらいます。（通信エラー1～15の番号が表示されますが、これは弊社のサービスマンが通信状況などを確認するためのものです。頻繁に起こるときは、ご相談窓口までご連絡ください。） （操作ガイド）を押すと、操作手順を表示できます。 ●相手側のファクスがカラープリント対応機（ITU-T準拠カラーファクシミリ）でないときは、カラー送信をすると通信エラーになり、「カラー機能がありません」と表示します。	―
プリンタエラーです。……	●プリント中にエラーが起こっています。 →プリンタリセットをします。	150
詰まった用紙を取り除いてください	●つまった用紙を取り除いたあと、プリンタリセットをしてください。	150、152
カートリッジをセットください	●インクカートリッジがセットされていません。 →インクカートリッジをセットします。	35
応答がありません	●相手の方がファクス受信に切り替わっていません。	－
受信メモリーが一杯です	●ファクスの受信件数が30件または受信枚数が60枚になっていませんか？ →受信した内容を消去します。	74

こんなときは（エラー表示／アラーム音）

表示／アラーム音	●原因　→対応	参照ページ
録音メモリーが一杯です（UX-MF10CL／CWのみ）	●録音件数が30件になっていませんか？ →不要な録音メッセージを消去します。	113
受信／録音メモリー不足（UX-MF10CL／CWのみ） 受信メモリー不足（AI-M1000のみ）	●不要なデータを消去してメモリー残量を増やします。 →受信した内容を消去します。 →不要な録音メッセージを消去します。 ●録音時間が合わせて21分を超えていませんか？ →不要な録音メッセージを消去します。 （操作ガイド）を押すと、操作手順を表示できます。	 74 113 113

表示／アラーム音	●原因　→対応	参照ページ
●下記のメッセージが表示されたときは、お知らせランプは点滅しません。		
○○インクが残り少なくなりました	●インクカートリッジのインク残量が残り少なくなっています。 →新しいインクカートリッジを準備します。 （他のエラーメッセージが表示されなくなりますので、できるだけ早めに新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします）	36、174
外線自動応答中（UX-MF10CL／CWのみ）	●留守モードなどで応答メッセージが流れて自動応答しています。	－
外線使用中（1～4） また、「ツーツー」音が聞こえる（UX-MF10CL／CWのみ）	●子機を使用中です。（子機番号を表示します。） →子機の使用が終わるまでお待ちください。	－
用紙をセットしてください	●用紙がなくなっていませんか？ →用紙をセットします。 ●用紙が正しくセットされていますか？ →用紙を正しくセットします。	37
子機を確認ください（UX-MF10CL／CWのみ）	●子機が使用できない環境（電池切れ／電波が届かないなど）になっていませんか？ →子機を確認してください。 ●増設されていない子機に、親機から電話帳転送をしていませんか？ →子機番号を確認して、もう一度操作してください。	－ 55

メモリーカードを使っているとき

表示	原因と対処	ページ
カードが読込めません	●メモリーカードを正しく読み取れません。 →メモリーカードを一度取り外してから、もう一度取り付けてください。それでも改善されないときは、メモリーカードまたはカードスロットが故障していることがあります。	77
カードを確認ください	●メモリーカードが取り付けられていないので画像データの登録ができません。 →メモリーカードを取り付けてください。 ●メモリーカードへの書き込み中や読み込み中に異常が発生しました。	77 –
カードが入っていません	●メモリーカードが取り付けられていません。 →メモリーカードを取り付けてください。	77

子機を使っているとき（UX-MF10CL／CWのみ）

アラーム音	●原因　→対応	参照ページ
「ピーッピーッ」	●親機や増設子機が使用中ではありませんか？ →親機や増設子機を確認してください。 ●親機の電源コードが外れていませんか？ →電源コードを接続してください。	— 25
「ピピピピ」	●名前の文字数やアラーム時刻の設定など登録範囲を超えていませんか？	—
「ピッピッピッ…」	●子機の充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機をセットして充電してください。	39 ～ 40
「ピーピーピー…」	●子機が使用範囲を超えていませんか？ →約 20 秒後に電話が切れますので速やかに使用範囲内に戻ってください。	15
子機で通話中に「ピーピー」と2回鳴ってすぐに切れる	●大きな雑音が聞こえる場所で長い時間使っていませんか？ →雑音の少ないところでご使用ください。	15
「ポッ…ポッ…」（子機を充電器にセットしているとき）	●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。	39
「プップッ…プップッ…」	●子機と子機の間でお話しするときに、両者が子機のトランシーバーボタンを押していないと鳴る音です。 →お話しする方が、トランシーバーボタンを押してお話ししてください。	140

停電になったときは

停電や電源が切れた状態（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）では、次のようになります。

電話	●子機を使用することはできません。通話中に停電したときは、通話が切れてしまいます。 ●各種サービスは働きません。 ●ナンバー・ディスプレイの着信記録は消えません
留守番	●留守番電話動作中に停電したときは、電話が切れて録音もされません。 ●外出先からリモート操作中に停電したときは、電話が切れて動作も止まります。 ●停電になっても、録音内容は消えません。
ファクス	●停電中は、ファクスを送ることも受けることもできません。 ●送信や受信をしているときに停電になると、通信が切れてしまいます。 送信のときは、復旧したあと再送信してください。 受信のときは、相手の方にもう一度再送信を依頼してください。 ●受信したデータは、停電になっても消えません。
コピー・プリント	●停電中は、コピーやプリントはできません。復旧後あらためてコピーしてください。
登録した内容	●電話帳などに登録されている内容は、内蔵のメモリーで保持されていますので消えません。 ●日付・時刻の設定は保持されません。あらためて設定してください。

故障かな？と思ったときは（修理依頼される前に）

親機を強制リセットする

・ディスプレイ表示が化けている。（意味不明の文字列や画像が表示されている）
・ボタンが全く効かない。
・電話帳リストなどをプリントするとデータがみだれている。
・コピーやプリントができない状態が続く。
・その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン（IC）を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。
修理やアフターサービスをお申しつけになる前に、

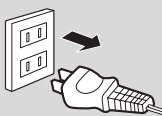
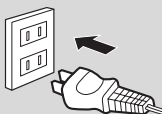
まず差し込みプラグを電源コンセントから抜いてもう一度差し込んでみてください。これだけで症状が改善することがあります。

● また、電話帳以外初期化や電話帳全消去をすることで、症状が改善することもあります。（☞177ページ）
（電話帳や登録設定した内容は消去されます。）

それでも症状が改善されないときは次の操作（強制リセット）を行ってみてください。
【ただし、強制リセットを行った場合、電話帳に登録した内容など、全てのデータが消えて工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。】

また、強制リセットを行っても症状の改善がみられない場合、または症状が再三発生する場合は、お買いあげの販売店へお申しつけください。

操作のしかた

1 **親機の差し込みプラグを電源コンセントから抜き取る**

2 **［停止］と［モノクロスタート］を同時に押したまま、差し込みプラグを電源コンセントに差し込む**

3 **ディスプレイに「メモリークリア中」と表示されるまで［停止］と［モノクロスタート］を押したままにする**

4 **［停止］と［モノクロスタート］から指を離す**

■ **強制リセットしたあとの登録内容について**
強制リセット後の主な登録内容は、178ページの表の「初期値」になります。

お知らせ

● 電源を入れ直したり、強制リセットしたときは日付・時刻の設定をやり直してください。
● 強制リセットをしたあと、自動的に回線種別の設定を行います。
電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからにしてください

電話回線をADSLやISDNに変更したときは

電話回線の種類を変更されたときは、次の要領で電話機コードをつなぎ替えたり回線種別を変更します。
どの場合も、これまでにつないでいる線をすべて外してから始めると間違いやすくなります。できるだけ少しずつ外したり接続したりしてつなぎ替えることをおすすめします。

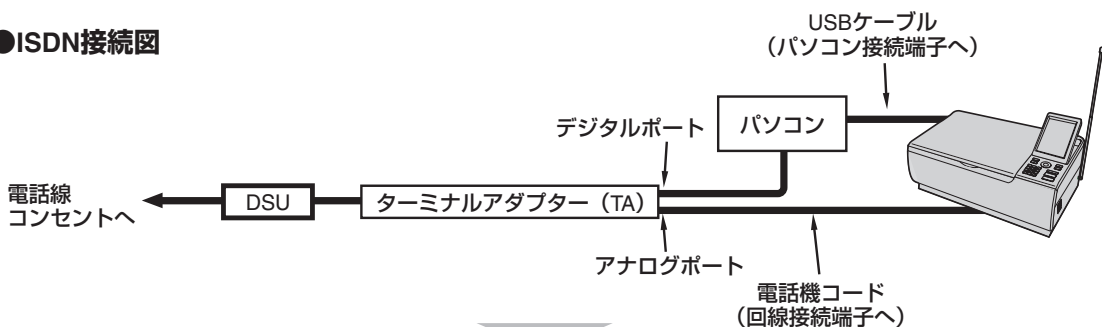
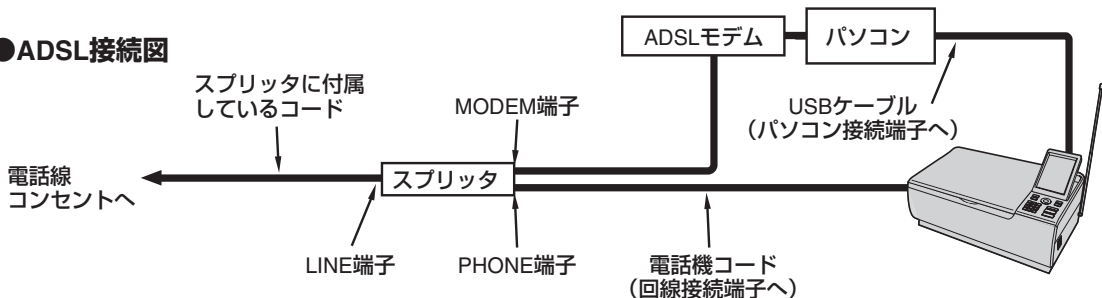
ADSL に変更したとき

ADSLは、サービス提供会社によって接続の仕方などが異なる場合もありますが、代表的な例について説明します。

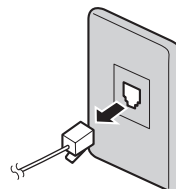
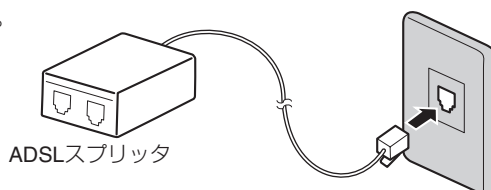
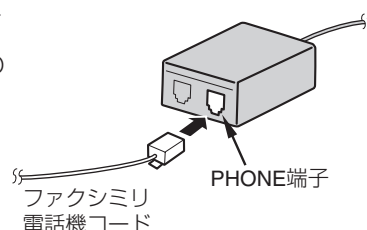
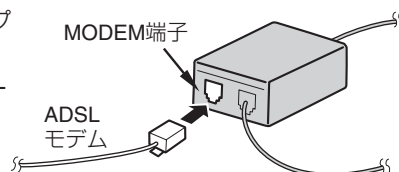
一般回線やISDNからADSLに変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。

- ファクスが送受信できなくなったり、電話にノイズが入ったりすること等があります。その場合は、各 ADSL サービス会社にご相談ください。また、NTT を選択して送信するとエラーにならないことがあります。
- 電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHS などに発信した場合は、非通知になることがあります。通知したいときは、NTT を選択して発信してください。（NTT 網で発信する方法は ADSL のサービス提供会社にご確認ください。）
- 発信時、局番の頭に 0000、0120、0570、0990 等をつけた場合、また 110、119、177、117、186、184、122 等の番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、NTT と契約されている回線種別と機器の回線設定が合っているかどうかを確認いただき、合っていない場合は手動で設定しなおしてください。（☞34 ページ）

ISDN から ADSL に変更したときは

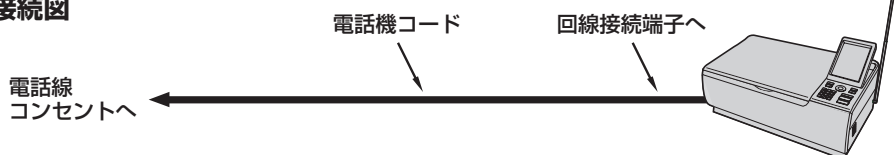
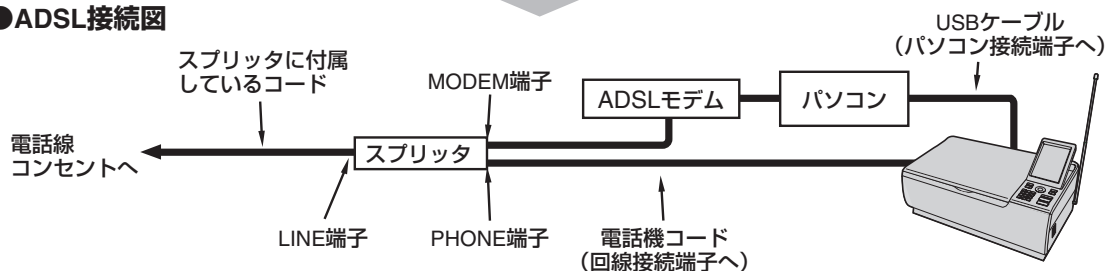
接続のしかた

※ ADSL モデムによってはスプリッタが内蔵されているものがあります。

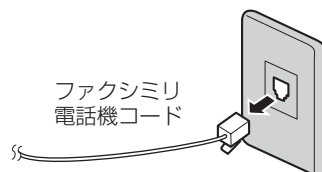
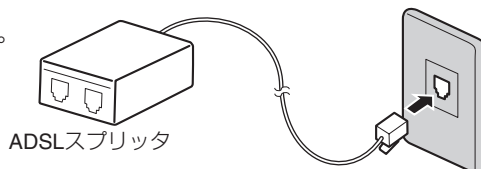
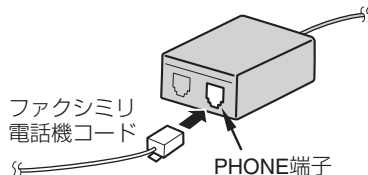
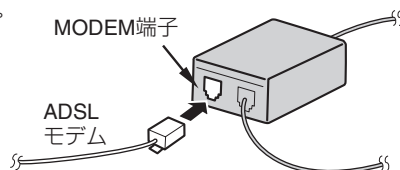
電話回線をADSLやISDNに変更したときは

1 電話線コンセントから、ISDNのターミナルアダプター（TA）またはDSU（デジタル・サービス・ユニット）につながっている線を外します。

2 電話線コンセントに、ADSLのスプリッタを接続します。

3 ISDNのターミナルアダプター（TA）のアナログポートに接続していたファクシミリの電話機コードをスプリッタの「PHONE端子」（ADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより名称の異なることがあります）につなぎ替えます。

4 スプリッタの「MODEM端子」（ADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより名称の異なることがあります）には、ADSLモデムを接続します。パソコンとの接続のしかたは、ADSLモデムに付属の説明書をご覧ください。

5 ファクシミリの回線種別は、ご契約の回線種別に設定してください。とくに、以前一般回線で20ppsまたは10ppsで契約されていて、ISDNに変更されたあとADSLに変更された場合、必ず、ご契約の回線種別に変更するのを忘れないようにしてください。（確実に変更するために、手動で設定されることをおすすめします。）

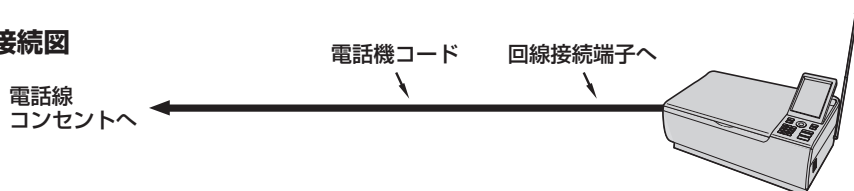
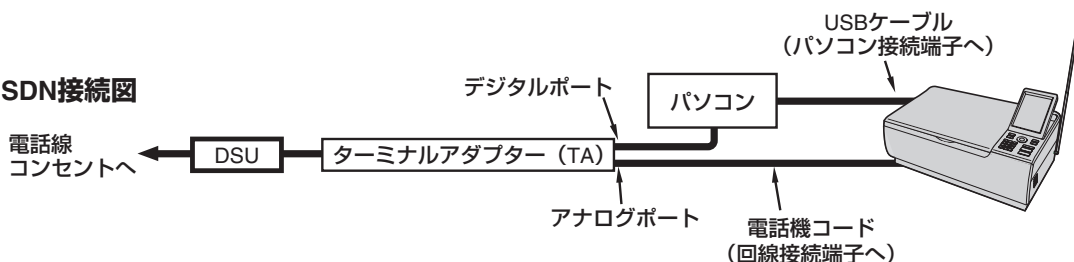
- 回線を手動で設定されるときは、34 ページをご覧ください。
- ADSLモデムには電話機コードの差込み口の他にLANケーブルの差込口もついています。電話機コードを誤って差し込まないよう注意してください。詳しくはADSLモデムに付属している説明書をご覧ください。

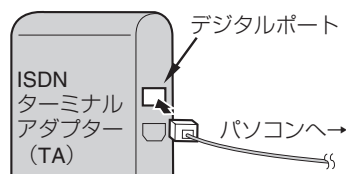
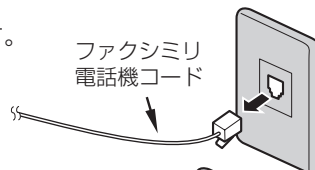
一般回線から ADSL に変更したときは

接続のしかた

※ ADSL モデムによっては、スプリッタが内蔵されているものがあります。

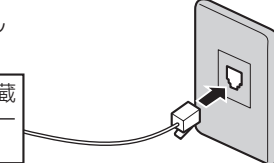
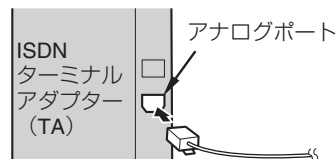
1 電話線コンセントから、ファクシミリの電話機コードを外します。

2 電話線コンセントに、ADSLのスプリッタを接続します。

3 スプリッタの「PHONE端子」（ADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより名称の異なることがあります）にファクシミリの電話機コードを接続します。

4 スプリッタの「MODEM端子」（ADSL各サービス会社またはスプリッタのメーカーにより名称の異なることがあります）には、ADSLモデムを接続します。パソコンとの接続のしかたは、ADSLモデムに付属の説明書をご覧ください。

5 ファクシミリの回線種別を変更する必要はありません。ただし、もし電話の発信ができないようであれば、設定を確認してみてください。

一般回線からISDNに変更したときは

接続のしかた

※ターミナルアダプター（TA）によってはDSUが内蔵されているものもあります。

1 ISDNターミナルアダプター（TA）を設置し、デジタルポート（TAのメーカーにより名称の異なることがあります）にパソコンを接続します。接続のしかたは、TAに付属している説明書をご覧ください。

2 ファクシミリの電話機コードを、電話線コンセントから外します。

ファクシミリ
電話機コード

3 電話線コンセントにDSU（デジタルサービスユニット）を接続します。なお、TAによってはDSUを内蔵している機種もあります。詳しくは、TAの説明書をご覧ください。

DSUまたはDSU内蔵
ターミナルアダプター
（TA）へ

4 ファクシミリの電話機コードを、TAの「アナログポート」（TAのメーカーにより名称の異なることがあります）に接続します。

5 ファクシミリの回線種別をプッシュ回線（PB）に変更します。

- プッシュ回線への変更のしかたは、34ページをご覧ください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用になるときは、TAもナンバー・ディスプレイに対応している必要があります。対応状況は、お手持ちのTAのメーカーにお問合せになるか、そのメーカーのホームページで確認ください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用にならないときは、ナンバー・ディスプレイを「使用しない」に設定してください。（☞91ページ）
- TAによっては、電源を入れないと電話機が動作しない機種があります。詳しくはTAの取扱説明書をご覧ください。

別売品／消耗品

別売品／消耗品として、次のものを用意しています。このカラー液晶ファクシミリ複合機を長い間安心してお使いいただくためにも、当社の推奨品をお使いください。推奨品以外の用紙やインクカートリッジを使用されるとプリントがかすれたり、薄くプリントされたりすることがあります。なお、価格などは予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
別売品／消耗品のご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。もし、お近くでご購入できない場合は、シャープドキュメントシステム㈱通信販売センター（フリーダイヤル 0120-478-120　月〜金 9:00 〜 17:00）でもご購入いただけます。

■ 普通紙

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
PP110MA4	250枚	A4	630円（税抜価格600円）	シャープドキュメントシステム㈱
PP103A4K	500枚	A4	オープン価格	シャープドキュメントシステム㈱
C5977B-IP	250枚	A4	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱

■ フォト用紙写真光沢紙（印画紙ベース）

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
Q1933A	20枚	A4	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
Q6634A	100枚	L判	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
Q1935A	20枚	切り取り後 10×15cm	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
Q2505A	40枚	L判	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
IJ181KA2	20枚	A4	1,260円(税抜価格1,200円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ181KA5	50枚	A4	2,940円(税抜価格2,800円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ181KL3	30枚	L判	472円(税抜価格450円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ181KL6	60枚	L判	840円(税抜価格800円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ181KL1	100枚	L判	1,260円(税抜価格1,200円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ181KLZ	200枚	L判	オープン価格	シャープドキュメントシステム㈱
IJ181K2L	20枚	2L判	682円(税抜価格650円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ181SL3	30枚	L判	472円(税抜価格450円)	シャープドキュメントシステム㈱

■ 光沢紙（紙ベース）

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
IJ187KA2	20枚	A4	1,050円(税抜価格1,000円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ187KA5	50枚	A4	2,100円(税抜価格2,000円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ174KLZ	150枚	L判	オープン価格	シャープドキュメントシステム㈱

■ コート紙

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
Q1931A	100枚	A4	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
Q1948A	200枚	A4	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱

■ マット紙

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
IJ185GA4	100枚	A4	682円(税抜価格650円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ185GB5	100枚	B5	525円(税抜価格500円)	シャープドキュメントシステム㈱
IJ185C50	50枚	ハガキ	420円(税抜価格400円)	シャープドキュメントシステム㈱

■ **OHPフィルム**

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
IJ1880HP	10枚	A4	1,050円(税抜価格1,000円)	シャープドキュメントシステム㈱
C3835A	50枚	A4	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱

■ **名刺用紙 ※**

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
CJ602S	10枚	A4	1,050円(税抜価格1,000円)	ヒサゴ㈱
CJ602	100枚	A4	9,450円(税抜価格9,000円)	ヒサゴ㈱
51041	10枚	A4	1,050円(税抜価格1,000円)	エーワン㈱
51042	50枚	A4	4,725円(税抜価格4,500円)	エーワン㈱

■ **シール用紙**

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
CJ2860S ※	10枚	ハガキ	472円(税抜価格450円)	ヒサゴ㈱
CJ2870S	10枚	ハガキ	472円(税抜価格450円)	ヒサゴ㈱
29331	12枚	ハガキ	525円(税抜価格500円)	エーワン㈱

■ **アイロンプリント紙 ※**

形名	枚数	サイズ	希望小売価格	メーカー
C7917A	10枚	A4	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱

■ **インクカートリッジ**

形名	製品番号	希望小売価格	メーカー
hp130 プリントカートリッジ 黒（増量）	C8767HJ	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
hp131 プリントカートリッジ 黒	C8765HJ	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
hp134 プリントカートリッジ カラー（増量）	C9363HJ	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
hp135 プリントカートリッジ カラー	C8766HJ	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱
hp138 プリントカートリッジ フォトカラー	C9369HJ	オープン価格	日本ヒューレット・パッカード㈱

■ **子機用充電池（ニッケル水素電池）（UX-MF10CL／CWのみ）**

形名	部品コード	流通コード	希望小売価格	メーカー
M-003	UBATM0030AFZZ	142 932 0086	1,680円（税抜価格1,600円）	シャープエンジニアリング㈱

●当社推奨品以外の充電池をご使用になると、発火･破裂等をともなう事故や故障の原因となることがあります。

■ **増設子機（UX-MF10CL／CWのみ）**

形名	希望小売価格
CJ-KS50	15,750円（税抜価格15,000円）
CJ-KS80	18,900円（税抜価格18,000円）
CJ-KS7	18,900円（税抜価格18,000円）

●増設子機を使用するときは、操作が異なりますので、詳しくは138ページおよび増設子機の取扱説明書をご覧ください。

●機種によっては、生産が完了している場合もあります。あらかじめ在庫等を販売店にお確かめの上、お買い求めください。

※ 同梱ソフト「デジカメde！同時プリント® Lite for SHARP」を使ってのプリントでご利用いただけます。

お知らせ

● 希望小売価格は2005年1月現在のものです。

スキャナの機能を使う

親機の操作でスキャナを起動し、読み取ったデータをパソコンに送ることができます。

操作のしかた

1 パソコン側で「スキャナとカメラウィザード」の設定をする

●付属のCD-ROM内の「パソコン活用マニュアル」をご覧ください。

2 スキャンしたい原稿をセットする（☞57ページ）

3 待受画面で ◎ を押し、「スキャナ」を選ぶ

● モノクロスタート や カラースタート を押して、次の手順に進むこともできます。

4 決定 を押す

5 ◎ で項目を選ぶ

●パソコン側で設定していない項目を選んだときは動作しません。

6 決定 を押す

●WIA対応のアプリケーションを登録した設定を選んだときは、アプリケーションが起動します。読み取りはパソコン側の操作で行ってください。

●TWAIN対応のアプリケーションを登録した設定を選んだときは、アプリケーションが起動し、さらに 決定 を押すと読み取りが始まります。

■ 途中でやめるときは

停止 を押します。

■ 1つ前に戻るときは

戻る/クリア を押します。

■ スキャン項目に名称を設定するときは

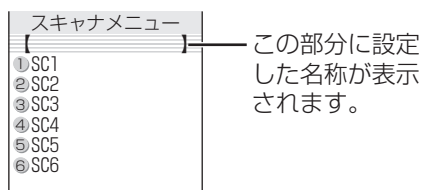
「SC1」～「SC6」の各スキャン項目に、任意の名称を設定することができます。対応するアプリケーション名などに設定しておくと便利です。

① スキャン項目を選ぶ手順（☞左記手順5）で □（設定変更）を押す

② ◎ で「登録」を選び、決定 を押す

③ ダイヤルボタンで名称を入力する（☞51～54ページ）

最大全角８文字まで入力できます。

④ 決定 を押す

また、設定した名称を消去するときは、下記の操作で消去します。

① スキャン項目を選ぶ手順（☞左記手順5）で □（設定変更）を押す

② ◎ で「消去」を選び、決定 を押す

③ ◎ で「する」を選び、決定 を押す

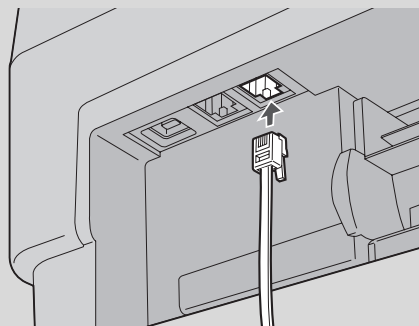
電話機を増設する（AI-M1000のみ）

お手持ちの電話機を増設電話端子に接続して使うことができます。
接続される電話機は、停電時でも通話ができる電話機を接続してください。

電話機を接続する

操作のしかた

1 増設電話端子に接続する

●電話機の接続コードを、親機背面の増設電話端子に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

増設電話で電話に出る／ファクスをリモート受信する

増設電話で本機に着信した電話に出たり、ファクスを受ける（リモート受信）ことができます。

操作のしかた

1 着信音が鳴ったら
受話器を取る

2 電話のときは相手の方と通話する

ファクスを受けるときは
ダイヤルボタンで「5」「⁎」と入力する

●ファクス受信時のダイヤルボタン操作（「5」「⁎」入力）は、「5」の部分を任意の数字に変更することができます（☞182ページ）

3 受話器を戻す

■ **おまかせ受信について**

電話を受けたとき「ポー・ポー…」という音が聞こえると「ファクスを受信します。」とメッセージが流れて自動的にファクスを受けます。
（「おまかせ受信」を解除するには ☞179ページ）

※回線の状態でおまかせ受信が働かないことがあります。そのときは「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、ダイヤルボタンで「5」「⁎」と入力してください。
（ダイヤル回線をお使いの際は、「⁎」ボタンを押してトーン信号に切り替えてから、入力してください。）

お知らせ

- 増設電話機のくわしい操作については、増設電話機の取扱説明書をご覧ください。
- 増設電話端子には、電話機を１台しか接続できません。
- 電話機の種類（留守番電話やホームテレホンなど）によっては、接続できないものや一部の機能が使えなくなるものがあります。
- ナンバー・ディスプレイ対応の増設電話機を接続するときは、ナンバー・ディスプレイの設定（☞91ページ）を「増設電話で使用」に設定してください。

親機の登録や設定・電話帳の内容を初期化する

登録・設定した内容を工場出荷時に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

電話帳以外を初期化すると登録・設定した内容の他に、留守録などの録音や受信データがすべて工場出荷時の内容（☞178ページ）に戻ります。（消去されます。）

登録や設定の内容を工場出荷時に戻す（電話帳以外初期化）

操作のしかた

1 ［　］（登録/機能）を押し、
（カーソル）で「詳細設定」を選ぶ

2 （決定）を押し、
（カーソル）で「電話帳以外初期化」を選ぶ

例：UX-MF10CL／CWのとき

詳細設定
1 ナンバー・ディスプレイ
2 留守録暗証番号
3 メモリー残量表示
4 電話帳以外初期化
5 携帯とくとくダイヤル
6 PCカード書き込み設定

3 （決定）を押し、
（カーソル）で「する」を選ぶ

4 （決定）を押す

●電話帳の内容を除いて工場出荷時の設定に戻ります。

5 （停止）を押す

電話帳に登録した内容をすべて消去する（電話帳全消去）

操作のしかた

1 （戻る/クリア）を押し、
（カーソル）で「電話帳」を選ぶ

例：UX-MF10CL／CWのとき

各種全消去
1 一般録音
2 着信記録
3 受信FAX
4 確認済受信FAX
5 お断り番号
6 電話帳

2 （決定）を押し、
（カーソル）で「全消去する」を選ぶ

3 （決定）を押す

●電話帳がすべて消えます。

■ **途中でやめるときは**

（停止）を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

（戻る/クリア）を押します。

お知らせ

● UX-MF10CL／CWをお使いのときは、電話帳以外初期化したあと自動的に回線種別の設定を行います。電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからかけてください。

初期設定（工場出荷時）一覧表

分類	項目	初期値	選択項目	参照ページ
日時	日付・時刻の設定	親機：未登録 子機：未登録※	初期登録	26、119
	モーニングコール※	OFF	ON ／ OFF	136
音量・音の種類・音の回数	着信音量	親機：AI-M1000 入 UX-MF10CL ／ CW 3 子機：大※	親機：AI-M1000 入／切 UX-MF10CL ／ CW 5 段階 子機：小／大	42、117
	受話音量	子機：標準※	子機：標準／特大	118
	スピーカー音量	子機：標準※	子機：標準／大	118
	着信音の種類	親機： AI-M1000 ブザー UX-MF10CL ／ CW 電話ベル音 子機：パターン 1	親機： AI-M1000「ブザー」に固定 UX-MF10CL ／ CW 3 種類 子機：10 種類	43、117
	留守モード時のコール回数※	4 回	①トールセーバー ②回数選択（01 ～ 25 回）	110
	コール回数（AI-M1000）／在宅モード時のコール回数（UX-MF10CL ／ CW）	AI-M1000：4 回 UX-MF10CL ／ CW： 無制限呼出	①回数選択（01 ～ 25 回） ②無制限呼出	68、69
	終了音の種類	アラーム音	①アラーム音 ②なし	75
	親機キータッチ音	あり	①あり／②なし	75
	子機キータッチトーン※	ON	ON ／ OFF	137
受信	おまかせ受信（親機／子機※）	あり	①あり／②なし	179
留守録	お声拝聴※	あり	①あり／②なし	179
送信	あなたの名前（発信元名）	未登録	初期登録	45
	あなたの番号（発信元番号）	未登録	初期登録	44
画面	バックライトの明るさ調整	4	8 段階	22
	バックライト点灯時間設定	3 分	1 ～ 5 分	22
特別設定	発信音検出	あり	①あり／②なし	181
	キャッチホン切替時間※	0.8 秒	①0.4秒／②0.6秒／③0.8秒	182
	IP 電話利用※	なし	①あり／②なし	183
	PC カード書き込み設定	書き込み禁止	①書き込み禁止／ ②書き込み許可	78
	デモ起動	AI-M1000：しない UX-MF10CL ／ CW： する（回線種連動）	①しない ②する（回線種連動） ③する（常に実行）	184

■別途付加サービスが必要な機能

分類	項目	初期値	選択項目	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	本体で使用 （AI-M1000） 使用する （UX-MF10CL ／ CW）	（AI-M1000） ①本体で使用 ②増設電話で使用 ③使用しない （UX-MF10CL ／ CW） ①使用する ②使用しない	91
	キャッチホン・ディスプレイ※	使用しない	①使用する／②使用しない	95

※印の項目は、UX-MF10CL／CWでのみ設定できます。

特別設定について

使用状況に応じて、次の項目を親機で設定することができます。
各項目（ディスプレイ表示）を選ぶときはマルチファンクションキーの ⊙ で選びます。
工場出荷時は ▭ に設定されています。

発信音待ち時間（UX-MF10CL／CWのみ）

はたらき	応答メッセージが流れ終わってから、録音開始音（「ピー」という音）が流れるまでの時間を設定します。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） ➡ # を4回押す ➡ 「**留守録**」を選ぶ ➡ 決定 ➡➡ ➡➡ 「**発信音待ち時間**」を選ぶ ➡ 決定 ➡ 1：1秒 / 2：2秒 / 3：4秒 から選ぶ ➡ 決定 ➡ 停止

お声拝聴（UX-MF10CL／CWのみ）

はたらき	留守録設定中に応答メッセージと相手の方の録音中の声がスピーカーから聞こえます。 ・**あり**　留守録設定中に応答メッセージと相手の方の録音中の声がスピーカーから聞こえます。 ・**なし**　留守録設定中でも応答メッセージと相手の方の録音中の声は聞こえません。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） ➡ # を4回押す ➡ 「**留守録**」を選ぶ ➡ 決定 ➡➡ ➡➡ 「**お声拝聴**」を選ぶ ➡ 決定 ➡ 1：あり / 2：なし のどちらかを選ぶ ➡ 決定 ➡ 停止

おまかせ受信

はたらき	相手の方が自動送信でファクスを送られてきたとき、子機や増設電話機で電話に出ると、自動的にファクス受信に切り替えます。 ・**あり**　電話に出たとき、「ポー・ポー・ポー…」というファクスの自動送信音が聞こえると、自動的にファクス受信します。 ・**なし**　「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえても自動的にファクス受信に切り替わりません。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） ➡ # を4回押す ➡ 「**FAX／コピー**」を選ぶ ➡ 決定 ➡➡ ➡➡ 「**おまかせ受信**」を選ぶ ➡ 決定 ➡ 1：あり / 2：なし のどちらかを選ぶ ➡ 決定 ➡ 停止

■ **途中でやめるときは**
決定 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**
戻る/クリア を押します。

縮小受信

はたらき	ファクスを受信したときに、自動的に約 95%に縮小してプリントします。 ・**あり**　自動的に約 95%に縮小してプリントします。 ・**なし**　縮小せずに受信します。 （相手側の発信元名、電話番号などが記入されると A4 サイズを超えるため、2枚に分かれてプリントされることがあります）
手順	親機で設定します （登録 / 機能） ➡ ＃ を４回押す ➡ 「**FAX ／コピー**」を選ぶ ➡ 決定 ➡ ➡ 「**縮小受信**」を選ぶ ➡ 決定 ➡ 1 ：あり / 2 ：なし のどちらかを選ぶ ➡ 決定 ➡ 停止

受信モード（UX-MF10CL／CWのみ）

はたらき	ファクス優先で受信する、ファクスのみ受信する、などの設定ができます。 ・**FAX 優先**　ファクスが送られてきたときも、電話がかかってきたときも、**いったんすべて着信**したあと、電話かファクスかを**親機が**判断します。 相手の方が自動送信でファクスを送っている（「ポーポー」という音が鳴っている）と親機が判断すると、着信音を鳴らさずにファクス受信に切り替わります。 また、相手の方が電話をかけている（または手動送信している）と親機が判断すると、着信音を鳴らしてお知らせします。**（着信音は、「電話ベル音」になります）** FAX 優先に設定すると、ディスプレイに「FAX 優先」と表示されます。（留守設定にしているときは、表示されません。） ※ファクスを受信することが多い方におすすめの機能です。 ※いったん着信したあと、電話かファクスかを機械が自動的に判断します。そのため、他の着信方法とは異なって、電話がかかるたびに、不在のときでも相手の方に2回着信音が鳴ったあとから通話料金がかかり始めます。 ※電話を受けることが多い方にはおすすめできません。 【実際に FAX 優先をお使いになる前に】 設定が完了しましたら、一度、他の電話機（携帯電話など）から、ご自宅に電話をかけて、実際に動作（電話または手動送信の動き）を確認してください。 ここで、確認した動作が相手側の動きとなります。 ・**FAX 専用**　ファクスが送られてきたときに、着信音を鳴らさずに自動でファクス受信に切り替わります。 FAX 専用に設定すると、ディスプレイに「FAX 専用」と表示されます。（留守設定にしているときは、表示されません。） ※ファクス受信後の終了音は鳴ります。鳴らしたくない場合は、終了音を「なし」に設定しておいてください。（☞75 ページ） ※FAX 専用に設定していても、ファクスのメモリーがいっぱいで受信できない状態のときには着信音が鳴ります。 ファクス受信できないときも着信音を鳴らしたくない場合は、親機・子機の着信音を鳴らさないように設定してください。（☞42、117 ページ） ・**設定しない**　電話もファクスも受信します。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） ➡ ＃ を４回押す ➡ 「**FAX ／コピー**」を選ぶ ➡ 決定 ➡ 「**受信モード**」を選ぶ ➡ ➡ 決定 ➡ 1 ：FAX 優先 ➡ 決定 ➡ ダイヤルボタンで 04 ～ 25 回を入力（工場出荷時は７回） ➡ 決定 ➡ 停止 2 ：FAX 専用 3 ：設定しない から選ぶ ➡ 決定 ➡ 停止

FAX自動送信時の発信音検出

はたらき	親機の電話帳や再ダイヤルを使ってファクスを自動送信するときに、本機が自動的に「ツー」という発信音を検出し、正しく送信できるようにします。 自動送信がうまくできないときは、この設定を「なし」にしてください。
手順	親機で設定します （登録 / 機能）→ # を４回押す → 「**FAX ／コピー**」を選ぶ → 決定 → → 「**発信音検出**」を選ぶ → 決定 → １：あり　２：なし　のどちらかを選ぶ → 決定 → 停止

TA対応

はたらき	NTT の ISDN 回線（INS ネット 64）でターミナルアダプタ（TA）をご利用時や ADSL をご利用時、ターミナルアダプタによっては電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなったりすることがあります。こんなときに設定します。 （「TA 接続」に設定すると、子機で外線通話時の送受話音量を小さくすることができます。）
手順	親機で設定します （登録 / 機能）→ # を４回押す → 「**TA 対応**」を選ぶ → 決定 → → １：回線接続　２：TA 接続　のどちらかを選ぶ → 決定 → 停止 ※「TA 接続」に設定すると、「子機送話音量」「子機受話音量」の設定（☞148 ページ）が自動的に「小」に変更されます。（「回線接続」にすると、「標準」に変更されます。）

ナンバー・ディスプレイ（AI-M1000のとき）

はたらき	本機でナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイをご利用のときは、「本体で使用」に設定します。 増設した電話機でナンバー・ディスプレイなどをお使いになるときは、「増設電話で使用」に設定します。 構内交換機（PBX）に接続している場合など、内線電話としてお使いのときは「使用しない」に設定します。
手順	親機で設定します （登録 / 機能）→ # を４回押す → 「**ナンバー・ディスプレイ**」を選ぶ → → → １：本体で使用　２：増設電話で使用　３：使用しない　のいずれかを選ぶ 停止

ナンバー・ディスプレイ（UX-MF10CL／CWのとき）

はたらき	ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイをご利用のときは、「使用する」に設定します。 構内交換機（PBX）に接続している場合など、内線電話としてお使いのときは「使用しない」に設定します。
手順	親機で設定します （登録 / 機能）→ ＃ を４回押す → 「ナンバー・ディスプレイ」を選ぶ → 決定 → → １：使用する ２：使用しない のどちらかを選ぶ → 決定 → 停止

リモート受信番号（AI-M1000のみ）

はたらき	増設電話機を接続してお使いのときに、親機に着信したファクスをリモート受信（☞176 ページ）するための番号を設定できます。 はじめは「5」「＊」を入力するとリモート受信できる設定になっていますが、「5」のかわりに任意の数字（1 ケタ）を設定することができます。
手順	親機で設定します （登録 / 機能）→ ＃ を４回押す → 「**リモート受信番号**」を選ぶ → 決定 → 受信番号を入力する（0 ～ 9）→ 決定 → 停止

キャッチホン切替時間（UX-MF10CL／CWのみ）

はたらき	子機のカナ／キャッチボタンを押したときに回線を開放する時間を設定します。 （交換機の種類などにより、カナ／キャッチボタンを押したときに電話が切れてしまうことがあります。こんなときは、キャッチホン切替時間を短く設定します。）
手順	親機で設定します （登録 / 機能）→ ＃ を４回押す → 「**キャッチホン切替時間**」を選ぶ → 決定 → １：0.4 秒 ２：0.6 秒 ３：0.8 秒 のいずれかを選ぶ → 決定 → 停止

増設子機設定（UX-MF10CL／CWのみ）

はたらき	UX-MF10CL ／ CW に、子機番号を指定せずに子機を増設してお使いになるときは、この操作で増設します。
手順	**子機の 内線/クリア 保留 を押し続けて、ディスプレイに < ゾウセツ > と表示されている状態にします** 続けて親機で設定します （登録 / 機能） ➡ ＃ を４回押す ➡ 「**増設子機設定**」を選ぶ ➡ 決定

IP電話の解除設定をする（UX-MF10CL／CWのみ）

はたらき	IP 電話をご利用の方が携帯とくとくダイヤルをご利用になるには、携帯電話に発信するときだけ、自動的に NTT などの一般回線で発信するための設定が必要です。（通常の発信は IP 電話を利用して行われます。） ・**あり**　指定した事業者を選択するのに必要な IP 電話機に設定されている IP 電話機能の解除番号（最大６ケタ）を登録します。 ・**なし**　携帯とくとくダイヤル機能を利用しません。 IP 電話をご利用でない方は、この設定を「あり」にしないでください。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） ➡ ＃ を４回押す ➡ 「**携帯とくとくダイヤル**」を選ぶ ➡ 決定 ➡➡ ➡➡ 「**IP 電話利用**」を選ぶ ➡ 決定 ➡ １：あり ２：なし のどちらかを選ぶ ➡ 決定 ➡➡ 「あり」を選んだとき ➡➡ IP 電話を利用せずに、NTT などの一般電話回線で発信するための、IP 電話機能の解除番号を入力する（最大６ケタ） ➡ 決定 ➡ 停止 「なし」を選んだとき ➡➡ 停止

携帯とくとくダイヤル機能利用対象番号の追加（UX-MF10CL／CWのみ）

はたらき	携帯とくとくダイヤル機能の利用対象となる電話番号の頭４ケタを追加で登録したり、消去することができます。番号を追加するときは、新たに登録してください。番号は最大 30 件まで登録できます。 あらかじめ登録されている番号は、「0801」から「0809」までの９件と、「0901」から「0909」までの９件の、合計 18 件です。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） → # を４回押す → 「**携帯とくとくダイヤル**」を選ぶ → 決定 → → 「**携帯番号帯**」を選ぶ → 決定 → 新たに番号を追加するとき （新規登録） → 登録済みの番号を消去するとき 番号を選んで （消去） → → （新規登録）を押したとき → 利用対象となる電話番号の頭４ケタを入力 → 決定 → 停止 → （消去）を押したとき → もう一度 （消去） → 停止

デモ起動

はたらき	親機の液晶画面に商品をご紹介するためのデモを表示させます。 ・**しない**　デモを表示しません。 ・**する（回線種連動）**　回線種別が設定されていないときは、親機の液晶画面にデモを表示します。 ・**する（常に実行）**　親機の液晶画面にデモを表示します。
手順	親機で設定します （登録 / 機能） → # を４回押す → 「**デモ起動**」を選ぶ → 決定 → → １：しない ２：する（回線種連動） ３：する（常に実行） のいずれかを選ぶ → 決定 → 停止 ※お買いあげ時は、AI-M1000 が「しない」、UX-MF10CL ／ CW が「する（回線種連動）」の設定になっています。

仕様

外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

■ **ファクシミリ部**

形名	AI-M1000／UX-MF10CL／UX-MF10CW 送受信兼用卓上型
使用回線	一般加入電話回線、NCC回線帯域、Fネット（16Hz対応のみ）
圧縮方式	カラー：JPEG モノクロ：MH・MR・MMR・独自圧縮
通信モード	G3・ECM　＊1
走査方式	密着イメージセンサー方式
走査線密度	モノクロ送信時 主：8本／mm（普通字、小さな字、精細、写真） 副：3.85本／mm（普通字） 7.7本／mm（小さな字、写真） 15.4本／mm（精細）＊2 カラー送信時 主：200dpi　副：200dpi
記録方式	サーマルインクジェット記録方式
表示装置	５型TFTカラー液晶ディスプレイ（バックライト付き）　漢字表示
通信速度	14400／12000／9600／7200／4800／2400 bit/s：自動フォールバック
電送時間	約6秒　＊3
中間調伝送	有り（64階調）
用紙サイズ	A4サイズ
読み取り有効幅	204mm
受信メモリー	A4標準原稿　約60枚（普通字モード時）＊4

■ **コードレス部（子機　UX-MF10CL／CWのみ）**

充電完了時間	約10時間
使用可能時間（充電完了後）	待受時＊5 標準設定時：約200時間 長時間設定時：約240時間 通話時：約6時間
表示装置	液晶ディスプレイ　カナ1行＋ピクト
増設可能子機	CJ-KS50、CJ-KS80、CJ-KS4、CJ-KS7

■ **電話部**

	親機	**子機**
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル／押しボタン式トーンダイヤル	
選択信号種別	DP信号（10PPS／20PPS）／PB信号（DTMF）	
電話番号の記憶容量	電話帳：200人分（32桁以内） 再ダイヤル：1局	電話帳：100人分（16桁以内）×1番号 再ダイヤル：3局

■ **プリンタ部**

印刷方式	サーマルインクジェット方式
印刷解像度＊6	最大4800×1200dpi
用紙セット枚数＊7	普通紙：100枚 ハガキ：30枚
インク種類	6色（カラー・フォト）／4色（カラー・黒）

■ **スキャナ部**

解像度	最大1200×1200dpi（ソフト補間含む） 最大600×600dpi（光学解像度）
センサー	CIS
階調	RGB各8bit入出力
原稿サイズ	最大A4またはレターサイズ

■ **コピー部**

拡大・縮小	任意倍率 25%～400%（1%刻みで設定可能） 固定倍率 等倍、A4⇒ハガキ、A4⇒B5、L判⇒ハガキ、B5⇒A4、ハガキ⇒A4
連続コピー枚数	99枚
用紙サイズ	A4、B5,L判、2L判、ハガキ

＊1　本機で送受信できるのは、相手機もG3規格のファクシミリに限られます。
＊2　ITU-T(国際規格)準拠
＊3　A4判700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（14400 bit／s）、独自圧縮で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送速度で、通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。
＊4　UX-MF10CL／CWではファクス受信と留守録は同じメモリーを使用するため、記載の枚数や時間は、一方に何も保存されていない場合のものです。
＊5　待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。
＊6　主走査×副走査、4色印刷／フォト用紙使用時。
＊7　普通紙、ハガキ以外の用紙については、取扱説明書本文にてご確認ください。

■ 共通部

	親機（AI-M1000）	親機（UX-MF10CL ／ CW）	子機（UX-MF10CL ／ CW のみ）	充電器（UX-MF10CL ／ CW のみ）
寸法	466（幅）×284.5（奥行）×193（高さ）mm	466（幅）×284.5（奥行）×193（高さ）mm アンテナ除く	42（幅）×34.5（奥行）×172（高さ）mm	82.4（幅）×95.2（奥行）×60.8（高さ）mm
質量	約 5.9 kg インクカートリッジ含まず	約 6 kg インクカートリッジ含まず	約150g 充電池含む	約155g
電源	AC100V±10V　50／60Hz		2.4V、600mAh（ニッケル水素電池）＊1	入力：AC100V±10V 50／60Hz
消費電力（100VAC）	AI-M1000 約5.1W（待機時）／約28W（コピー動作時） UX-MF10CL／CW 約5.5W（待機時）／約28W（コピー動作時）		約0.6W（待機時） 約0.8W（急速充電中）	
直流抵抗	220Ω	158Ω	―	―
静電容量	0.9μF以下	0.5μF以下	―	―
使用環境	温度　5℃～35℃＊2　　相対湿度　30%～85%RH			

■ 留守録部（UX-MF10CL／CWのみ）

用件録音時間	約21分 ＊3 （1件あたりの最大録音時間は約3分、受信データ含む） 用件ごとに記録する日時スタンプは、別の専用メモリーを使っています。

＊1　充電池はリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済電池につきましては、お買い上げ販売店までご持参いただき、リサイクルの推進にご協力をお願いします。
＊2　室温 15 ℃以下の環境では、場合によりプリント画質が劣化するおそれがあります。
＊3　UX-MF10CL ／ CW ではファクス受信と留守録は同じメモリーを使用するため、記載の枚数や時間は、一方に何も保存されていない場合のものです。

区点コード一覧表

	0101	×	0163	⊂	0230		0292		0359	ず	0426		0488	プ	0555	Χ	0622		0684	в	0751
、	0102	÷	0164	⊃	0231		0293		0360	せ	0427		0489	ヘ	0556	Ψ	0623		0685	г	0752
。	0103	＝	0165	∪	0232	◯	0294		0361	ぜ	0428		0490	ベ	0557	Ω	0624		0686	д	0753
，	0104	≠	0166	∩	0233				0362	そ	0429		0491	ペ	0558		0625		0687	е	0754
．	0105	＜	0167		0234		0301		0363	ぞ	0430		0492	ホ	0559		0626		0688	ё	0755
・	0106	＞	0168		0235		0302		0364	た	0431		0493	ボ	0560		0627		0689	ж	0756
：	0107	≦	0169		0236		0303	a	0365	だ	0432		0494	ポ	0561		0628		0690	з	0757
；	0108	≧	0170		0237		0304	b	0366	ち	0433			マ	0562		0629		0691	и	0758
？	0109	∞	0171		0238		0305	c	0367	ぢ	0434	ァ	0501	ミ	0563		0630		0692	й	0759
！	0110	∴	0172		0239		0306	d	0368	っ	0435	ア	0502	ム	0564		0631		0693	к	0760
゛	0111	♂	0173		0240		0307	e	0369	つ	0436	ィ	0503	メ	0565		0632		0694	л	0761
゜	0112	♀	0174		0241		0308	f	0370	づ	0437	イ	0504	モ	0566	α	0633			м	0762
´	0113	°	0175	∧	0242		0309	g	0371	て	0438	ゥ	0505	ャ	0567	β	0634	А	0701	н	0763
｀	0114	′	0176	∨	0243		0310	h	0372	で	0439	ウ	0506	ヤ	0568	γ	0635	Б	0702	о	0764
¨	0115	″	0177	￢	0244		0311	i	0373	と	0440	ェ	0507	ュ	0569	δ	0636	В	0703	п	0765
＾	0116	℃	0178	⇒	0245		0312	j	0374	ど	0441	エ	0508	ユ	0570	ε	0637	Г	0704	р	0766
￣	0117	￥	0179	⇔	0246		0313	k	0375	な	0442	ォ	0509	ョ	0571	ζ	0638	Д	0705	с	0767
＿	0118	＄	0180	∀	0247		0314	l	0376	に	0443	オ	0510	ヨ	0572	η	0639	Е	0706	т	0768
ヽ	0119	¢	0181	∃	0248		0315	m	0377	ぬ	0444	カ	0511	ラ	0573	θ	0640	Ё	0707	у	0769
ヾ	0120	£	0182		0249	0	0316	n	0378	ね	0445	ガ	0512	リ	0574	ι	0641	Ж	0708	ф	0770
ゝ	0121	％	0183		0250	1	0317	o	0379	の	0446	キ	0513	ル	0575	κ	0642	З	0709	х	0771
ゞ	0122	＃	0184		0251	2	0318	p	0380	は	0447	ギ	0514	レ	0576	λ	0643	И	0710	ц	0772
〃	0123	＆	0185		0252	3	0319	q	0381	ば	0448	ク	0515	ロ	0577	μ	0644	Й	0711	ч	0773
仝	0124	＊	0186		0253	4	0320	r	0382	ぱ	0449	グ	0516	ヮ	0578	ν	0645	К	0712	ш	0774
々	0125	＠	0187		0254	5	0321	s	0383	ひ	0450	ケ	0517	ワ	0579	ξ	0646	Л	0713	щ	0775
〆	0126	§	0188		0255	6	0322	t	0384	び	0451	ゲ	0518	ヰ	0580	ο	0647	М	0714	ъ	0776
〇	0127	☆	0189		0256	7	0323	u	0385	ぴ	0452	コ	0519	ヱ	0581	π	0648	Н	0715	ы	0777
ー	0128	★	0190		0257	8	0324	v	0386	ふ	0453	ゴ	0520	ヲ	0582	ρ	0649	О	0716	ь	0778
―	0129	○	0191		0258	9	0325	w	0387	ぶ	0454	サ	0521	ン	0583	σ	0650	П	0717	э	0779
‐	0130	●	0192		0259		0326	x	0388	ぷ	0455	ザ	0522	ヴ	0584	τ	0651	Р	0718	ю	0780
／	0131	◎	0193	∠	0260		0327	y	0389	へ	0456	シ	0523	ヵ	0585	υ	0652	С	0719	я	0781
＼	0132	◇	0194	⊥	0261		0328	z	0390	べ	0457	ジ	0524	ヶ	0586	φ	0653	Т	0720		0782
～	0133			⌒	0262		0329		0391	ぺ	0458	ス	0525		0587	χ	0654	У	0721		0783
∥	0134	◆	0201	∂	0263		0330		0392	ほ	0459	ズ	0526		0588	ψ	0655	Ф	0722		0784
｜	0135	□	0202	∇	0264		0331		0393	ぼ	0460	セ	0527		0589	ω	0656	Х	0723		0785
…	0136	■	0203	≡	0265		0332		0394	ぽ	0461	ゼ	0528		0590		0657	Ц	0724		0786
‥	0137	△	0204	≒	0266	A	0333			ま	0462	ソ	0529		0591		0658	Ч	0725		0787
‘	0138	▲	0205	≪	0267	B	0334	ぁ	0401	み	0463	ゾ	0530		0592		0659	Ш	0726		0788
’	0139	▽	0206	≫	0268	C	0335	あ	0402	む	0464	タ	0531		0593		0660	Щ	0727		0789
“	0140	▼	0207	√	0269	D	0336	ぃ	0403	め	0465	ダ	0532		0594		0661	Ъ	0728		0790
”	0141	※	0208	∽	0270	E	0337	い	0404	も	0466	チ	0533				0662	Ы	0729		0791
（	0142	〒	0209	∝	0271	F	0338	ぅ	0405	ゃ	0467	ヂ	0534	Α	0601		0663	Ь	0730		0792
）	0143	→	0210	∵	0272	G	0339	う	0406	や	0468	ッ	0535	Β	0602		0664	Э	0731		0793
〔	0144	←	0211	∫	0273	H	0340	ぇ	0407	ゅ	0469	ツ	0536	Γ	0603		0665	Ю	0732		0794
〕	0145	↑	0212	∬	0274	I	0341	え	0408	ゆ	0470	ヅ	0537	Δ	0604		0666	Я	0733		
［	0146	↓	0213		0275	J	0342	ぉ	0409	ょ	0471	テ	0538	Ε	0605		0667		0734	─	0801
］	0147	〓	0214		0276	K	0343	お	0410	よ	0472	デ	0539	Ζ	0606		0668		0735	│	0802
｛	0148		0215		0277	L	0344	か	0411	ら	0473	ト	0540	Η	0607		0669		0736	┌	0803
｝	0149		0216		0278	M	0345	が	0412	り	0474	ド	0541	Θ	0608		0670		0737	┐	0804
〈	0150		0217		0279	N	0346	き	0413	る	0475	ナ	0542	Ι	0609		0671		0738	┘	0805
〉	0151		0218		0280	O	0347	ぎ	0414	れ	0476	ニ	0543	Κ	0610		0672		0739	└	0806
《	0152		0219		0281	P	0348	く	0415	ろ	0477	ヌ	0544	Λ	0611		0673		0740	├	0807
》	0153		0220	Å	0282	Q	0349	ぐ	0416	ゎ	0478	ネ	0545	Μ	0612		0674		0741	┬	0808
「	0154		0221	‰	0283	R	0350	け	0417	わ	0479	ノ	0546	Ν	0613		0675		0742	┤	0809
」	0155		0222	♯	0284	S	0351	げ	0418	ゐ	0480	ハ	0547	Ξ	0614		0676		0743	┴	0810
『	0156		0223	♭	0285	T	0352	こ	0419	ゑ	0481	バ	0548	Ο	0615		0677		0744	┼	0811
』	0157		0224	♪	0286	U	0353	ご	0420	を	0482	パ	0549	Π	0616		0678		0745	━	0812
【	0158		0225	†	0287	V	0354	さ	0421	ん	0483	ヒ	0550	Ρ	0617		0679		0746	┃	0813
】	0159	∈	0226	‡	0288	W	0355	ざ	0422		0484	ビ	0551	Σ	0618		0680		0747	┏	0814
＋	0160	∋	0227	¶	0289	X	0356	し	0423		0485	ピ	0552	Τ	0619		0681		0748	┓	0815
－	0161	⊆	0228		0290	Y	0357	じ	0424		0486	フ	0553	Υ	0620		0682	а	0749	┛	0816
±	0162	⊇	0229		0291	Z	0358	す	0425		0487	ブ	0554	Φ	0621		0683	б	0750	┗	0817

┣	0818	0880	0947	1014	1076	1143	1210	1272	1339	1406	1468
┳	0819	0881	0948	1015	1077	1144	1211	1273	1340	1407	1469
┫	0820	0882	0949	1016	1078	1145	1212	1274	1341	1408	1470
┻	0821	0883	0950	1017	1079	1146	1213	1275	1342	1409	1471
╋	0822	0884	0951	1018	1080	1147	1214	1276	1343	1410	1472
┠	0823	0885	0952	1019	1081	1148	1215	1277	1344	1411	1473
┯	0824	0886	0953	1020	1082	1149	1216	1278	1345	1412	1474
┨	0825	0887	0954	1021	1083	1150	1217	1279	1346	1413	1475
┷	0826	0888	0955	1022	1084	1151	1218	1280	1347	1414	1476
┿	0827	0889	0956	1023	1085	1152	1219	1281	1348	1415	1477
┝	0828	0890	0957	1024	1086	1153	1220	1282	1349	1416	1478
┰	0829	0891	0958	1025	1087	1154	1221	1283	1350	1417	1479
┥	0830	0892	0959	1026	1088	1155	1222	1284	1351	1418	1480
┸	0831	0893	0960	1027	1089	1156	1223	1285	1352	1419	1481
╂	0832	0894	0961	1028	1090	1157	1224	1286	1353	1420	1482
	0833		0962	1029	1091	1158	1225	1287	1354	1421	1483
	0834	0901	0963	1030	1092	1159	1226	1288	1355	1422	1484
	0835	0902	0964	1031	1093	1160	1227	1289	1356	1423	1485
	0836	0903	0965	1032	1094	1161	1228	1290	1357	1424	1486
	0837	0904	0966	1033		1162	1229	1291	1358	1425	1487
	0838	0905	0967	1034	1101	1163	1230	1292	1359	1426	1488
	0839	0906	0968	1035	1102	1164	1231	1293	1360	1427	1489
	0840	0907	0969	1036	1103	1165	1232	1294	1361	1428	1490
	0841	0908	0970	1037	1104	1166	1233		1362	1429	1491
	0842	0909	0971	1038	1105	1167	1234	1301	1363	1430	1492
	0843	0910	0972	1039	1106	1168	1235	1302	1364	1431	1493
	0844	0911	0973	1040	1107	1169	1236	1303	1365	1432	1494
	0845	0912	0974	1041	1108	1170	1237	1304	1366	1433	
	0846	0913	0975	1042	1109	1171	1238	1305	1367	1434	1501
	0847	0914	0976	1043	1110	1172	1239	1306	1368	1435	1502
	0848	0915	0977	1044	1111	1173	1240	1307	1369	1436	1503
	0849	0916	0978	1045	1112	1174	1241	1308	1370	1437	1504
	0850	0917	0979	1046	1113	1175	1242	1309	1371	1438	1505
	0851	0918	0980	1047	1114	1176	1243	1310	1372	1439	1506
	0852	0919	0981	1048	1115	1177	1244	1311	1373	1440	1507
	0853	0920	0982	1049	1116	1178	1245	1312	1374	1441	1508
	0854	0921	0983	1050	1117	1179	1246	1313	1375	1442	1509
	0855	0922	0984	1051	1118	1180	1247	1314	1376	1443	1510
	0856	0923	0985	1052	1119	1181	1248	1315	1377	1444	1511
	0857	0924	0986	1053	1120	1182	1249	1316	1378	1445	1512
	0858	0925	0987	1054	1121	1183	1250	1317	1379	1446	1513
	0859	0926	0988	1055	1122	1184	1251	1318	1380	1447	1514
	0860	0927	0989	1056	1123	1185	1252	1319	1381	1448	1515
	0861	0928	0990	1057	1124	1186	1253	1320	1382	1449	1516
	0862	0929	0991	1058	1125	1187	1254	1321	1383	1450	1517
	0863	0930	0992	1059	1126	1188	1255	1322	1384	1451	1518
	0864	0931	0993	1060	1127	1189	1256	1323	1385	1452	1519
	0865	0932	0994	1061	1128	1190	1257	1324	1386	1453	1520
	0866	0933		1062	1129	1191	1258	1325	1387	1454	1521
	0867	0934	1001	1063	1130	1192	1259	1326	1388	1455	1522
	0868	0935	1002	1064	1131	1193	1260	1327	1389	1456	1523
	0869	0936	1003	1065	1132	1194	1261	1328	1390	1457	1524
	0870	0937	1004	1066	1133		1262	1329	1391	1458	1525
	0871	0938	1005	1067	1134	1201	1263	1330	1392	1459	1526
	0872	0939	1006	1068	1135	1202	1264	1331	1393	1460	1527
	0873	0940	1007	1069	1136	1203	1265	1332	1394	1461	1528
	0874	0941	1008	1070	1137	1204	1266	1333		1462	1529
	0875	0942	1009	1071	1138	1205	1267	1334	1401	1463	1530
	0876	0943	1010	1072	1139	1206	1268	1335	1402	1464	1531
	0877	0944	1011	1073	1140	1207	1269	1336	1403	1465	1532
	0878	0945	1012	1074	1141	1208	1270	1337	1404	1466	1533
	0879	0946	1013	1075	1142	1209	1271	1338	1405	1467	1534

区点コード一覧表

【あ】 1535 1536 1537 1538 1539 1540 1541 1542 1543 1544 1545 1546 1547 1548 1549 1550 1551 1552 1553 1554 1555 1556 1557 1558 1559 1560 1561 1562 1563 1564 1565 1566 1567 1568 1569 1570 1571 1572 1573 1574 1575 1576 1577 1578 1579 1580 1581 1582 1583 1584 1585 1586 1587 1588 1589 1590 1591 1592 1593 1594

亜 1601　唖 1602　娃 1603　阿 1604　哀 1605　愛 1606　挨 1607　姶 1608　逢 1609　葵 1610　茜 1611　穐 1612　悪 1613　握 1614　渥 1615　旭 1616　葦 1617　芦 1618　鯵 1619　梓 1620　圧 1621　斡 1622　扱 1623　宛 1624　姐 1625　虻 1626　飴 1627　絢 1628　綾 1629　鮎 1630　或 1631　粟 1632　袷 1633　安 1634　庵 1635　按 1636　暗 1637　案 1638　闇 1639　鞍 1640　杏 1641　【い】　以 1642　伊 1643　位 1644　依 1645　偉 1646　囲 1647　夷 1648　委 1649　威 1650　尉 1651　惟 1652　意 1653　慰 1654　易 1655　椅 1656　為 1657　畏 1658　異 1659　移 1660　維 1661

緯 1662　胃 1663　萎 1664　衣 1665　謂 1666　違 1667　遺 1668　医 1669　井 1670　亥 1671　域 1672　育 1673　郁 1674　磯 1675　一 1676　壱 1677　溢 1678　逸 1679　稲 1680　茨 1681　芋 1682　鰯 1683　允 1684　印 1685　咽 1686　員 1687　因 1688　姻 1689　引 1690　飲 1691　淫 1692　胤 1693　蔭 1694

院 1701　陰 1702　隠 1703　韻 1704　吋 1705　【う】　右 1706　宇 1707　烏 1708　羽 1709　迂 1710　雨 1711　卯 1712　鵜 1713　窺 1714　丑 1715　碓 1716　臼 1717　渦 1718　嘘 1719　唄 1720　欝 1721　蔚 1722　鰻 1723　姥 1724　厩 1725　浦 1726　瓜 1727

閏 1728　噂 1729　云 1730　運 1731　雲 1732　【え】　荏 1733　餌 1734　叡 1735　営 1736　嬰 1737　影 1738　映 1739　曳 1740　栄 1741　永 1742　泳 1743　洩 1744　瑛 1745　盈 1746　穎 1747　頴 1748　英 1749　衛 1750　詠 1751　鋭 1752　液 1753　疫 1754　益 1755　駅 1756　悦 1757　謁 1758　越 1759　閲 1760　榎 1761　厭 1762　円 1763　園 1764　堰 1765　奄 1766　宴 1767　延 1768　怨 1769　掩 1770　援 1771　沿 1772　演 1773　炎 1774　焔 1775　煙 1776　燕 1777　猿 1778　縁 1779　艶 1780　苑 1781　薗 1782　遠 1783　鉛 1784　鴛 1785　塩 1786　【お】　於 1787

汚 1788　甥 1789　凹 1790　央 1791　奥 1792　往 1793　応 1794

押 1801　旺 1802　横 1803　欧 1804　殴 1805　王 1806　翁 1807　襖 1808　鴬 1809　鴎 1810　黄 1811　岡 1812　沖 1813　荻 1814　億 1815　屋 1816　憶 1817　臆 1818　桶 1819　牡 1820　乙 1821　俺 1822　卸 1823　恩 1824　温 1825　穏 1826　音 1827　【か】　下 1828　化 1829　仮 1830　何 1831　伽 1832　価 1833　佳 1834　加 1835　可 1836　嘉 1837　夏 1838　嫁 1839　家 1840　寡 1841　科 1842　暇 1843　果 1844　架 1845　歌 1846　河 1847　火 1848　珂 1849　禍 1850　禾 1851　稼 1852　箇 1853

花 1854　苛 1855　茄 1856　荷 1857　華 1858　菓 1859　蝦 1860　課 1861　嘩 1862　貨 1863　迦 1864　過 1865　霞 1866　蚊 1867　俄 1868　峨 1869　我 1870　牙 1871　画 1872　臥 1873　芽 1874　蛾 1875　賀 1876　雅 1877　餓 1878　駕 1879　介 1880　会 1881　解 1882　回 1883　塊 1884　壊 1885　廻 1886　快 1887　怪 1888　悔 1889　恢 1890　懐 1891　戒 1892　拐 1893　改 1894

魁 1901　晦 1902　械 1903　海 1904　灰 1905　界 1906　皆 1907　絵 1908　芥 1909　蟹 1910　開 1911　階 1912　貝 1913　凱 1914　劾 1915　外 1916　咳 1917　害 1918　崖 1919　慨 1920

概 1921　涯 1922　碍 1923　蓋 1924　街 1925　該 1926　鎧 1927　骸 1928　浬 1929　馨 1930　蛙 1931　垣 1932　柿 1933　蛎 1934　鈎 1935　劃 1936　嚇 1937　各 1938　廓 1939　拡 1940　撹 1941　格 1942　核 1943　殻 1944　獲 1945　確 1946　穫 1947　覚 1948　角 1949　赫 1950　較 1951　郭 1952　閣 1953　隔 1954　革 1955　学 1956　岳 1957　楽 1958　額 1959　顎 1960　掛 1961　笠 1962　樫 1963　橿 1964　梶 1965　鰍 1966　潟 1967　割 1968　喝 1969　恰 1970　括 1971　活 1972　渇 1973　滑 1974　葛 1975　褐 1976　轄 1977　且 1978　鰹 1979　叶 1980　椛 1981　樺 1982

鞄 1983　株 1984　兜 1985　竃 1986　蒲 1987　釜 1988　鎌 1989　噛 1990　鴨 1991　栢 1992　茅 1993　萱 1994

粥 2001　刈 2002　苅 2003　瓦 2004　乾 2005　侃 2006　冠 2007　寒 2008　刊 2009　勘 2010　勧 2011　巻 2012　喚 2013　堪 2014　姦 2015　完 2016　官 2017　寛 2018　干 2019　幹 2020　患 2021　感 2022　慣 2023　憾 2024　換 2025　敢 2026　柑 2027　桓 2028　棺 2029　款 2030　歓 2031　汗 2032　漢 2033　澗 2034　潅 2035　環 2036　甘 2037　監 2038　看 2039　竿 2040　管 2041　簡 2042　緩 2043　缶 2044　翰 2045　肝 2046　艦 2047　莞 2048　観 2049

諌 2050　貫 2051　還 2052　鑑 2053　間 2054　閑 2055　関 2056　陥 2057　韓 2058　館 2059　舘 2060　丸 2061　含 2062　岸 2063　巌 2064　玩 2065　癌 2066　眼 2067　岩 2068　翫 2069　贋 2070　雁 2071　頑 2072　顔 2073　願 2074　【き】　企 2075　伎 2076　危 2077　喜 2078　器 2079　基 2080　奇 2081　嬉 2082　寄 2083　岐 2084　希 2085　幾 2086　忌 2087　揮 2088　机 2089　旗 2090　既 2091　期 2092　棋 2093　棄 2094

機 2101　帰 2102　毅 2103　気 2104　汽 2105　畿 2106　祈 2107　季 2108　稀 2109　紀 2110　徽 2111　規 2112　記 2113　貴 2114　起 2115

軌 2116　輝 2117　飢 2118　騎 2119　鬼 2120　亀 2121　偽 2122　儀 2123　妓 2124　宜 2125　戯 2126　技 2127　擬 2128　欺 2129　犠 2130　疑 2131　祇 2132　義 2133　蟻 2134　誼 2135　議 2136　掬 2137　菊 2138　鞠 2139　吉 2140　吃 2141　喫 2142　桔 2143　橘 2144　詰 2145　砧 2146　杵 2147　黍 2148　却 2149　客 2150　脚 2151　虐 2152　逆 2153　丘 2154　久 2155　仇 2156　休 2157　及 2158　吸 2159　宮 2160　弓 2161　急 2162　救 2163　朽 2164　求 2165　汲 2166　泣 2167　灸 2168　球 2169　究 2170　窮 2171　笈 2172　級 2173　糾 2174　給 2175　旧 2176　牛 2177

去 2178　居 2179　巨 2180　拒 2181　拠 2182　挙 2183　渠 2184　虚 2185　許 2186　距 2187　鋸 2188　漁 2189　禦 2190　魚 2191　亨 2192　享 2193　京 2194

供 2201　侠 2202　僑 2203　兇 2204　競 2205　共 2206　凶 2207　協 2208　匡 2209　卿 2210　叫 2211　喬 2212　境 2213　峡 2214　強 2215　彊 2216　怯 2217　恐 2218　恭 2219　挟 2220　教 2221　橋 2222　況 2223　狂 2224　狭 2225　矯 2226　胸 2227　脅 2228　興 2229　蕎 2230　郷 2231　鏡 2232　響 2233　饗 2234　驚 2235　仰 2236　凝 2237　尭 2238　暁 2239　業 2240　局 2241　曲 2242　極 2243　玉 2244

桐 2245　粁 2246　僅 2247　勤 2248　均 2249　巾 2250　錦 2251　斤 2252　欣 2253　欽 2254　琴 2255　禁 2256　禽 2257　筋 2258　緊 2259　芹 2260　菌 2261　衿 2262　襟 2263　謹 2264　近 2265　金 2266　吟 2267　銀 2268　【く】　九 2269　倶 2270　句 2271　区 2272　狗 2273　玖 2274　矩 2275　苦 2276　躯 2277　駆 2278　駈 2279　駒 2280　具 2281　愚 2282　虞 2283　喰 2284　空 2285　偶 2286　寓 2287　遇 2288　隅 2289　串 2290　櫛 2291　釧 2292　屑 2293　屈 2294

掘 2301　窟 2302　沓 2303　靴 2304　轡 2305　窪 2306　熊 2307　隈 2308　粂 2309　栗 2310

繰 2311　桑 2312　鍬 2313　勲 2314　君 2315　薫 2316　訓 2317　群 2318　軍 2319　郡 2320　【け】　卦 2321　袈 2322　祁 2323　係 2324　傾 2325　刑 2326　兄 2327　啓 2328　圭 2329　珪 2330　型 2331　契 2332　形 2333　径 2334　恵 2335　慶 2336　慧 2337　憩 2338　掲 2339　携 2340　敬 2341　景 2342　桂 2343　渓 2344　畦 2345　稽 2346　系 2347　経 2348　継 2349　繋 2350　罫 2351　茎 2352　荊 2353　蛍 2354　計 2355　詣 2356　警 2357　軽 2358　頚 2359　鶏 2360　芸 2361　迎 2362　鯨 2363　劇 2364　戟 2365　撃 2366　激 2367　隙 2368　桁 2369　傑 2370　欠 2371

決 2372　潔 2373　穴 2374　結 2375　血 2376　訣 2377　月 2378　件 2379　倹 2380　倦 2381　健 2382　兼 2383　券 2384　剣 2385　喧 2386　圏 2387　堅 2388　嫌 2389　建 2390　憲 2391　懸 2392　拳 2393　捲 2394

検 2401　権 2402　牽 2403　犬 2404　献 2405　研 2406　硯 2407　絹 2408　県 2409　肩 2410　見 2411　謙 2412　賢 2413　軒 2414　遣 2415　鍵 2416　険 2417　顕 2418　験 2419　鹸 2420　元 2421　原 2422　厳 2423　幻 2424　弦 2425　減 2426　源 2427　玄 2428　現 2429　絃 2430　舷 2431　言 2432　諺 2433　限 2434　【こ】　乎 2435　個 2436　古 2437

呼 2438　固 2439　姑 2440　孤 2441　己 2442　庫 2443　弧 2444　戸 2445　故 2446　枯 2447　湖 2448　狐 2449　糊 2450　袴 2451　股 2452　胡 2453　菰 2454　虎 2455　誇 2456　跨 2457　鈷 2458　雇 2459　顧 2460　鼓 2461　五 2462　互 2463　伍 2464　午 2465　呉 2466　吾 2467　娯 2468　後 2469　御 2470　悟 2471　梧 2472　檎 2473　瑚 2474　碁 2475　語 2476　誤 2477　護 2478　醐 2479　乞 2480　鯉 2481　交 2482　佼 2483　侯 2484　候 2485　倖 2486　光 2487　公 2488　功 2489　効 2490　勾 2491　厚 2492　口 2493　向 2494

后 2501　喉 2502　坑 2503　垢 2504

好 2505　孔 2506　孝 2507　宏 2508　工 2509　巧 2510　巷 2511　幸 2512　広 2513　庚 2514　康 2515　弘 2516　恒 2517　慌 2518　抗 2519　拘 2520　控 2521　攻 2522　昂 2523　晃 2524　更 2525　杭 2526　校 2527　梗 2528　構 2529　江 2530　洪 2531　浩 2532　港 2533　溝 2534　甲 2535　皇 2536　硬 2537　稿 2538　糠 2539　紅 2540　紘 2541　絞 2542　綱 2543　耕 2544　考 2545　肯 2546　肱 2547　腔 2548　膏 2549　航 2550　荒 2551　行 2552　衡 2553　講 2554　貢 2555　購 2556　郊 2557　酵 2558　鉱 2559　砿 2560　鋼 2561　閤 2562　降 2563　項 2564　香 2565　高 2566

鴻 2567　剛 2568　劫 2569　号 2570　合 2571　壕 2572　拷 2573　濠 2574　豪 2575　轟 2576　麹 2577　克 2578　刻 2579　告 2580　国 2581　穀 2582　酷 2583　鵠 2584　黒 2585　獄 2586　漉 2587　腰 2588　甑 2589　忽 2590　惚 2591　骨 2592　狛 2593　込 2594

此 2601　頃 2602　今 2603　困 2604　坤 2605　墾 2606　婚 2607　恨 2608　懇 2609　昏 2610　昆 2611　根 2612　梱 2613　混 2614　痕 2615　紺 2616　艮 2617　魂 2618　【さ】　些 2619　佐 2620　叉 2621　唆 2622　嵯 2623　左 2624　差 2625　査 2626　沙 2627　瑳 2628　砂 2629　詐 2630　鎖 2631　裟 2632

坐 2633　座 2634　挫 2635　債 2636　催 2637　再 2638　最 2639　哉 2640　塞 2641　妻 2642　宰 2643　彩 2644　才 2645　採 2646　栽 2647　歳 2648　済 2649　災 2650　采 2651　犀 2652　砕 2653　砦 2654　祭 2655　斎 2656　細 2657　菜 2658　裁 2659　載 2660　際 2661　剤 2662　在 2663　材 2664　罪 2665　財 2666　冴 2667　坂 2668　阪 2669　堺 2670　榊 2671　肴 2672　咲 2673　崎 2674　埼 2675　碕 2676　鷺 2677　作 2678　削 2679　咋 2680　搾 2681　昨 2682　朔 2683　柵 2684　窄 2685　策 2686　索 2687　錯 2688　桜 2689　鮭 2690　笹 2691　匙 2692　冊 2693　刷 2694

察 2701　拶 2702　撮 2703　擦 2704　札 2705　殺 2706　薩 2707　雑 2708　皐 2709　鯖 2710　捌 2711　錆 2712　鮫 2713　皿 2714　晒 2715　三 2716　傘 2717　参 2718　山 2719　惨 2720　撒 2721　散 2722　桟 2723　燦 2724　珊 2725　産 2726　算 2727　纂 2728　蚕 2729　讃 2730　賛 2731　酸 2732　餐 2733　斬 2734　暫 2735　残 2736　【し】　仕 2737　仔 2738　伺 2739　使 2740　刺 2741　司 2742　史 2743　嗣 2744　四 2745　士 2746　始 2747　姉 2748　姿 2749　子 2750　屍 2751　市 2752　師 2753　志 2754　思 2755　指 2756　支 2757　孜 2758　斯 2759　施 2760

旨 2761　枝 2762　止 2763　死 2764　氏 2765　獅 2766　祉 2767　私 2768　糸 2769　紙 2770　紫 2771　肢 2772　脂 2773　至 2774　視 2775　詞 2776　詩 2777　試 2778　誌 2779　諮 2780　資 2781　賜 2782　雌 2783　飼 2784　歯 2785　事 2786　似 2787　侍 2788　児 2789　字 2790　寺 2791　慈 2792　持 2793　時 2794

次 2801　滋 2802　治 2803　爾 2804　璽 2805　痔 2806　磁 2807　示 2808　而 2809　耳 2810　自 2811　蒔 2812　辞 2813　汐 2814　鹿 2815　式 2816　識 2817　鴫 2818　竺 2819　軸 2820　宍 2821　雫 2822　七 2823　叱 2824　執 2825　失 2826　嫉 2827

室 2828　悉 2829　湿 2830　漆 2831　疾 2832　質 2833　実 2834　蔀 2835　篠 2836　偲 2837　柴 2838　芝 2839　屡 2840　蕊 2841　縞 2842　舎 2843　写 2844　射 2845　捨 2846　赦 2847　斜 2848　煮 2849　社 2850　紗 2851　者 2852　謝 2853　車 2854　遮 2855　蛇 2856　邪 2857　借 2858　勺 2859　尺 2860　杓 2861　灼 2862　爵 2863　酌 2864　釈 2865　錫 2866　若 2867　寂 2868　弱 2869　惹 2870　主 2871　取 2872　守 2873　手 2874　朱 2875　殊 2876　狩 2877　珠 2878　種 2879　腫 2880　趣 2881　酒 2882　首 2883　儒 2884　受 2885　呪 2886　寿 2887　授 2888　樹 2889

綬 2890　需 2891　囚 2892　収 2893　周 2894

宗 2901　就 2902　州 2903　修 2904　愁 2905　拾 2906　洲 2907　秀 2908　秋 2909　終 2910　繍 2911　習 2912　臭 2913　舟 2914　蒐 2915　衆 2916　襲 2917　讐 2918　蹴 2919　輯 2920　週 2921　酋 2922　酬 2923　集 2924　醜 2925　什 2926　住 2927　充 2928　十 2929　従 2930　戎 2931　柔 2932　汁 2933　渋 2934　獣 2935　縦 2936　重 2937　銃 2938　叔 2939　夙 2940　宿 2941　淑 2942　祝 2943　縮 2944　粛 2945　塾 2946　熟 2947　出 2948　術 2949　述 2950　俊 2951　峻 2952　春 2953　瞬 2954　竣 2955　舜 2956

区点コード一覧表

駿 2957 准 2958 循 2959 旬 2960 楯 2961 殉 2962 淳 2963 準 2964 潤 2965 盾 2966 純 2967 巡 2968 遵 2969 醇 2970 順 2971 処 2972 初 2973 所 2974 暑 2975 曙 2976 渚 2977 庶 2978 緒 2979 署 2980 書 2981 薯 2982 藷 2983 諸 2984 助 2985 叙 2986 女 2987 序 2988 徐 2989 恕 2990 鋤 2991 除 2992 傷 2993 償 2994

勝 3001 匠 3002 升 3003 召 3004 哨 3005 商 3006 唱 3007 嘗 3008 奨 3009 妾 3010 娼 3011 宵 3012 将 3013 小 3014 少 3015 尚 3016 庄 3017 床 3018 廠 3019 彰 3020 承 3021 抄 3022 招 3023

掌 3024 捷 3025 昇 3026 昌 3027 昭 3028 晶 3029 松 3030 梢 3031 樟 3032 樵 3033 沼 3034 消 3035 渉 3036 湘 3037 焼 3038 焦 3039 照 3040 症 3041 省 3042 硝 3043 礁 3044 祥 3045 称 3046 章 3047 笑 3048 粧 3049 紹 3050 肖 3051 菖 3052 蒋 3053 蕉 3054 衝 3055 裳 3056 訟 3057 証 3058 詔 3059 詳 3060 象 3061 賞 3062 醤 3063 鉦 3064 鍾 3065 鐘 3066 障 3067 鞘 3068 上 3069 丈 3070 丞 3071 乗 3072 冗 3073 剰 3074 城 3075 場 3076 壌 3077 嬢 3078 常 3079 情 3080 擾 3081 条 3082 杖 3083 浄 3084 状 3085

畳 3086 穣 3087 蒸 3088 譲 3089 醸 3090 錠 3091 嘱 3092 埴 3093 飾 3094

拭 3101 植 3102 殖 3103 燭 3104 織 3105 職 3106 色 3107 触 3108 食 3109 蝕 3110 辱 3111 尻 3112 伸 3113 信 3114 侵 3115 唇 3116 娠 3117 寝 3118 審 3119 心 3120 慎 3121 振 3122 新 3123 晋 3124 森 3125 榛 3126 浸 3127 深 3128 申 3129 疹 3130 真 3131 神 3132 秦 3133 紳 3134 臣 3135 芯 3136 薪 3137 親 3138 診 3139 身 3140 辛 3141 進 3142 針 3143 震 3144 人 3145 仁 3146 刃 3147 塵 3148 壬 3149 尋 3150 甚 3151 尽 3152

腎 3153 訊 3154 迅 3155 陣 3156 靭 3157

【 す 】

笥 3158 諏 3159 須 3160 酢 3161 図 3162 厨 3163 逗 3164 吹 3165 垂 3166 帥 3167 推 3168 水 3169 炊 3170 睡 3171 粋 3172 翠 3173 衰 3174 遂 3175 酔 3176 錐 3177 錘 3178 随 3179 瑞 3180 髄 3181 崇 3182 嵩 3183 数 3184 枢 3185 趨 3186 雛 3187 据 3188 杉 3189 椙 3190 菅 3191 頗 3192 雀 3193 裾 3194

澄 3201 摺 3202 寸 3203

【 せ 】

世 3204 瀬 3205 畝 3206 是 3207 凄 3208 制 3209 勢 3210 姓 3211 征 3212 性 3213 成 3214 政 3215 整 3216 星 3217 晴 3218 棲 3219 栖 3220 正 3221 清 3222 牲 3223 生 3224 盛 3225 精 3226 聖 3227 声 3228 製 3229 西 3230 誠 3231 誓 3232 請 3233 逝 3234 醒 3235 青 3236 静 3237 斉 3238 税 3239 脆 3240 隻 3241 席 3242 惜 3243 戚 3244 斥 3245 昔 3246 析 3247 石 3248 積 3249 籍 3250 績 3251 脊 3252 責 3253 赤 3254 跡 3255 蹟 3256 碩 3257 切 3258 拙 3259 接 3260 摂 3261 折 3262 設 3263 窃 3264 節 3265 説 3266 雪 3267 絶 3268 舌 3269 蝉 3270 仙 3271 先 3272 千 3273 占 3274 宣 3275 専 3276 尖 3277 川 3278 戦 3279 扇 3280 撰 3281 栓 3282 栴 3283 泉 3284 浅 3285 洗 3286 染 3287 潜 3288 煎 3289 煽 3290 旋 3291 穿 3292 箭 3293 線 3294

繊 3301 羨 3302 腺 3303 舛 3304 船 3305 薦 3306 詮 3307 賎 3308 践 3309 選 3310 遷 3311 銭 3312 銑 3313 閃 3314 鮮 3315 前 3316 善 3317 漸 3318 然 3319 全 3320 禅 3321 繕 3322 膳 3323 糎 3324

【 そ 】

噌 3325 塑 3326 岨 3327 措 3328 曾 3329 曽 3330 楚 3331 狙 3332 疏 3333 疎 3334 礎 3335 祖 3336 租 3337 粗 3338 素 3339 組 3340 蘇 3341 訴 3342 阻 3343 遡 3344 鼠 3345 僧 3346 創 3347 双 3348 叢 3349 倉 3350 喪 3351 壮 3352 奏 3353 爽 3354 宋 3355 層 3356 匝 3357 惣 3358 想 3359 捜 3360 掃 3361 挿 3362 掻 3363 操 3364 早 3365 曹 3366 巣 3367 槍 3368 槽 3369 漕 3370 燥 3371 争 3372 痩 3373 相 3374 窓 3375 糟 3376 総 3377 綜 3378 聡 3379 草 3380 荘 3381 葬 3382 蒼 3383 藻 3384 装 3385 走 3386 送 3387 遭 3388 鎗 3389 霜 3390 騒 3391 像 3392 増 3393 憎 3394

臓 3401 蔵 3402 贈 3403 造 3404 促 3405 側 3406 則 3407 即 3408 息 3409 捉 3410 束 3411 測 3412 足 3413 速 3414 俗 3415 属 3416 賊 3417 族 3418 続 3419 卒 3420 袖 3421 其 3422 揃 3423 存 3424 孫 3425 尊 3426 損 3427 村 3428 遜 3429

【 た 】

他 3430 多 3431 太 3432 汰 3433 詑 3434 唾 3435 堕 3436 妥 3437 惰 3438 打 3439 柁 3440 舵 3441 楕 3442 陀 3443 駄 3444 騨 3445 体 3446 堆 3447 対 3448 耐 3449 岱 3450 帯 3451 待 3452 怠 3453 態 3454 戴 3455 替 3456 泰 3457 滞 3458 胎 3459 腿 3460 苔 3461 袋 3462 貸 3463 退 3464 逮 3465 隊 3466 黛 3467 鯛 3468 代 3469 台 3470 大 3471 第 3472 醍 3473 題 3474 鷹 3475 滝 3476 瀧 3477 卓 3478 啄 3479 宅 3480 托 3481 択 3482 拓 3483 沢 3484 濯 3485 琢 3486 託 3487 鐸 3488 濁 3489 諾 3490 茸 3491 凧 3492 蛸 3493 只 3494

叩 3501 但 3502 達 3503 辰 3504 奪 3505 脱 3506 巽 3507 竪 3508 辿 3509 棚 3510 谷 3511 狸 3512 鱈 3513 樽 3514 誰 3515 丹 3516 単 3517 嘆 3518 坦 3519 担 3520 探 3521 旦 3522 歎 3523 淡 3524 湛 3525 炭 3526 短 3527 端 3528 箪 3529 綻 3530 耽 3531 胆 3532 蛋 3533 誕 3534 鍛 3535 団 3536 壇 3537 弾 3538 断 3539 暖 3540 檀 3541 段 3542 男 3543 談 3544

【 ち 】

値 3545 知 3546 地 3547 弛 3548 恥 3549 智 3550 池 3551 痴 3552 稚 3553 置 3554 致 3555 蜘 3556 遅 3557 馳 3558 築 3559 畜 3560 竹 3561 筑 3562 蓄 3563 逐 3564 秩 3565 窒 3566 茶 3567 嫡 3568 着 3569 中 3570 仲 3571 宙 3572 忠 3573 抽 3574 昼 3575 柱 3576 注 3577 虫 3578 衷 3579 註 3580 酎 3581 鋳 3582 駐 3583 樗 3584 瀦 3585 猪 3586 苧 3587 著 3588 貯 3589 丁 3590 兆 3591 凋 3592 喋 3593 寵 3594

帖 3601 帳 3602 庁 3603 弔 3604 張 3605 彫 3606 徴 3607 懲 3608 挑 3609 暢 3610 朝 3611 潮 3612 牒 3613 町 3614 眺 3615 聴 3616 脹 3617 腸 3618 蝶 3619 調 3620 諜 3621 超 3622 跳 3623 銚 3624 長 3625 頂 3626 鳥 3627 勅 3628 捗 3629 直 3630 朕 3631 沈 3632 珍 3633 賃 3634 鎮 3635 陳 3636

【 つ 】

津 3637 墜 3638 椎 3639 槌 3640 追 3641 鎚 3642 痛 3643 通 3644 塚 3645 栂 3646 掴 3647 槻 3648 佃 3649 漬 3650 柘 3651 辻 3652 蔦 3653 綴 3654 鍔 3655 椿 3656 潰 3657 坪 3658 壷 3659 嬬 3660 紬 3661 爪 3662 吊 3663 釣 3664 鶴 3665

【 て 】

亭 3666 低 3667 停 3668 偵 3669 剃 3670 貞 3671 呈 3672 堤 3673 定 3674 帝 3675 底 3676 庭 3677 廷 3678 弟 3679 悌 3680 抵 3681 挺 3682 提 3683 梯 3684 汀 3685 碇 3686 禎 3687 程 3688 締 3689 艇 3690 訂 3691 諦 3692 蹄 3693 逓 3694

邸 3701 鄭 3702 釘 3703 鼎 3704 泥 3705 摘 3706 擢 3707 敵 3708 滴 3709 的 3710 笛 3711 適 3712 鏑 3713 溺 3714 哲 3715 徹 3716 撤 3717 轍 3718 迭 3719 鉄 3720 典 3721 填 3722 天 3723 展 3724 店 3725 添 3726 纏 3727 甜 3728 貼 3729 転 3730 顛 3731 点 3732 伝 3733 殿 3734 澱 3735 田 3736 電 3737

【 と 】

兎 3738 吐 3739 堵 3740 塗 3741 妬 3742 屠 3743 徒 3744 斗 3745 杜 3746 渡 3747 登 3748 菟 3749 賭 3750 途 3751 都 3752 鍍 3753 砥 3754 砺 3755 努 3756 度 3757 土 3758 奴 3759 怒 3760 倒 3761 党 3762 冬 3763 凍 3764 刀 3765 唐 3766 塔 3767 塘 3768 套 3769 宕 3770 島 3771 嶋 3772 悼 3773 投 3774 搭 3775 東 3776 桃 3777 梼 3778 棟 3779 盗 3780 淘 3781 湯 3782 涛 3783 灯 3784 燈 3785 当 3786 痘 3787 祷 3788 等 3789 答 3790 筒 3791 糖 3792 統 3793 到 3794

董 3801 蕩 3802 藤 3803 討 3804 謄 3805 豆 3806 踏 3807 逃 3808 透 3809 鐙 3810 陶 3811 頭 3812 騰 3813 闘 3814 働 3815 動 3816 同 3817 堂 3818 導 3819 憧 3820 撞 3821 洞 3822 瞳 3823 童 3824 胴 3825 萄 3826 道 3827 銅 3828 峠 3829 鴇 3830 匿 3831 得 3832 徳 3833 涜 3834 特 3835 督 3836 禿 3837 篤 3838 毒 3839 独 3840 読 3841 栃 3842 橡 3843 凸 3844 突 3845 椴 3846 届 3847 鳶 3848 苫 3849 寅 3850 酉 3851 瀞 3852 噸 3853 屯 3854 惇 3855 敦 3856 沌 3857 豚 3858 遁 3859 頓 3860 呑 3861 曇 3862 鈍 3863

【 な 】

奈 3864 那 3865 内 3866 乍 3867 凪 3868 薙 3869 謎 3870 灘 3871 捺 3872 鍋 3873 楢 3874 馴 3875 縄 3876 畷 3877 南 3878 楠 3879 軟 3880 難 3881 汝 3882

【 に 】

二 3883 尼 3884 弐 3885 迩 3886 匂 3887 賑 3888 肉 3889 虹 3890 廿 3891 日 3892 乳 3893 入 3894

如 3901 尿 3902 韮 3903 任 3904 妊 3905 忍 3906 認 3907

【 ぬ 】

濡 3908

【 ね 】

禰 3909 祢 3910 寧 3911 葱 3912 猫 3913 熱 3914 年 3915 念 3916 捻 3917 撚 3918 燃 3919 粘 3920

【 の 】

乃 3921 廼 3922 之 3923 埜 3924 嚢 3925 悩 3926 濃 3927 納 3928 能 3929 脳 3930 膿 3931 農 3932 覗 3933 蚤 3934

【 は 】

巴 3935 把 3936 播 3937 覇 3938 杷 3939 波 3940 派 3941 琶 3942 破 3943 婆 3944 罵 3945 芭 3946 馬 3947 俳 3948 廃 3949 拝 3950 排 3951 敗 3952 杯 3953 盃 3954 牌 3955 背 3956 肺 3957 輩 3958 配 3959 倍 3960 培 3961 媒 3962 梅 3963 楳 3964 煤 3965 狽 3966 買 3967 売 3968 賠 3969 陪 3970 這 3971 蝿 3972 秤 3973 矧 3974 萩 3975 伯 3976 剥 3977 博 3978 拍 3979 柏 3980 泊 3981 白 3982 箔 3983 粕 3984 舶 3985 薄 3986 迫 3987 曝 3988 漠 3989 爆 3990 縛 3991 莫 3992 駁 3993 麦 3994

函 4001 箱 4002 硲 4003 箸 4004 肇 4005 筈 4006 櫨 4007 幡 4008 肌 4009 畑 4010 畠 4011 八 4012 鉢 4013 溌 4014 発 4015 醗 4016 髪 4017 伐 4018 罰 4019 抜 4020 筏 4021 閥 4022 鳩 4023 噺 4024 塙 4025 蛤 4026 隼 4027 伴 4028 判 4029 半 4030 反 4031 叛 4032 帆 4033 搬 4034 斑 4035 板 4036 氾 4037 汎 4038 版 4039 犯 4040 班 4041 畔 4042 繁 4043 般 4044 藩 4045 販 4046 範 4047 釆 4048 煩 4049 頒 4050 飯 4051 挽 4052 晩 4053 番 4054 盤 4055 磐 4056 蕃 4057 蛮 4058

【 ひ 】

匪 4059 卑 4060 否 4061 妃 4062 庇 4063 彼 4064 悲 4065 扉 4066 批 4067 披 4068 斐 4069 比 4070 泌 4071 疲 4072 皮 4073 碑 4074 秘 4075 緋 4076 罷 4077 肥 4078 被 4079 誹 4080 費 4081 避 4082 非 4083 飛 4084 樋 4085 簸 4086 備 4087 尾 4088 微 4089 枇 4090 毘 4091 琵 4092 眉 4093 美 4094

鼻 4101 柊 4102 稗 4103 匹 4104 疋 4105 髭 4106 彦 4107 膝 4108 菱 4109 肘 4110 弼 4111 必 4112 畢 4113 筆 4114 逼 4115 桧 4116 姫 4117 媛 4118 紐 4119 百 4120 謬 4121 俵 4122 彪 4123 標 4124 氷 4125 漂 4126 瓢 4127 票 4128 表 4129 評 4130 豹 4131 廟 4132 描 4133 病 4134 秒 4135 苗 4136 錨 4137 鋲 4138 蒜 4139 蛭 4140 鰭 4141 品 4142 彬 4143 斌 4144 浜 4145 瀕 4146 貧 4147 賓 4148 頻 4149 敏 4150 瓶 4151

【 ふ 】

不 4152 付 4153 埠 4154 夫 4155 婦 4156 富 4157 冨 4158 布 4159 府 4160 怖 4161 扶 4162 敷 4163 斧 4164 普 4165 浮 4166 父 4167 符 4168 腐 4169 膚 4170 芙 4171 譜 4172 負 4173 賦 4174 赴 4175 阜 4176 附 4177 侮 4178 撫 4179 武 4180 舞 4181 葡 4182 蕪 4183 部 4184 封 4185 楓 4186 風 4187 葺 4188 蕗 4189 伏 4190 副 4191 復 4192 幅 4193 服 4194

福 4201 腹 4202 複 4203 覆 4204 淵 4205 弗 4206 払 4207 沸 4208 仏 4209 物 4210 鮒 4211 分 4212 吻 4213 噴 4214 墳 4215 憤 4216 扮 4217 焚 4218 奮 4219 粉 4220 糞 4221 紛 4222 雰 4223 文 4224 聞 4225

【 へ 】

丙 4226 併 4227 兵 4228 塀 4229 幣 4230 平 4231 弊 4232 柄 4233 並 4234 蔽 4235 閉 4236 陛 4237 米 4238 頁 4239 僻 4240 壁 4241 癖 4242 碧 4243 別 4244 瞥 4245 蔑 4246 箆 4247 偏 4248 変 4249 片 4250 篇 4251 編 4252 辺 4253 返 4254 遍 4255 便 4256 勉 4257 娩 4258 弁 4259 鞭 4260

【 ほ 】

保 4261 舗 4262 鋪 4263 圃 4264 捕 4265 歩 4266 甫 4267 補 4268 輔 4269 穂 4270 募 4271 墓 4272 慕 4273 戊 4274 暮 4275 母 4276 簿 4277 菩 4278 倣 4279 俸 4280 包 4281 呆 4282 報 4283 奉 4284 宝 4285 峰 4286 峯 4287 崩 4288 庖 4289 抱 4290 捧 4291 放 4292 方 4293 朋 4294

法 4301 泡 4302 烹 4303 砲 4304 縫 4305 胞 4306 芳 4307 萌 4308 蓬 4309 蜂 4310 褒 4311 訪 4312 豊 4313 邦 4314 鋒 4315 飽 4316 鳳 4317 鵬 4318 乏 4319 亡 4320 傍 4321 剖 4322 坊 4323 妨 4324 帽 4325 忘 4326 忙 4327 房 4328 暴 4329 望 4330 某 4331 棒 4332 冒 4333 紡 4334 肪 4335 膨 4336 謀 4337 貌 4338 貿 4339 鉾 4340 防 4341 吠 4342 頬 4343 北 4344 僕 4345 卜 4346 墨 4347 撲 4348 朴 4349 牧 4350 睦 4351 穆 4352 釦 4353 勃 4354 没 4355 殆 4356 堀 4357 幌 4358 奔 4359 本 4360 翻 4361 凡 4362 盆 4363

【 ま 】

摩 4364 磨 4365 魔 4366 麻 4367 埋 4368 妹 4369 昧 4370 枚 4371

区点コード一覧表

字	区点
毎	4372
哩	4373
槙	4374
幕	4375
膜	4376
枕	4377
鮪	4378
柾	4379
鱒	4380
桝	4381
亦	4382
俣	4383
又	4384
抹	4385
末	4386
沫	4387
迄	4388
侭	4389
繭	4390
麿	4391
万	4392
慢	4393
満	4394
漫	4401
蔓	4402
【み】	
味	4403
未	4404
魅	4405
巳	4406
箕	4407
岬	4408
密	4409
蜜	4410
湊	4411
蓑	4412
稔	4413
脈	4414
妙	4415
粍	4416
民	4417
眠	4418
【む】	
務	4419
夢	4420
無	4421
牟	4422
矛	4423
霧	4424
鵡	4425
椋	4426
婿	4427
娘	4428
【め】	
冥	4429
名	4430
命	4431
明	4432
盟	4433
迷	4434
銘	4435
鳴	4436
姪	4437
牝	4438
滅	4439
免	4440
棉	4441
綿	4442
緬	4443
面	4444
麺	4445
【も】	
摸	4446
模	4447
茂	4448
妄	4449
孟	4450
毛	4451
猛	4452
盲	4453
網	4454
耗	4455
蒙	4456
儲	4457
木	4458
黙	4459
目	4460
杢	4461
勿	4462
餅	4463
尤	4464
戻	4465
籾	4466
貰	4467
問	4468
悶	4469
紋	4470
門	4471
匁	4472
【や】	
也	4473
冶	4474
夜	4475
爺	4476
耶	4477
野	4478
弥	4479
矢	4480
厄	4481
役	4482
約	4483
薬	4484
訳	4485
躍	4486
靖	4487
柳	4488
薮	4489
鑓	4490
【ゆ】	
愉	4491
愈	4492
油	4493
癒	4494
諭	4501
輸	4502
唯	4503
佑	4504
優	4505
勇	4506
友	4507
宥	4508
幽	4509
悠	4510
憂	4511
揖	4512
有	4513
柚	4514
湧	4515
涌	4516
猶	4517
猷	4518
由	4519
祐	4520
裕	4521
誘	4522
遊	4523
邑	4524
郵	4525
雄	4526
融	4527
夕	4528
【よ】	
予	4529
余	4530
与	4531
誉	4532
輿	4533
預	4534
傭	4535
幼	4536
妖	4537
容	4538
庸	4539
揚	4540
揺	4541
擁	4542
曜	4543
楊	4544
様	4545
洋	4546
溶	4547
熔	4548
用	4549
窯	4550
羊	4551
耀	4552
葉	4553
蓉	4554
要	4555
謡	4556
踊	4557
遥	4558
陽	4559
養	4560
慾	4561
抑	4562
欲	4563
沃	4564
浴	4565
翌	4566
翼	4567
淀	4568
【ら】	
羅	4569
螺	4570
裸	4571
来	4572
莱	4573
頼	4574
雷	4575
洛	4576
絡	4577
落	4578
酪	4579
乱	4580
卵	4581
嵐	4582
欄	4583
濫	4584
藍	4585
蘭	4586
覧	4587
【り】	
利	4588
吏	4589
履	4590
李	4591
梨	4592
理	4593
璃	4594
痢	4601
裏	4602
裡	4603
里	4604
離	4605
陸	4606
律	4607
率	4608
立	4609
葎	4610
掠	4611
略	4612
劉	4613
流	4614
溜	4615
琉	4616
留	4617
硫	4618
粒	4619
隆	4620
竜	4621
龍	4622
侶	4623
慮	4624
旅	4625
虜	4626
了	4627
亮	4628
僚	4629
両	4630
凌	4631
寮	4632
料	4633
梁	4634
涼	4635
猟	4636
療	4637
瞭	4638
稜	4639
糧	4640
良	4641
諒	4642
遼	4643
量	4644
陵	4645
領	4646
力	4647
緑	4648
倫	4649
厘	4650
林	4651
淋	4652
燐	4653
琳	4654
臨	4655
輪	4656
隣	4657
鱗	4658
麟	4659
【る】	
瑠	4660
塁	4661
涙	4662
累	4663
類	4664
【れ】	
令	4665
伶	4666
例	4667
冷	4668
励	4669
嶺	4670
怜	4671
玲	4672
礼	4673
苓	4674
鈴	4675
隷	4676
零	4677
霊	4678
麗	4679
齢	4680
暦	4681
歴	4682
列	4683
劣	4684
烈	4685
裂	4686
廉	4687
恋	4688
憐	4689
漣	4690
煉	4691
簾	4692
練	4693
聯	4694
蓮	4701
連	4702
錬	4703
【ろ】	
呂	4704
魯	4705
櫓	4706
炉	4707
賂	4708
路	4709
露	4710
労	4711
婁	4712
廊	4713
弄	4714
朗	4715
楼	4716
榔	4717
浪	4718
漏	4719
牢	4720
狼	4721
篭	4722
老	4723
聾	4724
蝋	4725
郎	4726
六	4727
麓	4728
禄	4729
肋	4730
録	4731
論	4732
【わ】	
倭	4733
和	4734
話	4735
歪	4736
賄	4737
脇	4738
惑	4739
枠	4740
鷲	4741
亙	4742
亘	4743
鰐	4744
詫	4745
藁	4746
蕨	4747
椀	4748
湾	4749
碗	4750
腕	4751
	4752
	4753
	4754
	4755
	4756
	4757
	4758
	4759
	4760
	4761
	4762
	4763
	4764
	4765
	4766
	4767
	4768
	4769
	4770
	4771
	4772
	4773
	4774
	4775
	4776
	4777
	4778
	4779
	4780
	4781
	4782
	4783
	4784
	4785
	4786
	4787
	4788
	4789
	4790
	4791
	4792
	4793
	4794
弌	4801
丐	4802
丕	4803
个	4804
丱	4805
丶	4806
丼	4807
丿	4808
乂	4809
乖	4810
乘	4811
亂	4812
亅	4813
豫	4814
亊	4815
舒	4816
弍	4817
于	4818
亞	4819
亟	4820
亠	4821
亢	4822
亰	4823
亳	4824
亶	4825
从	4826
仍	4827
仄	4828
仆	4829
仂	4830
仗	4831
仞	4832
仭	4833
仟	4834
价	4835
伉	4836
佚	4837
估	4838
佛	4839
佝	4840
佗	4841
佇	4842
佶	4843
侈	4844
侏	4845
侘	4846
佻	4847
佩	4848
佰	4849
侑	4850
佯	4851
來	4852
侖	4853
儘	4854
俔	4855
俟	4856
俎	4857
俘	4858
俛	4859
俑	4860
俚	4861
俐	4862
俤	4863
俥	4864
倚	4865
倨	4866
倔	4867
倪	4868
倥	4869
倅	4870
伜	4871
俶	4872
倡	4873
倩	4874
倬	4875
俾	4876
俯	4877
們	4878
倆	4879
偃	4880
假	4881
會	4882
偕	4883
偐	4884
偈	4885
做	4886
偖	4887
偬	4888
偸	4889
傀	4890
傚	4891
傅	4892
傴	4893
傲	4894
僉	4901
僊	4902
傳	4903
僂	4904
僖	4905
僞	4906
僥	4907
僭	4908
僣	4909
僮	4910
價	4911
僵	4912
儉	4913
儁	4914
儂	4915
儖	4916
儕	4917
儔	4918
儚	4919
儡	4920
儺	4921
儷	4922
儼	4923
儻	4924
儿	4925
兀	4926
兒	4927
兌	4928
兔	4929
兢	4930
竸	4931
兩	4932
兪	4933
兮	4934
冀	4935
冂	4936
囘	4937
册	4938
冉	4939
冏	4940
冑	4941
冓	4942
冕	4943
冖	4944
冤	4945
冦	4946
冢	4947
冩	4948
冪	4949
冫	4950
决	4951
冱	4952
冲	4953
冰	4954
况	4955
冽	4956
凅	4957
凉	4958
凛	4959
几	4960
處	4961
凩	4962
凭	4963
凰	4964
凵	4965
凾	4966
刄	4967
刋	4968
刔	4969
刎	4970
刧	4971
刪	4972
刮	4973
刳	4974
刹	4975
剏	4976
剄	4977
剋	4978
剌	4979
剞	4980
剔	4981
剪	4982
剴	4983
剩	4984
剳	4985
剿	4986
剽	4987
劍	4988
劔	4989
劒	4990
剱	4991
劈	4992
劑	4993
辨	4994
辧	5001
劬	5002
劭	5003
劼	5004
劵	5005
勁	5006
勍	5007
勗	5008
勞	5009
勣	5010
勦	5011
飭	5012
勠	5013
勳	5014
勵	5015
勸	5016
勹	5017
匆	5018
匈	5019
甸	5020
匍	5021
匐	5022
匏	5023
匕	5024
匚	5025
匣	5026
匯	5027
匱	5028
匳	5029
匸	5030
區	5031
卆	5032
卅	5033
丗	5034
卉	5035
卍	5036
凖	5037
卞	5038
卩	5039
卮	5040
夘	5041
卻	5042
卷	5043
厂	5044
厖	5045
厠	5046
厦	5047
厥	5048
厮	5049
厰	5050
厶	5051
參	5052
簒	5053
雙	5054
叟	5055
曼	5056
燮	5057
叮	5058
叨	5059
叭	5060
叺	5061
吁	5062
吽	5063
呀	5064
听	5065
吭	5066
吼	5067
吮	5068
吶	5069
吩	5070
吝	5071
呎	5072
咏	5073
呵	5074
咎	5075
呟	5076
呱	5077
呷	5078
呰	5079
咒	5080
呻	5081
咀	5082
呶	5083
咄	5084
咐	5085
咆	5086
哇	5087
咢	5088
咸	5089
咥	5090
咬	5091
哄	5092
哈	5093
咨	5094
咫	5101
哂	5102
咤	5103
咾	5104
咼	5105
哘	5106
哥	5107
哦	5108
唏	5109
唔	5110
哽	5111
哮	5112
哭	5113
哺	5114
哢	5115
唹	5116
啀	5117
啣	5118
啌	5119
售	5120
啜	5121
啅	5122
啖	5123
啗	5124
唸	5125
唳	5126
啝	5127
喙	5128
喀	5129
咯	5130
喊	5131
喟	5132
啻	5133
啾	5134
喘	5135
喞	5136
單	5137
啼	5138
喃	5139
喩	5140
喇	5141
喨	5142
嗚	5143
嗅	5144
嗟	5145
嗄	5146
嗜	5147
嗤	5148
嗔	5149
嘔	5150
嗷	5151
嘖	5152
嗾	5153
嗽	5154
嘛	5155
嗹	5156
噎	5157
噐	5158
營	5159
嘴	5160
嘶	5161
嘲	5162
嘸	5163
噫	5164
噤	5165
嘯	5166
噬	5167
噪	5168
嚆	5169
嚀	5170
嚊	5171
嚠	5172
嚔	5173
嚏	5174
嚥	5175
嚮	5176
嚶	5177
嚴	5178
囂	5179
嚼	5180
囁	5181
囃	5182
囀	5183
囈	5184
囎	5185
囑	5186
囓	5187
囗	5188
囮	5189
囹	5190
圀	5191
囿	5192
圄	5193
圉	5194
圈	5201
國	5202
圍	5203
圓	5204
團	5205
圖	5206
嗇	5207
圜	5208
圦	5209
圷	5210
圸	5211
坎	5212
圻	5213
址	5214
坏	5215
坩	5216
埀	5217
垈	5218
坡	5219
坿	5220
垉	5221
垓	5222
垠	5223
垳	5224
垤	5225
垪	5226
垰	5227
埃	5228
埆	5229
埔	5230
埒	5231
埓	5232
堊	5233
埖	5234
埣	5235
堋	5236
堙	5237
堝	5238
塲	5239
堡	5240
塢	5241
塋	5242
塰	5243
毀	5244
塒	5245
堽	5246
塹	5247
墅	5248
墹	5249
墟	5250
墫	5251
墺	5252
壞	5253
墻	5254
墸	5255
墮	5256
壅	5257
壓	5258
壑	5259
壗	5260
壙	5261
壘	5262
壥	5263
壜	5264
壤	5265
壟	5266
壯	5267
壺	5268
壹	5269
壻	5270
壼	5271
壽	5272
夂	5273
夊	5274
夐	5275
夛	5276
梦	5277
夥	5278
夬	5279
夭	5280
夲	5281
夸	5282
夾	5283
竒	5284
奕	5285
奐	5286
奎	5287
奚	5288
奘	5289
奢	5290
奠	5291
奧	5292
奬	5293
奩	5294
奸	5301
妁	5302
妝	5303
佞	5304
侫	5305
妣	5306
妲	5307
姆	5308
姨	5309
姜	5310
妍	5311
姙	5312
姚	5313
娥	5314
娟	5315
娑	5316
娜	5317
娉	5318
娚	5319
婀	5320
婬	5321
婉	5322
娵	5323
娶	5324
婢	5325
婪	5326
媚	5327
媼	5328
媾	5329
嫋	5330
嫂	5331
媽	5332
嫣	5333
嫗	5334
嫦	5335
嫩	5336
嫖	5337
嫺	5338
嫻	5339
嬌	5340
嬋	5341
嬖	5342
嬲	5343
嫐	5344
嬪	5345
嬶	5346
嬾	5347
孃	5348
孅	5349
孀	5350
孑	5351
孕	5352
孚	5353
孛	5354
孥	5355
孩	5356
孰	5357
孳	5358
孵	5359
學	5360
斈	5361
孺	5362
宀	5363
它	5364
宦	5365
宸	5366
寃	5367
寇	5368
寉	5369
寔	5370
寐	5371
寤	5372
實	5373
寢	5374
寞	5375
寥	5376
寫	5377
寰	5378
寶	5379
寳	5380
尅	5381
將	5382
專	5383
對	5384
尓	5385
尠	5386
尢	5387
尨	5388
尸	5389
尹	5390
屁	5391
屆	5392
屎	5393
屓	5394
屐	5401
屏	5402
孱	5403
屬	5404
屮	5405
乢	5406
屶	5407
屹	5408
岌	5409
岑	5410
岔	5411
妛	5412
岫	5413
岻	5414
岶	5415
岼	5416
岷	5417
峅	5418
岾	5419
峇	5420
峙	5421
峩	5422
峽	5423
峺	5424
峭	5425
嶌	5426
峪	5427
崋	5428
崕	5429
崗	5430
嵜	5431
崟	5432
崛	5433
崑	5434
崔	5435
崢	5436
崚	5437
崙	5438
崘	5439
嵌	5440
嵒	5441
嵎	5442
嵋	5443
嵬	5444
嵳	5445
嵶	5446
嶇	5447
嶄	5448
嶂	5449
嶢	5450
嶝	5451
嶬	5452
嶮	5453
嶽	5454
嶐	5455
嶷	5456
嶼	5457
巉	5458
巍	5459
巓	5460
巒	5461
巖	5462
巛	5463
巫	5464
已	5465
巵	5466
帋	5467
帚	5468
帙	5469
帑	5470
帛	5471
帶	5472
帷	5473
幄	5474
幃	5475
幀	5476
幎	5477
幗	5478
幔	5479
幟	5480
幢	5481
幤	5482
幇	5483
幵	5484
并	5485
幺	5486
麼	5487
广	5488
庠	5489
廁	5490
廂	5491
廈	5492
廐	5493
廏	5494
廖	5501
廣	5502
廝	5503
廚	5504
廛	5505
廢	5506
廡	5507
廨	5508
廩	5509
廬	5510
廱	5511
廳	5512
廰	5513
廴	5514
廸	5515
廾	5516
弃	5517
弉	5518
彝	5519
彜	5520
弋	5521
弑	5522
弖	5523
弩	5524
弭	5525
弸	5526
彁	5527
彈	5528
彌	5529
彎	5530
弯	5531
彑	5532
彖	5533
彗	5534
彙	5535
彡	5536
彭	5537
彳	5538
彷	5539
徃	5540
徂	5541
彿	5542
徊	5543
很	5544
徑	5545
徇	5546
從	5547
徙	5548
徘	5549
徠	5550
徨	5551
徭	5552
徼	5553
忖	5554
忻	5555
忤	5556
忸	5557
忱	5558
忝	5559
悳	5560
忿	5561
怡	5562
恠	5563
怙	5564
怐	5565
怩	5566
怎	5567
怱	5568
怛	5569
怕	5570
怫	5571
怦	5572
怏	5573
怺	5574
恚	5575
恁	5576
恪	5577
恷	5578
恟	5579
恊	5580
恆	5581
恍	5582
恣	5583
恃	5584
恤	5585
恂	5586
恬	5587
恫	5588
恙	5589
悁	5590
悍	5591
惧	5592
悃	5593
悚	5594
悄	5601
悛	5602
悖	5603
悗	5604
悒	5605
悧	5606
悋	5607
惡	5608
悸	5609
惠	5610
惓	5611
悴	5612
忰	5613
悽	5614
惆	5615
悵	5616
惘	5617
慍	5618
愕	5619
愆	5620
惶	5621
惷	5622
愀	5623
惴	5624
惺	5625
愃	5626
愡	5627
惻	5628
惱	5629
愍	5630
愎	5631
慇	5632
愾	5633
愨	5634
愧	5635
慊	5636
愿	5637
愼	5638
愬	5639
愴	5640
愽	5641
慂	5642
慄	5643
慳	5644
慷	5645
慘	5646
慙	5647
慚	5648
慫	5649
慴	5650
慯	5651
慥	5652
慱	5653
慟	5654
慝	5655
慓	5656
慵	5657
憙	5658
憖	5659
憇	5660
憬	5661
憔	5662
憚	5663
憊	5664
憑	5665
憫	5666
憮	5667
懌	5668
懊	5669
應	5670
懷	5671
懈	5672
懃	5673
懆	5674
憺	5675
懋	5676
罹	5677
懍	5678
懦	5679
懣	5680
懶	5681
懺	5682
懴	5683
懿	5684
懽	5685
懼	5686
懾	5687
戀	5688
戈	5689
戉	5690
戍	5691
戌	5692
戔	5693
戛	5694
戞	5701
戡	5702
截	5703
戮	5704
戰	5705
戲	5706
戳	5707
扁	5708
扎	5709
扞	5710
扣	5711
扛	5712
扠	5713
扨	5714
扼	5715
抂	5716
抉	5717
找	5718
抒	5719
抓	5720
抖	5721
拔	5722
抃	5723
抔	5724
拗	5725
拑	5726
抻	5727
拏	5728
拿	5729
拆	5730
擔	5731
拈	5732
拜	5733
拌	5734
拊	5735
拂	5736
拇	5737
抛	5738
拉	5739
挌	5740
拮	5741
拱	5742
挧	5743
挂	5744
挈	5745
拯	5746
拵	5747
捐	5748
挾	5749
捍	5750
搜	5751
捏	5752
掖	5753
掎	5754
掀	5755
掫	5756
捶	5757
掣	5758
掏	5759
掉	5760
掟	5761
掵	5762
捫	5763
捩	5764
掾	5765
揩	5766
揀	5767
揆	5768
揣	5769
揉	5770
插	5771
揶	5772
揄	5773
搖	5774
搴	5775
搆	5776
搓	5777
搦	5778
搶	5779
攝	5780
搗	5781
搨	5782
搏	5783
摧	5784
摯	5785
摶	5786
摎	5787
攪	5788
撕	5789
撓	5790
撥	5791
撩	5792

文字	区点コード
撈	5793
撼	5794
據	5801
擒	5802
擅	5803
擇	5804
撻	5805
擘	5806
擂	5807
擱	5808
擧	5809
舉	5810
擠	5811
擡	5812
抬	5813
擣	5814
擯	5815
攬	5816
擶	5817
擴	5818
擲	5819
擺	5820
攀	5821
擻	5822
擾	5823
攅	5824
攢	5825
攤	5826
攣	5827
攫	5828
攴	5829
攵	5830
攷	5831
收	5832
攸	5833
畋	5834
效	5835
敖	5836
敕	5837
敍	5838
敘	5839
敞	5840
敝	5841
敲	5842
數	5843
斂	5844
斃	5845
變	5846
斛	5847
斟	5848
斫	5849
斷	5850
旃	5851
旆	5852
旁	5853
旄	5854
旌	5855
旒	5856
旛	5857
旙	5858
无	5859
旡	5860
旱	5861
杲	5862
昊	5863
昃	5864
旻	5865
杳	5866
昵	5867
昶	5868
昴	5869
昜	5870
晏	5871
晄	5872
晉	5873
晁	5874
晞	5875
晝	5876
晤	5877
晧	5878
晨	5879
晟	5880
晢	5881
晰	5882
暃	5883
暈	5884
暎	5885
暉	5886
暄	5887
暘	5888
暝	5889
曁	5890
暹	5891
曉	5892
暾	5893
暼	5894
曄	5901
暸	5902
曖	5903
曚	5904
曠	5905
昿	5906
曦	5907
曩	5908
曰	5909
曵	5910
曷	5911
朏	5912
朖	5913
朞	5914
朦	5915
朧	5916
霸	5917
朮	5918
朿	5919
朶	5920
杁	5921
朸	5922
朷	5923
杆	5924
杞	5925
杠	5926
杙	5927
杣	5928
杤	5929
枉	5930
杰	5931
枩	5932
杼	5933
杪	5934
枌	5935
枋	5936
枦	5937
枡	5938
枅	5939
枷	5940
柯	5941
枴	5942
柬	5943
枳	5944
柩	5945
枸	5946
柤	5947
柞	5948
柝	5949
柢	5950
柮	5951
枹	5952
柎	5953
柆	5954
柧	5955
檜	5956
栞	5957
框	5958
栩	5959
桀	5960
桍	5961
栲	5962
桎	5963
梳	5964
栫	5965
桙	5966
档	5967
桷	5968
桿	5969
梟	5970
梏	5971
梭	5972
梔	5973
條	5974
梛	5975
梃	5976
檮	5977
梹	5978
桴	5979
梵	5980
梠	5981
梺	5982
椏	5983
梍	5984
桾	5985
椁	5986
棊	5987
椈	5988
棘	5989
椢	5990
椦	5991
棡	5992
椌	5993
棍	5994
棔	6001
棧	6002
棕	6003
椶	6004
椒	6005
椄	6006
棗	6007
棣	6008
椥	6009
棹	6010
棠	6011
棯	6012
椨	6013
椪	6014
椚	6015
椣	6016
椡	6017
棆	6018
楹	6019
楷	6020
楜	6021
楸	6022
楫	6023
楔	6024
楾	6025
楮	6026
椹	6027
楴	6028
椽	6029
楙	6030
椰	6031
楡	6032
楞	6033
楝	6034
榁	6035
楪	6036
榲	6037
榮	6038
槐	6039
榿	6040
槁	6041
槓	6042
榾	6043
槎	6044
寨	6045
槊	6046
槝	6047
榻	6048
槃	6049
榧	6050
樮	6051
榑	6052
榠	6053
榜	6054
榕	6055
榴	6056
槞	6057
槨	6058
樂	6059
樛	6060
槿	6061
權	6062
槹	6063
槲	6064
槧	6065
樅	6066
榱	6067
樞	6068
槭	6069
樔	6070
槫	6071
樊	6072
樒	6073
櫁	6074
樣	6075
樓	6076
橄	6077
樌	6078
橲	6079
樶	6080
橸	6081
橇	6082
橢	6083
橙	6084
橦	6085
橈	6086
樸	6087
樢	6088
檐	6089
檍	6090
檠	6091
檄	6092
檢	6093
檣	6094
檗	6101
蘗	6102
檻	6103
櫃	6104
櫂	6105
檸	6106
檳	6107
檬	6108
櫞	6109
櫑	6110
櫟	6111
檪	6112
櫚	6113
櫪	6114
櫻	6115
欅	6116
蘖	6117
櫺	6118
欒	6119
欖	6120
鬱	6121
欟	6122
欸	6123
欷	6124
盜	6125
欹	6126
飮	6127
歇	6128
歃	6129
歉	6130
歐	6131
歙	6132
歔	6133
歛	6134
歟	6135
歡	6136
歸	6137
歹	6138
歿	6139
殀	6140
殄	6141
殃	6142
殍	6143
殘	6144
殕	6145
殞	6146
殤	6147
殪	6148
殫	6149
殯	6150
殲	6151
殱	6152
殳	6153
殷	6154
殼	6155
毆	6156
毋	6157
毓	6158
毟	6159
毬	6160
毫	6161
毳	6162
毯	6163
麾	6164
氈	6165
氓	6166
气	6167
氛	6168
氤	6169
氣	6170
汞	6171
汕	6172
汢	6173
汪	6174
沂	6175
沍	6176
沚	6177
沁	6178
沛	6179
汾	6180
汨	6181
汳	6182
沒	6183
沐	6184
泄	6185
泱	6186
泓	6187
沽	6188
泗	6189
泅	6190
泝	6191
沮	6192
沱	6193
沾	6194
沺	6201
泛	6202
泯	6203
泙	6204
泪	6205
洟	6206
衍	6207
洶	6208
洫	6209
洽	6210
洸	6211
洙	6212
洵	6213
洳	6214
洒	6215
洌	6216
浣	6217
涓	6218
浤	6219
浚	6220
浹	6221
浙	6222
涎	6223
涕	6224
濤	6225
涅	6226
淹	6227
渕	6228
渊	6229
涵	6230
淇	6231
淦	6232
涸	6233
淆	6234
淬	6235
淞	6236
淌	6237
淨	6238
淒	6239
淅	6240
淺	6241
淙	6242
淤	6243
淕	6244
淪	6245
淮	6246
渭	6247
湮	6248
渮	6249
渙	6250
湲	6251
湟	6252
渾	6253
渣	6254
湫	6255
渫	6256
湶	6257
湍	6258
渟	6259
湃	6260
渺	6261
湎	6262
渤	6263
滿	6264
渝	6265
游	6266
溂	6267
溪	6268
溘	6269
滉	6270
溷	6271
滓	6272
溽	6273
溯	6274
滄	6275
溲	6276
滔	6277
滕	6278
溏	6279
溥	6280
滂	6281
溟	6282
潁	6283
漑	6284
灌	6285
滬	6286
滸	6287
滾	6288
漿	6289
滲	6290
漱	6291
滯	6292
漲	6293
滌	6294
漾	6301
漓	6302
滷	6303
澆	6304
潺	6305
潸	6306
澁	6307
澀	6308
潯	6309
潛	6310
濳	6311
潭	6312
澂	6313
潼	6314
潘	6315
澎	6316
澑	6317
濂	6318
潦	6319
澳	6320
澣	6321
澡	6322
澤	6323
澹	6324
濆	6325
澪	6326
濟	6327
濕	6328
濬	6329
濔	6330
濘	6331
濱	6332
濮	6333
濛	6334
瀉	6335
瀋	6336
濺	6337
瀑	6338
瀁	6339
瀏	6340
濾	6341
瀛	6342
瀚	6343
潴	6344
瀝	6345
瀘	6346
瀟	6347
瀰	6348
瀾	6349
瀲	6350
灑	6351
灣	6352
炙	6353
炒	6354
炯	6355
烱	6356
炬	6357
炸	6358
炳	6359
炮	6360
烟	6361
烋	6362
烝	6363
烙	6364
焉	6365
烽	6366
焜	6367
焙	6368
煥	6369
煕	6370
熈	6371
煦	6372
煢	6373
煌	6374
煖	6375
煬	6376
熏	6377
燻	6378
熄	6379
熕	6380
熨	6381
熬	6382
燗	6383
熹	6384
熾	6385
燒	6386
燉	6387
燔	6388
燎	6389
燠	6390
燬	6391
燧	6392
燵	6393
燼	6394
燹	6401
燿	6402
爍	6403
爐	6404
爛	6405
爨	6406
爭	6407
爬	6408
爰	6409
爲	6410
爻	6411
爼	6412
爿	6413
牀	6414
牆	6415
牋	6416
牘	6417
牴	6418
牾	6419
犂	6420
犁	6421
犇	6422
犒	6423
犖	6424
犢	6425
犧	6426
犹	6427
犲	6428
狃	6429
狆	6430
狄	6431
狎	6432
狒	6433
狢	6434
狠	6435
狡	6436
狹	6437
狷	6438
倏	6439
猗	6440
猊	6441
猜	6442
猖	6443
猝	6444
猴	6445
猯	6446
猩	6447
猥	6448
猾	6449
獎	6450
獏	6451
默	6452
獗	6453
獪	6454
獨	6455
獰	6456
獸	6457
獵	6458
獻	6459
獺	6460
珈	6461
玳	6462
珎	6463
玻	6464
珀	6465
珥	6466
珮	6467
珞	6468
璢	6469
琅	6470
瑯	6471
琥	6472
珸	6473
琲	6474
琺	6475
瑕	6476
琿	6477
瑟	6478
瑙	6479
瑁	6480
瑜	6481
瑩	6482
瑰	6483
瑣	6484
瑪	6485
瑶	6486
瑾	6487
璋	6488
璞	6489
璧	6490
瓊	6491
瓏	6492
瓔	6493
珱	6494
瓠	6501
瓣	6502
瓧	6503
瓩	6504
瓮	6505
瓲	6506
瓰	6507
瓱	6508
瓸	6509
瓷	6510
甄	6511
甃	6512
甅	6513
甌	6514
甎	6515
甍	6516
甕	6517
甓	6518
甞	6519
甦	6520
甬	6521
甼	6522
畄	6523
畍	6524
畊	6525
畉	6526
畛	6527
畆	6528
畚	6529
畩	6530
畤	6531
畧	6532
畫	6533
畭	6534
畸	6535
當	6536
疆	6537
疇	6538
畴	6539
疊	6540
疉	6541
疂	6542
疔	6543
疚	6544
疝	6545
疥	6546
疣	6547
痂	6548
疳	6549
痃	6550
疵	6551
疽	6552
疸	6553
疼	6554
疱	6555
痍	6556
痊	6557
痒	6558
痙	6559
痣	6560
痞	6561
痾	6562
痿	6563
痼	6564
瘁	6565
痰	6566
痺	6567
痲	6568
痳	6569
瘋	6570
瘍	6571
瘉	6572
瘟	6573
瘧	6574
瘠	6575
瘡	6576
瘢	6577
瘤	6578
瘴	6579
瘰	6580
瘻	6581
癇	6582
癈	6583
癆	6584
癜	6585
癘	6586
癡	6587
癢	6588
癨	6589
癩	6590
癪	6591
癧	6592
癬	6593
癰	6594
癲	6601
癶	6602
癸	6603
發	6604
皀	6605
皃	6606
皈	6607
皋	6608
皎	6609
皖	6610
皓	6611
皙	6612
皚	6613
皰	6614
皴	6615
皸	6616
皹	6617
皺	6618
盂	6619
盍	6620
盖	6621
盒	6622
盞	6623
盡	6624
盥	6625
盧	6626
盪	6627
蘯	6628
盻	6629
眈	6630
眇	6631
眄	6632
眩	6633
眤	6634
眞	6635
眥	6636
眦	6637
眛	6638
眷	6639
眸	6640
睇	6641
睚	6642
睨	6643
睫	6644
睛	6645
睥	6646
睿	6647
睾	6648
睹	6649
瞎	6650
瞋	6651
瞑	6652
瞠	6653
瞞	6654
瞰	6655
瞶	6656
瞹	6657
瞿	6658
瞼	6659
瞽	6660
瞻	6661
矇	6662
矍	6663
矗	6664
矚	6665
矜	6666
矣	6667
矮	6668
矼	6669
砌	6670
砒	6671
礦	6672
砠	6673
礪	6674
硅	6675
碎	6676
硴	6677
碆	6678
硼	6679
碚	6680
碌	6681
碣	6682
碵	6683
碪	6684
碯	6685
磑	6686
磆	6687
磋	6688
磔	6689
碾	6690
碼	6691
磅	6692
磊	6693
磬	6694
磧	6701
磚	6702
磽	6703
磴	6704
礇	6705
礒	6706
礑	6707
礙	6708
礬	6709
礫	6710
祀	6711
祠	6712
祗	6713
祟	6714
祚	6715
祕	6716
祓	6717
祺	6718
祿	6719
禊	6720
禝	6721
禧	6722
齋	6723
禪	6724
禮	6725
禳	6726
禹	6727
禺	6728
秉	6729
秕	6730
秧	6731
秬	6732
秡	6733
秣	6734
稈	6735
稍	6736
稘	6737
稙	6738
稠	6739
稟	6740
禀	6741
稱	6742
稻	6743
稾	6744
稷	6745
穃	6746
穗	6747
穉	6748
穡	6749
穢	6750
穩	6751
龝	6752
穰	6753
穹	6754
穽	6755
窈	6756
窗	6757
窕	6758
窘	6759
窖	6760
窩	6761
竈	6762
窰	6763
窶	6764
竅	6765
竄	6766
窿	6767
邃	6768
竇	6769
竊	6770
竍	6771
竏	6772
竕	6773
竓	6774
站	6775
竚	6776
竝	6777
竡	6778
竢	6779
竦	6780
竭	6781
竰	6782
笂	6783
笏	6784
笊	6785
笆	6786
笳	6787
笘	6788
笙	6789
笞	6790
笵	6791
笨	6792
笶	6793
筐	6794
筺	6801
笄	6802
筍	6803
笋	6804
筌	6805
筅	6806
筵	6807
筥	6808
筴	6809
筧	6810
筰	6811
筱	6812
筬	6813
筮	6814
箝	6815
箘	6816
箟	6817
箍	6818
箜	6819
箚	6820
箋	6821
箒	6822
箏	6823
筝	6824
箙	6825
篋	6826
篁	6827
篌	6828
篏	6829
箴	6830
篆	6831
篝	6832
篩	6833
簑	6834
簔	6835
篦	6836
篥	6837
籠	6838
簀	6839
簇	6840
簓	6841
篳	6842
篷	6843
簗	6844
簍	6845
篶	6846
簣	6847
簧	6848
簪	6849
簟	6850
簷	6851
簫	6852
簽	6853
籌	6854
籃	6855
籔	6856
籏	6857
籀	6858
籐	6859
籘	6860
籟	6861
籤	6862
籖	6863
籥	6864
籬	6865
籵	6866
粃	6867
粐	6868
粤	6869
粭	6870
粢	6871
粫	6872
粡	6873
粨	6874
粳	6875
粲	6876
粱	6877
粮	6878
粹	6879
粽	6880
糀	6881
糅	6882
糂	6883
糘	6884
糒	6885
糜	6886
糢	6887
鬻	6888
糯	6889
糲	6890
糴	6891
糶	6892
糺	6893
紆	6894
紂	6901
紜	6902
紕	6903
紊	6904
絅	6905
絋	6906
紮	6907
紲	6908
紿	6909
紵	6910
絆	6911
絳	6912
絖	6913
絎	6914
絲	6915
絨	6916
絮	6917
絏	6918
絣	6919
經	6920
綉	6921
絛	6922
綏	6923
絽	6924
綛	6925
綺	6926
綮	6927
綣	6928
綵	6929
緇	6930
綽	6931
綫	6932
總	6933
綢	6934
綯	6935
緜	6936
綸	6937
綟	6938
綰	6939
緘	6940
緝	6941
緤	6942
緞	6943
緻	6944
緲	6945
緡	6946
縅	6947
縊	6948
縣	6949
縡	6950
縒	6951
縱	6952
縟	6953
縉	6954
縋	6955
縢	6956
繆	6957
繦	6958
縻	6959
縵	6960
縹	6961
繃	6962
縷	6963
縲	6964
縺	6965
繧	6966
繝	6967
繖	6968
繞	6969
繙	6970
繚	6971
繹	6972
繪	6973
繩	6974
繼	6975
繻	6976
纃	6977
緕	6978
繽	6979
辮	6980
繿	6981
纈	6982
纉	6983
續	6984
纒	6985
纐	6986
纓	6987
纔	6988
纖	6989
纎	6990
纛	6991
纜	6992
缸	6993
缺	6994
罅	7001
罌	7002
罍	7003
罎	7004
罐	7005
网	7006
罕	7007
罔	7008
罘	7009
罟	7010
罠	7011
罨	7012
罩	7013
罧	7014
罸	7015
羂	7016
羆	7017
羃	7018
羈	7019
羇	7020
羌	7021
羔	7022
羞	7023
羝	7024
羚	7025
羣	7026
羯	7027
羲	7028
羹	7029
羮	7030
羶	7031
羸	7032
譱	7033
翅	7034
翆	7035
翊	7036
翕	7037
翔	7038
翡	7039
翦	7040
翩	7041
翳	7042
翹	7043
飜	7044
耆	7045
耄	7046
耋	7047
耒	7048
耘	7049
耙	7050
耜	7051
耡	7052
耨	7053
耿	7054
耻	7055
聊	7056
聆	7057
聒	7058
聘	7059
聚	7060
聟	7061
聢	7062
聨	7063
聳	7064
聲	7065
聰	7066
聶	7067
聹	7068
聽	7069
聿	7070
肄	7071
肆	7072
肅	7073
肛	7074
肓	7075
肚	7076
肭	7077
冐	7078
肬	7079
胛	7080
胥	7081
胙	7082
胝	7083
胄	7084
胚	7085
胖	7086
脉	7087
胯	7088
胱	7089
脛	7090
脩	7091
脣	7092
脯	7093
腋	7094
隋	7101
腆	7102
脾	7103
腓	7104
腑	7105
胼	7106
腱	7107
腮	7108
腥	7109
腦	7110
腴	7111
膃	7112
膈	7113
膊	7114
膀	7115
膂	7116
膠	7117
膕	7118
膤	7119
膣	7120
腟	7121
膓	7122
膩	7123
膰	7124
膵	7125
膾	7126
膸	7127
膽	7128
臀	7129
臂	7130
膺	7131
臉	7132
臍	7133
臑	7134
臙	7135
臘	7136
臈	7137
臚	7138
臟	7139
臠	7140
臧	7141
臺	7142
臻	7143
臾	7144
舁	7145
舂	7146
舅	7147
與	7148
舊	7149
舍	7150
舐	7151
舖	7152
舩	7153
舫	7154
舸	7155
舳	7156
艀	7157
艙	7158
艘	7159
艝	7160
艚	7161
艟	7162
艤	7163
艢	7164
艨	7165
艪	7166
艫	7167
舮	7168
艱	7169
艷	7170
艸	7171
艾	7172
芍	7173
芒	7174
芫	7175
芟	7176
芻	7177
芬	7178
苡	7179
苣	7180
苟	7181
苒	7182
苴	7183
苳	7184
苺	7185
莓	7186
范	7187
苻	7188
苹	7189
苞	7190
茆	7191
苜	7192
茉	7193
苙	7194
茵	7201
茴	7202
茖	7203
茲	7204
茱	7205
荀	7206
茹	7207
荐	7208
荅	7209
茯	7210
茫	7211
茗	7212
茘	7213
莅	7214
莚	7215
莪	7216
莟	7217
莢	7218
莖	7219
茣	7220
莎	7221
莇	7222
莊	7223
荼	7224
莵	7225
荳	7226
荵	7227
莠	7228
莉	7229
莨	7230
菴	7231

萓	7232	蕈	7294	蛞	7361	蠎	7428
菫	7233			蛩	7362	蟒	7429
菎	7234	蕁	7301	蛬	7363	蠑	7430
菽	7235	蘂	7302	蛟	7364	蠖	7431
萃	7236	蕋	7303	蛛	7365	蠕	7432
菘	7237	蕕	7304	蛯	7366	蠢	7433
萋	7238	薀	7305	蜒	7367	蠡	7434
菁	7239	薤	7306	蜆	7368	蠱	7435
菷	7240	薈	7307	蜈	7369	蠶	7436
萇	7241	薑	7308	蜀	7370	蠹	7437
菠	7242	薊	7309	蜃	7371	蠧	7438
菲	7243	薨	7310	蛻	7372	蠻	7439
萍	7244	蕭	7311	蜑	7373	衄	7440
萢	7245	薔	7312	蜉	7374	衂	7441
萠	7246	薛	7313	蜍	7375	衒	7442
莽	7247	藪	7314	蛹	7376	衙	7443
萸	7248	薇	7315	蜊	7377	衞	7444
蔆	7249	薜	7316	蜴	7378	衢	7445
菻	7250	蕷	7317	蜿	7379	衫	7446
葭	7251	蕾	7318	蜷	7380	袁	7447
萪	7252	薐	7319	蜻	7381	衾	7448
萼	7253	藉	7320	蜥	7382	袞	7449
蕚	7254	薺	7321	蜩	7383	衵	7450
蒄	7255	藏	7322	蜚	7384	衽	7451
葷	7256	薹	7323	蝠	7385	袵	7452
葫	7257	藐	7324	蝟	7386	衲	7453
蒭	7258	藕	7325	蝸	7387	袂	7454
葮	7259	藝	7326	蝌	7388	袗	7455
蒂	7260	藥	7327	蝎	7389	袒	7456
葩	7261	藜	7328	蝴	7390	袮	7457
葆	7262	藹	7329	蝗	7391	袙	7458
萬	7263	蘊	7330	蝨	7392	袢	7459
葯	7264	蘓	7331	蝮	7393	袍	7460
葹	7265	蘋	7332	蝙	7394	袤	7461
萵	7266	藾	7333			袰	7462
蓊	7267	藺	7334	蝓	7401	袿	7463
葢	7268	蘆	7335	蝣	7402	袱	7464
蒹	7269	蘢	7336	蝪	7403	裃	7465
蒿	7270	蘚	7337	蠅	7404	裄	7466
蒟	7271	蘰	7338	螢	7405	裔	7467
蓙	7272	蘿	7339	螟	7406	裘	7468
蓍	7273	虍	7340	螂	7407	裙	7469
蒻	7274	乕	7341	螯	7408	裝	7470
蓚	7275	虔	7342	蟋	7409	裹	7471
蓐	7276	號	7343	螽	7410	褂	7472
蓁	7277	虧	7344	蟀	7411	裼	7473
蓆	7278	虱	7345	蟐	7412	裴	7474
蓖	7279	蚓	7346	雖	7413	裨	7475
蒡	7280	蚣	7347	螫	7414	裲	7476
蔡	7281	蚩	7348	蟄	7415	褄	7477
蓿	7282	蚪	7349	螳	7416	褌	7478
蓴	7283	蚋	7350	蟇	7417	褊	7479
蔗	7284	蚌	7351	蟆	7418	褓	7480
蔘	7285	蚶	7352	螻	7419	襃	7481
蔬	7286	蚯	7353	蟯	7420	褞	7482
蔟	7287	蛄	7354	蟲	7421	褥	7483
蔕	7288	蛆	7355	蟠	7422	褪	7484
蔔	7289	蚰	7356	蠏	7423	褫	7485
蓼	7290	蛉	7357	蠍	7424	襁	7486
蕀	7291	蠣	7358	蟾	7425	襄	7487
蕣	7292	蚫	7359	蟶	7426	褻	7488
蕘	7293	蛔	7360	蟷	7427	褶	7489

褸	7490	諄	7557	豸	7624	踝	7686
襌	7491	諍	7558	豺	7625	踞	7687
褝	7492	諂	7559	貂	7626	踐	7688
襠	7493	諚	7560	貉	7627	踟	7689
襞	7494	諫	7561	貅	7628	蹂	7690
		諳	7562	貊	7629	踵	7691
襦	7501	諧	7563	貍	7630	踰	7692
襤	7502	諤	7564	貎	7631	踴	7693
襭	7503	諱	7565	貔	7632	蹊	7694
襪	7504	謔	7566	豼	7633		
襯	7505	諠	7567	貘	7634	蹇	7701
襴	7506	諢	7568	戝	7635	蹉	7702
襷	7507	諷	7569	貭	7636	蹌	7703
襾	7508	諞	7570	貪	7637	蹐	7704
覃	7509	諛	7571	貽	7638	蹈	7705
覈	7510	謌	7572	貲	7639	蹙	7706
覊	7511	謇	7573	貳	7640	蹤	7707
覓	7512	謚	7574	貮	7641	蹠	7708
覘	7513	諡	7575	貶	7642	踪	7709
覡	7514	謖	7576	賈	7643	蹣	7710
覩	7515	謐	7577	賁	7644	蹕	7711
覦	7516	謗	7578	賤	7645	蹶	7712
覬	7517	謠	7579	賣	7646	蹲	7713
覯	7518	謳	7580	賚	7647	蹼	7714
覲	7519	鞫	7581	賽	7648	躁	7715
覺	7520	謦	7582	賺	7649	躇	7716
覽	7521	謫	7583	賻	7650	躅	7717
覿	7522	謾	7584	贄	7651	躄	7718
觀	7523	謨	7585	贅	7652	躋	7719
觚	7524	譁	7586	贊	7653	躊	7720
觜	7525	譌	7587	贇	7654	躓	7721
觝	7526	譏	7588	贏	7655	躑	7722
觧	7527	譎	7589	贍	7656	躔	7723
觴	7528	證	7590	贐	7657	躙	7724
觸	7529	譖	7591	齎	7658	躪	7725
訃	7530	譛	7592	贓	7659	躡	7726
訖	7531	譚	7593	賍	7660	躬	7727
訐	7532	譫	7594	贔	7661	躰	7728
訌	7533			贖	7662	軆	7729
訛	7534	譟	7601	赧	7663	躱	7730
訝	7535	譬	7602	赭	7664	躾	7731
訥	7536	譯	7603	赱	7665	軅	7732
訶	7537	譴	7604	赳	7666	軈	7733
詁	7538	譽	7605	趁	7667	軋	7734
詛	7539	讀	7606	趙	7668	軛	7735
詒	7540	讌	7607	跂	7669	軣	7736
詆	7541	讎	7608	趾	7670	軼	7737
詈	7542	讒	7609	趺	7671	軻	7738
詼	7543	讓	7610	跏	7672	軫	7739
詭	7544	讖	7611	跚	7673	軾	7740
詬	7545	讙	7612	跖	7674	輊	7741
詢	7546	讚	7613	跌	7675	輅	7742
誅	7547	谺	7614	跛	7676	輕	7743
誂	7548	豁	7615	跋	7677	輒	7744
誄	7549	谿	7616	跪	7678	輙	7745
誨	7550	豈	7617	跫	7679	輓	7746
誡	7551	豌	7618	跟	7680	輜	7747
誑	7552	豎	7619	跣	7681	輟	7748
誥	7553	豐	7620	跼	7682	輛	7749
誦	7554	豕	7621	踈	7683	輌	7750
誚	7555	豢	7622	踉	7684	輦	7751
誣	7556	豬	7623	跿	7685	輳	7752

輻	7753	邊	7820	銜	7882	鑵	7949
輹	7754	邉	7821	銖	7883	鑷	7950
轅	7755	邏	7822	銓	7884	鑽	7951
轂	7756	邨	7823	銛	7885	鑚	7952
輾	7757	邯	7824	鉚	7886	鑼	7953
轌	7758	邱	7825	鋏	7887	鑾	7954
轉	7759	邵	7826	銹	7888	钁	7955
轆	7760	郢	7827	銷	7889	鑿	7956
轎	7761	郤	7828	鋩	7890	閂	7957
轗	7762	扈	7829	錏	7891	閇	7958
轜	7763	郛	7830	鋺	7892	閊	7959
轢	7764	鄂	7831	鍄	7893	閔	7960
轣	7765	鄒	7832	錮	7894	閖	7961
轤	7766	鄙	7833			閘	7962
辜	7767	鄲	7834	錙	7901	閙	7963
辟	7768	鄰	7835	錢	7902	閠	7964
辣	7769	酊	7836	錚	7903	閨	7965
辭	7770	酖	7837	錣	7904	閧	7966
辯	7771	酘	7838	錺	7905	閭	7967
辷	7772	酣	7839	錵	7906	閼	7968
迚	7773	酥	7840	錻	7907	閻	7969
迥	7774	酩	7841	鍜	7908	閹	7970
迢	7775	酳	7842	鍠	7909	閾	7971
迪	7776	酲	7843	鍼	7910	闊	7972
迯	7777	醋	7844	鍮	7911	濶	7973
邇	7778	醉	7845	鍖	7912	闃	7974
迴	7779	醂	7846	鎰	7913	闍	7975
逅	7780	醢	7847	鎬	7914	闌	7976
迹	7781	醫	7848	鎭	7915	闕	7977
迺	7782	醯	7849	鎔	7916	闔	7978
逑	7783	醪	7850	鎹	7917	闖	7979
逕	7784	醵	7851	鏖	7918	關	7980
逡	7785	醴	7852	鏗	7919	闡	7981
逍	7786	醺	7853	鏨	7920	闥	7982
逞	7787	釀	7854	鏥	7921	闢	7983
逖	7788	釁	7855	鏘	7922	阡	7984
逋	7789	釉	7856	鏃	7923	阨	7985
逧	7790	釋	7857	鏝	7924	阮	7986
逶	7791	釐	7858	鏐	7925	阯	7987
逵	7792	釖	7859	鏈	7926	陂	7988
逹	7793	釟	7860	鏤	7927	陌	7989
迸	7794	釡	7861	鐚	7928	陏	7990
		釛	7862	鐔	7929	陋	7991
遏	7801	釼	7863	鐓	7930	陷	7992
遐	7802	釵	7864	鐃	7931	陜	7993
遑	7803	釶	7865	鐇	7932	陞	7994
遒	7804	鈞	7866	鐐	7933		
逎	7805	釿	7867	鐶	7934	陝	8001
遉	7806	鈔	7868	鐫	7935	陟	8002
逾	7807	鈬	7869	鐵	7936	陦	8003
遖	7808	鈕	7870	鐡	7937	陲	8004
遘	7809	鈑	7871	鐺	7938	陬	8005
遞	7810	鉞	7872	鑁	7939	隍	8006
遨	7811	鉗	7873	鑒	7940	隘	8007
遯	7812	鉅	7874	鑄	7941	隕	8008
遶	7813	鉉	7875	鑛	7942	隗	8009
隨	7814	鉤	7876	鑠	7943	險	8010
遲	7815	鉈	7877	鑢	7944	隧	8011
邂	7816	銕	7878	鑞	7945	隱	8012
遽	7817	鈿	7879	鑪	7946	隲	8013
邁	7818	鉋	7880	鈩	7947	隰	8014
邀	7819	鉐	7881	鑰	7948	隴	8015

隶	8016	韲	8078	駘	8145	鬪	8212
隸	8017	竟	8079	駑	8146	鬮	8213
隹	8018	韶	8080	駭	8147	鬯	8214
雎	8019	韵	8081	駮	8148	鬲	8215
雋	8020	頏	8082	駱	8149	魄	8216
雉	8021	頌	8083	駲	8150	魃	8217
雍	8022	頸	8084	駻	8151	魏	8218
襍	8023	頤	8085	駸	8152	魍	8219
雜	8024	頡	8086	騁	8153	魎	8220
霍	8025	頷	8087	騏	8154	魑	8221
雕	8026	頽	8088	騅	8155	魘	8222
雹	8027	顆	8089	駢	8156	魴	8223
霄	8028	顏	8090	騙	8157	鮓	8224
霆	8029	顋	8091	騫	8158	鮃	8225
霈	8030	顫	8092	騷	8159	鮑	8226
霓	8031	顯	8093	驅	8160	鮖	8227
霎	8032	顰	8094	驂	8161	鮗	8228
霑	8033			驀	8162	鮟	8229
霏	8034	顱	8101	驃	8163	鮠	8230
霖	8035	顴	8102	騾	8164	鮨	8231
霙	8036	顳	8103	驕	8165	鮴	8232
霤	8037	颪	8104	驍	8166	鯀	8233
霪	8038	颯	8105	驛	8167	鯊	8234
霰	8039	颱	8106	驗	8168	鮹	8235
霹	8040	颶	8107	驟	8169	鯆	8236
霽	8041	飄	8108	驢	8170	鯏	8237
霾	8042	飃	8109	驥	8171	鯑	8238
靄	8043	飆	8110	驤	8172	鯒	8239
靆	8044	飩	8111	驩	8173	鯣	8240
靈	8045	飫	8112	驫	8174	鯢	8241
靂	8046	餃	8113	驪	8175	鯤	8242
靉	8047	餉	8114	骭	8176	鯔	8243
靜	8048	餒	8115	骰	8177	鯡	8244
靠	8049	餔	8116	骼	8178	鰺	8245
靤	8050	餘	8117	髀	8179	鯲	8246
靦	8051	餡	8118	髏	8180	鯱	8247
靨	8052	餝	8119	髑	8181	鯰	8248
勒	8053	餞	8120	髓	8182	鰕	8249
靫	8054	餤	8121	體	8183	鰔	8250
靱	8055	餠	8122	髞	8184	鰉	8251
靹	8056	餬	8123	髟	8185	鰓	8252
鞅	8057	餮	8124	髢	8186	鰌	8253
靼	8058	餽	8125	髣	8187	鰆	8254
鞁	8059	餾	8126	髦	8188	鰈	8255
靺	8060	饂	8127	髯	8189	鰒	8256
鞆	8061	饉	8128	髫	8190	鰊	8257
鞋	8062	饅	8129	髮	8191	鰄	8258
鞏	8063	饐	8130	髴	8192	鰮	8259
鞐	8064	饋	8131	髱	8193	鰛	8260
鞜	8065	饑	8132	髷	8194	鰥	8261
鞨	8066	饒	8133			鰤	8262
鞦	8067	饌	8134	髻	8201	鰡	8263
鞣	8068	饕	8135	鬆	8202	鰰	8264
鞳	8069	馗	8136	鬘	8203	鱇	8265
鞴	8070	馘	8137	鬚	8204	鰲	8266
韃	8071	馥	8138	鬟	8205	鱆	8267
韆	8072	馭	8139	鬢	8206	鰾	8268
韈	8073	馮	8140	鬣	8207	鱚	8269
韋	8074	馼	8141	鬥	8208	鱠	8270
韜	8075	駟	8142	鬧	8209	鱧	8271
韭	8076	駛	8143	鬨	8210	鱶	8272
齏	8077	駝	8144	鬩	8211	鱸	8273

鳧	8274	麌	8341	8408	8470
鳬	8275	麒	8342	8409	8471
鳰	8276	麕	8343	8410	8472
鴉	8277	麑	8344	8411	8473
鴈	8278	麝	8345	8412	8474
鳫	8279	麥	8346	8413	8475
鴃	8280	麩	8347	8414	8476
鴆	8281	麸	8348	8415	8477
鴪	8282	麪	8349	8416	8478
鴦	8283	麭	8350	8417	8479
鶯	8284	靡	8351	8418	8480
鴣	8285	黌	8352	8419	8481
鴟	8286	黎	8353	8420	8482
鵄	8287	黏	8354	8421	8483
鴕	8288	黐	8355	8422	8484
鴒	8289	黔	8356	8423	8485
鵁	8290	黜	8357	8424	8486
鴿	8291	點	8358	8425	8487
鴾	8292	黝	8359	8426	8488
鵆	8293	黠	8360	8427	8489
鵈	8294	黥	8361	8428	8490
		黨	8362	8429	8491
鵝	8301	黯	8363	8430	8492
鵞	8302	黴	8364	8431	8493
鵤	8303	黶	8365	8432	8494
鵑	8304	黷	8366	8433	
鵐	8305	黹	8367	8434	
鵙	8306	黻	8368	8435	
鵲	8307	黼	8369	8436	
鶉	8308	黽	8370	8437	
鶇	8309	鼇	8371	8438	
鶫	8310	鼈	8372	8439	
鵯	8311	皷	8373	8440	
鵺	8312	鼕	8374	8441	
鶚	8313	鼡	8375	8442	
鶤	8314	鼬	8376	8443	
鶩	8315	鼾	8377	8444	
鶲	8316	齊	8378	8445	
鷄	8317	齒	8379	8446	
鷁	8318	齔	8380	8447	
鶻	8319	齣	8381	8448	
鶸	8320	齟	8382	8449	
鶺	8321	齠	8383	8450	
鷆	8322	齡	8384	8451	
鷏	8323	齦	8385	8452	
鷂	8324	齧	8386	8453	
鷙	8325	齬	8387	8454	
鷓	8326	齪	8388	8455	
鷸	8327	齷	8389	8456	
鷦	8328	齲	8390	8457	
鷭	8329	齶	8391	8458	
鷯	8330	龕	8392	8459	
鷽	8331	龜	8393	8460	
鸚	8332	龠	8394	8461	
鸛	8333			8462	
鸞	8334	堯	8401	8463	
鹵	8335	槇	8402	8464	
鹹	8336	遙	8403	8465	
鹽	8337	瑤	8404	8466	
麁	8338	凜	8405	8467	
麈	8339	熙	8406	8468	
麋	8340		8407	8469	

登録／設定早見表

親機では次の登録／設定、機能選択が行えます。

親機登録／設定項目一覧表

（登録/機能）を押したあと、ダイヤルボタンを押して登録・設定の項目を選ぶことができます。

（例）「発信元番号」の項目を選ぶには

機能名	機能の説明	参照ページ
1 初期登録		
1 日付・時刻	日付と時刻を登録できます。	26
2 発信元番号	ファクスを送ったときに記録される発信元番号を登録できます。	44
3 発信元名	ファクスを送ったときに記録される発信元名を登録できます。	45
4 回線種別選択	電話回線の種別を設定できます。	34
2 音の設定		
1 着信音（AI-M1000 のとき）	着信音の有無を設定できます。	42
2 コール回数（AI-M1000 のとき）	着信音の回数を設定できます。	68
1 子機音量調整（UX-MF10CL ／ CW のとき）		
1 子機送話音量切替	子機でお話し中に相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変更できます。	148
2 子機受話音量切替	子機でお話し中にこちらに聞こえる相手の方の声の大きさを変更できます。	148
2 親機着信音（UX-MF10CL ／ CW のとき）		
1 親機着信音選択	親機の着信音を設定できます。	43
2 親機着信音量	親機の着信音量を設定できます。	42
3 在宅時コール回数	在宅モード時の着信音の回数を設定できます。	69
4 留守時コール回数	留守モード時の着信音の回数を設定できます。	110
3 FAX ／コピー終了音	ファクス送信やコピー終了後に鳴る終了音を設定できます。	75
4 キータッチ音	ボタンを押したときの「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。	75

機能名		機能の説明	参照ページ
3さ 電話帳（AI-M1000 のとき）			
	1あ 登録	親機の電話帳に登録できます。	47
	2か SD カードから取り込む	メモリーカードから親機へ電話帳データ（vCARD 形式）を取り込むことができます。	56
3さ 電話帳（UX-MF10CL ／ CW のとき）			
	1あ 登録	親機の電話帳に登録できます。	47
	2か 子機転送	親機の電話帳の内容を子機の電話帳にコピーできます。	55
	3さ SD カードから取り込む	メモリーカードから親機へ電話帳データ（vCARD 形式）を取り込むことができます。	56
4た 画面設定			
	1あ バックライト明るさ調整	親機のディスプレイの明るさを調整できます。	22
	2か バックライト点灯時間	親機のディスプレイが消灯するまでの時間を設定できます。	22
5な プリンタメンテナンス			
	1あ インク残量確認	インクの残量を確認することができます。	149
	2か カートリッジクリーニング	インクカートリッジのクリーニングを行います。	149
	3さ プリンタ位置調整	プリントヘッドの位置を調整します。	149
	4た 診断ページプリント	印刷品質の診断ページをプリントします。	150
	5な プリンタリセット	プリンタの設定を初期状態に戻します。	150
6は 着信記録		着信記録を一覧表示します。	98
7ま 詳細設定（AI-M1000 のとき）			
	1あ 着信あり表示	応答できなかった着信があったときに、画面表示でお知らせします。	98
	2か メモリー残量表示	FAX の受信件数、メモリーの残量（%）を表示することができます。	113
	3さ 電話帳以外初期化	親機の登録／設定を初期設定（工場出荷時）に戻すことができます。	177
	4た PC カード書き込み設定	本機に取り付けているメモリーカードに、パソコンからの書き込みを許可する・しないの設定ができます。	78
7ま 留守録再生（UX-MF10CL ／ CW のとき）		留守録音されたメッセージを再生します。	112

機能名	機能の説明	参照ページ
8や リストプリント（AI-M1000 のとき）		
1あ 着信記録リストプリント	記録されている着信記録のリストをプリントします。	98
2か 電話帳リストプリント	親機の電話帳に登録した電話番号や相手名（宛名）のリストをプリントします。	48
8や 詳細設定（UX-MF10CL ／ CW のとき）		
1あ ナンバー・ディスプレイ		
1あ 着信鳴り分け	着信鳴り分けをする・しないの設定ができます。	103
2か 鳴り分け時の着信音	着信鳴り分け時の着信音を設定できます。	104
3さ 非通知お断り	「非通知お断り」をする・しないの設定ができます。	107
4た 公衆電話お断り	「公衆電話お断り」をする・しないの設定ができます。	107
5な 表示圏外お断り	「表示圏外お断り」をする・しないの設定ができます。	107
6は お断り番号設定	「お断り番号」を登録できます。	108
7ま キャッチホン・ディスプレイ	キャッチホン・ディスプレイの利用設定ができます。	95
8や 着信あり表示	応答できなかったり、留守録音される前に切れてしまった着信があったときに、画面表示でお知らせできます。	98
2か 留守録暗証番号		
1あ 登録	外出先からリモート操作をするための暗証番号が登録できます。	114
2か 消去	暗証番号を消去できます。	114
3さ メモリー残量表示	FAX の受信件数、留守録音の件数、メモリーの残量（%）を表示することができます。	113
4た 電話帳以外初期化	親機の登録／設定を初期設定（工場出荷時）に戻すことができます。	177
5な 携帯とくとくダイヤル		
1あ NTT 東日本 0036	事業者識別番号を NTT 東日本（0036）に登録します。※対象は、NTT 東日本サービス提供エリア内のみです。	121
2か NTT 西日本 0039	事業者識別番号を NTT 西日本（0039）に登録します。※対象は、NTT 西日本サービス提供エリア内のみです。	121
3さ その他事業者	NTT 東日本、NTT 西日本以外のその他の事業者識別番号を登録することができます。	121
4た 設定なし	携帯とくとくダイヤル機能の設定解除ができます。	121
6は PC カード書き込み設定	本機に取り付けているメモリーカードに、パソコンからの書き込みを許可する・しないの設定ができます。	78

機能名		機能の説明	参照ページ
9ら リストプリント（UX-MF10CL ／ CW のとき）			
	1あ **着信記録リストプリント**	記録されている着信記録のリストをプリントします。	98
	2か **電話帳リストプリント**	親機の電話帳に登録した電話番号や相手名（宛名）のリストをプリントします。	48

子機機能項目一覧表（UX-MF10CL／CWのみ）

機能ボタンを押したあと、操作できる項目です。

機能名	機能の説明	参照ページ
ヨウケンサイセイ	親機に録音されている用件を再生します。	134
ユウセンヨビダシ	子機に優先呼出を設定します。	123
チャクシンオンリョウ	着信音量を設定します。	117
チャクシンネイロ	着信音を設定します。	117
チャクシンナリワケ	着信の種類ごとに着信音を設定します。	105
チャクシンキロククリア	着信記録をすべて消去します。	101
サイダイヤルクリア	再ダイヤルをすべて消去します。	125
デンワチョウテンソウ	子機に登録されている電話帳を親機に転送します。	132
トケイトウロク	時間を登録します。	119
アラームセッテイ	アラームの時刻、設定／解除を設定します。	136
クイックツウワ	クイック通話の使用を設定／解除します。	137
キータッチトーン	ボタンやマルチファンクションキーの操作音を設定／解除します。	137
マチウケジカン	待ち受け時間「ヒョウジュン」、「チョウジカン」を設定します。	137

さくいん

【アルファベット・数字】

【あ】

【い】

【え】

【お】

【か】

【き】

【く】

【け】

【こ】

【さ】

【し】

【す】

【せ】

【そ】

【ち】

【つ】

【て】

【と】

【な】

【に】

【ね】

【の】

【は】

【ひ】

【ふ】

【へ】

【ほ】

【ま】

【み】

【め】

【も】

【ゆ】

【よ】

【り】

【る】

【ろ】

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
  お買いあげの日から１年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、カラー液晶ファクシミリ複合機の補修用性能部品を製造打切後、７年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（☞207 ～ 208 ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

- こんなときは（☞153 ～ 166 ページ）を調べてください。
  それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　　名：カラー液晶ファクシミリ複合機
形　　　名：AI-M1000／UX-MF10CL／UX-MF10CW
お買いあげ日（年月日）
故 障 の 状 況（できるだけ具体的に）
ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください。）
お　名　前
電 話 番 号
ご訪問希望日

便利メモ　お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　ー

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

長年ご使用のカラー液晶ファクシミリ複合機の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源コードをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・・・ **修理相談センター** へ

● 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・・ **お客様相談センター** へ (☞208 ページ)

修理相談センター

●修理相談センター（沖縄·奄美地区を除く）

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHS でのご利用は･･･	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
○ FAX を送信される場合は･･･････	(FAX)	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄·奄美地区 については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理 および 部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間 ＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄·奄美地区〕は････＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

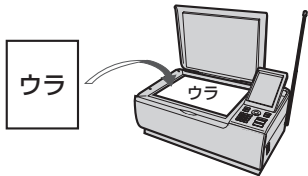
■ 受付時間　＊月曜〜土曜：午前9時〜午後6時　＊日曜・祝日：午前10時〜午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL　043-299-8021	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL　06-6794-8021	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

操作早見表／リモート操作手順カード

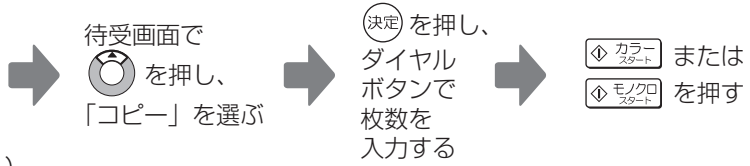
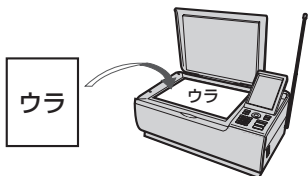
親機の操作

コピーする（☞61ページ）

原稿カバーを開き、コピーしたい原稿をウラ向きにセットする

→ 待受画面で を押し、「コピー」を選ぶ

→ を押し、ダイヤルボタンで枚数を入力する

→

カラースタート または モノクロスタート を押す

ファクスを送信する（☞62ページ）

原稿カバーを開き、送信したい原稿をウラ向きにセットする

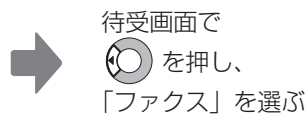
→ 待受画面で を押し、「ファクス」を選ぶ

→ を押し、 で「ファクスを送る」を選ぶ

→ を押し、ダイヤルする

→

カラースタート または モノクロスタート を押す

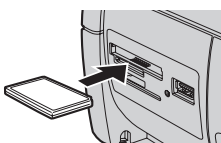
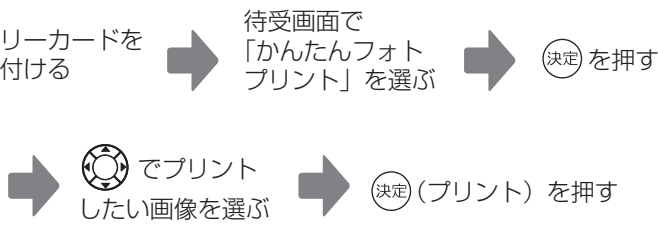
→ （送信）を押す

かんたんフォトプリントで画像をプリントする（☞80ページ）

メモリーカードを取り付ける

→ 待受画面で「かんたんフォトプリント」を選ぶ

→ を押す

→ でプリントしたい画像を選ぶ

→ （プリント）を押す

■外出先から一般録音をリモート操作するには

1. 電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら→ # を押す
3. 応答メッセージが止まったら
   → □□□□（暗証番号）と # を押す
4. 応答メッセージにつづいてリモート操作番号を押す

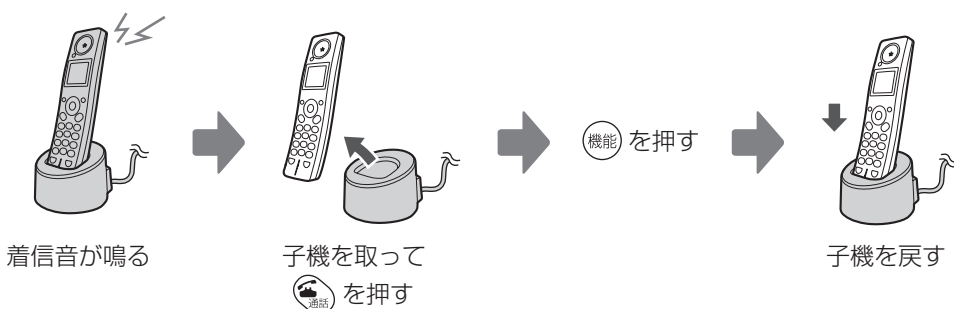
リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

- ●リモート操作には暗証番号を使います。
- ●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。 （ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
- ●詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。

子機の操作（UX-MF10CL／CWのみ）

電話をかける（☞122ページ）

子機を取る → ダイヤルする → 通話を押す → 通話する → 子機を戻す

電話帳を使ってかける　子機を取る → ◎で相手の方を選ぶ → 通話を押す

電話を受ける（☞122ページ）

着信音が鳴る → 子機を取る → 通話を押す → 通話する → 子機を戻す

ファクスを受ける（☞135ページ）

着信音が鳴る → 子機を取って 通話を押す → 機能を押す → 子機を戻す

リモート操作番号

録音内容を聞くには	1 #
早聞きや遅聞きをするには	再生中に 1 #（早聞き）→ 1 #（遅聞き）→ 1 #（元に戻る）
今聞いている録音内容を聞き直すには	再生中に 3 #

今聞いている録音内容の1件前を聞くには	再生中に 3 # 3 #
次の録音内容を聞くには	再生中に 4 #
止めるには	再生中に 5 #
再生済み録音内容を消すには	停止中に 0 1 #
録音内容をすべて消すには	停止中に 0 2 #
留守を設定／解除するには	停止中に 6 #

●製品についてのお問い合わせは‥		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-299-8021**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6794-8021**	FAX **06-6792-5993**
《受付時間》　月～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）		

●修理のご相談は‥	207～208 ページに記載の『**お客様ご相談窓口のご案内**』をご参照ください。

サポート・お問い合わせ	http://www.sharp.co.jp/support/mirakuru/ Q&A情報や各種ドライバ、アップデートソフト、取扱説明書などのダウンロード情報を提供しています。

インターネットをご利用の方は、上記ホームページをご活用ください。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
通信システム事業本部　〒739-0192　東広島市八本松飯田2丁目13番１号
ＩＰ通信事業部

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品がエネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

お客様へ‥‥お買いあげ日、販売店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買いあげ日	年　　月　　日
お買いあげ店名	
	電話　（　　　）　　－

Printed in China
AI-M1000/UX-MF10CL/UX-MF10CW　TINSJ4475SCKB③